

平成 29 年度 香川県学習状況調査
報 告 書

平成 30 年 2 月

香川県教育センター

目 次

はじめに	2
I 調査の概要	3
1 調査の概要	4
2 調査結果の概要と改善の視点	6
II 調査結果（概論）	11
全体的な状況	12
正答数・正答率の分布	14
学習内容の定着（小・中学校）	16
漢字の読み書き、基本の計算、リスニング	18
全問不正解率、平均無解答率	19
類似問題	20
教科の平均正答率と関係が見られた児童生徒質問紙調査	21
同一児童生徒の経年比較からうかがえる児童生徒質問紙調査結果	22
Question 1「学習意欲」	24
Question 2「学習状況」	25
Question 3「言語活動」	26
Question 4「自尊意識等」	27
Question 5「規範意識」	28
Question 6「学校生活」	29
Question 7「家庭学習」	30
Question 8「メディアの利用」	31
III 教科に関する調査結果及び分析	33
国語	34
社会	36
算数・数学	38
理科	40
英語	42
IV 質問紙調査結果（児童生徒質問紙・学校質問紙）	45
1 質問内容一覧・相関	46
2 児童生徒質問紙調査結果	50
(1) 平成 29 年度調査結果一覧	50
(2) 調査結果経年比較	57
3 学校質問紙調査結果	106
(1) 小学校調査結果一覧	106
(2) 中学校調査結果一覧	108
(3) 調査結果経年比較	110

I 調査の概要

II 調査結果（概論）

III 教科に関する
調査結果及び分析

IV 質問紙調査結果
質問内容一覧・相関

IV 児童生徒質問紙調査
調査結果

IV 児童生徒質問紙調査
経年比較

IV 学校質問紙調査
調査結果・経年比較

はじめに

平成 29 年 3 月、小学校学習指導要領、中学校学習指導要領、続いて 4 月に特別支援学校小学部・中学部学習指導要領、さらに 6 月には解説が公示され、全面実施に向けて熱心な教育研究が進められています。

各学校におかれては、自校の課題を洗い出し、国や県の動向を踏まえた研究主題を設定し、様々な角度からの実践、考察を繰り返していることでしょうか。この時、明確な研究課題の設定は、教育実践を焦点化し、具体的な成果による実感をもたらすという意味で重要です。

香川県教育委員会が実施している学力向上モデル校事業の報告書（HP 参照）では、このような課題設定のもと、数値と具体的実践でその成果を示していますので紹介します。

アクティブ・ラーニング研究推進モデル校のある小学校の報告書では、香川県学習状況調査質問紙「学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。」を研究成果の参考となる指標としています。肯定的な回答において、5 月調査が 54.0%であったことから目標値を 65.0%と設定し、11 月には 67.9%となったことで成果を示しています。と同時に、指標の達成に向けた実践として、具体的な場面での取組を簡潔に解説し、写真や子供の表現物を掲載しています。

教育活動の様子や変化を数値で分析するだけでなく、数値では表せない「性質」の部分に着目した分析を加えることで説得力のある教育研究となります。このように定量的研究と定性的研究の両面から成果を検証していくことが、実践する教員にとっても外部への説明においても有効です。

香川県学習状況調査および全国学力・学習状況調査は、国や県の継続した定量的データを示すものです。本報告書では、今年度も興味深い傾向がうかがえます。

例えば、質問紙調査では一般的には学年が上がるにつれて肯定的な回答は低くなりますが、「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。」などは、小 5 から中 2 までほぼ同等の結果となり、中学校での成果と言えるでしょう。（p. 29 参照）このような成果を裏付ける学校での教育実践はいかがでしょうか。学校行事などの運用の工夫で子供たちの意欲につながっていたと考えられることを検証し評価していくことが、次の実践を生み出します。

本報告書には多数の調査結果を掲載しておりますが、香川県教育センターWeb サイトに掲載している活用ツールでは、報告書に示す調査結果を自校のデータと合わせて分析できますので、学校の特徴を把握するために、ぜひ、ご活用ください。

各市町（学校組合）教育委員会や各学校におかれましては、国や県の教育に関する動向を注視したうえで、本調査等の分析結果から課題を把握し、改善に向けて授業像などを全教職員で共有するなど、日々の教育実践の改善に向けた取組を継続的に行い、検証改善サイクルの一層の充実が図られるようお願いいたします。

平成 30 年 2 月

香川県教育センター
所長 藤井 浩史

I 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査の目的 県内の児童生徒の学力や学習状況をきめ細かく把握し、指導方法の工夫・改善に役立てるとともに、児童生徒の理解の程度に基づく個に応じた指導などを実施する契機とする。

(2) 調査の時期 平成 29 年 11 月 1 日（水）～11 月 14 日（火）

(3) 調査の対象 県内公立学校の小学校第 3 学年から中学校第 2 学年までの全ての児童生徒
 ・学 校 数 小学校 166 校、中学校 71 校
 （附属学校及び県立学校を含む）

・児童生徒数 [単位：人]

校種・学年 教科	小学校				中学校	
	第 3 学年	第 4 学年	第 5 学年	第 6 学年	第 1 学年	第 2 学年
国語	8,475	8,433	8,354	8,343	8,331	8,199
社会			8,362	8,351	8,336	8,207
算数・数学	8,474	8,432	8,358	8,336	8,327	8,201
理科			8,366	8,343	8,333	8,211
英語					8,331	8,206

(4) 調査の内容

① 教科に関する調査

- ・ 実施教科
 - 小学校 第 3、4 学年 : 国語、算数 (2 教科)
 - 第 5、6 学年 : 国語、社会、算数、理科 (4 教科)
 - 中学校 第 1、2 学年 : 国語、社会、数学、理科、英語 (5 教科)
- ・ 出題範囲 前学年までに学習した内容及び当該年度前期（4 月～9 月末）に学習した内容
- ・ 問題の質と量

ア 「基礎的・基本的な知識及び技能」や「知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等」に関する学習指導要領に即した問題

イ 1 教科あたり小学校第 3、4 学年については 35 分、第 5、6 学年については 40 分、中学校については 45 分で解答できる量

② 児童生徒質問紙調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習や生活の諸側面等に関する調査を質問紙の形式で実施する。

③ 学校質問紙調査

学校における各種の取組や児童生徒の状況等に関する調査を質問紙の形式で実施する。

(5) 調査結果の活用

香川県教育委員会及び各市町（学校組合）教育委員会や学校は、本調査の目的を達成するため、次のような結果を活用した取組に努めることとする。

- 各学校は、自校で編成・実施している教育課程を評価する資料の一つとして調査結果を活用し、学習指導に係る検証改善サイクルを確立するように努める。
 - ・ 当該年度前期までの学習内容の定着状況を確認、教員が自身の指導を振り返り、指導方法の改善を図るとともに、児童生徒の理解の状況に応じて、発展的な学習や補充的な指導などを行う。
 - ・ 質問紙調査の結果から、児童生徒の状況に応じて「授業規律の確立」「学習意欲と学習に向かう態度の育成」「学習方法の指導」等の取組の推進を図るとともに、児童生徒や保護者に対して、良さやつまずきの状況を説明し、生活や学習の状況について、これまでを振り返り、これからの見通しを持つ機会を設ける。
 - ・ 分析・検証の際にまとめられた成果と課題に基づいて、本年度の年間指導計画や校内指導体制等を見直し、次年度計画を作成する。

- 香川県教育委員会及び各市町（学校組合）教育委員会は、教育施策の成果と課題を把握・検証し、教育施策の改善に努めるとともに、それぞれの役割と責任に応じて、学校における取組等に対して必要な支援を行う。

【児童生徒質問紙調査の質問番号について】

本報告書に記載されている質問番号は、小学校第5学年から中学校第2学年までに行った質問項目の番号である。

なお、小学校第3・4学年に行った質問項目は、児童生徒質問紙質問内容一覧（p46）を参照。

【調査結果の数値について】

表記された数値は、端数処理のため0.1の誤差が生じることがある。

2 調査結果の概要と改善の視点

(1) 調査結果の概要

教科に関する調査

① 平均正答率

- ・ 小学校では、全ての教科において、概ね定着している。(p12)
- ・ 中学校では、理科に課題が見られるものの、全体としては概ね定着している。(p12)

② 調査内容別平均正答率

- ・ 小学校では、「基礎的・基本的な知識・技能」については、国語で課題が見られるものの、全体としては概ね定着している。(p16)
- ・ 中学校では、「基礎的・基本的な知識・技能」については、社会、理科で課題が見られ、また、「思考・判断・表現」については、国語で課題が見られるものの、全体としては概ね定着している。(p17)

③ 観点別平均正答率

- ・ 小学校では、社会の「観察・資料活用の技能」の正答率が他の観点と比較して高い。国語の「読む能力」について、課題が見られる。(p16)
- ・ 中学校では、国語の「話す・聞く能力」の正答率が他の観点と比較して高い。国語の「読む能力」、英語の「外国語表現の能力」について、課題が見られる。(p17)

④ 全問不正解率

- ・ 小学校及び中学校における全問不正解の児童生徒の割合は、昨年度とほぼ同等である。(p19)

⑤ 平均無解答率

- ・ 小学校では、昨年度に比べ、第3学年、第6学年で平均無解答率が高くなっている。(p19)
- ・ 中学校では、昨年度に比べ、第1学年で平均無解答率が高くなっている。(p19)

⑥ 類似問題 (H25～H28 県調査問題)

- ・ 小学校及び中学校の類似問題において、「3ポイント以上上回る」及び「ほぼ同等」の問題数から、学習状況の定着がうかがえる。(p20)

児童生徒質問紙調査

- ・ 「自分には、よいところがあると思いますか」の質問について、肯定的に回答した生徒の割合は、中学校第2学年で63.6% (H28 中2 60.7%)であり、2.9ポイント増加している。(p62)
- ・ 「普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上、通話やメール、インターネットをしている」児童生徒の割合は、小学校第5学年で27.4% (H28 小5 22.2%)、中学校第2学年で55.0% (H28 中2 50.9%)であり、それぞれ5.2ポイント、4.1ポイント増加している。(p31, 74)
- ・ 「普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか」の質問について、肯定的に回答した生徒の割合は、中学校第2学年で82.6% (H28 中2 77.6%)であり、5.0ポイント増加している。(p26, 89)

学校質問紙調査

- ・ 「児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか」の質問について、「よく行っている」と回答した学校の割合は、小学校で64.5% (H28 52.4%)、中学校で63.4% (H28 52.8%)であり、それぞれ12.1ポイント、10.6ポイント増加している。(p112)
- ・ 「保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っていますか」の質問について、「よく行っている」と回答した学校の割合は、小学校で65.1% (H28 61.6%)、中学校で46.5% (H28 37.5%)であり、それぞれ3.5ポイント、9.0ポイント増加している。(p114)

(2) 改善の視点

教科に関する調査については、小・中学校ともに平均正答率や類似問題の正答率等から見て、学習内容は全体として概ね定着していると考えられる。一方で、「基礎的・基本的な知識・技能」については、小学校国語（72.5%）、中学校社会（66.1%）、中学校理科（64.6%）で、「思考・判断・表現」については、中学校国語（58.4%）で課題が見られた。また、観点別に見ると、小学校及び中学校国語の「読む能力」や英語の「外国語表現の能力」で課題が見られた。

これらの課題を改善するため、各学校においては、活用ツール等を用いて県との比較や経年の変化を見ることで、学習内容の定着状況や授業の改善点等を把握し、具体的に取り組むことが必要である。

また、本調査及び全国学力・学習状況調査において課題となっている「学習意欲」「自尊意識等」「言語活動」等についても、学校教育における児童生徒の活躍や成長等を通して改善することが求められる。そのため、カリキュラム・マネジメントの視点から、各学校や学級の課題に応じて年間指導計画等を検討し、保護者や地域の人と連携した効果的な教育課程を編成するとともに、下記に示す「授業づくりの改善」「学びのプロセスの改善」から取り組むことが大切である。

授業づくりの改善

- ・ 授業においては、一単位時間のねらいや学習内容を明確にするとともに、単元を通してどのような力を付けるのかについて、児童生徒と教員が共有する。
- ・ 各教科等の目標や内容、児童生徒の実態を踏まえた教材研究に取り組むとともに、基本的な発問や板書構成、年間指導計画、学習環境の整備等を工夫する。
- ・ 学びの集団としての学級づくりを進めるとともに、特別活動や学校行事等での交流活動を通して協働的な学びが自らの成長を支えていることに気付かせる。

学びのプロセスの改善

① 児童生徒が見通しをもつ授業

- ・ 課題設定の場面では、児童生徒が学びに対して能動的に取り組めるよう、個別の課題と全体の課題を効果的に関連させるとともに、学びへの動機付けにつながる課題意識を高める。
- ・ 学びの目的やゴールを明確に意識できるよう、各教科等の特質に応じて課題解決の方法について共有する場を設定し、児童生徒が主体的に選択できるようにする。

② 児童生徒が探究する授業

- ・ 各教科等の基礎的・基本的な内容について、「教える場面」と「考えさせる場面」を意図的に設定するなど、確実な習得を図る。
- ・ 課題解決に向けて一人で考えたり、他者と交流したりする場を確保するとともに、ペア、グループなど目的に応じた小集団での学びの場を設定する。
- ・ 一人一人の多様な考えを、各自のノートやホワイトボード、タブレット PC 等を活用する学びを通して可視化し、思考を活性化する。
- ・ 問いに対する答の確認だけでなく、「その理由は？」「他の考え方は？」「～の場合は？」のような問い返しを通して、考えを広げたり深めたりする。

③ 児童生徒が振り返る授業

- ・ 予想や仮説について結果をもとに考察する場面を設定し、自分の考えを整理したり、新たな課題に気付いたりできるようにする。
- ・ 振り返りの際に自己評価や相互評価を位置付けるとともに、思考を揺さぶる発問や情報提供をすることで、考え方を見つめ直したり、次の学びへの意識付けを行ったりする。

◆ 「活用ツール」で自校の状況を簡単に分析できる ◆

「活用ツール」を香川県教育センターWeb サイトからダウンロードし、前年度までの自校のデータも含めて読み込ませることで、香川県と自校の状況を経年比較することができる。香川県と比べてどの程度高いか、低いかを経年で視覚的に判断でき、分析考察の一つとすることができる。

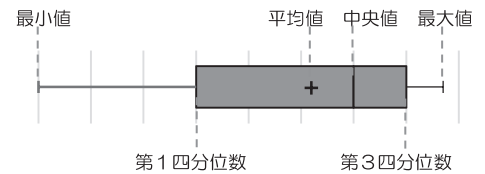
■ 1 教科に関する調査

教科・学年別正答数分布、観点別正答数分布から四分位数を集計し、箱ひげ図を表示することができる。

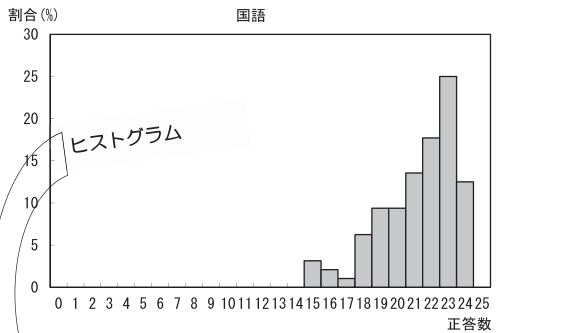
活用ツール版 箱ひげ図の用語

正答数の少ない児童生徒から順に並べ、児童生徒を4つの区間に等分する。箱ひげ図は、その4つの区間を下の図のように箱とひげ（線分、長方形、長方形、線分）で表したものである。平均値だけでは分析しにくい分布のばらつきを比べたり、ヒストグラムを重ねることで分析しにくい推移を表したりするための方法の一つである。

- 最小値 : 正答数最小値の出題問題数に対する割合(%)
- 第1四分位数 : 正答数最小値から総数の4分の1番目の属する正答数の出題問題数に対する割合(%)
- 中央値 : 正答数中央値の出題問題数に対する割合(%)
- 第3四分位数 : 正答数最小値から総数の4分の3番目の属する正答数の出題問題数に対する割合(%)
- 最大値 : 正答数最大値の出題問題数に対する割合(%)
- 平均値 : 平均正答率(%)
- 範囲 : 最大値と最小値との差 (箱ひげ図の端から端までの長さ)
- 四分位範囲 : 第3四分位数と第1四分位数との差 (箱の長さ)



A 小学校 5年生 国語の例



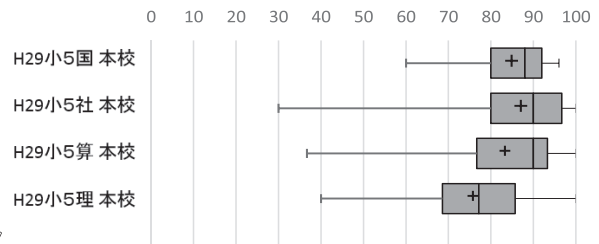
最小値 第1四分位数 平均値 中央値 第3四分位数 最大値

60% 80% 85% 88% 92% 96%

箱ひげ図



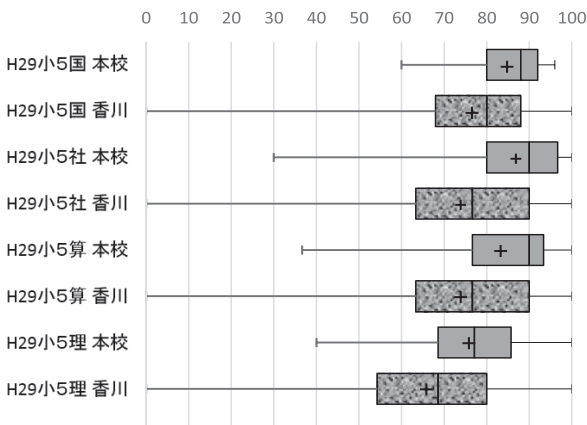
正答数分布四分位(H29 小5)



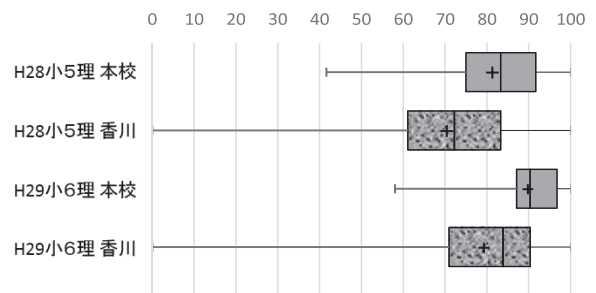
グラフの見方

下のA小学校の例では、5年生の正答数分布について、理科は他の教科に比べ平均値が低く、課題があると考えることもできるが、最小値は社会や算数よりも高く、香川県との比較からも上位と考えられ、課題はないとも考えられる。6年生の正答数分布経年比較については、5年生の時よりも箱の長さが短くなっており、香川県との比較からも向上していると判断できる。

正答数分布四分位(H29 小5)



正答数分布四分位(同一児童H28,H29 理科)



■ 2 児童生徒質問紙に関する調査

児童生徒質問項目の中から、香川で課題とされるものについて重点項目別の集計を行い、各重点項目の全体的な傾向をレーダーチャートに表示することができる。

本年度の香川県重点項目に関する質問項目は、p10の一覧表に示したものである。

重点項目別得点とレーダーチャート表示

※重点項目別集計は、小学校第5学年～中学校第2学年のみ

重点項目別集計とレーダーチャート表示は、次の①～④の手順で行う。

- ① 各質問項目において、肯定的な回答ほど高得点になるように4段階の回答を4点～1点として得点化し、各回答の比率から平均得点を算出し、各質問項目の項目点(1～4点)とする。
- ② ①の方法で算出した香川県と自校の項目点の差を、重点項目別のレーダーチャートに表示する。
- ③ 重点項目に含まれる質問項目の項目点の平均点を、その重点項目の得点とする。
- ④ ③の方法で算出した香川県と自校の重点項目の得点の差を、香川の課題とされる6項目のレーダーチャートに表示する。

【回答別得点例】

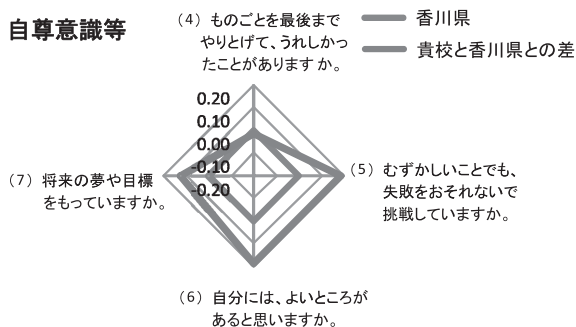
回答1 当てはまる	4点
回答2 どちらかといえば、当てはまる	3点
回答3 どちらかといえば、当てはまらない	2点
回答4 当てはまらない	1点

A 小学校5年生 自尊意識等の例

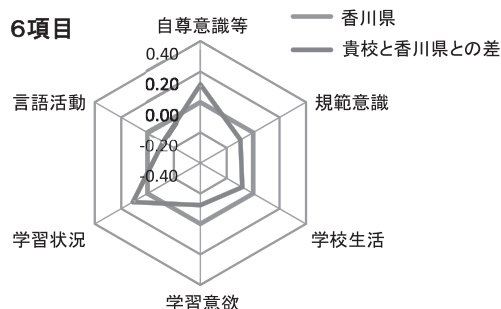
【自尊意識等】における質問項目	自校	香川県	自校と香川県との差
(4)ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことはありますか。	3.58	3.60	-0.02
(5)むずかしいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか。	3.18	3.00	0.18
(6)自分には、よいところがあると思いますか。	3.02	2.83	0.19
(7)将来の夢や目標を持っていますか。	3.12	2.99	0.13
平均得点	3.23	3.11	0.12

*端数処理のため0.01の誤差が生じることがあります

自尊意識等



6項目



【香川県教育センターWebサイトからの「活用ツール」のダウンロード】

① まずは、ここをクリック

② 次に、活用ツールをクリック

香川県重点項目に関する質問項目（全国学力・学習状況調査との関連）

重点項目	Q&A (ページ)	H29 児童生徒質問紙 質問項目	全国 関連	H29	H28	H27	H26	H25
学習意欲	24	23 勉強は好きですか。	(69/71) (78/80)	●	●	●	●	●
		25 授業は楽しいと思いますか。	—	○	○	○	○	
		27 分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。	(82/84)	○	○	○		
学習状況	25	22 授業では、ノートをていねいに書いていますか。	—	●	●	●	●	●
		24 私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。	—	○	○	○	○	●
		28 分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。	—	●	●	●	●	●
		30 授業の中で、目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか。	(61/63)	○	○			
		31 授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。	(62/64)	○	○			
		32 普通の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。	(56/58)	○	○	○	○	○
言語活動	26	21 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	8	○	○	○	○	
		29 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。	(58/60)	○	○	○		
		33 普通の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。	(57/59)	○	○	○	○	○
		34 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していますか。	(60/62)	○	○			
		35 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。	(68/70)	○	○	○		
自尊意識等	27	4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。	4	○	○	○	○	○
		5 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか。	5	○	○	○	○	○
		6 自分には、よいところがあると思いますか。	6	●	●	●	●	●
		7 将来の夢や目標をもっていますか。	10	●	●	●	●	●
規範意識	28	8 学校のきまりを守っていますか。	49/51	●	●	●	●	●
		10 人が困っているときは、進んで助けていますか。	51/53	●	●	●	●	●
		11 近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか。	—	●	●	●	●	●
		12 人の気持ちに分かる人間になりたいと思いますか。	—	○	○	○	○	●
		13 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	52/54	●	●	●	●	●
		14 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	53/55	○	○	○	○	●
学校生活	29	46 学校が好きですか。	(33/35)	○	○	○	○	●
		47 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。	37/39	○	○	○	○	
		48 学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。	—	○	○	○		

※○ … 小5・6年、中1・2年 ● … 小3～6年、中1・2年

※全国学力・学習状況調査と同一の質問項目には、質問番号（全国報告書参照）を、類似の質問項目には質問番号に（ ）を付けて、全国関連の欄に表記している。

【児童生徒質問紙調査の質問番号について】

本報告書に記載されている質問番号は、小学校第5学年から中学校第2学年までに行った質問項目の番号である。

なお、小学校第3・4学年に行った質問項目は、児童生徒質問紙質問内容一覧(p46)を参照。

II 調查結果（概論）

平成 29 年度香川県学習状況調査

全体的な状況

Point

1. 教科に関する調査結果については、小学校は、4教科の平均正答率が73.8%となっており、昨年と比較すると1.2ポイント低くなっている。中学校は、5教科の平均正答率が68.3%となっており、昨年度と比較すると0.3ポイント高くなっている。
2. 児童生徒質問紙の結果については、「規範意識」「学校生活」「学習状況」「言語活動」は学年間の差が小さくなっており、「規範意識」が高く、一方、「自尊意識等」「学習意欲」は、学年が上がるにしたがって減少しており、「学習意欲」が低い状況にある。

1 平成 29 年度教科に関する調査結果：平均正答率

(1) 小学校調査結果

[単位：%]

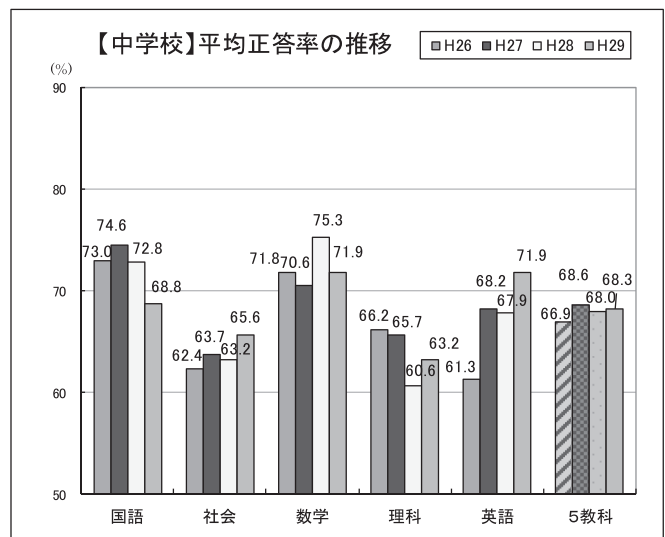
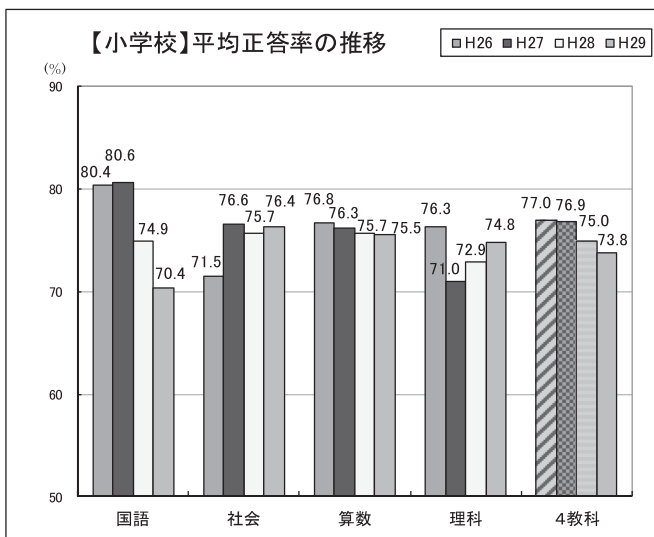
	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
国語	58.7	79.6	70.5	72.8	70.4
社会	—	—	76.2	76.5	76.4
算数	81.6	73.3	77.1	70.1	75.5
理科	—	—	72.8	76.8	74.8
平均	70.1	76.5	74.1	74.0	73.8

(2) 中学校調査結果

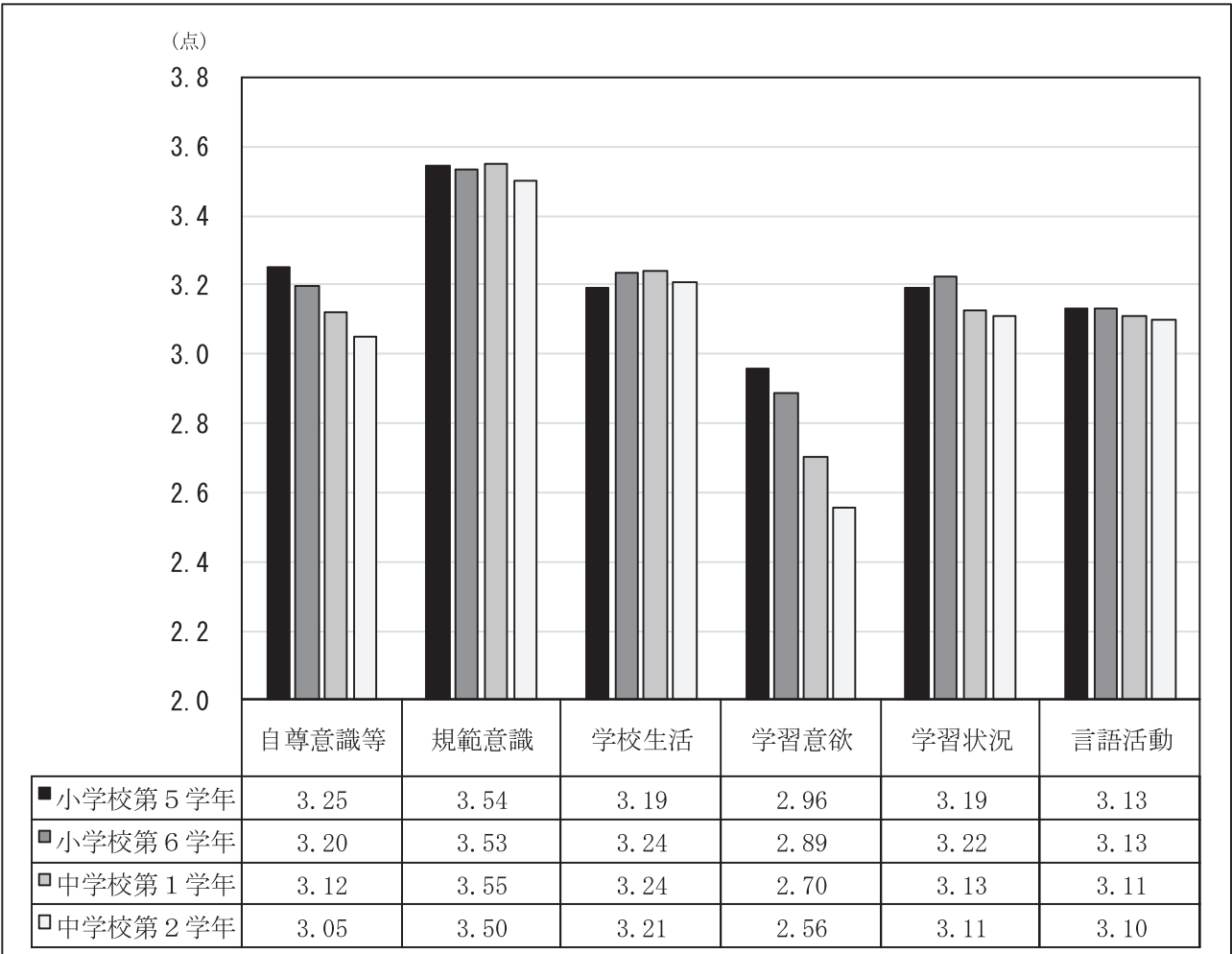
[単位：%]

	第1学年	第2学年	全学年
国語	66.1	71.5	68.8
社会	67.5	63.7	65.6
数学	75.1	68.6	71.9
理科	66.6	59.8	63.2
英語	76.4	67.2	71.9
平均	70.4	66.2	68.3

(3) 平均正答率の推移



2 平成 29 年度児童生徒質問紙調査結果(香川県重点項目 p10 参照)



〔参考〕平成 29 年度全国学力・学習状況調査報告書 (p11)

※ 香川県学習状況調査における重点項目別集計の質問項目と、全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙調査の重点項目別集計で設定している質問項目とは、一部異なる。

小学校調査結果

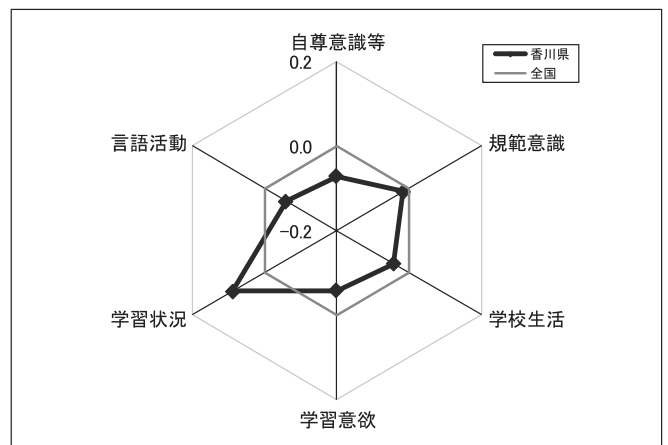
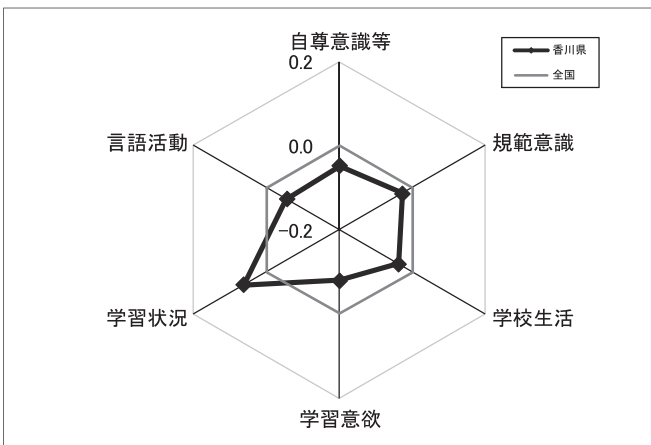
重点項目	自尊意識等	規範意識	学校生活	学習意欲	学習状況	言語活動
県(公立)得点(点)	3.27	3.49	3.32	3.09	3.42	2.89
全国(公立)得点(点)	3.32	3.52	3.36	3.17	3.36	2.95
県と全国の差(点)	-0.05	-0.03	-0.04	-0.08	0.06	-0.06

*端数処理のため0.01の差が生じることがあります

中学校調査結果

重点項目	自尊意識等	規範意識	学校生活	学習意欲	学習状況	言語活動
県(公立)得点(点)	3.05	3.50	3.13	2.92	3.26	2.77
全国(公立)得点(点)	3.12	3.52	3.17	2.97	3.17	2.83
県と全国の差(点)	-0.07	-0.02	-0.04	-0.06	0.09	-0.06

*端数処理のため0.01の誤差が生じることがあります



正答数・正答率の分布

Point 3. 正答率 80%以上の児童生徒の割合は、小学校第5学年の算数、小学校第6学年の社会と理科、中学校第1学年の数学と英語において、50%より高い。

学年	国語	社会	算数・数学
小学校第3学年			
小学校第4学年			
小学校第5学年			
小学校第6学年			
中学校第1学年			
中学校第2学年			

理科		英語		正答率分布																																					
				<p>小学校第3学年</p> <table border="1"> <tr> <th>科目</th> <th>0~20%</th> <th>20~40%</th> <th>40~60%</th> <th>60~80%</th> <th>80~100%</th> </tr> <tr> <td>国語</td> <td>2.9</td> <td>15.6</td> <td>32.5</td> <td>36.3</td> <td>12.7</td> </tr> <tr> <td>算数</td> <td>2.3</td> <td>9.4</td> <td>27.5</td> <td>60.3</td> <td></td> </tr> </table>		科目	0~20%	20~40%	40~60%	60~80%	80~100%	国語	2.9	15.6	32.5	36.3	12.7	算数	2.3	9.4	27.5	60.3																			
				科目	0~20%	20~40%	40~60%	60~80%	80~100%																																
国語	2.9	15.6	32.5	36.3	12.7																																				
算数	2.3	9.4	27.5	60.3																																					
				<p>小学校第4学年</p> <table border="1"> <tr> <th>科目</th> <th>0~20%</th> <th>20~40%</th> <th>40~60%</th> <th>60~80%</th> <th>80~100%</th> </tr> <tr> <td>国語</td> <td>0.8</td> <td>2.7</td> <td>9.7</td> <td>32.1</td> <td>54.7</td> </tr> <tr> <td>算数</td> <td>0.9</td> <td>3.3</td> <td>15.6</td> <td>39.8</td> <td>40.4</td> </tr> </table>		科目	0~20%	20~40%	40~60%	60~80%	80~100%	国語	0.8	2.7	9.7	32.1	54.7	算数	0.9	3.3	15.6	39.8	40.4																		
				科目	0~20%	20~40%	40~60%	60~80%	80~100%																																
国語	0.8	2.7	9.7	32.1	54.7																																				
算数	0.9	3.3	15.6	39.8	40.4																																				
<p>割合 (%)</p> <p>理科</p> <p>正答数</p>				<p>小学校第5学年</p> <table border="1"> <tr> <th>科目</th> <th>0~20%</th> <th>20~40%</th> <th>40~60%</th> <th>60~80%</th> <th>80~100%</th> </tr> <tr> <td>国語</td> <td>0.6</td> <td>5.6</td> <td>19.9</td> <td>42.7</td> <td>31.3</td> </tr> <tr> <td>社会</td> <td>0.8</td> <td>4.2</td> <td>12.0</td> <td>33.4</td> <td>49.6</td> </tr> <tr> <td>算数</td> <td>1.3</td> <td>5.2</td> <td>12.1</td> <td>28.1</td> <td>53.4</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>0.5</td> <td>4.1</td> <td>15.9</td> <td>40.4</td> <td>39.1</td> </tr> </table>		科目	0~20%	20~40%	40~60%	60~80%	80~100%	国語	0.6	5.6	19.9	42.7	31.3	社会	0.8	4.2	12.0	33.4	49.6	算数	1.3	5.2	12.1	28.1	53.4	理科	0.5	4.1	15.9	40.4	39.1						
科目	0~20%			20~40%	40~60%	60~80%	80~100%																																		
国語	0.6	5.6	19.9	42.7	31.3																																				
社会	0.8	4.2	12.0	33.4	49.6																																				
算数	1.3	5.2	12.1	28.1	53.4																																				
理科	0.5	4.1	15.9	40.4	39.1																																				
<p>割合 (%)</p> <p>理科</p> <p>正答数</p>				<p>小学校第6学年</p> <table border="1"> <tr> <th>科目</th> <th>0~20%</th> <th>20~40%</th> <th>40~60%</th> <th>60~80%</th> <th>80~100%</th> </tr> <tr> <td>国語</td> <td>1.3</td> <td>5.9</td> <td>17.6</td> <td>38.4</td> <td>36.8</td> </tr> <tr> <td>社会</td> <td>0.6</td> <td>3.4</td> <td>14.6</td> <td>32.4</td> <td>51.9</td> </tr> <tr> <td>算数</td> <td>2.4</td> <td>8.0</td> <td>16.5</td> <td>34.9</td> <td>38.2</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>0.6</td> <td>2.4</td> <td>10.4</td> <td>33.5</td> <td>53.2</td> </tr> </table>		科目	0~20%	20~40%	40~60%	60~80%	80~100%	国語	1.3	5.9	17.6	38.4	36.8	社会	0.6	3.4	14.6	32.4	51.9	算数	2.4	8.0	16.5	34.9	38.2	理科	0.6	2.4	10.4	33.5	53.2						
科目	0~20%			20~40%	40~60%	60~80%	80~100%																																		
国語	1.3	5.9	17.6	38.4	36.8																																				
社会	0.6	3.4	14.6	32.4	51.9																																				
算数	2.4	8.0	16.5	34.9	38.2																																				
理科	0.6	2.4	10.4	33.5	53.2																																				
<p>割合 (%)</p> <p>理科</p> <p>正答数</p>		<p>割合 (%)</p> <p>英語</p> <p>正答数</p>		<p>中学校第1学年</p> <table border="1"> <tr> <th>科目</th> <th>0~20%</th> <th>20~40%</th> <th>40~60%</th> <th>60~80%</th> <th>80~100%</th> </tr> <tr> <td>国語</td> <td>1.6</td> <td>13.2</td> <td>22.3</td> <td>41.0</td> <td>27.0</td> </tr> <tr> <td>社会</td> <td>2.4</td> <td>8.7</td> <td>21.4</td> <td>34.1</td> <td>33.4</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>3.2</td> <td>7.3</td> <td>11.9</td> <td>26.9</td> <td>50.7</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>2.7</td> <td>8.6</td> <td>21.9</td> <td>43.6</td> <td>23.1</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>0.5</td> <td>15.4</td> <td>15.2</td> <td>26.1</td> <td>52.9</td> </tr> </table>		科目	0~20%	20~40%	40~60%	60~80%	80~100%	国語	1.6	13.2	22.3	41.0	27.0	社会	2.4	8.7	21.4	34.1	33.4	数学	3.2	7.3	11.9	26.9	50.7	理科	2.7	8.6	21.9	43.6	23.1	英語	0.5	15.4	15.2	26.1	52.9
科目	0~20%	20~40%	40~60%	60~80%	80~100%																																				
国語	1.6	13.2	22.3	41.0	27.0																																				
社会	2.4	8.7	21.4	34.1	33.4																																				
数学	3.2	7.3	11.9	26.9	50.7																																				
理科	2.7	8.6	21.9	43.6	23.1																																				
英語	0.5	15.4	15.2	26.1	52.9																																				
<p>割合 (%)</p> <p>理科</p> <p>正答数</p>		<p>割合 (%)</p> <p>英語</p> <p>正答数</p>		<p>中学校第2学年</p> <table border="1"> <tr> <th>科目</th> <th>0~20%</th> <th>20~40%</th> <th>40~60%</th> <th>60~80%</th> <th>80~100%</th> </tr> <tr> <td>国語</td> <td>0.9</td> <td>5.2</td> <td>16.8</td> <td>37.1</td> <td>40.1</td> </tr> <tr> <td>社会</td> <td>2.6</td> <td>11.4</td> <td>24.5</td> <td>36.5</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>4.9</td> <td>9.9</td> <td>17.4</td> <td>26.7</td> <td>41.1</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>4.4</td> <td>17.7</td> <td>28.3</td> <td>33.3</td> <td>16.4</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>3.2</td> <td>11.9</td> <td>20.1</td> <td>32.4</td> <td>32.4</td> </tr> </table>		科目	0~20%	20~40%	40~60%	60~80%	80~100%	国語	0.9	5.2	16.8	37.1	40.1	社会	2.6	11.4	24.5	36.5	25.0	数学	4.9	9.9	17.4	26.7	41.1	理科	4.4	17.7	28.3	33.3	16.4	英語	3.2	11.9	20.1	32.4	32.4
科目	0~20%	20~40%	40~60%	60~80%	80~100%																																				
国語	0.9	5.2	16.8	37.1	40.1																																				
社会	2.6	11.4	24.5	36.5	25.0																																				
数学	4.9	9.9	17.4	26.7	41.1																																				
理科	4.4	17.7	28.3	33.3	16.4																																				
英語	3.2	11.9	20.1	32.4	32.4																																				

平成 29 年度香川県学習状況調査

学習内容の定着【小学校】

Point 4. 小学校において、全体の平均正答率は 73.8%となっており、そのうち、「基礎的・基本的な知識・技能」は 75.4%、「思考・判断・表現」は 69.8%となっている。

1 平均正答率

[単位：%]

	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
国語	58.7	79.6	70.5	72.8	70.4
社会	—	—	76.2	76.5	76.4
算数	81.6	73.3	77.1	70.1	75.5
理科	—	—	72.8	76.8	74.8
平均	70.1	76.5	74.1	74.0	73.8

2 調査内容別平均正答率

[基礎的・基本的な知識・技能]

[単位：%]

	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
国語	58.4	85.3	72.8	73.4	72.5
社会	—	—	76.5	75.6	76.1
算数	84.1	76.8	76.0	75.3	78.1
理科	—	—	72.8	78.0	75.4
全教科					75.4

[思考・判断・表現]

[単位：%]

	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
国語	59.4	69.3	64.9	71.4	66.2
社会	—	—	74.4	79.2	76.8
算数	71.4	63.3	79.5	58.1	68.1
理科	—	—	72.9	73.6	73.2
全教科					69.8

3 観点別平均正答率

[国語]

[単位：%]

観点	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
Ⅱ 話す・聞く能力	—	—	76.1	80.6	78.4
Ⅲ 書く能力	67.2	87.1	66.4	72.9	73.4
Ⅳ 読む能力	38.2	68.8	68.3	75.1	62.5
Ⅴ 言語についての知識・理解・技能	72.5	84.4	70.6	67.6	73.8

[社会]

[単位：%]

観点	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
Ⅱ 社会的な思考・判断・表現	—	—	74.4	79.2	76.8
Ⅲ 観察・資料活用の技能	—	—	74.5	89.6	82.0
Ⅳ 社会的事象についての知識・理解	—	—	77.5	70.9	74.2

[算数]

[単位：%]

観点	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
Ⅱ 数学的な考え方	71.4	63.3	79.5	58.1	68.1
Ⅲ 数量や図形についての技能	84.6	79.7	78.9	78.5	80.4
Ⅳ 数量や図形についての知識・理解	83.5	65.2	64.4	69.5	70.7

[理科]

[単位：%]

観点	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
Ⅱ 科学的な思考・表現	—	—	72.9	73.6	73.2
Ⅲ 観察・実験の技能	—	—	74.0	73.1	73.5
Ⅳ 自然事象についての知識・理解	—	—	72.0	80.9	76.4

学習内容の定着【中学校】

Point 5. 中学校において、全体の平均正答率は 68.3%となっており、そのうち、「基礎的・基本的な知識・技能」は 70.8%、「思考・判断・表現」は 62.5%となっている。

1 平均正答率

[単位：%]

	第1学年	第2学年	全学年
国語	66.1	71.5	68.8
社会	67.5	63.7	65.6
数学	75.1	68.6	71.9
理科	66.6	59.8	63.2
英語	76.4	67.2	71.9
平均	70.4	66.2	68.3

2 調査内容別平均正答率

[基礎的・基本的な知識・技能] [単位：%]

	第1学年	第2学年	全学年
国語	72.7	73.0	72.9
社会	68.6	63.7	66.1
数学	77.3	71.0	74.2
理科	69.9	59.2	64.6
英語	84.7	67.8	76.3
全教科			70.8

[思考・判断・表現] [単位：%]

	第1学年	第2学年	全学年
国語	48.2	68.7	58.4
社会	65.8	63.8	64.8
数学	67.6	55.2	61.5
理科	60.6	61.3	61.0
英語	67.4	66.5	67.0
全教科			62.5

3 観点別平均正答率

[国語]

[単位：%]

観点		第1学年	第2学年	全学年
Ⅱ	話す・聞く能力	92.7	75.5	84.2
Ⅲ	書く能力	55.5	72.2	63.8
Ⅳ	読む能力	51.9	65.0	58.4
Ⅴ	言語についての知識・理解・技能	70.1	74.0	72.0

[社会]

[単位：%]

観点		第1学年	第2学年	全学年
Ⅱ	社会的な思考・判断・表現	65.8	61.8	63.8
Ⅲ	資料活用の技能	63.2	66.2	64.7
Ⅳ	社会的事象についての知識・理解	75.5	63.9	69.7

[数学]

[単位：%]

観点		第1学年	第2学年	全学年
Ⅱ	数学的な見方や考え方	67.6	55.2	61.5
Ⅲ	数学的な技能	78.7	73.8	76.3
Ⅳ	数量や図形などについての知識・理解	71.4	68.5	69.9

[理科]

[単位：%]

観点		第1学年	第2学年	全学年
Ⅱ	科学的な思考・表現	60.6	61.3	61.0
Ⅲ	観察・実験の技能	63.0	59.8	61.5
Ⅳ	自然事象についての知識・理解	71.2	59.1	65.2

[英語]

[単位：%]

観点		第1学年	第2学年	全学年
Ⅱ	外国語表現の能力	57.4	62.4	59.9
Ⅲ	外国語理解の能力	86.4	74.1	80.3
Ⅳ	言語や文化についての知識・理解	68.9	62.0	65.5

平成 29 年度香川県学習状況調査
漢字の読み書き、基本の計算、リスニング

Point 6. 小・中学校ともに、「漢字の読み書き」の正答率は 70%強、「基本の計算」は 80%強、中学校の「英語のリスニング」は 85.5%となっている。

1 全体的な傾向

[単位：%]

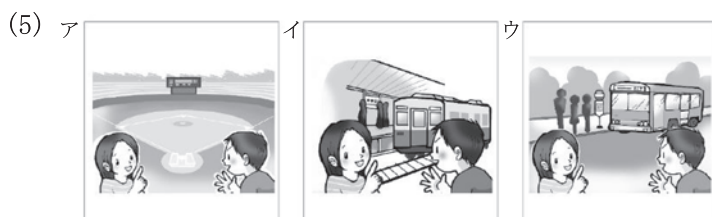
	漢字の読み書き	基本の計算	英語のリスニング
小学校	72.3	82.9	—
中学校	73.5	82.2	85.5

2 課題がうかがわれる設問（抜粋）

学年・教科	問題番号	問題	正答	正答率(%)
小3国	□	(一)② でんちを買う (書き)	電池	34.6
小5国	□	(二)① 小さなまごむすめの手を引く (書き)	孫	57.6
小5国	□	(二)② 文章をようやくする (書き)	要約	54.5
小6国	□	(一)② けがの功名 (読み)	こうみょう	33.2
小6国	□	(二)③ ざいさんを残す (書き)	財産	48.6
中1国	□	(一)③ 自分の感情を抑制する (読み)	よくせい	42.3
中1国	□	(二)② 友達を自分の家にショウタイする (書き)	招待	54.5
中2国	□	(二)③ 子ども用の席をモウける (書き)	設	50.5
中2英	1	リスニング※1	イ	58.5
中2英	3	リスニング※2	ウ→(ア)→イ→エ	39.9
中2英	4	リスニング	250	59.3

※1

1 (1)～(5)のそれぞれの対話の内容についての質問の答えとして、最も適切なものをア～ウの中から一つずつ選び、その記号を書きなさい。英文は2回ずつ言います。



※2

3 シンジとケイトが、先週の日曜日に行ったことについて英語で話をしています。その内容を聞いて、次のア～エの絵を、シンジが日曜日に行った順番に並べかえなさい。英文は2回ずつ言います。



() → ア → () → ()

全問不正解率、平均無解答率

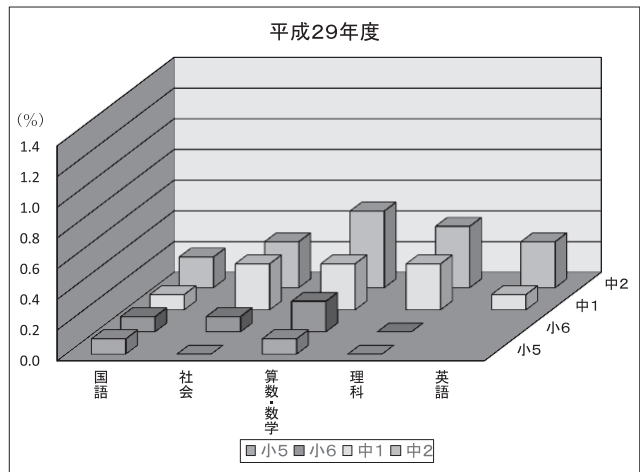
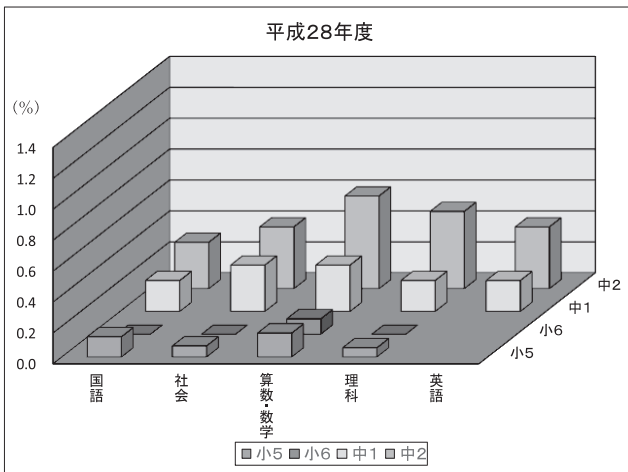


- Point 7. 小・中学校における全問不正解の児童生徒の割合は、昨年度とほぼ同等である。中学校第2学年では、全教科において、昨年度より全問不正解率が低くなった。
8. 小学校第3学年と第6学年、中学校第1学年で、昨年度より平均無解答率が高くなっている。また、中学校第2学年では、数学の平均無解答率が高い。

1 全問不正解率

[単位：％ (H28 との差：pt)]

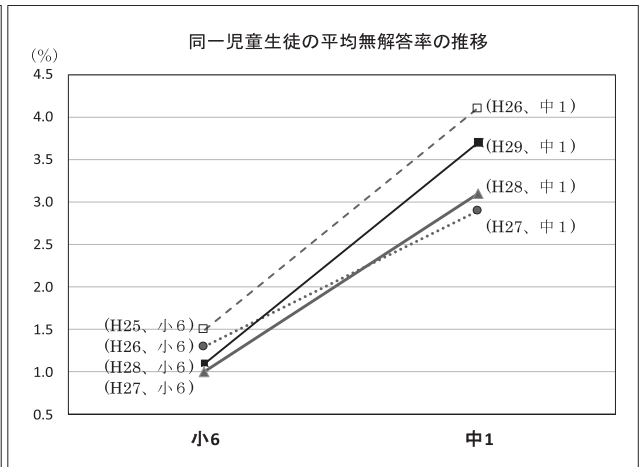
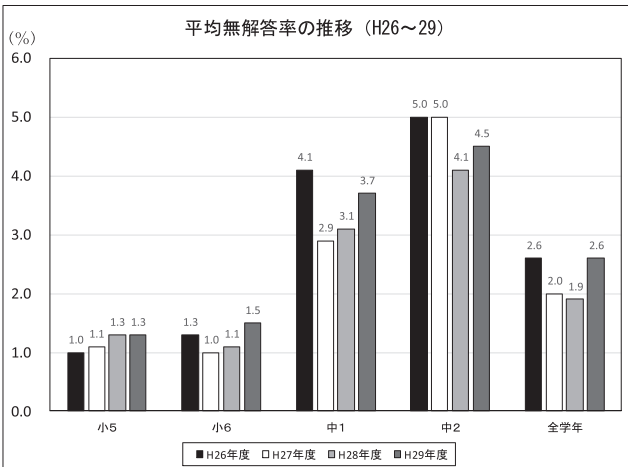
	小学校3年	小学校4年	小学校5年	小学校6年	中学校1年	中学校2年
国語	0.2(-0.2)	0.2(+0.2)	0.1(±0.0)	0.1(+0.1)	0.1(±0.0)	0.2(-0.1)
社会			0.0(±0.0)	0.1(±0.0)	0.3(±0.0)	0.3(-0.1)
算数・数学	0.1(±0.0)	0.1(±0.0)	0.1(±0.0)	0.2(±0.0)	0.3(±0.0)	0.5(-0.1)
理科			0.0(±0.0)	0.0(±0.0)	0.3(+0.1)	0.4(-0.1)
英語					0.1(±0.0)	0.3(-0.1)
平均	0.1(-0.1)	0.1(+0.1)	0.1(±0.0)	0.1(±0.0)	0.2(±0.0)	0.3(-0.1)



2 平均無解答率

[単位：％ (H28 との差：pt)]

	小学校3年	小学校4年	小学校5年	小学校6年	中学校1年	中学校2年
国語	2.8(+1.5)	0.9(-0.4)	2.2(+0.7)	2.0(+0.6)	4.5(+1.8)	4.3(-0.1)
社会			0.8(-0.2)	1.4(+0.5)	3.3(-0.3)	4.3(+0.2)
算数・数学	0.8(-0.1)	1.1(+0.4)	1.0(-0.3)	1.5(±0.0)	3.2(+0.6)	5.1(+1.5)
理科			1.0(-0.3)	1.3(+0.8)	4.5(+1.2)	4.5(+0.4)
英語					3.0(-0.4)	4.1(-0.1)
平均	1.8(+0.7)	1.0(±0.0)	1.3(±0.0)	1.5(+0.5)	3.7(+0.6)	4.5(+0.4)



平成 29 年度香川県学習状況調査

類似問題

Point

9. 類似問題正答率では、「3ポイント以上上回る」「ほぼ同等」の問題数を合わせた割合が、小学校では80.8%、中学校では78.8%となっており、学習状況の定着がうかがえる。また、小・中学校ともに、昨年度より類似問題正答率が高くなった。

1 類似問題数 (H25～H28 県調査問題との比較)

① 小学校

[単位：問]

	5年	6年	計	
国語	4	5	9	
社会	16	7	23	
算数	19	8	27	
理科	5	9	14	
計	44	29	73	
3pt 上	23	17	40	54.8%
ほぼ同等	12	7	19	26.0%
3pt 下	9	5	14	19.2%

② 中学校

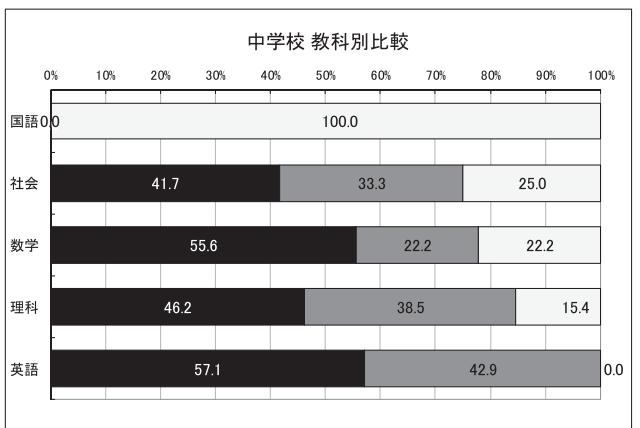
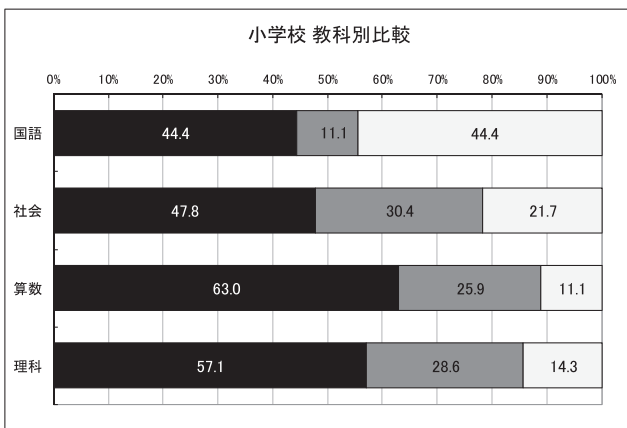
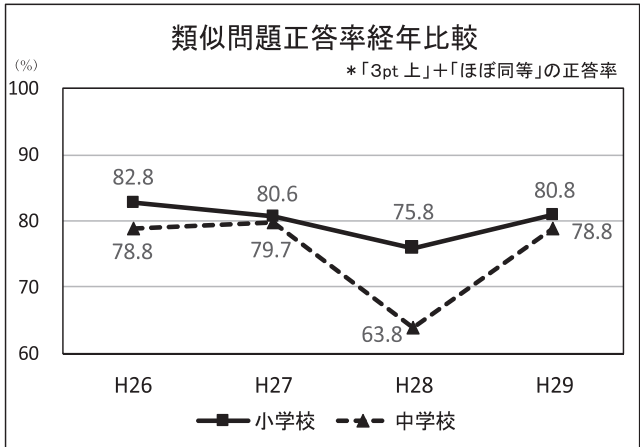
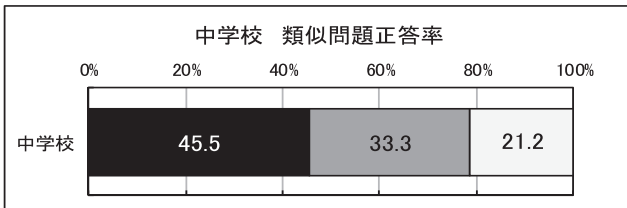
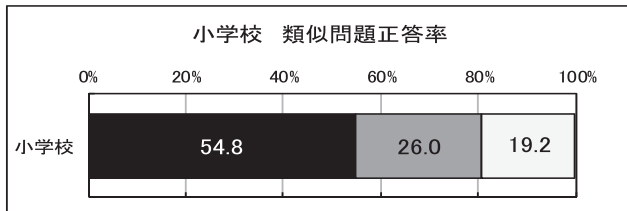
[単位：問]

	1年	2年	計	
国語	0	1	1	
社会	19	17	36	
数学	5	4	9	
理科	7	6	13	
英語	3	4	7	
計	34	32	66	
3pt 上	18	12	30	45.5%
ほぼ同等	9	13	22	33.3%
3pt 下	7	7	14	21.2%

※H29年度とH25～28年度の正答率を比較し、3pt以上上回っているものは「3pt上」とし、3pt以上下回るものは「3pt下」とする。差が3pt未満のものは、「ほぼ同等」とした。

2 類似問題正答率比較 (H29 と H25～H28)

■ … 3ポイント上 ■ … ほぼ同等 □ … 3ポイント下



平成29年度香川県学習状況調査

教科の平均正答率と関係が見られた児童生徒質問紙調査

児童生徒質問紙調査結果の回答別全教科平均正答率が、全ての学年で「回答1>回答2>回答3>回答4」の関係が見られたものを取り上げた。

[pt : 回答1－回答4] ※質問番号26は回答1－回答5

質問番号	質問項目	小5	小6	中1	中2
1	朝食を毎日食べていますか。	15.4	19.6	15.6	18.6
2	家の人（兄弟姉妹は含みません。）と学校でのできごとについて話をしていますか。	12.3	12.5	15.6	13.8
4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。	13.9	12.7	15.3	13.7
8	学校のきまりを守っていますか。	17.2	18.2	23.8	28.6
9	係や委員の仕事など、自分の役割をきちんと果たしていますか。	22.6	22.6	27.7	25.0
12	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。	13.5	13.2	17.0	11.7
13	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	14.8	8.7	15.3	10.5
14	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	14.7	16.1	18.6	15.4
15	新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか。	11.6	15.2	15.3	15.3
21	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	14.9	14.3	17.2	22.5
22	授業では、ノートをていねいに書いていますか。	10.0	11.2	17.1	16.3
23	勉強は好きですか。	12.7	15.1	15.3	15.9
24	私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。	11.2	12.2	22.1	20.4
25	授業は楽しいと思いますか。	11.2	12.8	15.4	12.9
26	授業の内容がどの程度分かりますか。	29.0	33.6	37.7	39.7
27	分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。	19.9	22.7	25.8	29.3
28	分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。	7.9	12.6	20.0	20.9
29	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。	13.5	15.0	17.9	17.9
30	授業の中で、目標(めあて・ねらい)が示されていると思いますか。	15.3	23.1	21.7	17.6
31	授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。	11.0	13.5	8.2	7.6
32	普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。	17.3	21.1	21.5	23.6
33	普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。	13.2	14.6	17.9	17.3
34	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していますか。	11.0	15.1	16.5	18.2
35	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。	12.9	18.5	21.5	20.6
36	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	7.9	10.9	12.4	10.7
37	家で学校の宿題をしていますか。	15.8	23.2	23.9	19.3
39	家で学校の授業の復習をしていますか。	9.8	11.8	15.0	15.0
40	テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。	10.1	12.2	19.0	18.1
43	読書は好きですか。	9.9	11.7	12.4	11.5
46	学校が好きですか。	9.4	9.5	12.5	9.7
47	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。	7.7	9.7	10.7	11.0
48	学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。	9.9	12.1	14.1	11.6

※児童生徒質問紙調査結果 (p57～104) の「回答別全教科平均正答率」グラフ参照

平成29年度香川県学習状況調査

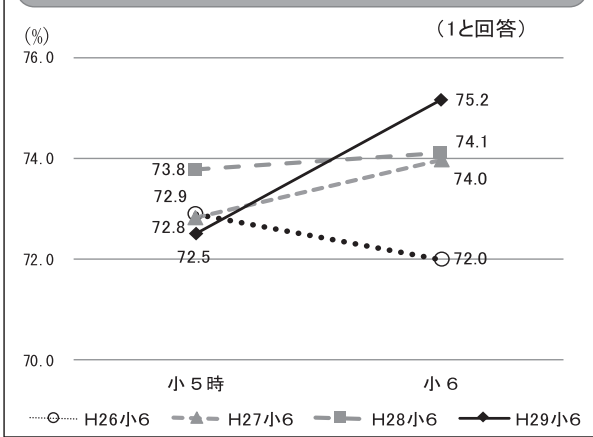
同一児童生徒の経年比較からうかがえる児童生徒質問紙調査結果

肯定的回答の割合は、学年が進むにつれて減少するものが多いが、増加した質問項目についてまとめた。昨年度までの同一児童生徒の経年変化と比較して、児童生徒主体の授業や友達と話し合いながら問題解決をする授業へと、小・中学校ともに授業改善に取り組んでいることがうかがえる。

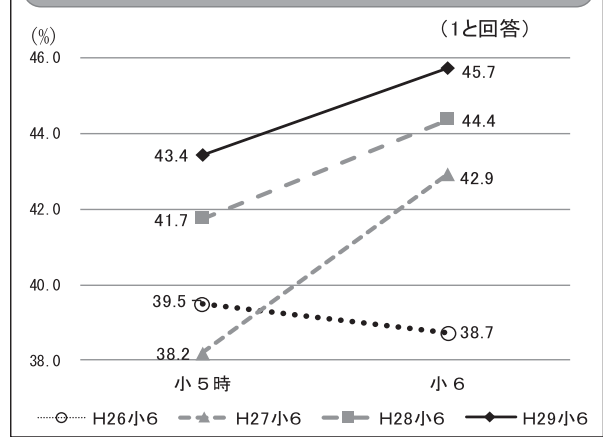
1 小5 (H28) から小6 (H29) に肯定的回答の割合が増加した質問項目

番号	質問項目	回答1のみ (%)		H29-H28 差 (pt)	回答1+2 (%)		H29-H28 差 (pt)
		H28 小5	H29 小6		H28 小5	H29 小6	
32	普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。	45.4	53.2	7.7	79.9	86.6	6.6
48	学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。	32.8	36.1	3.3	70.5	75.3	4.8
30	授業の中で、目標(めあて・ねらい)が示されていると思いますか。	56.8	62.7	5.8	87.6	90.6	2.9
29	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。	34.0	36.6	2.5	78.2	80.9	2.7
35	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。	32.9	33.1	0.2	73.1	75.7	2.6
31	授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。	39.1	41.6	2.5	75.3	77.7	2.5
22	授業では、ノートをしていねいに書いていますか。	35.5	39.3	3.8	72.1	74.5	2.4
15	新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか。	34.5	37.0	2.5	76.5	78.7	2.3
33	普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。	43.4	45.7	2.3	83.3	85.2	1.8
28	分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。	46.1	43.8	-2.3	79.1	80.9	1.7
39	家で学校の授業の復習をしていますか。	32.8	35.5	2.7	61.4	63.1	1.7
2	家の人(兄弟姉妹は含まない)と学校でのできごとについて話をしていますか。	49.2	50.3	1.1	78.2	79.9	1.7
26	授業の内容がどの程度分かりますか。	31.3	30.5	-0.8	73.1	74.7	1.7
21	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	50.4	50.3	-0.1	92.3	93.7	1.4
47	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。	58.5	61.0	2.5	85.5	86.8	1.4
14	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	72.5	75.2	2.7	93.7	95.0	1.3
8	学校のきまりを守っていますか。	36.9	39.6	2.7	88.7	89.8	1.0
4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。	68.6	70.5	1.9	91.5	92.5	1.0
11	近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか。	63.4	64.0	0.6	89.0	89.9	0.9
46	学校が好きですか。	45.8	46.1	0.3	82.2	83.0	0.8
10	人が困っているときは、進んで助けていますか。	37.8	37.5	-0.3	84.8	85.5	0.7
12	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。	74.4	74.3	-0.1	93.3	93.9	0.6
6	自分には、よいところがあると思いますか。	35.5	33.0	-2.5	69.3	69.6	0.3
37	家で学校の宿題をしていますか。	77.7	78.6	0.9	93.1	93.3	0.2
9	係や委員の仕事など、自分の役割はきちんと果たしていますか。	67.9	64.4	-3.5	95.0	95.2	0.2
13	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	84.8	84.9	0.1	97.4	97.4	0.1

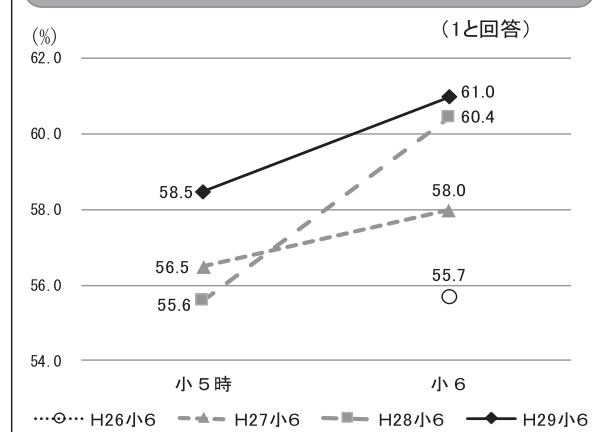
14 人の役に立つ人間になりたい



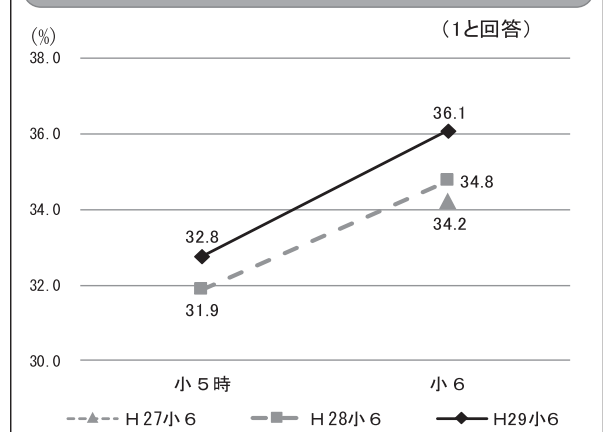
33 話し合う活動をよく行っている



47 やり遂げて、うれしかったことがある



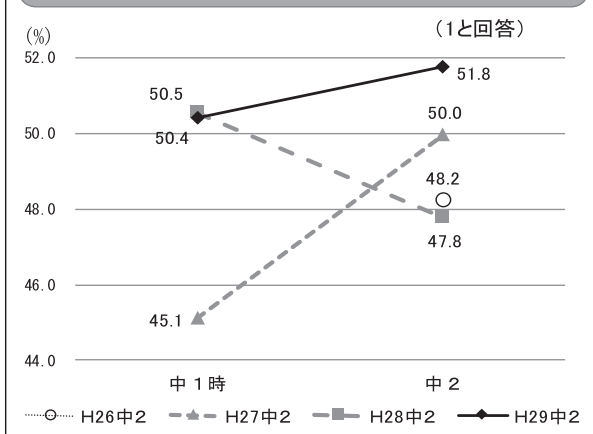
48 学級で安心して自分の意見を言える



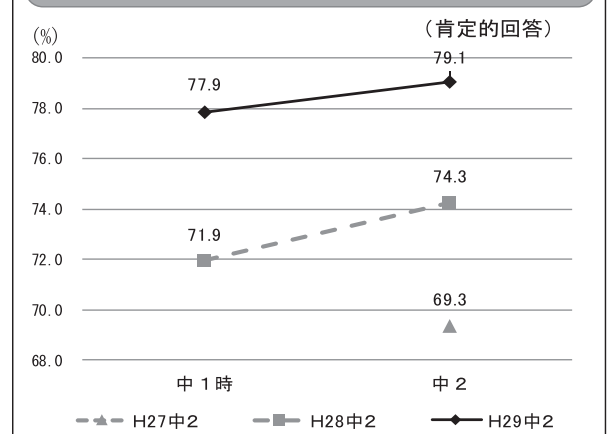
2 中1 (H28) から中2 (H29) に肯定的回答の割合が増加した質問項目

番号	質問項目	回答1のみ (%)		H29-H28 差 (pt)	回答1+2 (%)		H29-H28 差 (pt)
		H28 中1	H29 中2		H28 中1	H29 中2	
32	普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。	45.2	44.9	-0.2	83.7	86.4	2.7
48	学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。	36.9	37.8	1.0	77.0	79.2	2.2
34	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していますか。	19.5	19.3	-0.1	60.2	61.8	1.5
33	普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。	38.0	38.7	0.7	81.2	82.6	1.4
22	授業では、ノートをていねいに書いていますか。	47.8	48.7	0.9	81.4	82.6	1.2
29	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。	31.5	33.7	2.2	77.9	79.1	1.2
43	読書は好きですか。	42.6	43.2	0.6	71.8	72.8	1.0
30	授業の中で、目標(めあて・ねらい)が示されていると思いますか。	47.3	46.8	-0.5	85.7	86.5	0.8
21	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	50.4	51.8	1.4	93.7	94.3	0.6
8	学校のきまりを守っていますか。	46.8	51.8	5.0	93.8	94.4	0.6
24	私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。	26.8	27.0	0.2	79.3	79.8	0.6
14	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	71.7	72.7	1.0	94.3	94.8	0.5

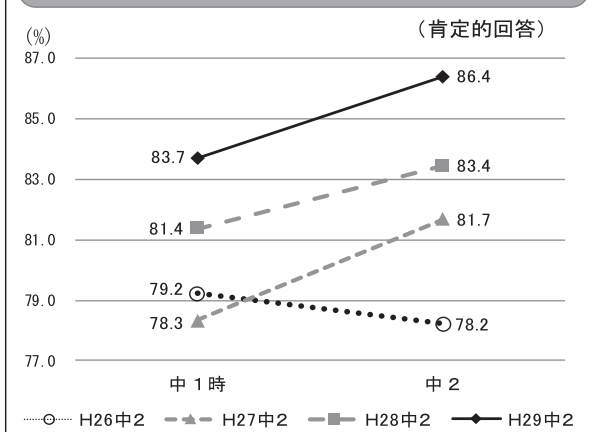
21 友達の話や意見を最後まで聞く



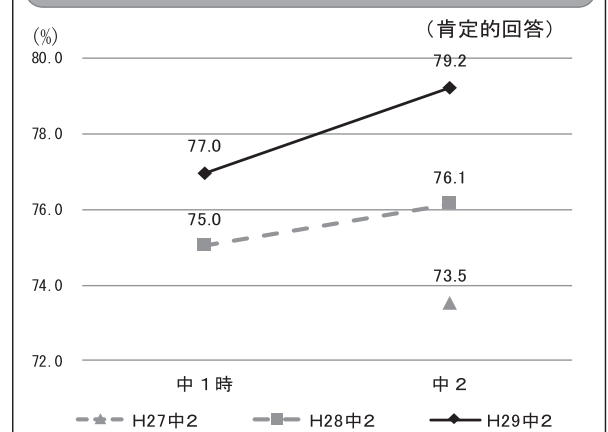
29 課題を立て、解決に向けて話し合う



32 自分の考えを発表する機会がある



48 学級で安心して自分の意見を言える



Question
1
学習意欲

平成 29 年度全国学力・学習状況調査で、全国と比較して課題が見られた
「学習意欲」にかかわる質問紙調査結果はどうか。

Answer

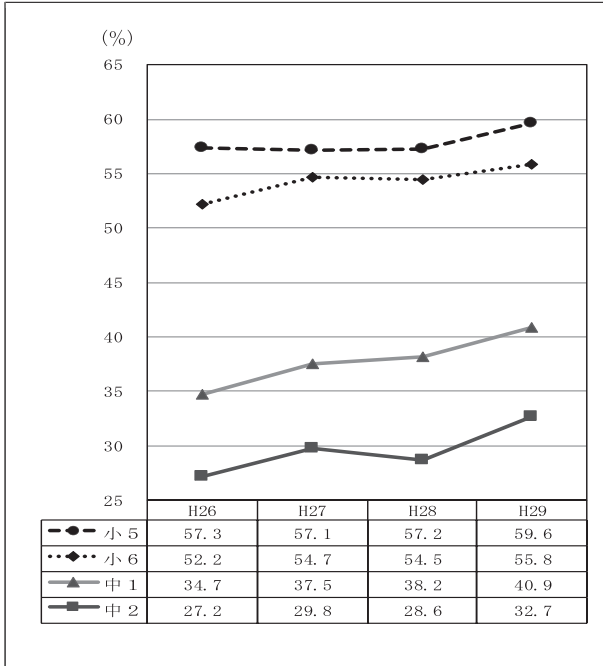
- ・「勉強は好き」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、全ての学年で昨年度の同学年と比較すると高くなっている。特に中学校第2学年で、大きく改善している。
- ・「分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいる」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに昨年度と比較すると高くなっている。

◇23 勉強は好きですか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

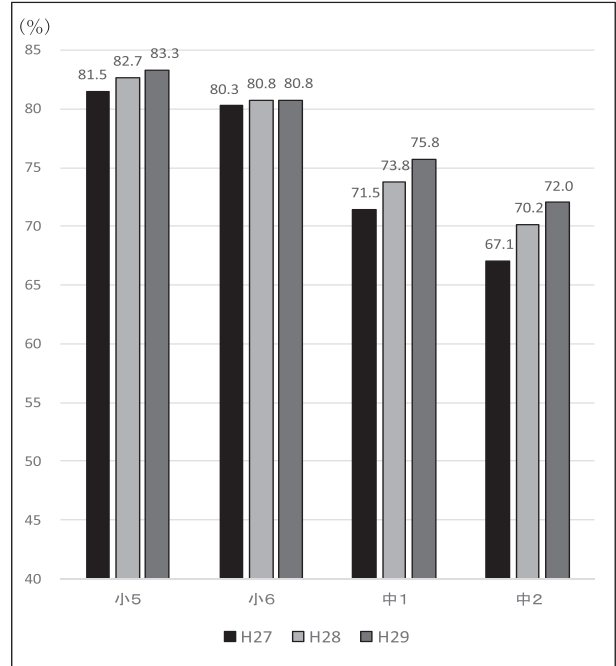
※「好き」+「どちらかといえば好き」と回答



◇27 分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。

【児童生徒質問紙】

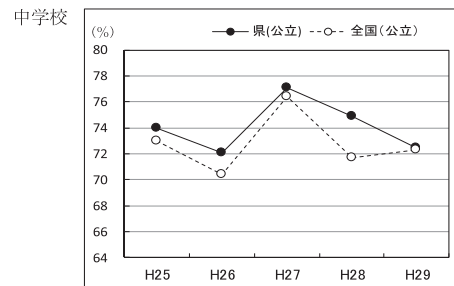
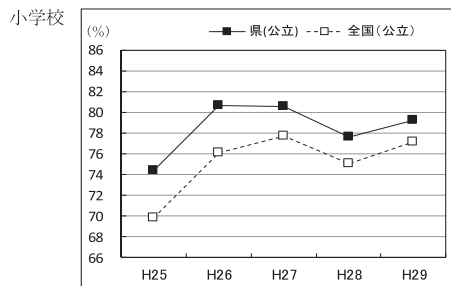
※「取り組んでいる」+「どちらかといえば取り組んでいる」と回答



【参考】全国学力・学習状況調査結果（H29）

□77/79 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありました。どのように解答しましたか。【児童生徒質問紙】

「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」と回答した児童生徒の割合の推移

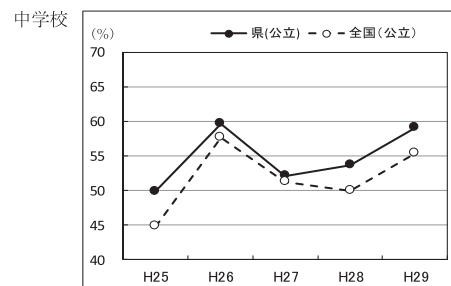
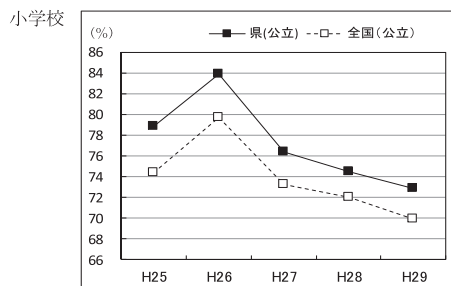


□88 今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。どのように解答しましたか。

□90 今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。最後まで解答を書こうと努力しましたか。

【児童生徒質問紙】

「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」と回答した児童生徒の割合の推移



Question
2
学習状況

平成 29 年度全国学力・学習状況調査で改善が見られた「学習状況」にか
かわる質問紙調査結果はどうか。

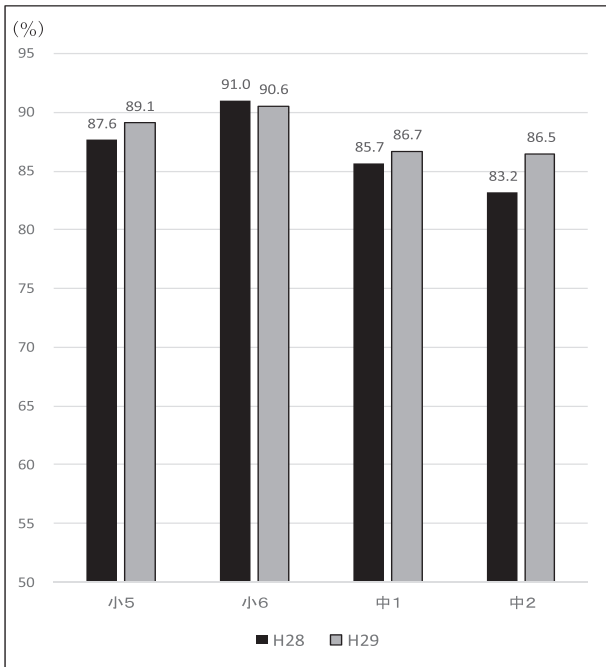
Answer

- ・「授業の中で、目標（めあて・ねらい）が示されていると思う」と肯定的に回答した児童生徒の割合は全ての学年で高く、小・中学校ともに授業の中で目標が示されることが増えていることがうかがえる。
- ・「普通の授業では、自分の考えを发表する機会が与えられていると思う」と回答した児童生徒の割合は、小学校第6学年以外は、昨年度と比較すると高くなっている。

◇30 授業の中で、目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか。

【児童生徒質問紙】

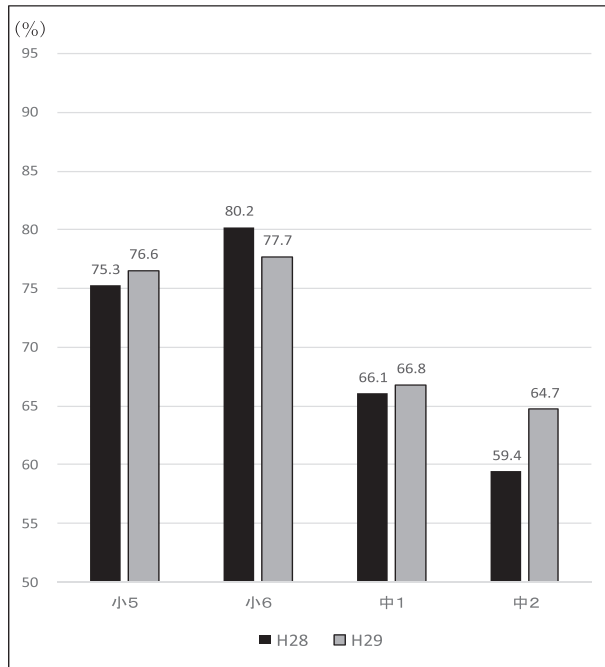
※「思う」+「どちらかといえば思う」と回答



◇31 授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。

【児童生徒質問紙】

※「思う」+「どちらかといえば思う」と回答

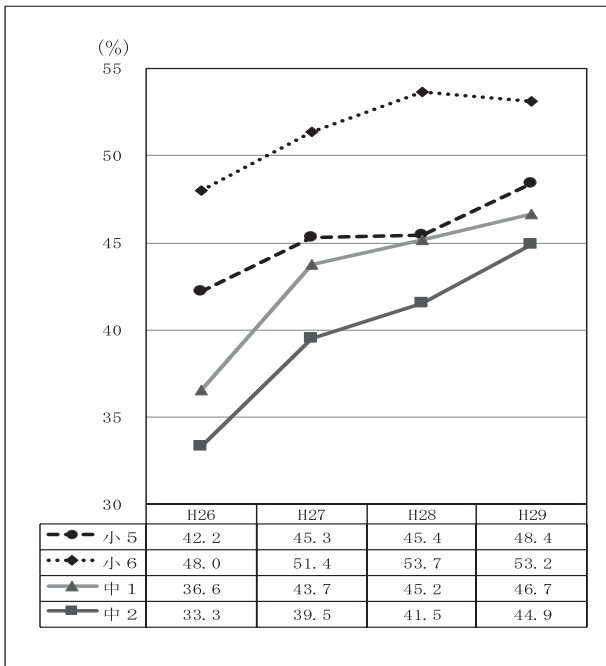


◇32 普通の授業では、自分の考えを发表する機会が与えられていると思いますか。

【児童生徒質問紙】

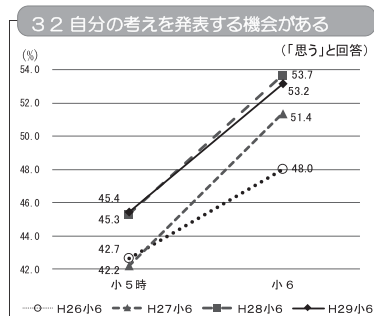
■同学年児童生徒経年比較

※「思う」と回答



Column

■同一児童生徒経年比較



◆聞いてくれることをうれしいと感じる授業に◆

「普通の授業では、自分の考えを发表する機会が与えられていると思いますか」の質問項目について、「思う」と回答した同一児童の経年変化を見ると、第5学年から第6学年で大きな改善が見られ、学年が進んでも、发表する機会が多くなっていると感じていることがうかがえます。発言を取り上げ、学級みんなのものとする事で「発言すると授業が楽しい！聞いてくれるとうれしい！」と児童生徒が感じる授業にすることが大切です。（さぬきの授業基礎・基本〔改訂版〕P8,9 参照）

Question
3
言語活動

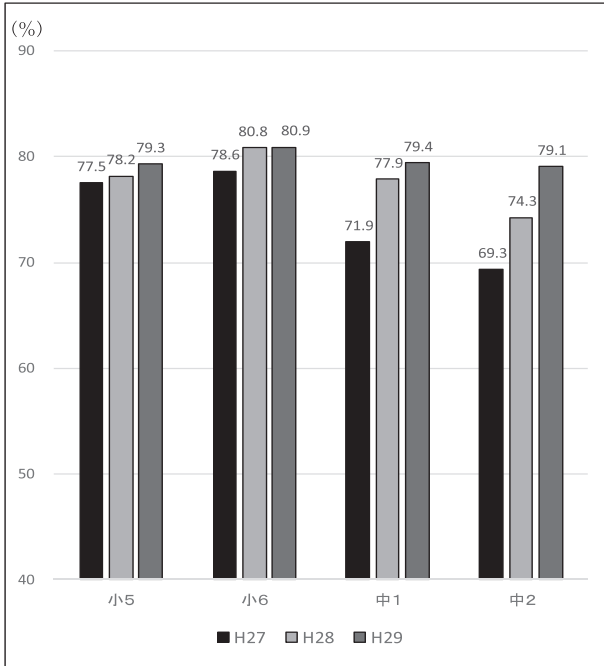
平成 29 年度全国学力・学習状況調査で、全国と比較して課題が見られた
「言語活動」にかかわる質問紙調査結果はどうか。

Answer

- ・「言語活動」に関する4つの質問項目について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、いずれも、小・中学校ともに増加している。特に中学校において伸びている。
- ・中学校第2学年において、「授業では、話し合う活動をよく行っていると思う」と肯定的に回答した生徒の割合は、平成26年度から17.9ポイント向上した。

◇29 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。
【児童生徒質問紙】

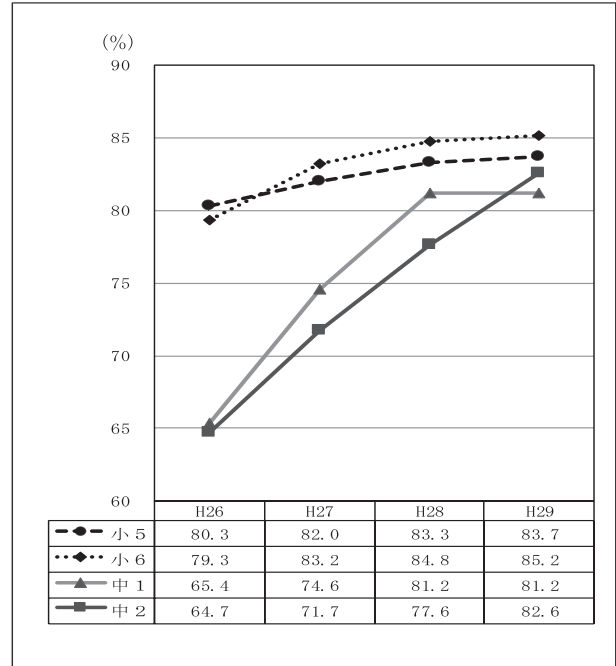
※「取り組んでいる」+「どちらかといえば取り組んでいる」と回答



◇33 普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。
【児童生徒質問紙】

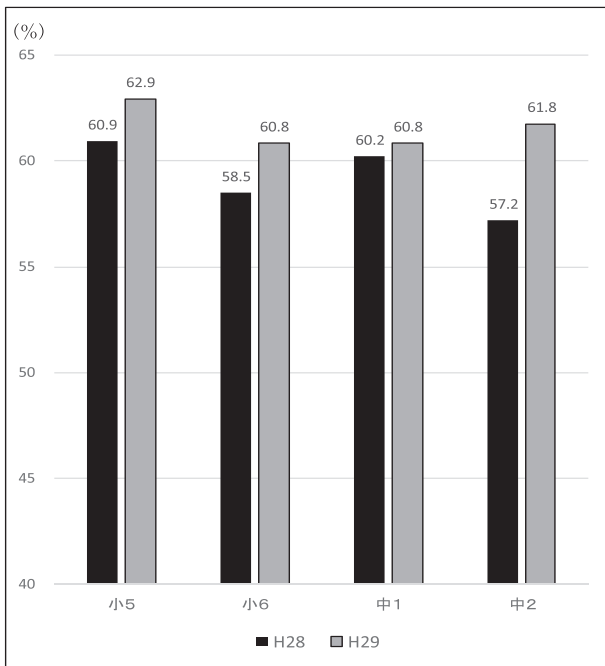
■同学年児童生徒経年比較

※「思う」+「どちらかといえば思う」と回答



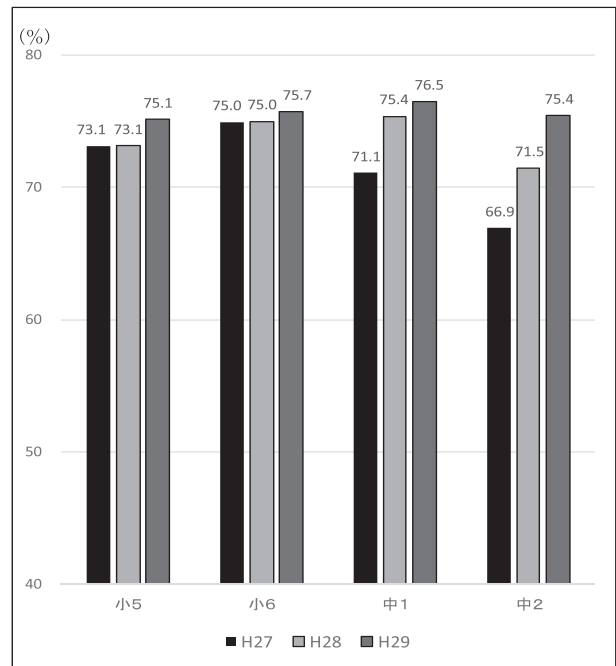
◇34 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していますか。
【児童生徒質問紙】

※「している」+「どちらかといえばしている」と回答



◇35 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。
【児童生徒質問紙】

※「できている」+「どちらかといえばできている」と回答



Question
4
自尊意識等

平成 29 年度全国学力・学習状況調査で、全国と比較して課題が見られた
「自尊意識等」にかかわる質問紙調査結果はどうか。

Answer

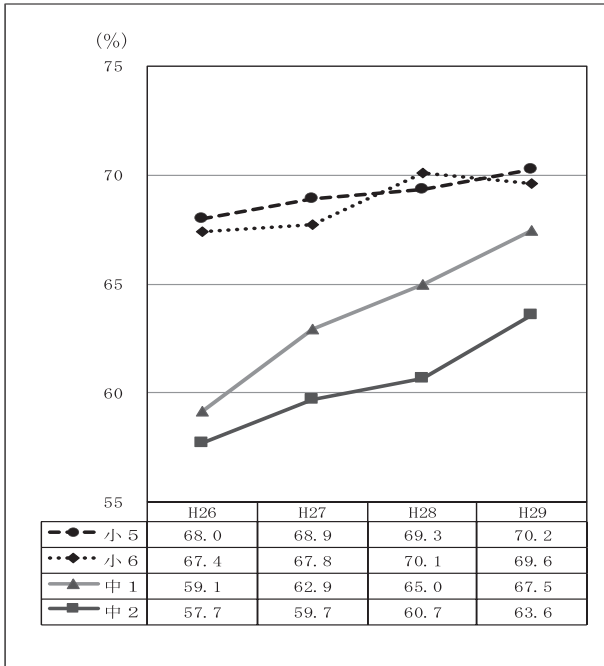
- ・「自分には、よいところがあると思う」と肯定的に回答した児童生徒の割合や、「最後までやり遂げて、うれしかったことがある」、「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに増加傾向が見られる。
- ・「将来の夢や目標をもっている」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、昨年度とほぼ同等であり、中学校第2学年では改善が見られた。

◇6 自分には、よいところがあると思いますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「思う」+「どちらかといえば思う」と回答

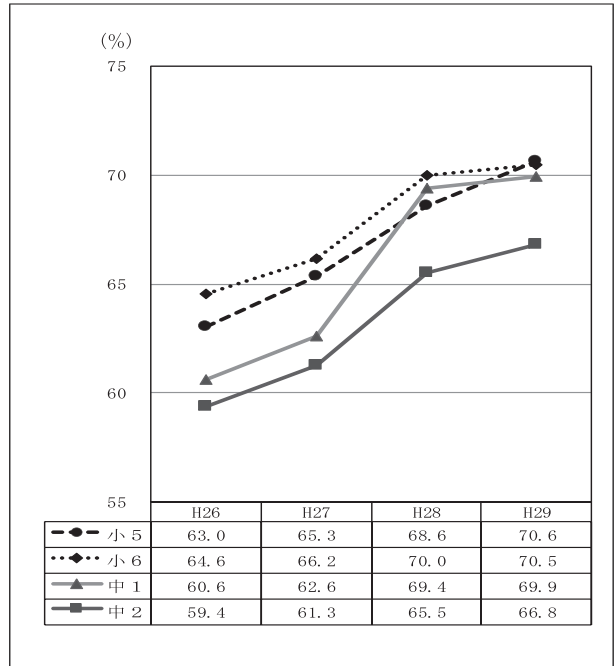


◇4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「ある」と回答

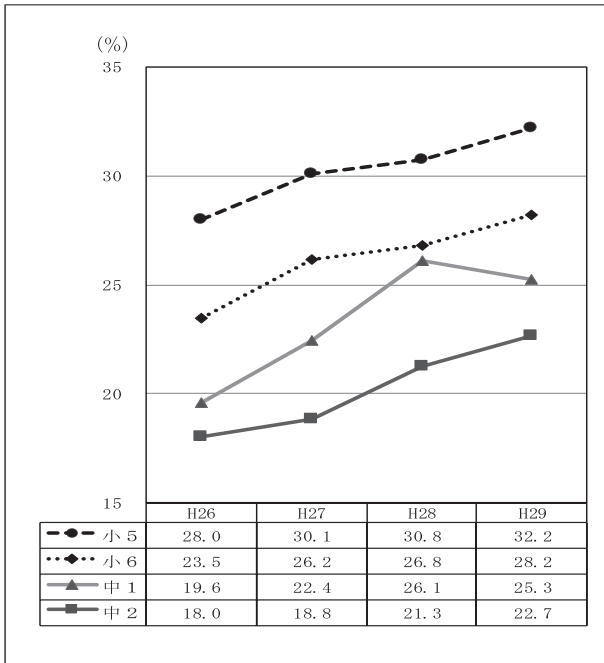


◇5 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「している」と回答

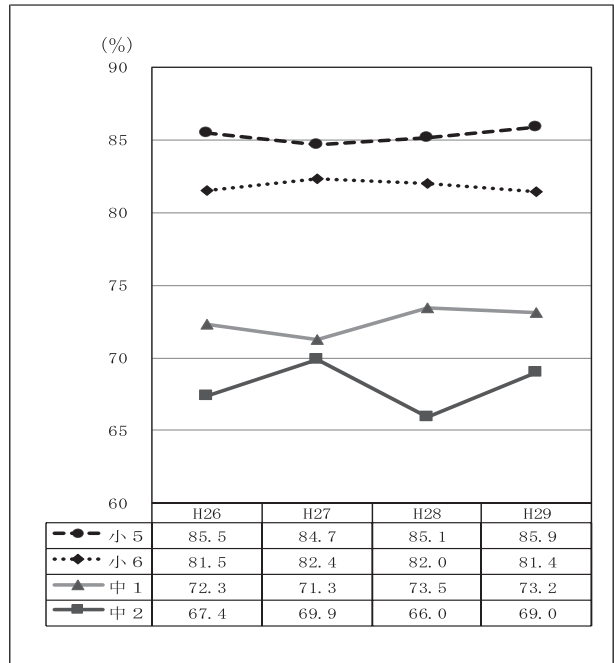


◇7 将来の夢や目標をもっていますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「はっきりもっている」+「はっきりではないもっている」と回答



Question
5
規範意識

平成 29 年度全国学力・学習状況調査で、全国と比較して課題が見られた「規範意識」にかかわる質問紙調査結果はどうか。

Answer

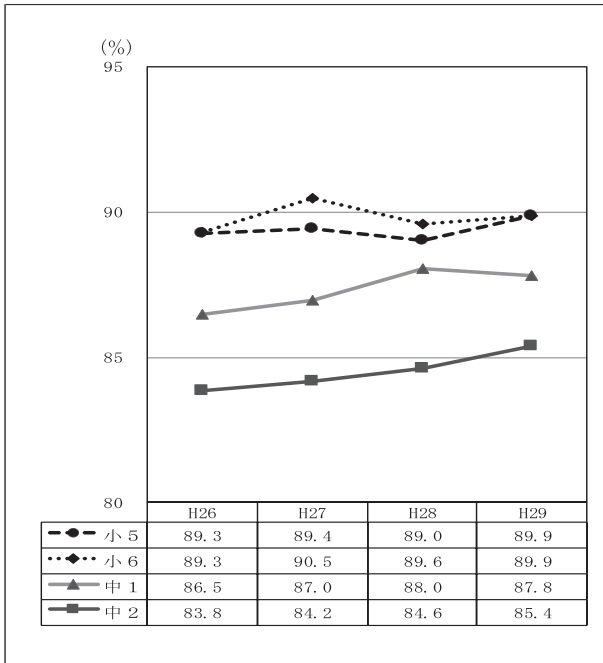
- ・「近所の人に出会ったときは、あいさつをしている」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに高く、定着していることがうかがえる。
- ・平成 29 年度全国学力・学習状況調査で課題であった「人が困っているときは、進んで助けている」と肯定的に回答した児童生徒の割合と、「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに増加傾向が見られる。

◇11 近所の人に出会ったときは、あいさつをしていますか。

【児童生徒質問紙】

■ 同学年児童生徒経年比較

※「している」+「どちらかといえばしている」と回答

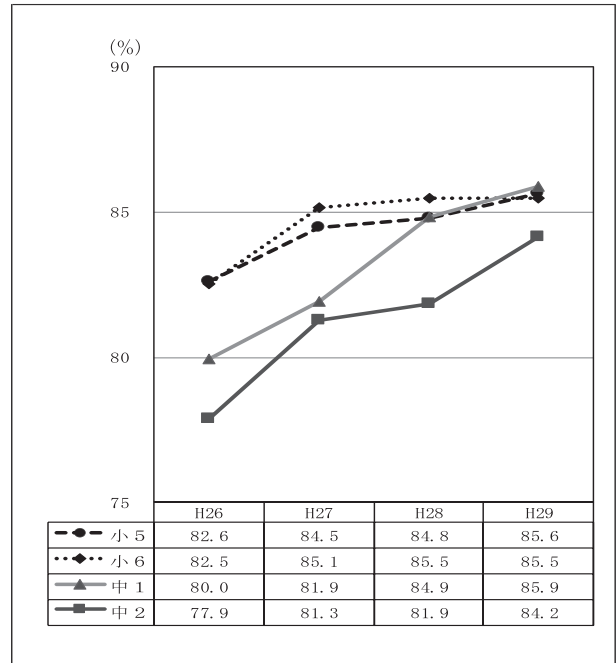


◇10 人が困っているときは、進んで助けていますか。

【児童生徒質問紙】

■ 同学年児童生徒経年比較

※「している」+「どちらかといえばしている」と回答

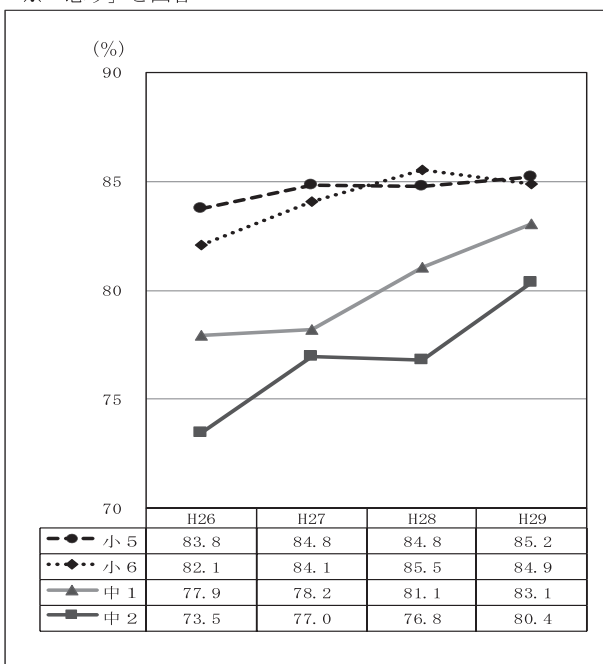


◇13 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

【児童生徒質問紙】

■ 同学年児童生徒経年比較

※「思う」と回答



【参考】全国学力・学習状況調査結果（H29）

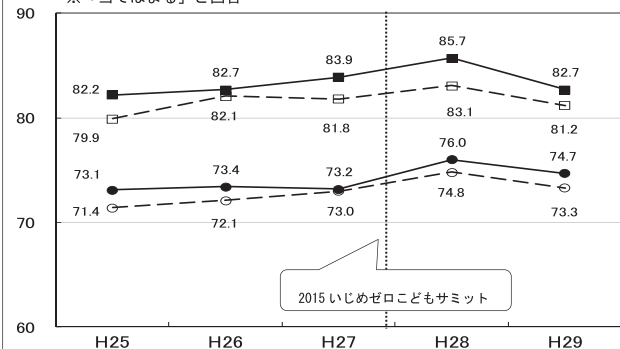
【経年変化】

□52/54 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

【児童生徒質問紙】

■ 小学校（香川県） □ 小学校（全国） ● 中学校（香川県） ○ 中学校（全国）

※「当てはまる」と回答



※いじめゼロ子どもサミットは、平成21年度(2009年)に第1回が開催されました。

Question
6
学校生活

平成 29 年度全国学力・学習状況調査で、全国と比較して課題が見られた
「学校生活」にかかわる質問紙調査結果はどうか。

Answer

- ・「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに増加傾向が見られる。
- ・「学級では、安心して自分の意見を言うことができる」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、昨年度の同学年と比較すると小・中学校ともに高くなっており、中学校第2学年が最も高くなっている。

◇47 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。

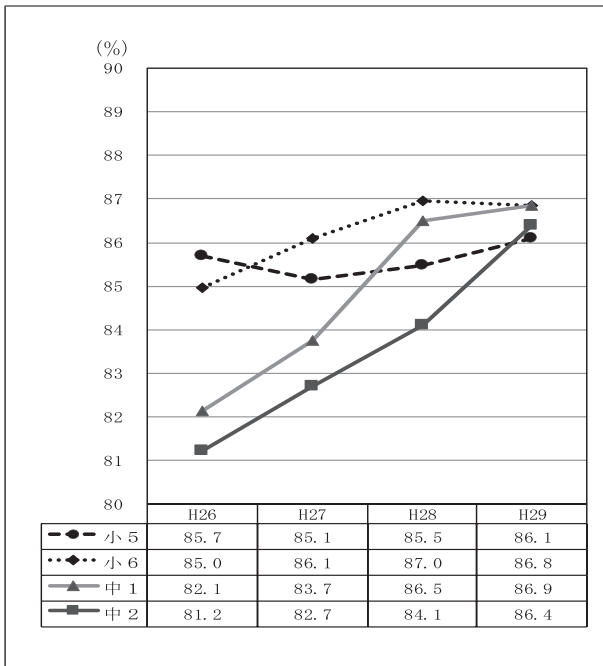
【児童生徒質問紙】

◇48 学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。

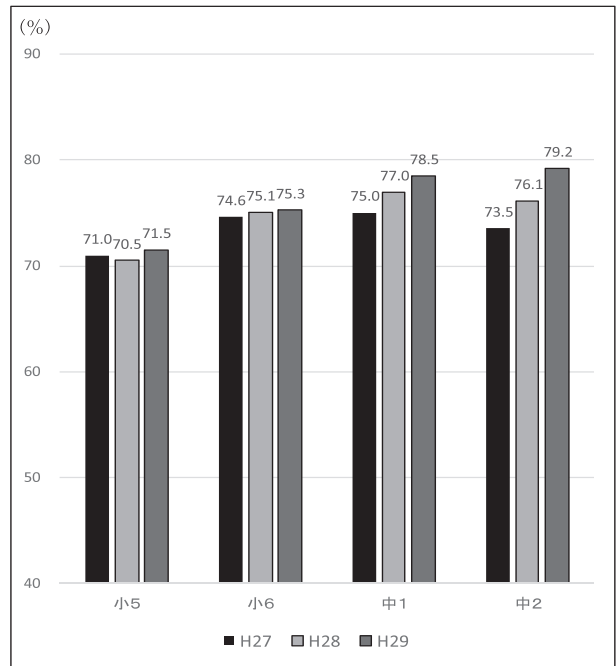
【児童生徒質問紙】

■ 同学年児童生徒経年比較

※ 「ある」 + 「どちらかといえばある」と回答



※ 「できる」 + 「どちらかといえばできる」と回答



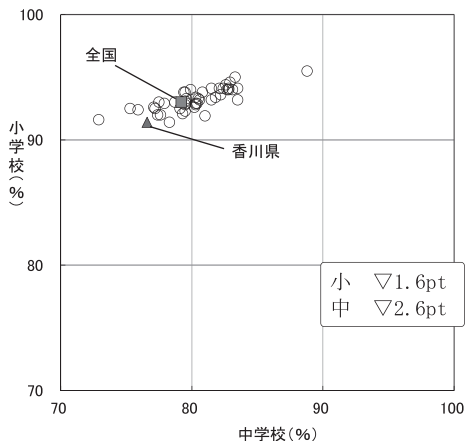
【参考】

全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□35/37 好きな授業がありますか

【児童生徒質問紙】

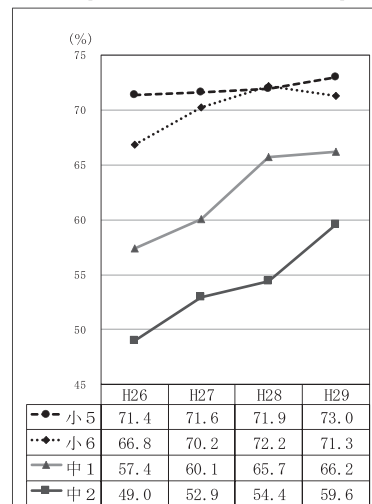
※ 「そう思う」 + 「どちらかといえば、そう思う」と回答



◇25 授業は楽しいと思いますか。

【児童生徒質問紙】

※ 「そう思う」 + 「どちらかといえば、そう思う」と回答



平成 29 年度全国学力・学習状況調査の「学校生活」にかかわる質問紙調査結果において、「好きな授業がある」と肯定的に回答した児童生徒の割合が、小・中学校ともに全国を下回っており、課題の一つであった。

一方、「授業は楽しいと思う」と肯定的に回答した児童生徒の割合を見ると、小・中学校ともに増加傾向にある。

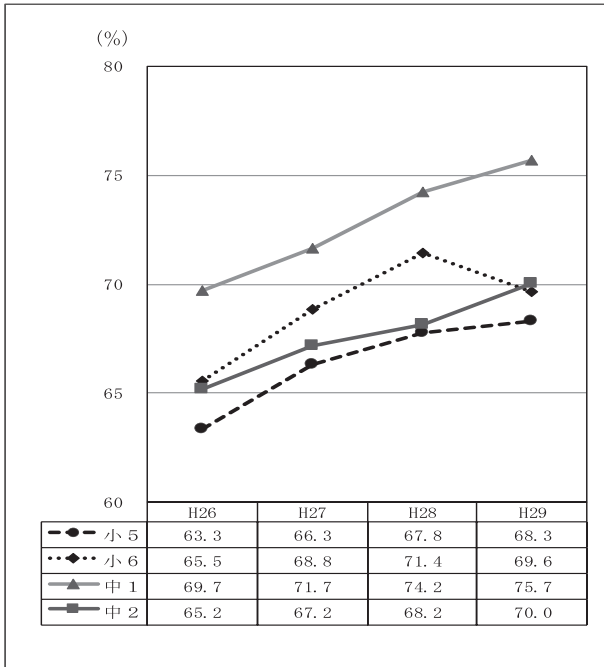
Answer

- 平日の学習時間が「1日当たり1時間以上」や休みの日の学習時間が「1日当たり2時間以上」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに増加傾向が見られる。
- 「家で学校の宿題をしている」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに高い。特に中学校第2学年では、増加傾向が見られる。

◇41 学校の授業以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。
【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

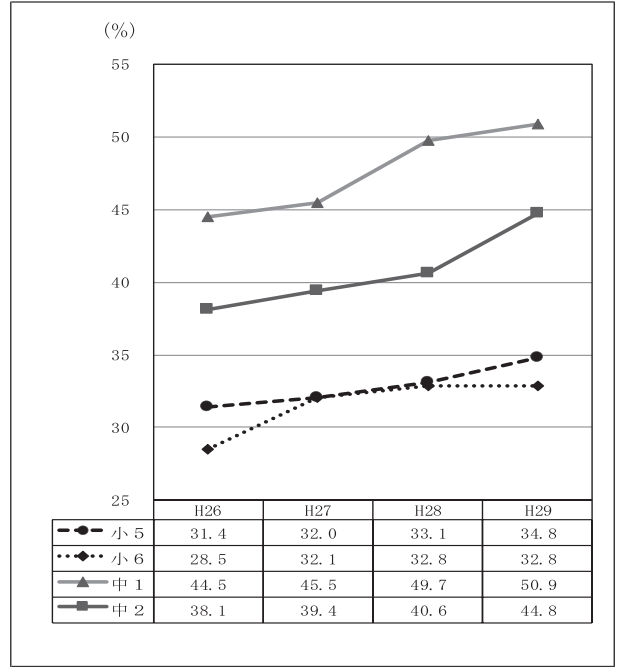
※「1時間以上」と回答



◇42 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。
【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

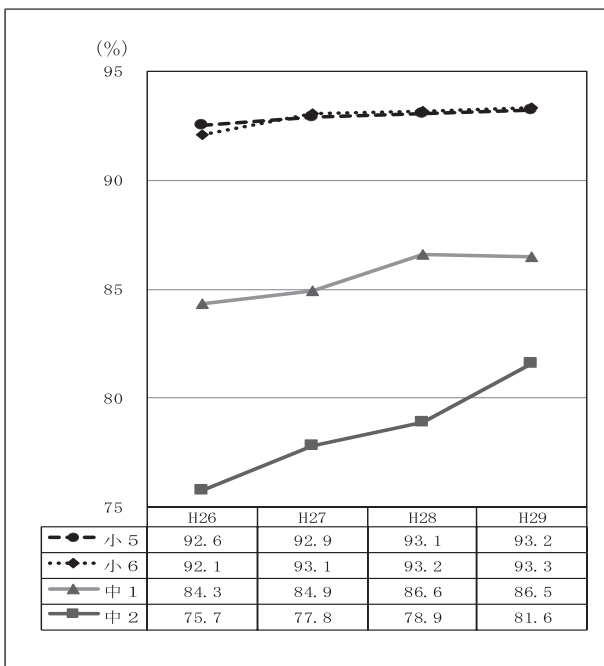
※「2時間以上」と回答



◇37 家で学校の宿題をしていますか。
【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「している」+「どちらかといえばしている」と回答



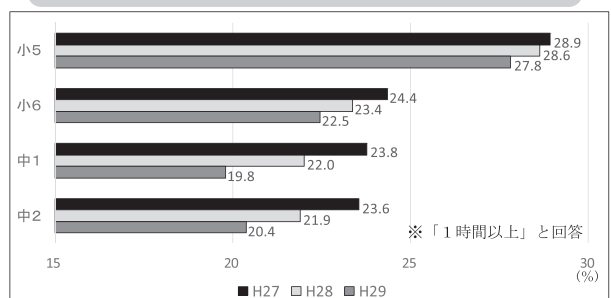
Column

◆家庭学習に工夫を！◆

家で宿題をしている児童生徒の割合が高いことや「家で自分で計画を立てて勉強している」と肯定的に回答している児童生徒が増えていること（p92参照）がうかがえます。一方、読書の時間の減少が昨年度に引き続き見られます。

家庭学習の内容として、授業で学んだことの定着を図るとともに、授業を通して自分が興味をもったことを地域の図書館等を利用して主体的に調べたり、関心のある分野の本を読んだりするような家庭学習に取り組むことも考えられます。

◇45 学校の授業以外に、普段（月～金曜日）、1日にどれくらいの時間、読書をしますか。
【児童生徒質問紙】



Question
8
メディアの利用

「メディアの利用」にかかわる質問紙調査結果については、どのような傾向が見られましたか。

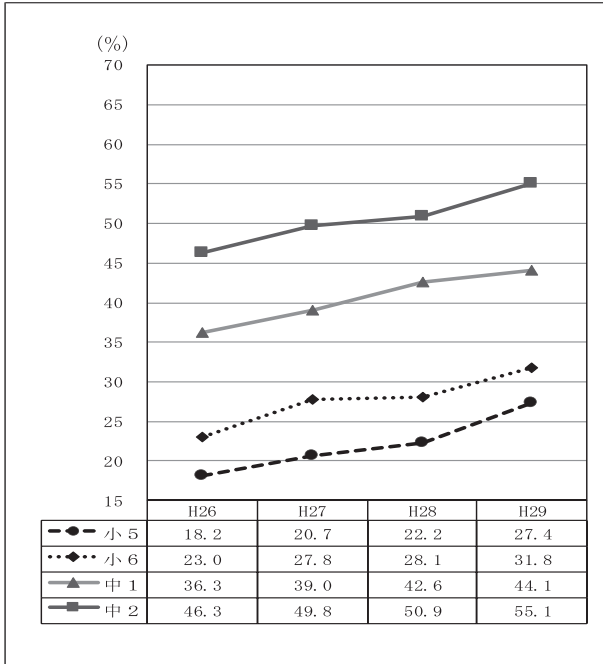
Answer

- ・「普段、1日当たり1時間以上、通話やメール、インターネットをしている」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに増加傾向が見られる。
- ・メディアの利用の仕方について、「家の人と決めた使用ルールを守っている」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに増加傾向が見られる。

◇18 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

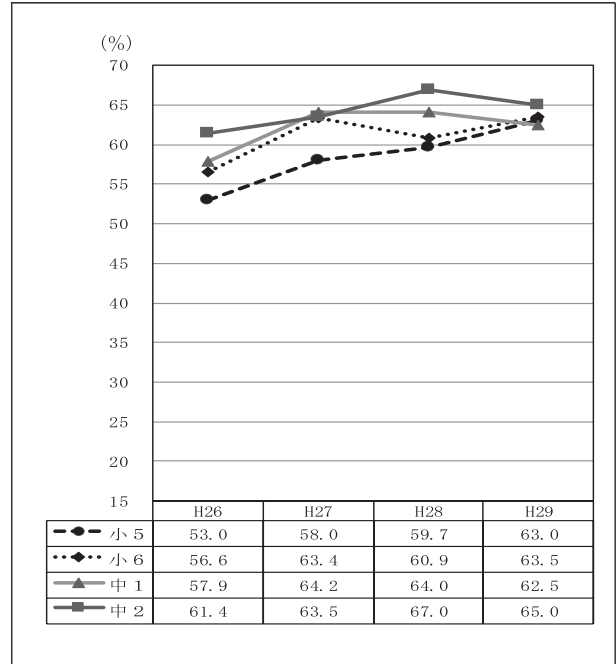
※「1時間以上」と回答



◇17 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。【児童生徒質問紙】

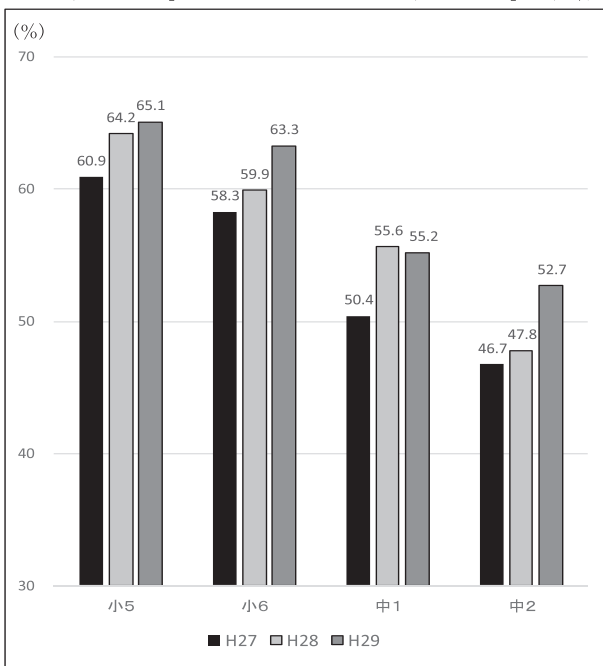
■同学年児童生徒経年比較

※「1時間以上」と回答



◇19 携帯電話やスマートフォン、ゲーム機などを使う場合、家の人と決めた使用ルールを守っていますか。【児童生徒質問紙】

※「守っている」+「どちらかといえば守っている」と回答



Column

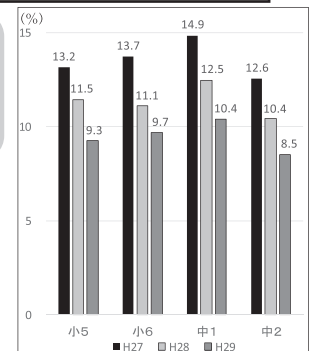
◆児童生徒の実態に合わせた指導を◆

「携帯電話などを持っていない」と回答した児童生徒の割合が年々減っており、多くの児童生徒が携帯電話などを持っていることがうかがえます。実態を把握し、メディアとどう関わるか、どのような使い方をするかなど、発達段階に合わせた指導が大切です。「スマートフォンやゲーム機を使う場合のさぬきっ子の約束」も有効に活用してください。

- ①家の人と決めた使用ルールを守ります
- ②自分も他の人も傷つけない使い方をします
- ③夜9時までに使用を止めます

◇19 携帯電話やスマートフォン、ゲーム機などを使う場合、家の人と決めた使用ルールを守っていますか。【児童生徒質問紙】

※「携帯電話やスマートフォンなどを持っていない」と回答



「学びの質」を高めるアプローチ 1

香川県教育センターでは、学ぶ意欲や学習に向かう態度、確かな学力を育成する授業改善の手立てを示すために、リーフレットを作成し、配布しました。(H29.10)

単元や題材などの内容や、時間のまとめりを見通しながら授業を構成していくにあたって前提となる単元・題材観、児童生徒観、指導観の3点からまとめているので、各学校、学級の状況に応じて活用してください。

※リーフレットは、香川県教育センターWebサイトに掲載しています。



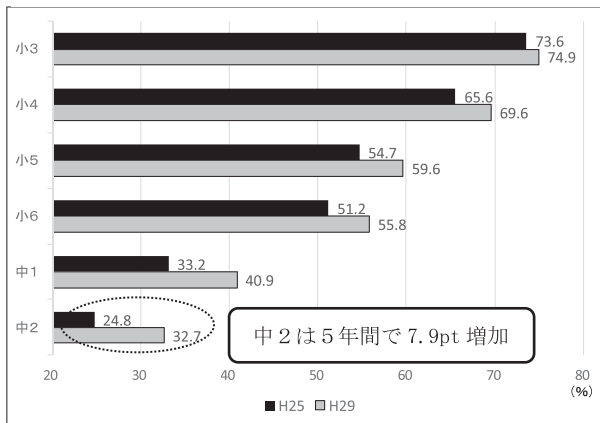
「学びの質」を高める単元・題材観

児童生徒質問紙

平成 25 年度と平成 29 年度の同学年児童生徒の結果を比較し、5 年間の差を示しました。

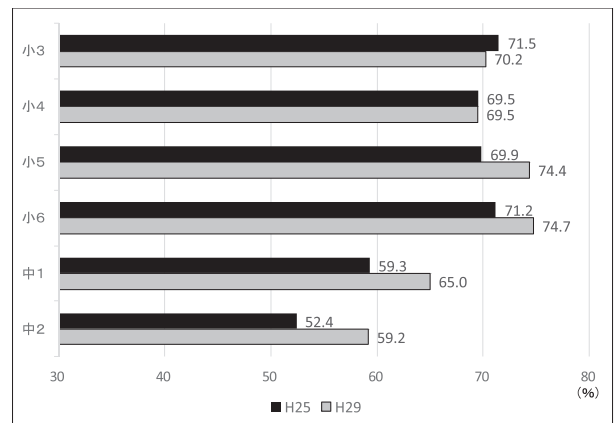
◇23 勉強は好きですか。

※「好き」+「どちらかといえば好き」と回答



◇26 授業の内容がどの程度分かりますか。

※「よく分かる」+「だいたい分かる」と回答

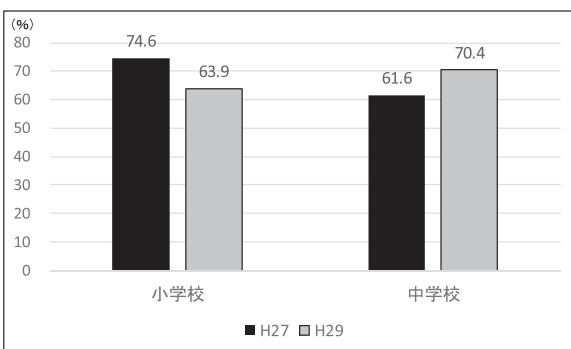


学校質問紙

以下の項目について調査を始めた平成 27 年度と平成 29 年度の結果を比較し、差を示しました。

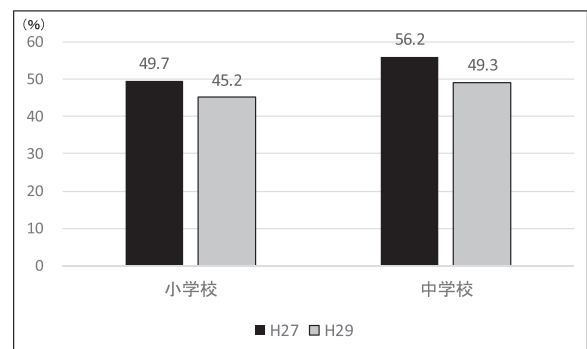
◆15 より困難、より高度な課題に挑戦するなど、それぞれの教科の知識・技能を活用する発展的な学習活動を行いましたか。

※「よく行っている」+「どちらかといえば行っている」と回答



◆20 単元や授業で身に付けさせたい力を明らかにした上で、授業の計画を立てていますか。

※「よく行っている」と回答



「勉強が好き」や「授業の内容が分かる」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、いずれも5年間で改善傾向が見られます。一方、「身に付けさせたい力を明らかにした上で、授業の計画を立てている」と回答した学校の割合が少し下っており、課題が見られます。

児童生徒の学習意欲を高めるために、教科等のよさを実感できる学習活動を行うとともに、考えなくなる課題や必要感のある課題を設定するなど、教科等を学ぶ意義や身に付けさせたい力を明確にして授業づくりをしていくことが大切です。

Ⅲ 教科に関する調査結果及び分析

国語

1 調査結果

(1) 小学校

[単位:%]

項目		第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
全体		58.7	79.6	70.5	72.8	70.4
内容	基礎的・基本的な知識・技能	58.4	85.3	72.8	73.4	72.5
	思考・判断・表現	59.4	69.3	64.9	71.4	66.2
観点	国語への関心・意欲・態度	—	—	—	—	—
	話す・聞く能力	—	—	76.1	80.6	78.4
	書く能力	67.2	87.1	66.4	72.9	73.4
	読む能力	38.2	68.8	68.3	75.1	62.5
	言語についての知識・理解・技能	72.5	84.4	70.6	67.6	73.8

(2) 中学校

[単位:%]

項目		第1学年	第2学年	全学年
全体		66.1	71.5	68.8
内容	基礎的・基本的な知識・技能	72.7	73.0	72.9
	思考・判断・表現	48.2	68.7	58.4
観点	国語への関心・意欲・態度	—	—	—
	話す・聞く能力	92.7	75.5	84.2
	書く能力	55.5	72.2	63.8
	読む能力	51.9	65.0	58.4
	言語についての知識・理解・技能	70.1	74.0	72.0

2 調査結果についての考察

(1) 学年を貫いてうかがえる全体的な傾向

- **各学年の平均正答率**を見ると、小・中学校ともに、学習内容は概ね定着しているが、小学校第3学年で58.7%と課題が見られる。
- **内容別平均正答率**は、「基礎的・基本的な知識・技能」について小学校第3学年、第5学年、第6学年で課題が見られ、「思考・判断・表現」については、小学校第3学年、中学校第1学年で課題が見られる。
- **観点別平均正答率**は、「話す・聞く能力」と「言語についての知識・理解・技能」は、小・中学校ともに、概ね定着している。「書く能力」については、中学校第1学年で、「読む能力」については、小学校第3学年、中学校第1学年で課題が見られる。
- 「書く能力」については、文章や資料から必要な情報を選び、求められる事柄を適切に書くことや文と文のつながりを考えて書くことに課題が見られる。また、「読む能力」については、複数の文章や資料をつなげて読むことや、文章の内容を基に理由を明確にして自分の考えをまとめること、段落相互の関係や表現の工夫を捉えて読むことに課題が見られる。

(2) 今後、各学校に求められる取組

- 「読む能力」を育成するための授業改善に当たっては、文章の内容や表現の工夫を捉えさせる際に、必要な学習過程を精選し、子供のみずきに応じて、スモールステップを設けて指導したり、小グループで話し合わせたりすること等の支援が必要である。また、一つ一つの学習過程のつながりを子供たちが意識できるように助言するなどし、課題解決の過程を意識付けたい。さらに、普段見慣れている文章中の写真や資料の用い方にも、書き手の意図や工夫があることに気付かせるなど、学習したことと日常を意識してつなぐようにすることも有効である。
 - ・複数の本や資料から得た内容について多面的に吟味したり、目的に応じて関連付けたりして、自分の考えを持つ活動
 - ・観点を明確にして、文章の構成や展開、表現の効果について考える活動
 - ・文章を読んで理解したことに基づき、根拠を明確にして感想や自分の考えをまとめる活動

(3) 具体的な解説

文章と資料をつないで読むことの定着状況を把握するための問題を出題した。

小学校第5学年 三 (二)

⑦これらの技術を生かすことで、バスや電車の通っていない山の中に住んでいるお年よりの運転を助け、事故のない便利な生活につながっていくのではないだろうか。

⑧さらに二〇二五年ごろには、運転手がまったく関わらない完全な自動運転が可能になると言われています。

⑨自動でブレーキをかける車に興味をもった山口さんはこれから車がどのように進化していくのか調べる中で、次の二つの文章を見つめました。

【文章A】

①現在、毎日の生活に交通事故が起きている。車は便利で、毎日の生活に欠かすことができませんが、一歩まちがうと人の命をうばう、たいへんおそろしいものになります。そこで、多くの自動車メーカーが、車をより便利で安全なものにするために、自動で運転をする車の開発を進めています。

②自動運転は、ハンドル、アクセル、ブレーキをどれだけ自動で行うことができるかによって、四段階のレベルに分けられます。

③車がしつこく害物を発見して自動ブレーキをかけるのはレベル1にあたり、すでに多くの車に用いられています。また、ブレーキとアクセルを自動操作して車間きよを保つレベル2の車も急速に広がっています。

④それでは、今後、自動車は、どのように進化していくのでしょうか。

⑤昨年十二月、自動運転のテストが行われました。運転手が乗ってはいませんが、ほとんど操作することなく、自動で動いていました。

レベル	内容	開発状況
1	アクセル、ブレーキ、ハンドルの操作のうち一つを自動化	実用化済み
2	複数の操作を自動化	一部で実用化済み
3	運転手は緊急時のみだけ操作する	2020年ごろ
4	運転手が関わらない完全自動運転	2025年ごろ

問題番号	県反応率 (%)	
三 (二)	正答	37.1
	誤答	61.9
	無答	1.0

【分析と具体的な指導】

正答率は37.1%であり、文章の内容が資料のどの部分と対応するのかを明確にしながら読むことに課題があると言える。指導に当たっては、文章と資料をつないで考えたり表現したりする学習を通し、多様な視点から内容を吟味させることが大切である。例えば、文章に書かれている事柄の順序に沿って、資料を確認しながら読んだり、文章と資料の言葉を比べながら、同じ内容を表している部分を見付けたりする場を設けることで、より確かに内容を捉えさせることができる。

必要な情報を読み取り、求められる事柄について適切に書くことの定着状況を把握するための問題を出題した。

中学校第1学年 五 (三)

条件1 相手にしてほしい具体的な行動と、速く走ることができる理由を書くこと。

条件2 「正しい姿勢を意識するために」に続けて、七十文字以上、百字以内で書くこと。

② どのよう文章を書きますか。インタビューの内容をもとに、条件1と条件2にしたがって書きなさい。

山本 「速く走れるようになるコツを教えてくださいませんか」

陸上選手 「速く走るためのコツはたくさんありますが……」

山本 「小学生が取り組むべきものを教えてください」

陸上選手 「おひらきで走り、それからは速く走ることを心がけてください」

山本 「速く走るための正しい姿勢はどんな姿勢ですか」

陸上選手 「身体がまっすぐな状態に保たれていることが大切です」

山本 「速く走るための正しい姿勢はどんな姿勢ですか」

陸上選手 「速く走るための正しい姿勢はどんな姿勢ですか」



問題番号	県反応率 (%)	
五 (三)	正答1	29.6
	誤答2	1.0
	誤答3	44.5
	その他	13.8
	無答	11.1

【正答条件】

①インタビューの内容をもとに、相手にしてほしい具体的な行動と、速く走ることができる理由を書いている。

②字数制限内で書いている。

【解答類型】

- ・正答1
- ・誤答2 条件①を満たし、条件②を満たしていない
- ・誤答3 条件②を満たし、条件①を満たしていない

【分析と具体的な指導】

正答率は29.6%であり、「字数制限内では書けているが、相手にしてほしい具体的な行動と速く走れる理由が書けていない」誤答が44.5%あった。全国調査の小学校の問題でも指摘した通り、目的に沿って情報を読み取り、適切にまとめることに課題があると言える。指導に当たっては、以下のような手順を進めることが大切である。①求められている事柄を把握する。②必要な部分を取り出す。③取り出した情報の適否を検討する。④つながりを考えながらまとめる。⑤書いたものを推敲する。このように小ステップを設けて書かせたり、書いたものをグループ等で適切な書き方ができているかどうかを確認し、話し合わせたりすることで、適切な表現につなげることができる。

Ⅲ 教科に関する調査結果及び分析

社会

1 調査結果

(1) 小学校

[単位: %]

項 目		第5学年	第6学年	全学年
全 体		76.2	76.5	76.4
内 容	基礎的・基本的な知識・技能	76.5	75.6	76.1
	思考・判断・表現	74.4	79.2	76.8
観 点	社会的事象への関心・意欲・態度	—	—	—
	社会的な思考・判断・表現	74.4	79.2	76.8
	資料活用の技能	74.5	89.6	82.0
	社会的事象についての知識・理解	77.5	70.9	74.2

(2) 中学校

[単位: %]

項 目		第1学年	第2学年	全学年
全 体		67.5	63.7	65.6
内 容	基礎的・基本的な知識・技能	68.6	63.7	66.1
	思考・判断・表現	65.8	63.8	64.8
観 点	社会的事象への関心・意欲・態度	—	—	—
	社会的な思考・判断・表現	65.8	61.8	63.8
	資料活用の技能	63.2	66.2	64.7
	社会的事象についての知識・理解	75.5	63.9	69.7

2 調査結果についての考察

(1) 学年を貫いてうかがえる全体的な傾向

- **各学年の平均正答率**を見ると、小学校では概ね定着しているが、中学校第2学年で63.7%と課題が見られる。
- **内容別平均正答率**は、「基礎的・基本的な知識・技能」について、小学校では概ね定着しているが、中学校では66.1%と課題が見られる。「思考・判断・表現」については、小・中学校ともに概ね定着している。
- **観点別平均正答率**は、小学校、中学校ともに概ね定着している。
- 「社会的な思考・判断・表現」については、資料を関連付けながら正しく判断し、短い文章で説明する論述の問題での無解答率が高く、課題が見られる。

(2) 今後、各学校に求められる取組

- 「社会的な思考・判断・表現」の力を育成するためには、単元全体の学習において、学習課題（問題）の設定、見通し、話し合い、振り返り等の過程を適切に位置付け、それぞれの過程が児童生徒にとって主体的な活動になるよう指導を工夫することが有効である。その際には、児童生徒の疑問やつまづきに対応した指導を充実させることが大切である。
単元全体の中で、話し合いや振り返りをどのタイミングで、どれくらいの時間をかけて行うことが、児童生徒の主体的な活動につながるかを吟味して、単元を構成する。
 - ・教材との出会わせ方を工夫し、資料等から生まれた児童生徒の疑問を基に学習課題（問題）を設定する活動
 - ・学習課題（問題）への予想を基に、課題解決の方法や資料の収集、選択等の見通しをもたせる活動
 - ・児童生徒一人一人が学習課題（問題）の解決に向け、資料をじっくりと読み取ったり活用したりする活動
 - ・全ての子どもが説明したり自分の意見を述べたりする時間を確保し、考えたり判断したりしたことを、資料に基づいて説明したり議論したりする活動
 - ・単元の学習を振り返り、学習課題（問題）についての自分の考えをまとめさせるとともに、自己の変容や課題解決の過程、今後の見通しを振り返る活動

(3) 具体的な解説

社会的事象の理由について資料から考察し説明する力の定着状況を把握するための問題を出題した。

小学校第6学年 ③ (3)②

(3) たろうさんは、【資料1】の年表を見ながら、聖武天皇がBの大仏をつくる詔を出した理由について次のように考えました。
 () ①、②にあてはまることばを、【資料1】の年表の中のことばを使って書きましよう。

【資料1 大仏づくりにかわる年表】

年	できごと
593	仏教が大陸から伝わる
710	都が平城京に移る・・・A
724	聖武天皇が位につく
737	都で病気が流行する
740	貴族の反乱が起こる
741	聖武天皇が国分寺をたてる命令を出す
743	聖武天皇が大仏をつくる詔を出す・・・B
749	聖武天皇が位を退く
752	大仏が完成する



聖武天皇は、(①) の力で、(②) ということを願い、大仏をつくったんだね。

問題番号			県反応率(%)		
③	(3)	②	正答	誤答	無答
			59.2	35.2	5.6

【分析と具体的な指導】

この問題では、社会的事象の要因をより広い視野から考える力を求めているが、正答率は59.2%と低かった。年表中の病気の流行や貴族の反乱等の社会的事象と、詔が天皇の命令であることや、仏(仏教)の力の広がり求めたこと等の知識を関連づけることで、大仏づくりに社会不安を鎮めようとする意味があることを見出す力が必要である。

例えば、「どうして聖武天皇は大仏をつくったのか」「大陸との交流は、当時の日本にどんな変化をもたらせたのか」などの問いをつくり、社会的事象の要因について、年表(資料)を時間の経過に着目して捉え、関連づけながら思考する学習や、資料等から根拠となる必要な情報を見出し、それぞれを関連づけながら考察するとともに、他者と議論したり説明したりしながら、多角的に考えていく学習の充実が望まれる。

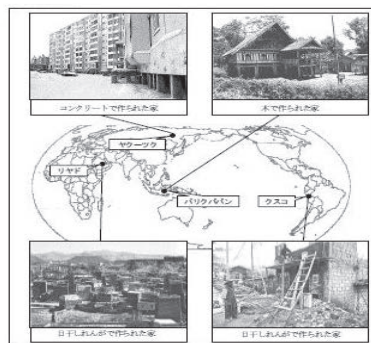
Ⅲ 教科に関する
調査結果及び分析

複数の資料から社会的事象の要因を見出し、説明する力の定着状況を把握するための問題を出題した。

中学校第1学年 ② (3)

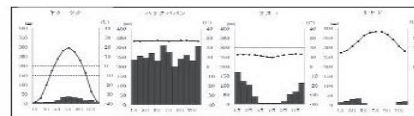
(3) 太郎さんは、資料1を見て、高地にあるクスコと砂漠にあるリヤドの住居がどちらも日干しレンガで作られていることに興味を持ち、資料2の雨温図を見てわかったことを次の文のようにまとめました。次の文の()に適する文を考え、書きなさい。

資料1



クスコは高山気候で、一年を通して気温が低く、高い木が育たないため日干しレンガで家を作っている。
 リヤドは砂漠気候で、()、高い木が育たないため日干しレンガで家を作っている。

資料2



問題番号			県反応率(%)		
②	(3)	②	正答	誤答	無答
			49.2	45.0	5.7

【分析と具体的な指導】

この問題では、複数の資料を比較・関連づけて、住居に使う材料の要因について気候の面から説明する力を求めているが、正答率は49.2%と低かった。ある事象の要因や理由について、複数の資料から考察したり、見出したことを説明したりする学習を充実させることが望まれる。具体的には、地理的分野で「その土地での生活は、自然環境からどんな影響を受けているか」、歴史的分野で「どのような特色のある時代だったのか」、公民的分野で「どうしてそのような仕組みがあるのか」といった単元を貫く問いを設定して追究し、自分の考えを関係図や文章で可視化し、資料を指し示しながら説明し合う等の学習を充実させる。

また、第1学年で、地球儀を使った作業で何を調べているかについての問題や、第1・2学年で歴史上の文化や貿易の推移を問う問題の正答率がそれぞれ低く、地理的分野での地球儀を活用した活動や、歴史的分野で事象の推移や相互の関連やつながりを説明させる学習等の充実が望まれる。

算数・数学

1 調査結果

(1) 小学校

[単位: %]

項目		第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	全学年
全体		81.6	73.3	77.1	70.1	75.5
内容	基礎的・基本的な知識・技能	84.1	76.8	76.0	75.3	78.1
	思考・判断・表現	71.4	63.3	79.5	58.1	68.1
観点	算数への関心・意欲・態度	—	—	—	—	—
	数学的な考え方	71.4	63.3	79.5	58.1	68.1
	数量や図形についての技能	84.6	79.7	78.9	78.5	80.4
	数量や図形についての知識・理解	83.5	65.2	64.4	69.5	70.7

(2) 中学校

[単位: %]

項目		第1学年	第2学年	全学年
全体		75.1	68.6	71.9
内容	基礎的・基本的な知識・技能	77.3	71.0	74.2
	思考・判断・表現	67.6	55.2	61.5
観点	数学への関心・意欲・態度	—	—	—
	数学的な見方や考え方	67.6	55.2	61.5
	数学的な技能	78.7	73.8	76.3
	数量や図形などについての知識・理解	71.4	68.5	69.9

2 調査結果についての考察

(1) 学年を貫いてうかがえる全体的な傾向

- **各学年の平均正答率**を見ると、小・中学校ともに、学習内容は概ね定着している。
- **内容別平均正答率**は、「思考・判断・表現」について、小学校第4学年で63.3%、小学校第6学年で58.1%、中学校第2学年で55.2%と課題が見られる。
- **観点別平均正答率**は、「数学的な考え方」について、小学校第4学年で63.3%、小学校第6学年で58.1%と課題が見られ、「数量や図形についての知識・理解」について、小学校第5学年で64.4%と課題が見られる。また、「数学的な見方や考え方」について、中学校第2学年で55.2%と課題が見られる。
- 小学校の「数学的な考え方」については、式からそれに対応する具体的な問題場面を読み取ったり、図を手がかりに立式したりすること等において課題が見られる。中学校の「数学的な見方や考え方」については、具体的な場面から規則性を見いだして数量を文字や数を用いて表したり、事柄が成り立つ理由を説明したりすること等において課題が見られる。

(2) 今後、各学校に求められる取組

- 「数学的な考え方」「数学的な見方や考え方」を育成するためには、次のような互いに自分の考えを表現し、伝え合うなどの学習活動が有効である。
 - ・ 実生活の問題場面を意図的に取り上げ、それを解決するために、問題場面の状況や数量の関係を線分図等に表す活動
 - ・ 言葉、数、式、図、表、グラフ等を用いて考えたり、相互を関連付けて説明したりする活動
 - ・ 不十分な表現や説明を補い、よりの確な表現に高めたり、誤答の理由を説明したりする活動
 - ・ 学んだことや可視化した自分の考え等を振り返ったり、新たな課題を見付けたりする活動
- 知識及び技能の定着を図るためには、反復練習などによる習熟の機会を適宜設定することに加え、計算等の過程を記述して説明したり、誤答について誤りであることを説明したりする活動等を取り入れることが考えられる。

(3) 具体的な解説

乗法の式から具体的な問題場面が読み取れるかを把握するための問題を、小5、小6に出題した。

小学校第5学年 9

答えが 210×0.6 の式で求められる問題を、次のア～エの中から1つ選び、その記号をかきましょう。

- ア 210 kg の大豆を0.6 kg ずつふくろにつめます。大豆を全部つめるには、ふくろはいくついるでしょう。
- イ 赤いテープの長さは210 cmです。赤いテープの長さは白いテープの長さの0.6 倍です。白いテープの長さは何cmでしょう。
- ウ 塩を0.6 kg 買い、210円はらいました。この塩1 kg のねだんはいくらでしょう。
- エ 1mのねだんが210円のリボンを0.6 m買いました。リボンの代金はいくらでしょう。

【分析と具体的な指導】

小5で 210×0.6 、小6で $210 \times \frac{3}{5}$ の式で求められる問題文を選択する問題で、正答率はどちらも40%を下回った。約50%の児童がイを選択しており、「倍」というキーワードからかけ算と判断していると考えられる。同様の反応が小3 9でも見られ、「倍」、「全部で」というキーワードから、かけ算、たし算と判断した誤答が、それぞれ約20%見られた。

指導に当たっては、問題場面を図に表して、倍関係を書き込んだり問題の文脈と数量の関係の整合性を確かめたりする等、正誤両方の場面を含め、その判断や理由を説明し合う活動が考えられる。

右下表は、問題文に合う図を選択し、立式する問題の反応率を示している。H28は数直線図を選択して立式、H29は数直線図の後に関係図を選択して立式したところ、小5の立式の正答率がH28から27.1ポイント上がり、無解答率も半減した。ここでは、問題場面を関係図に表すことが、児童の立式の大きな手がかりになっていることがうかがえる。

式の指導においては、具体的な場面に対応させながら、事柄や関係を式に表すことができるようにすること、さらに、式を通して場面などの意味を読み取り言葉や図を用いて表したり、式と図などによる表現を関連付けて考えたり、表現したりすることが大切である。

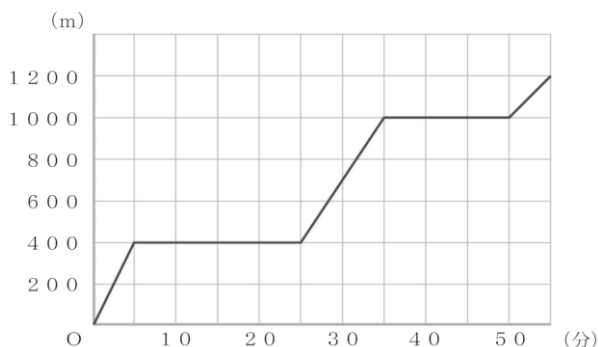
県反応率(%)	小5	小6
正答	35.3	38.4
イを選択	49.7	50.2
その他	14.3	11.1
無答	0.8	0.3

県反応率(%)		小5	小6
H28 ¹³ 関係図なしで 立式	正答	30.4	43.6
	その他	65.5	52.5
	無答	4.1	3.9
H29 ⁵ 関係図ありで 立式	正答	57.5	50.7
	その他	40.3	46.9
	無答	2.2	2.5

時間と道のりの関係を表すグラフの傾きが速さを表すことを理解しているかをみるための問題を出題した。

中学校第2学年 10 (2)

美咲さんは、自宅から1200m離れた友だちの家に行くのに、途中で図書館と公園に立ち寄ります。下の図は、美咲さんが自宅を出てからの時間と自宅からの道のりの関係を表したグラフです。



(2) 美咲さんの進む速さが最も速いのは、自宅を出てから何分から何分までの間ですか。下のア～オの中から正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 0分から5分までの間
- イ 5分から25分までの間
- ウ 25分から35分までの間
- エ 35分から50分までの間
- オ 50分から55分までの間

問題番号		県反応率(%)	
10	(2)	正答	55.4
		ウと解答	32.5
		その他	10.2
		無答	1.9

【分析と具体的な指導】

本問題の正答率は55.4%で、8(2)の正答率58.0%と併せて低い状況にあり、変化の割合の理解に課題があることがうかがえる。誤答については、ウを選択した生徒が32.5%おり、グラフの長さが長いほど速いと捉えた生徒がいることが想定される。本問題を使って授業を行う際には、グラフから読み取れることを話し合う中で、1分当たりの道のりに着目すればよいことに気付かせることが大切である。誤答を取り上げてその理由を説明させる活動も有効であるが、その際、グラフだけでなく、表を使って説明させたり、式との関連について考えさせたりすることも有効である。変化の割合の指導に当たっては、形式的に教え込むのではなく、日常の事象を表や式、グラフで表し、その関連を図りながら変化の割合の意味について説明し合う活動を設定する等、実感を持って理解させることが大切である。

【参考】中学校第2学年 8 (2)

下の表は、ある一次関数について、 x の値とそれに対応する y の値を表しています。

x	...	-2	-1	0	1	2	...
y	...	-10	-7	-4	□	2	...

- (1) 表の□にあてはまる数を求めなさい。
(正答率90.5%)
- (2) この一次関数の変化の割合を求めなさい。

問題番号		県反応率(%)	
8	(2)	正答	58.0
		その他	32.6
		無答	9.5

理科

1 調査結果

(1) 小学校

[単位：％]

項 目		第5学年	第6学年	全学年
全 体		72.8	76.8	74.8
内 容	基礎的・基本的な知識・技能	72.8	78.0	75.4
	思考・判断・表現	72.9	73.6	73.2
観 点	自然事象への関心・意欲・態度	—	—	—
	科学的な思考・表現	72.9	73.6	73.2
	観察・実験の技能	74.0	73.1	73.5
	自然事象についての知識・理解	72.0	80.9	76.4

(2) 中学校

[単位：％]

項 目		第1学年	第2学年	全学年
全 体		66.6	59.8	63.2
内 容	基礎的・基本的な知識・技能	69.9	59.2	64.6
	思考・判断・表現	60.6	61.3	61.0
観 点	自然事象への関心・意欲・態度	—	—	—
	科学的な思考・表現	60.6	61.3	61.0
	観察・実験の技能	63.0	59.8	61.5
	自然事象についての知識・理解	71.2	59.1	65.2

2 調査結果についての考察

(1) 学年を貫いてうかがえる全体的な傾向

- **各学年の平均正答率**を見ると、小学校では、概ね定着している。中学校では、第2学年が59.8%と課題が見られる。
- **内容別平均正答率**は、「基礎的・基本的な知識・技能」について、小学校では第5学年で72.8%、中学校では64.6%と課題が見られる。「思考・判断・表現」について、小・中学校ともに概ね定着している。
- **観点別平均正答率**は、小学校では概ね定着している。中学校では、「観察・実験の技能」「自然事象についての知識・理解」について、第2学年で課題が見られる。
- 実験器具の名称や使い方、星座の名前の様な、学習を行うに当たり基礎となる知識及び技能を問う問題について、正答率の低いものが多く、課題が見られる。

(2) 今後、各学校に求められる取組

- 「基礎的・基本的な知識・技能」を確実に身に付けるには、以下のような活動の充実が有効である。
 - ・ 実験器具や道具を使う目的や方法について見通しをもち、必要感をもってそれらを使い、解決する活動
 - ・ 全ての児童生徒に、実験や観察を通して基本的な器具等の操作体験を保障する活動
 - ・ 観察・実験の結果の処理（表やグラフ化など）について考えたり、分析・解釈して導出した結論について吟味したりする活動
 - ・ 予想と異なる実験結果が出た時、原因を考え、適切に実験操作を行う必要性を実感する活動
 - ・ 結論が導出された過程（実験や観察を含む）を振り返り、他者に説明する活動
 - ・ 習得した知識や技能を活用して、新たな課題を解決する活動

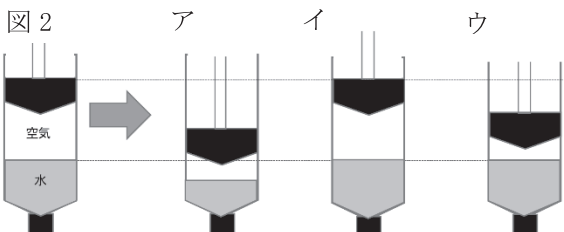
(3) 具体的な解説

既習の知識と関連させて考えたり、その考えを説明したりできるか把握するための問題を出題した。

小学校第5学年 8(3)

8 空気や水の性質について調べています。

(3) 図2のように、注し器に空気と水を5mlずつ入れてとじこめました。この注し器のピストンをおすと、中の水と空気の体積はどのようになるでしょう。下のア～ウの中から正しいものを1つ選び、その記号を書きましょう。また、そう考えたわけを、「水」と「空気」の2つの言葉を使って説明しましょう。



問題番号		県反応率(%)			
8	(3)	正答	誤答イ	誤答ア	無答
		66.1	20.0	9.6	1.7

問題番号		県反応率(%)		
8	(3) わけ	正答	誤答	無答
		51.6	45.0	3.4

【分析と具体的な指導】

本問題の正答は、「ウ」で正答率は66.1%であった。また、2つの言葉を使ってわけを説明する問題の正答率は51.6%で、説明を求めることで、正答率が約15%下がっている。経験から直感的に回答できたが根拠を説明できなかったためと考えられる。力を加えた際の水と空気の体積変化を既習の知識と関連させて予想することや、自分の考えを説明することに課題があることがうかがえる。

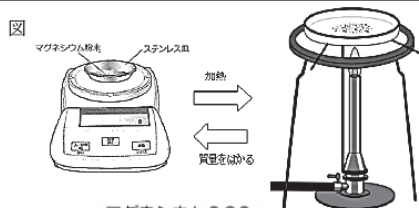
指導に当たっては、予想の場面で自分の体験や知識を用いて理由を考えさせることが有効である。その後、互いに説明しながら予想を交流することで、相手の考えやその理由を理解したり、自分の考えに取り入れようとしたり、自分の予想に対して自信をもったりすることができるようにする。このように予想を吟味させておき、実験後には実験結果を予想と比較させることで、自然事象の変化とその理由を経験や知識を関係付けて捉える力の育成につながると考える。

実験結果と化学変化の関係をモデルを使って的確に表すことができるか把握するための問題を出題した。

中学校第2学年 4(1)

4 図のような方法で、マグネシウムの質量とマグネシウムと化合した酸素の質量の関係を調べる実験をしました。グラフは、A班におけるマグネシウムの質量の変化を、表は、質量が増えなくなるまで加熱を繰り返したときの各班の結果をそれぞれまとめたものです。これについて、あとの(1)～(4)の問いに答えなさい。

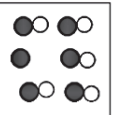
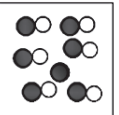
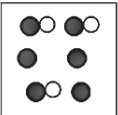
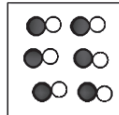
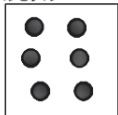
(1) A班では、マグネシウム原子を●、酸素原子を○にして、マグネシウムを加熱した時のようすを、次のようなモデルで表しました。加熱2回目ようすを正しく示したものを、次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。



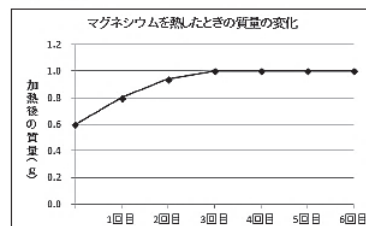
【操作】

- ① 決められた質量のマグネシウムをはかりとる。
- ② マグネシウムをうすく広げ加熱する。
- ③ よく冷やしてから、質量をはかる。
- ④ 質量が増えなくなるまで加熱を繰り返す。

マグネシウム0.60gのモデル



グラフ



問題番号		県反応率(%)		
4	(1)	正答	誤答	無答
		33.9	62.2	3.9

【分析と具体的な指導】

本問題の正答は「エ」で正答率は33.9%と低く、グラフから物質の質量変化を読み取った後、化学変化する途中の物質の様子を推論する力に課題があることがうかがえる。また、分子や原子のモデルを微視的に捉えることにも課題があることがうかがえる。

指導に当たっては、化学変化の前後で物質の原子、分子の組み合わせがどのように変化するかをモデルを使って推論することが有効である。

例えば、実験結果や既習の知識をもとに、分子や原子のモデルを用いて自分の考えをまとめ、それを相手に伝え合う活動を通して仮説を立てる。その仮説を確かめるため、どんな実験を行うと課題解決できるのかと生徒が考え、見通しを持って実験を行う。実験後は、モデルを用いて考察を行い、伝え合う。

このような探究の過程を踏むことで、分子や原子のモデルと関連付けながら微視的に捉え、客観性を伴った推論を行うことにつながると考える。

英語

1 調査結果

中学校

[単位：%]

項 目		第1学年	第2学年	全学年
全 体		76.4	67.2	71.9
内 容	基礎的・基本的な知識・技能	84.7	67.8	76.3
	思考・判断・表現	67.4	66.5	67.0
観 点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	—	—	—
	外国語表現の能力	57.4	62.4	59.9
	外国語理解の能力	86.4	74.1	80.3
	言語や文化についての知識・理解	68.9	62.0	65.5

2 調査結果についての考察

(1) 学年を貫いてうかがえる全体的な傾向

- **各学年の平均正答率**を見ると、学習内容は概ね定着している。
- **内容別平均正答率**は、「基礎的・基本的な知識・技能」について、第2学年で67.8%と課題が見られる。「思考・判断・表現」については、概ね定着している。
- **観点別平均正答率**は、「外国語表現の能力」について、第1学年で57.4%と課題が見られる。「外国語理解の能力」「言語や文化についての知識・理解」については、概ね定着している。
- 「外国語表現の能力」については、まとまりのある文章や対話に関する質問に適切に応じることや、初歩的な英語を用いて、場面に合った文を書くことに課題が見られる。

(2) 今後、各学校に求められる取組

- 語彙や文法等の個別の知識がどれだけ身に付いたかにとどまらず、学びの過程全体を通じて、知識・技能を実際のコミュニケーションにおいて活用することを通して、5領域の言語活動をバランスよく計画的・系統的に行うことが大切である。
 - ・英文を読んで得た情報を基に、読み取ったこと伝え合ったり、内容に関して自分の考えを書いたりするなど、「聞くこと」「読むこと」「話すこと〔やりとり〕」「話すこと〔発表〕」「書くこと」ができるだけ関連した活動
 - ・多様な表現のインプットとアウトプットを繰り返すとともに、文字情報なしで音声による応答をしたり、内容に関する質問に答えたりするなどの聞く・話す活動
 - ・語彙については、どのような目的や場面で使うのかを意識させながら、実際にコミュニケーションの中で繰り返し使うなどの活動
 - ・逐語的な読みではなく、英文を意味のかたまりごとにとらえて読み取る活動
 - ・どのような単語を使えばよいのか、どのような文構造にすればよいのかなど、必要に応じて教科書や辞書を活用しながら、身近な話題について英文を書く活動

(3) 具体的な解説

英語での対話を聞いて、情報を正確に聞き取れるかを把握するための問題を出題した。

中学校第2学年 3

シンジとケイトが、先週の日曜日に行ったことについて英語で話しています。その内容を聞いて、次のア～エの絵を、シンジが日曜日に行った順番に並べかえなさい。英文は2回ずつ言います。

() → ア → () → ()



問題番号	県反応率(%)	
	3	正答
誤答①		54.6
その他		4.7
無答		0.8

【分析と具体的な指導】

本問題では、まとまりのある英文を聞いて、その状況を適切に聞き取れるかが問われており、正答率は39.9%と低かった問題である。誤答については、“Before dinner, I studied math.”を聞き取るところで、“dinner”の後に“studied math”と、聞こえた順番に並べる解答類型①が54.6%であった。語句単位など部分的には理解できても、文全体及び文脈で意味を把握することに課題がある。指導に際しては、英文を区切ったり1文ごとに聞き取らせたりするだけでなく、まとまりのある英文を初めから終わりまで通して聞き取らせることが大切である。また、聞き取った内容を言わせたり、簡単にまとめて書かせたりするなど、5つの領域を関連させた活動を取り入れることが必要である。

メモを活用しながら、場面に合った適切な語を正確に書けるかを把握するための問題を出題した。

中学校第1学年 12

次の英文は、タク(Taku)が、英語の授業で作った自己紹介カードです。メモを参考に、あとの(1)～(3)の□にあてはまる英語を1語ずつ書きなさい。なお、*のついている語は、あとの(注)を参考にしなさい。

(注)*pool プール



問題番号	県反応率(%)		
	12	(1)	正答
誤答			39.2
無答			6.5
(2)		正答	43.9
		誤答	46.7
		無答	9.3
(3)	正答	51.7	
	誤答	38.1	
	無答	10.2	

【分析と具体的な指導】

本問題では、メモをもとに、自己紹介に適する語が書けるかが問われており、正答率は、(1)liveが54.3%、(2)wellが43.9%、(3)Fridayが51.7%であった。例えば、メモにある「住所」がI live in～.という表現につながらないことや語彙の習得が不十分であったことがうかがえる。指導に際しては、日本語をそのまま英訳させたり、英文を逐語的に訳したりするのではなく、場面や状況を意識しながら書かせる工夫が大切である。また、基本的な語句や表現を用いて段階的に書く練習を積み重ねることも必要である。

初歩的な英語を用いて、場面に合った文を書けるかを把握するための問題を出題した。

中学校第2学年 11

次の(1)、(2)の対話が自然なものになるように、()に適する英文を書きなさい。ただし、英文は動詞を含んだ4語以上の文にすること。

(1) A: Where are you going?
 B: I'm going to the library.
 A: What are you going to do there?
 B: ()

(2) A: Excuse me. ()
 B: Sakura Station? Oh, it's near my house.
 A: Really? Please tell me.
 B: All right. I'll take you.

問題番号	県反応率(%)		
	11	(1)	正答
誤答			35.0
無答			21.2
(2)		正答	44.6
		誤答	32.0
		無答	23.4

【分析と具体的な指導】

本問題は、対話の場面に合った適切な英語を用いて表現できるかが問われており、正答率はそれぞれ43.8%と44.6%であった。英文の内容を読み取った上で解答しなければならなかったこともあり、無答率はそれぞれ21.2%と23.4%であった。書こうとしても語彙の習得や理解が不十分なために表現できなかったこともうかがえる。指導に際しては、教科書や辞書を活用しながら、英語で表現することに段階的に慣れさせるようにしたい。話す活動と組み合わせ、会話の内容を書く練習をさせるのも有効である。

Ⅲ 教科に関する
調査結果及び分析

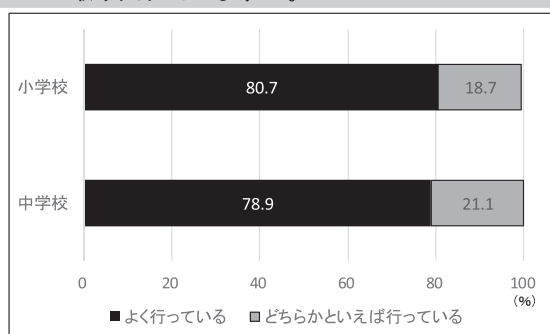
「学びの質」を高めるアプローチ 2

「学びの質」を高める児童生徒観

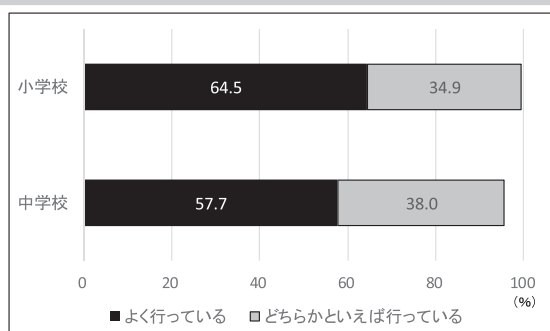
学校質問紙と児童生徒質問紙の中から、尋ねる内容が似ている質問項目を選び、学校の肯定的回答の割合と児童生徒の肯定的回答の割合を比較できるように並べました。

学校質問紙

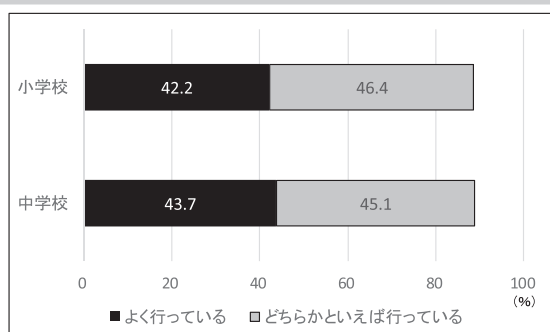
◆21 授業の冒頭で目標を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れていますか。



◆22 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。

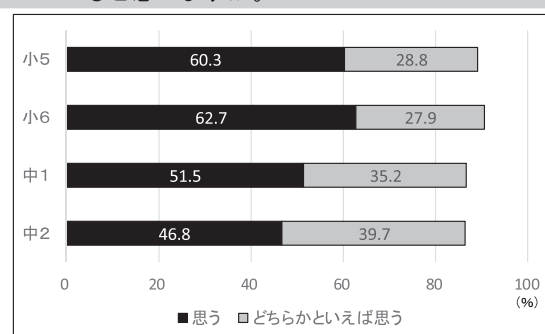


◆23 授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れていますか。

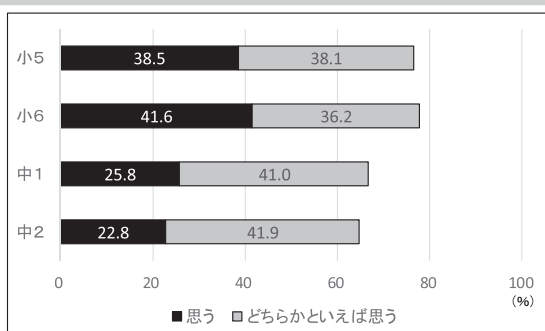


児童生徒質問紙

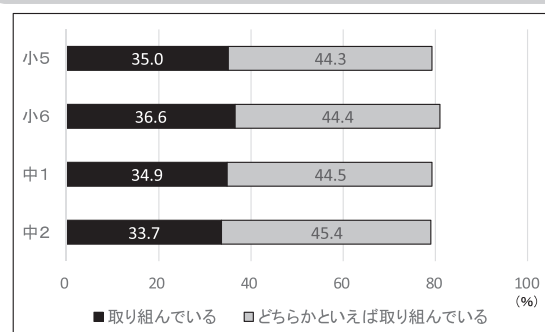
◇30 授業の中で、目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか。



◇31 授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。



◇29 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。



上に示したどの質問項目も、学校が肯定的に回答した割合と、児童生徒が肯定的に回答した割合には開きがあります。教師が「取り入れている」と思っている程、児童生徒が「取り組んでいる」と思っていないこのデータに課題が投げかけられています。

授業改善をより効果的な取組にするためには、教師と児童生徒が共通の意識で学びに向かうことが大切です。各学校の実態や課題をもとに、どの教科においても目標を示した授業にすることで学習内容を明確にしたり、振り返りの場面で自己評価を取り入れることで自らの成長や課題を自覚したりして、児童生徒が学びの手立てや成果の価値について意識できるようにしましょう。

IV 質問紙調査結果

1 質問内容一覧及び児童生徒質問紙と教科における正答率の相関について

(1) 児童生徒質問紙調査結果

児童生徒質問紙調査は、児童生徒の考えや思いを把握し、教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的とし、質問項目は県教育基本計画との関連や児童生徒の発達の段階を考慮して設定している。

児童生徒紙 質問項目		小3、4 質問項 目番号	全国 関連	基本 計画 指標	掲載P H29 結果	経年 比較
■1 生活について						
1	朝食を毎日食べていますか。	-	1		50	57
2	家の人(兄弟姉妹は含まない)と学校でのできごとについて話をしていますか。	1	24/26		50	58
3	家の手伝いをしていますか。	2	-			59
■2 自分自身について						
4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。	-	4		50	60
5	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。	-	5			61
6	自分には、よいところがあると思いますか。	3	6			62
7	将来の夢や目標をもっていますか。	4	10			63
■3 社会性・道徳性について						
8	学校のきまりを守っていますか。	5	49/51		51	64
9	係や委員の仕事など、自分の役割をきちんと果たしていますか。	-	-			65
10	人が困っているときは、進んで助けていますか。	6	51/53			66
11	近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか。	7	-			67
12	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。	-	-			68
13	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	8	52/54			69
14	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	-	53/55			70
■4 社会への関心について						
15	新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか。	-	(46/48)		52	71
16	今住んでいる地域の歴史や自然について関心がありますか。	9	(41/43)			72
■5 メディア(テレビゲーム、パソコン、携帯電話など)の利用について						
17	普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか。	-	13		52	73
18	普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く)	-	14			74
19	携帯電話やスマートフォン、ゲーム機などを使う場合、家の人と決めた使用ルールを守っていますか。	-	(25/27)			75
20	普段(月～金曜日)、1日にどれくらいの時間、睡眠をとることが最も多いですか。	10	-			76
■6 勉強・授業について						
21	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	-	8	●	53	77
22	授業では、ノートをていねいに書いていますか。	11	-			78
23	勉強は好きですか。	12	(59/71) (78/90)			79
24	私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。	-	-			80
25	授業は楽しいと思いますか。	-	-			81
26	授業の内容がどの程度分かりますか。	13	(71/73) (80/82)			82
27	分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。	-	(82/84)			83
28	分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。	14	-			84
29	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。	-	(58/60)		54	85
30	授業の中で、目標(めあて・ねらい)が示されていると思いますか。	-	(61/63)			86
31	授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。	-	(62/64)			87
32	普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。	-	(56/58)			88
33	普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。	-	(57/59)			89
34	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していますか。	-	(60/62)			90
35	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。	-	(68/70)			91
■7 家庭学習について						
36	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	15	29/31		55	92
37	家で学校の宿題をしていますか。	16	30/32			93
38	家で学校の授業の予習をしていますか。	-	31/33			94
39	家で学校の授業の復習をしていますか。	-	32/34			95
40	テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。	-	-			96
41	学校の授業以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間も含む)	17	15			97
42	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間も含む)	-	16			98
■8 読書について						
43	読書は好きですか。	-	72/74		56	99
44	本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。(新)	-	(19)	●		—
45	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日にどれくらいの時間、読書をしますか。	-	18			100
■9 学校生活について						
46	学校が好きですか。	-	(33/35)		56	101
47	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。	-	37/39			102
48	学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。	-	-			103

※全国学力・学習状況調査と同一の質問項目については、質問番号(全国報告書参照)を、類似の質問項目については共通番号に()を付けて、全国関連の欄に表記している。

下表は、「児童生徒質問紙」の各質問項目と「各教科の平均正答率」の相関係数を示したものである。
 ここでは、教科の平均正答率との相関係数の絶対値が0.2以上で、やや相関が認められる。

	小3国	小3算	小4国	小4算	小5国	小5社	小5算	小5理	小6国	小6社	小6算	小6理	中1国	中1社	中1数	中1理	中1英	中2国	中2社	中2数	中2理	中2英
■1 生活について																						
1					0.20	0.20	0.22	0.18	0.21	0.22	0.23	0.20	0.18	0.22	0.23	0.21	0.22	0.15	0.20	0.20	0.19	0.20
2	0.20	0.14	0.20	0.15	0.21	0.17	0.17	0.14	0.22	0.17	0.18	0.16	0.20	0.19	0.19	0.18	0.22	0.17	0.14	0.15	0.16	0.20
3	0.04	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.04	0.03	0.01	0.04	0.03	0.03	0.01	0.04	0.04	-0.02	-0.01	-0.02	-0.01	-0.01
■2 自分自身について																						
4					0.20	0.19	0.19	0.16	0.16	0.12	0.16	0.13	0.15	0.16	0.18	0.16	0.20	0.14	0.14	0.17	0.14	0.18
5					0.06	0.07	0.09	0.04	0.08	0.07	0.11	0.08	0.08	0.11	0.14	0.11	0.14	0.06	0.08	0.12	0.09	0.12
6	0.15	0.13	0.15	0.17	0.13	0.14	0.15	0.12	0.14	0.14	0.15	0.15	0.08	0.14	0.14	0.13	0.13	0.06	0.11	0.10	0.10	0.11
7	0.07	0.03	0.06	0.04	0.03	0.01	0.02	0.01	0.03	0.00	0.00	-0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.05	0.01	0.03	0.01	0.02	0.05
■3 社会性・道徳性について																						
8	0.14	0.11	0.16	0.13	0.15	0.13	0.13	0.11	0.17	0.15	0.15	0.13	0.15	0.17	0.19	0.18	0.21	0.16	0.18	0.17	0.19	0.20
9					0.14	0.12	0.12	0.10	0.15	0.12	0.13	0.13	0.15	0.16	0.16	0.17	0.19	0.13	0.13	0.14	0.14	0.18
10	0.12	0.08	0.14	0.10	0.12	0.09	0.10	0.08	0.13	0.09	0.10	0.10	0.11	0.10	0.11	0.10	0.15	0.07	0.06	0.08	0.06	0.11
11	0.06	0.05	0.08	0.06	0.06	0.07	0.07	0.07	0.07	0.06	0.07	0.06	0.05	0.05	0.07	0.06	0.09	0.02	0.03	0.05	0.02	0.05
12					0.17	0.15	0.15	0.13	0.16	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.15	0.14	0.17	0.12	0.11	0.13	0.12	0.16
13	0.12	0.11	0.13	0.11	0.12	0.08	0.10	0.07	0.08	0.07	0.06	0.06	0.06	0.08	0.08	0.08	0.10	0.04	0.04	0.05	0.04	0.07
14					0.17	0.15	0.17	0.13	0.16	0.14	0.15	0.14	0.14	0.14	0.17	0.14	0.19	0.13	0.13	0.14	0.13	0.18
■4 社会への関心について																						
15					0.17	0.19	0.15	0.14	0.21	0.24	0.20	0.21	0.18	0.22	0.16	0.19	0.18	0.17	0.23	0.17	0.18	0.17
16	0.09	0.05	0.09	0.09	0.07	0.10	0.06	0.09	0.07	0.12	0.07	0.09	0.04	0.09	0.05	0.07	0.07	0.02	0.09	0.03	0.05	0.04
■5 メディア(テレビゲーム、パソコン、携帯電話など)の利用について																						
17					-0.22	-0.21	-0.20	-0.21	-0.26	-0.26	-0.28	-0.25	-0.27	-0.29	-0.28	-0.28	-0.30	-0.25	-0.27	-0.27	-0.27	-0.30
18					-0.18	-0.19	-0.18	-0.20	-0.19	-0.23	-0.23	-0.22	-0.17	-0.25	-0.23	-0.24	-0.20	-0.17	-0.26	-0.25	-0.26	-0.21
19					0.06	0.05	0.07	0.04	0.06	0.04	0.06	0.04	0.05	0.05	0.07	0.06	0.08	0.03	0.03	0.04	0.03	0.06
20	0.07	0.04	0.05	0.04	0.03	0.04	0.02	0.04	0.01	0.03	0.01	0.01	-0.08	-0.05	-0.07	-0.06	-0.06	-0.08	-0.04	-0.07	-0.04	-0.06
■6 勉強・授業について																						
21					0.14	0.11	0.12	0.10	0.11	0.09	0.10	0.09	0.12	0.10	0.12	0.11	0.15	0.11	0.09	0.10	0.10	0.14
22	0.15	0.09	0.16	0.09	0.21	0.14	0.12	0.11	0.20	0.14	0.14	0.13	0.21	0.17	0.20	0.18	0.25	0.19	0.17	0.18	0.19	0.24
23	0.18	0.16	0.21	0.22	0.23	0.22	0.24	0.20	0.25	0.27	0.28	0.24	0.21	0.27	0.26	0.26	0.27	0.21	0.27	0.25	0.27	0.26
24					0.12	0.12	0.13	0.09	0.14	0.13	0.14	0.11	0.18	0.22	0.23	0.22	0.24	0.19	0.22	0.19	0.24	0.24
25					0.17	0.17	0.18	0.15	0.19	0.21	0.20	0.18	0.16	0.22	0.21	0.22	0.22	0.15	0.20	0.18	0.20	0.19
26	0.30	0.29	0.30	0.37	0.36	0.37	0.41	0.36	0.41	0.44	0.47	0.42	0.37	0.46	0.47	0.46	0.44	0.40	0.48	0.50	0.51	0.48
27					0.26	0.26	0.29	0.24	0.30	0.30	0.35	0.29	0.28	0.34	0.36	0.34	0.35	0.31	0.36	0.40	0.38	0.38
28	0.13	0.09	0.15	0.16	0.14	0.14	0.14	0.12	0.21	0.19	0.21	0.19	0.25	0.27	0.31	0.28	0.30	0.26	0.28	0.32	0.30	0.32
29					0.16	0.14	0.14	0.13	0.18	0.17	0.17	0.16	0.17	0.17	0.20	0.19	0.21	0.14	0.14	0.16	0.15	0.18
30					0.21	0.21	0.20	0.18	0.27	0.27	0.27	0.26	0.22	0.24	0.24	0.24	0.25	0.18	0.18	0.19	0.18	0.20
31					0.14	0.14	0.13	0.12	0.16	0.17	0.14	0.14	0.07	0.09	0.10	0.09	0.12	0.08	0.08	0.07	0.07	0.09
32					0.24	0.24	0.24	0.22	0.26	0.27	0.25	0.26	0.22	0.23	0.23	0.24	0.22	0.20	0.19	0.21	0.20	0.20
33					0.13	0.11	0.12	0.09	0.13	0.14	0.13	0.13	0.13	0.14	0.15	0.14	0.16	0.14	0.15	0.13	0.14	0.16
34					0.16	0.15	0.15	0.14	0.23	0.22	0.22	0.21	0.22	0.24	0.23	0.23	0.24	0.21	0.23	0.23	0.23	0.24
35					0.20	0.18	0.18	0.15	0.25	0.24	0.24	0.23	0.23	0.26	0.26	0.25	0.27	0.22	0.24	0.24	0.23	0.26
■7 家庭学習について																						
36	0.12	0.10	0.13	0.14	0.15	0.12	0.15	0.10	0.19	0.16	0.18	0.15	0.14	0.18	0.20	0.18	0.22	0.12	0.14	0.14	0.15	0.19
37	0.20	0.21	0.22	0.24	0.25	0.22	0.25	0.19	0.28	0.26	0.29	0.24	0.26	0.30	0.33	0.31	0.35	0.24	0.25	0.25	0.27	0.30
38					0.07	0.05	0.08	0.03	0.08	0.08	0.09	0.06	0.06	0.09	0.11	0.10	0.15	0.04	0.07	0.07	0.09	0.11
39					0.21	0.18	0.19	0.16	0.24	0.22	0.23	0.19	0.21	0.26	0.27	0.26	0.28	0.19	0.23	0.22	0.23	0.26
40					0.19	0.15	0.17	0.14	0.24	0.20	0.23	0.19	0.25	0.28	0.29	0.28	0.32	0.24	0.27	0.27	0.28	0.31
41	0.13	0.13	0.14	0.15	0.18	0.14	0.19	0.13	0.22	0.20	0.23	0.18	0.17	0.18	0.25	0.20	0.29	0.16	0.19	0.22	0.20	0.27
42					0.12	0.10	0.12	0.09	0.18	0.20	0.21	0.17	0.18	0.21	0.23	0.21	0.25	0.15	0.19	0.18	0.18	0.21
■8 読書について																						
43					0.21	0.19	0.11	0.17	0.24	0.24	0.15	0.21	0.27	0.23	0.16	0.21	0.18	0.24	0.20	0.16	0.19	0.16
44					0.17	0.18	0.14	0.16	0.19	0.19	0.16	0.18	0.14	0.15	0.10	0.13	0.11	0.09	0.10	0.07	0.09	0.05
45					0.13	0.10	0.05	0.09	0.15	0.14	0.06	0.10	0.14	0.10	0.05	0.10	0.06	0.10	0.06	0.04	0.05	0.01
■9 学校生活について																						
46					0.16	0.14	0.16	0.13	0.15	0.14	0.15	0.13	0.12	0.15	0.17	0.16	0.18	0.11	0.13	0.14	0.14	0.16
47					0.12	0.11	0.12	0.09	0.12	0.11	0.12	0.11	0.12	0.13	0.14	0.13	0.16	0.11	0.13	0.15	0.13	0.18
48					0.16	0.17	0.18	0.15	0.18	0.20	0.20	0.18	0.16	0.19	0.20	0.19	0.20	0.12	0.15	0.16	0.14	0.16

(2) 学校質問紙調査結果

学校質問紙調査は、各学校の各種教育活動の取組状況を把握し、児童生徒に対する教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的とし、質問項目は県教育基本計画や児童生徒質問紙との関連を考慮して設定している。

*H29結果一覧はP106～P109に掲載

学校質問紙 質問項目		全国 関連	基本 計画 指標	掲載P 経年 比較
■1 家庭・地域との連携				
1	地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設けていますか。	-		110
2	ホームページを更新し、学校の教育活動について情報提供を行っていますか。	-		
3	PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか。	87/85	●	
4	いじめ、暴力行為が発生した時の対応マニュアルについて、保護者等へ情報提供を行っていますか。	-		
■2 社会性・道徳性の育成				
5	児童生徒が学級や学校全体で目標を持って取り組んだり挑戦したりする活動を取り入れていますか。	(46)		110
6	学級活動や児童会・生徒会活動は、児童生徒による自発的・自治的な取組が推進されるよう指導、支援を行っていますか。	-		
7	学校生活の中で、児童生徒一人一人のよさを見付け、児童生徒や保護者に伝えるなど、積極的に評価していますか。	(51)		
8	児童生徒によるボランティア活動を実施していますか。(特別活動に位置付けられている幼児・高齢者等との触れ合い活動や、あいさつ運動、奉仕活動、防災活動等も含む)	-	●	111
9	児童生徒が、ネットの望ましい利用について自ら話し合い、ルールを作成していますか。	-		
10	県が作成した「新ふるさと心」を活用していますか。			
11	保護者などに道徳の授業を公開しましたか。(本年度の予定を含む)	-		
■3 基礎的・基本的内容の定着と思考力・判断力・表現力等の育成の両立				
12	国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか。	69		111
13	算数(数学)の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか。	73		
14	昼休みや放課後の時間等を利用した補充的な学習サポートを実施していますか。	(23)		
15	より困難、より高度な課題に挑戦するなど、それぞれの教科の知識・技能を活用する発展的な学習活動を行いましたか。	(65)(71)		
■4 指導方法等について				
16	学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底していますか。	(48)		112
17	学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導をしていますか。	-		
18	児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしていますか。	(36)		
19	児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか。	(37)		
20	単元や授業で身に付けさせたい力を明らかにした上で、授業の計画を立てていますか。	-		
21	授業の冒頭で目標を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れていますか。	(33)		
22	授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。	(34)		
23	授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れていますか。	(41)		
24	普段の授業で、児童生徒の学び合う場を取り入れていますか。	-		
25	普段の授業で、児童生徒が安心して発言できる雰囲気づくりに取り組んでいますか。	-		
26	児童生徒が自分で調べたことや考えたことを文章に書かせる指導をしていますか。	(44)		113
27	新聞や学校図書館等を活用した授業を行っていますか。	(22), (82/81)		
28	ICT機器を活用した授業を行っていますか。	(52), (53), (54)		
29	「ふるさと教材」等を活用した、ふるさとの素晴らしさを実感させる授業を行っていますか。(社会科や道徳等での、ふるさとや身近な地域・郷土に関する授業も含む)	-	●	
30	(小) 外国語活動の授業において、ネイティブ・スピーカーの活用や外国語に堪能な地域の人々の協力を得ていますか。(ALTや社会人特別非常勤講師による指導を含む) (中) 小学校外国語活動の実施状況を把握して外国語教育における小中連携を実施しましたか。(予定を含む)	-		
31	小・中が連携し、小学6年生の児童に対して、中学校への進学に対する不安をなくすための取組を行いましたか。(予定を含む)	-		114
■5 家庭学習				
32	保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っていますか。	(94/92)		114
33	児童生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導を行っていますか。(長期休業期間中の課題は除く)	(91/89) (92/91)		
34	家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしていますか。	(97/95)		
■6 学校経営他				
35	学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組に当たっていますか。	(106/107)		115
36	模擬授業や研究授業、事例研究など、実践的な研修を行っていますか。	100/98	●	
37	現職教育等で「さぬきの授業 基礎・基本[改訂版]」を活用していますか。	-		
38	前年度、国や県の調査結果を分析し、具体的な教育活動の改善に取り組んだり次年度の指導計画に反映させたりしましたか。	(55) (56)		
39	ノー会議デーやノー残業デーの設置等、教職員が定時に退勤しやすい職場環境づくりに取り組んでいますか。	-		
40	子どもと向き合う時間の確保のため、積極的に校務の改善に取り組んでいますか。(会議の合理化や工夫など、以前からの取組の継続も含む)	-	●	
41	校務の改善に取り組んだ結果、児童生徒に向き合う時間は以前より確保できていますか。	-		
42	(小) 幼稚園等と小学校が就学前教育と小学校教育の接続の視点から、連携した取組を行っていますか。(新)	-		

※全国学力・学習状況調査と同一の質問項目については、質問番号(小の番号/中の番号)を、類似の質問項目については質問番号に()を付けて、全国関連の欄に表記している。

【グラフ等の見方】

OH26 小3 ← H26.11 に実施した県学習状況調査結果における小3の時の結果
 OH27 小4 ← H27.11 に実施した県学習状況調査結果における小4の時の結果
 OH28 小5 ← H28.11 に実施した県学習状況調査結果における小5の時の結果
 OH29 小6 ← H29.11 に実施した県学習状況調査結果における小6の時の結果

○同一児童生徒経年比較
 調査対象同一児童生徒集団の推移を示している。
 例えば、H29中1であれば、H26小4、H27小5、H28小6、からの推移となる。

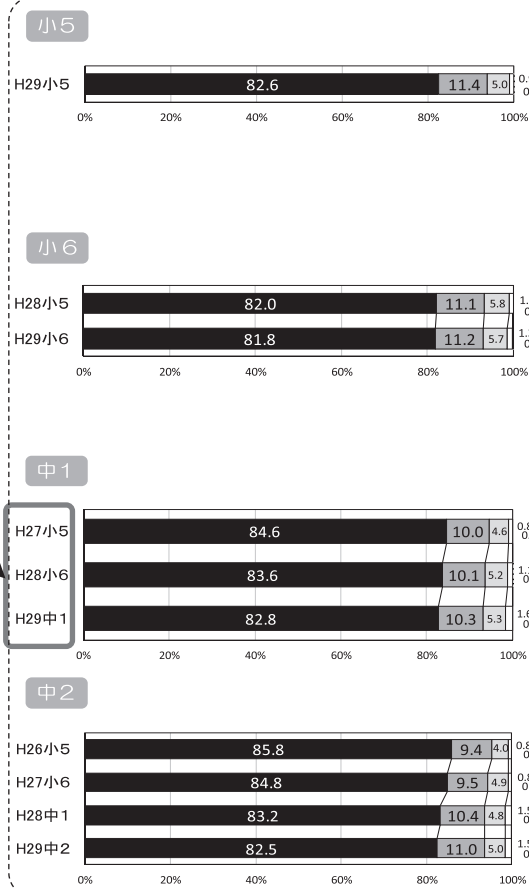
○同学年経年比較
 調査対象学年と過去の同学年との比較結果を示している。
 例えば、H29小5であれば、H26小5、H27小5、H28小5との比較となる。

○質問項目

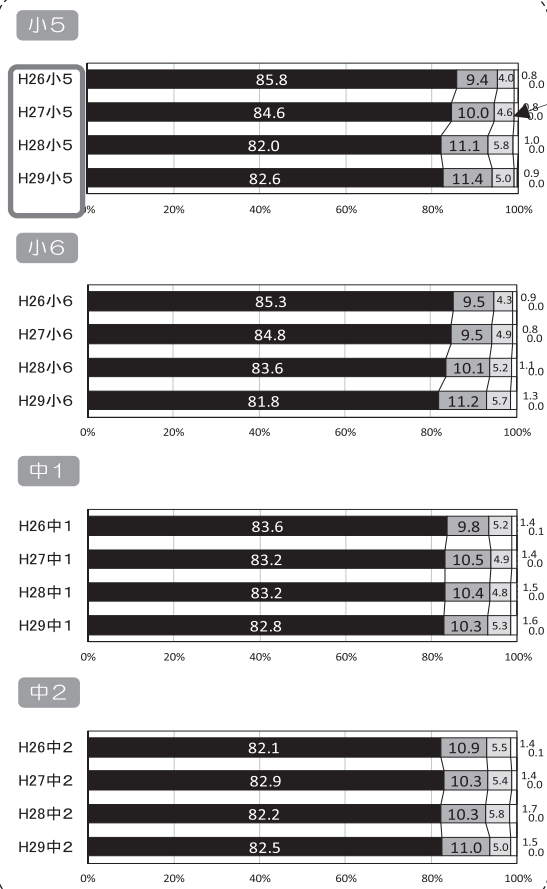
1 朝食を毎日食べていますか。

■ 1 毎日食べている ■ 2 食べる日の方が多い ■ 3 食べない日の方が多い
 □ 4 まったく食べていない ▨ その他

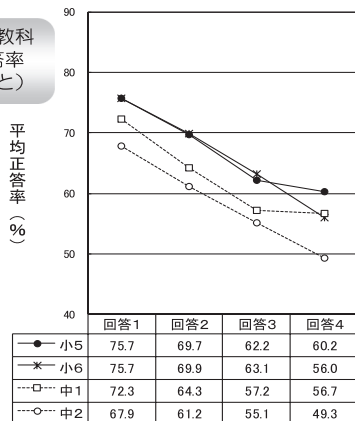
■ 同一児童生徒経年比較



■ 同学年経年比較



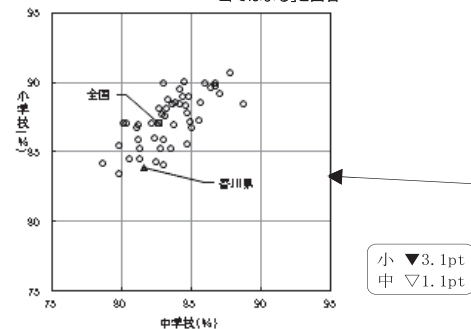
回答別全教科平均正答率 (学年ごと)



○回答別全教科平均正答率
 それぞれの回答における全教科の平均正答率をグラフにしたものを掲載している。質問紙調査結果と全教科の相関を見ることができる。

【参考】全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□ 1 朝食を毎日食べていますか。
 *「当てはまる」と回答



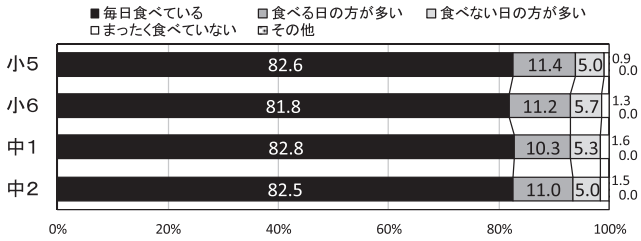
○平成29年度全国学力・学習状況調査結果
 全国学力・学習状況調査における同一質問項目の結果を散布図にしたものを掲載している。
 ※詳細は、H29全国学力・学習状況調査報告書参照

2 児童生徒質問紙調査結果

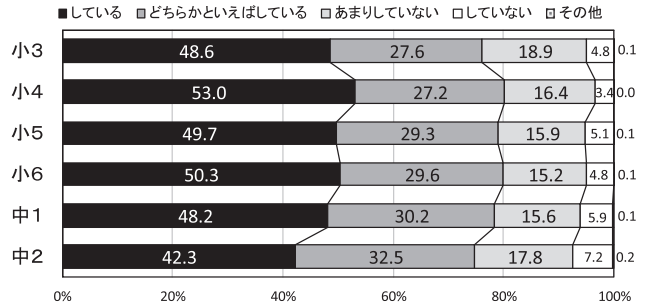
(1) 平成 29 年度調査結果一覧

1 生活について

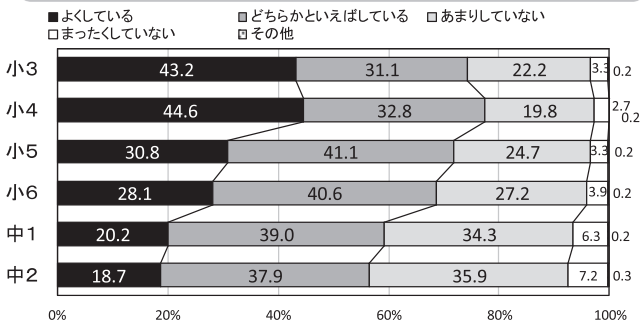
1 朝食を毎日食べていますか。



2 家の人（兄弟姉妹を含まない）と学校でのできごとについて話をしていますか。

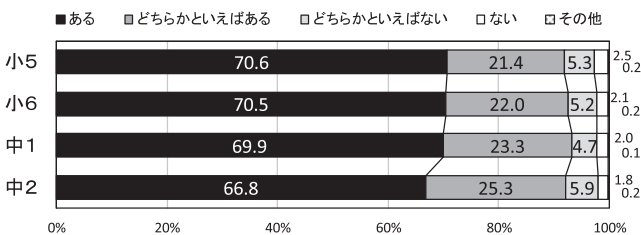


3 家の手伝いをしていますか。

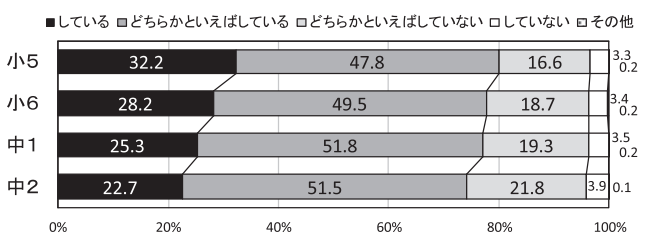


2 自分自身について

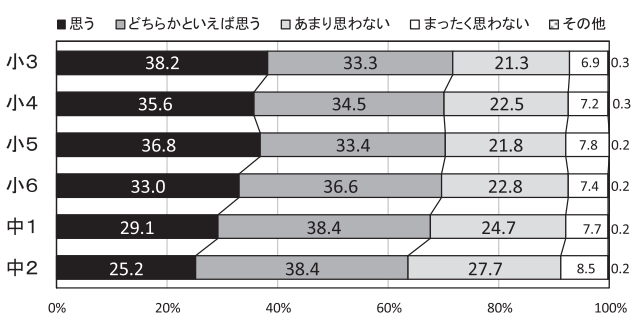
4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。



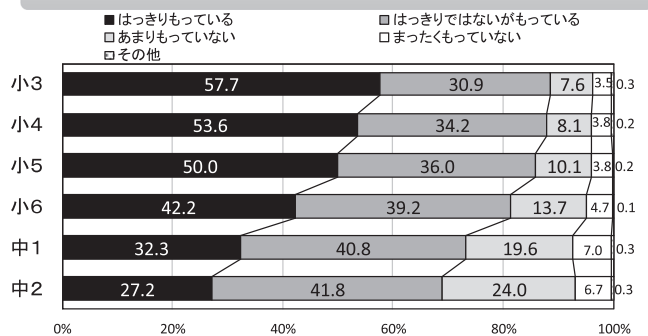
5 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか。



6 自分には、よいところがあると思いますか。

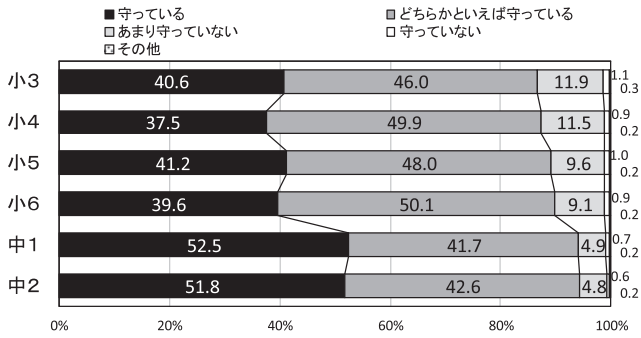


7 将来の夢や目標をもっていますか。

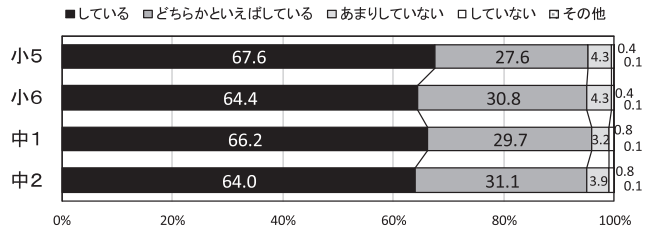


3 社会性・道徳性について

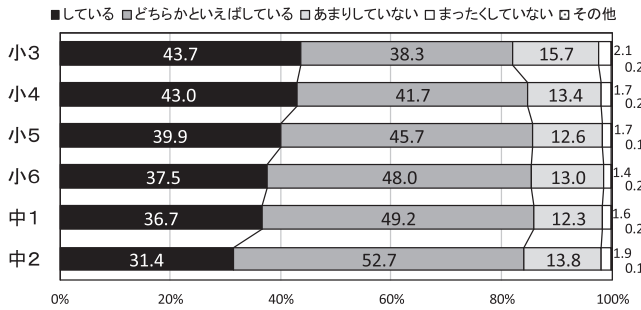
8 学校のきまりを守っていますか。



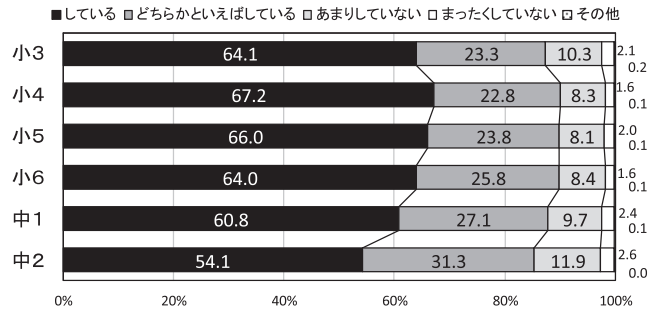
9 係や委員の仕事など、自分の役割はきちんと果たしていますか。



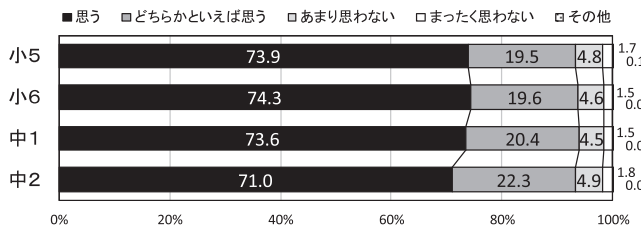
10 人が困っているときは、進んで助けていますか。



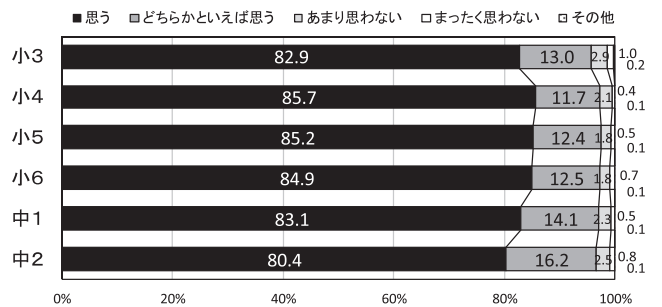
11 近所の人に出会ったときは、あいさつをしていますか。



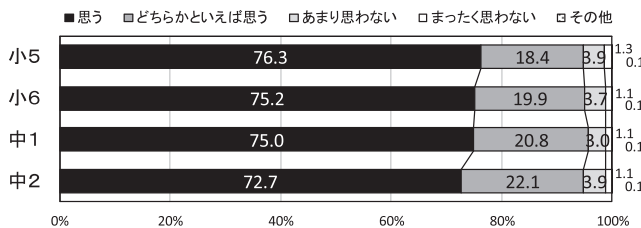
12 人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。



13 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

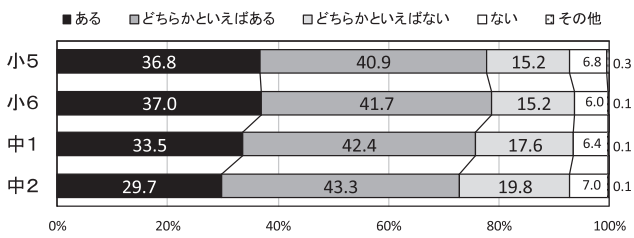


14 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

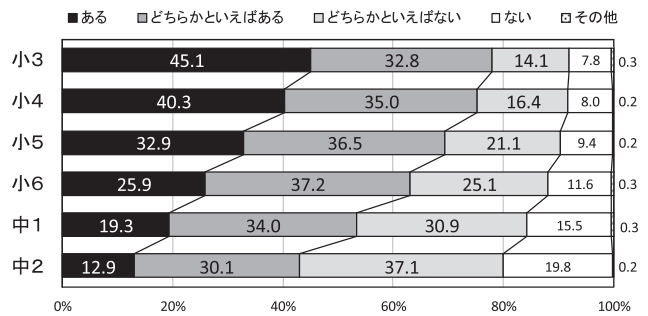


4 社会への関心について

15 新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか。

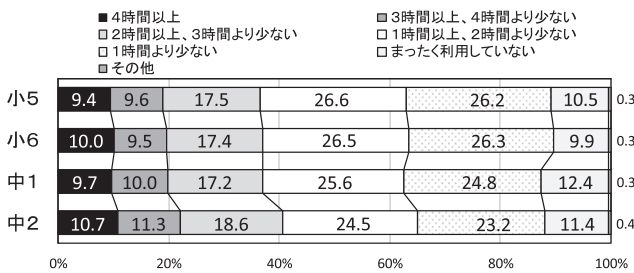


16 今住んでいる地域の歴史や自然について関心がありますか。

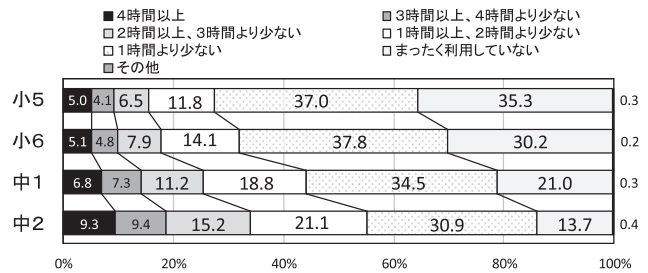


5 メディアの利用について

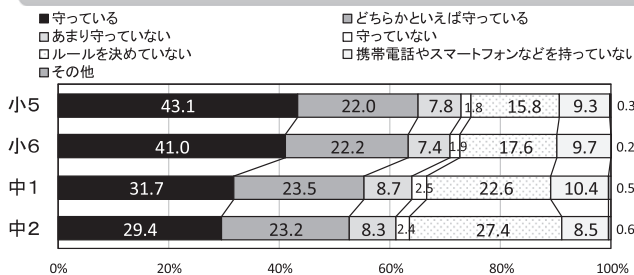
17 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか。



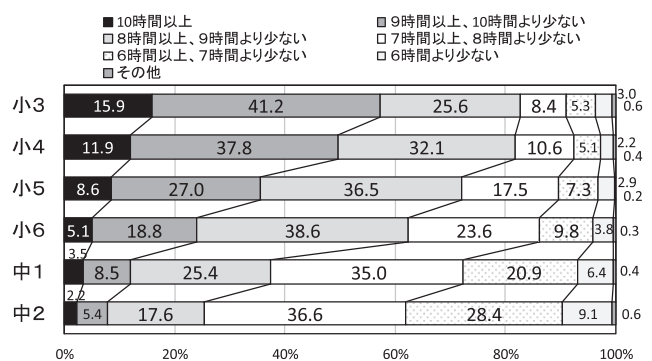
18 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く)



19 携帯電話やスマートフォン、ゲーム機などを使う場合、家の人と決めた使用ルールを守っていますか。

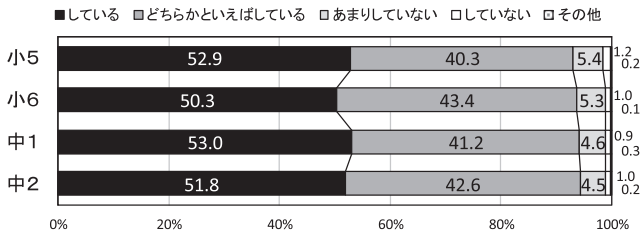


20 普段(月～金曜日)、1日にどれくらいの時間、睡眠をとることが最も多いですか。

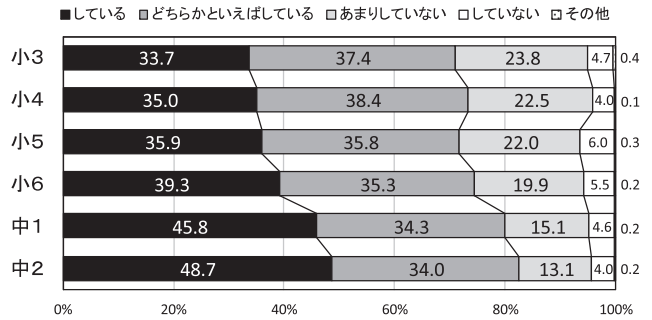


6 勉強・授業について

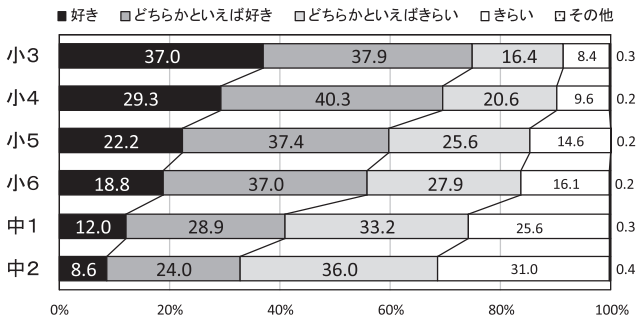
21 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。



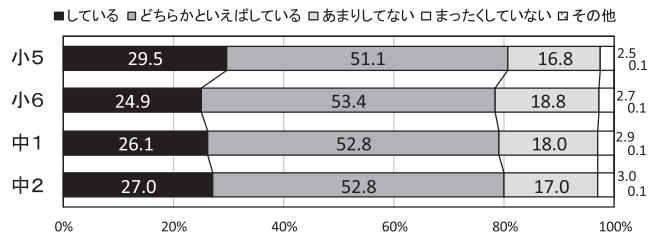
22 授業では、ノートを書いていないに書いていますか。



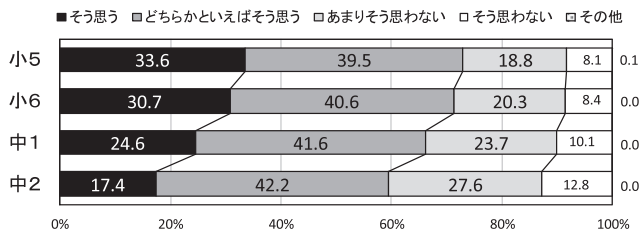
23 勉強は好きですか。



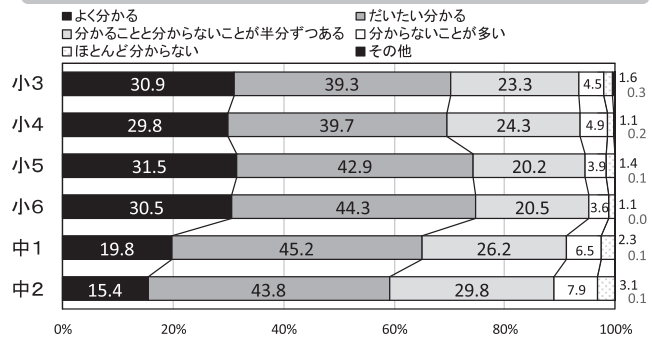
24 私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。



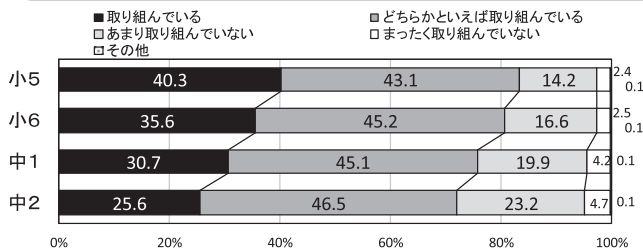
25 授業は楽しいと思いますか。



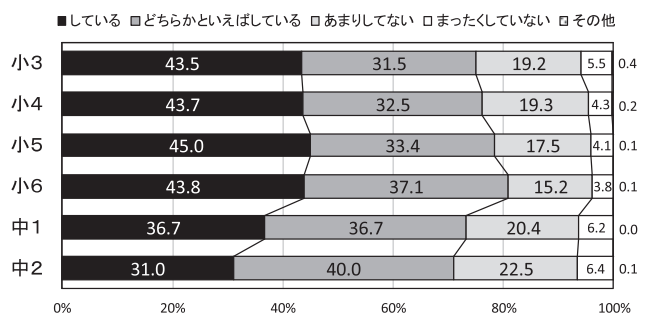
26 授業の内容がどの程度分かりますか。



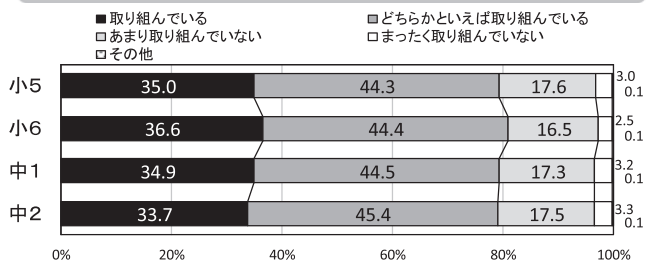
27 分からない問題があるとき、見方や考え方を換えながら、あきらめずに取り組んでいますか。



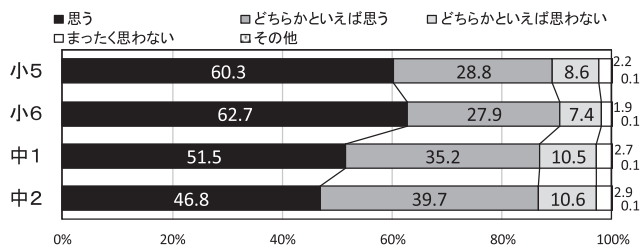
28 分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。



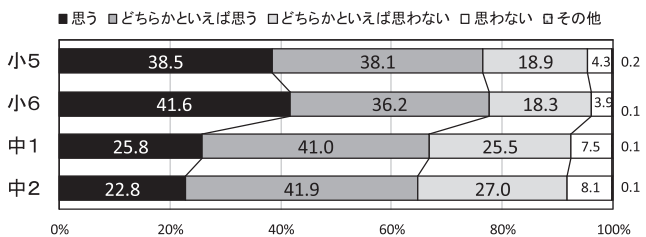
29 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。



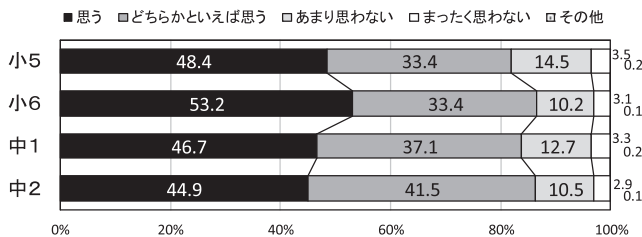
30 授業の中で、目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか。



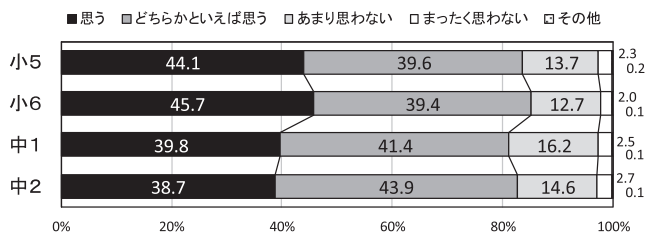
31 授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。



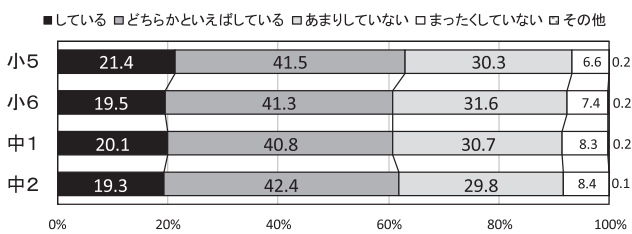
32 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。



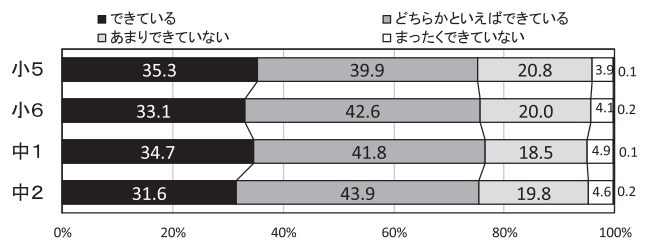
33 普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。



34 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していますか。



35 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。

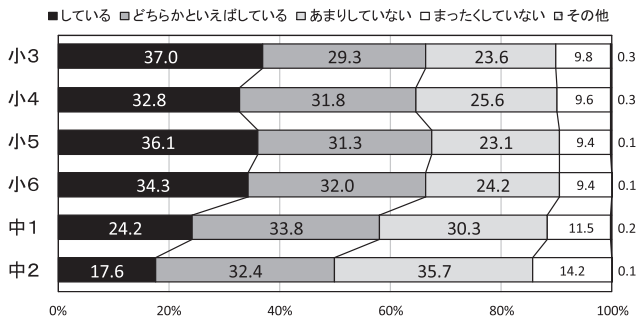


香川県教育基本計画では、全国学力・学習状況調査の「友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。」を数値指標として取り上げています。

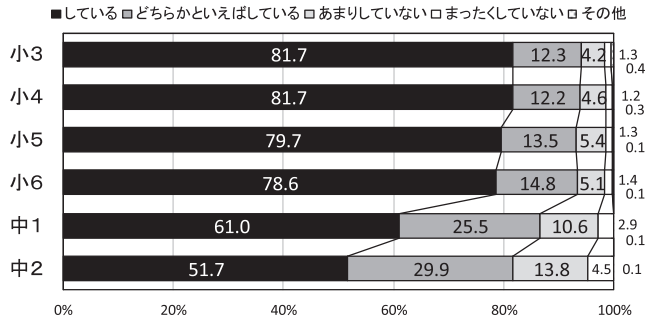
各教科の教育活動の中で、言語に対する関心や理解を深め、自分の考え等を言葉で表現し、相手に理解してもらえるように伝えるなどのコミュニケーションに関する能力等を育成する活動の充実が求められています。

7 家庭学習について

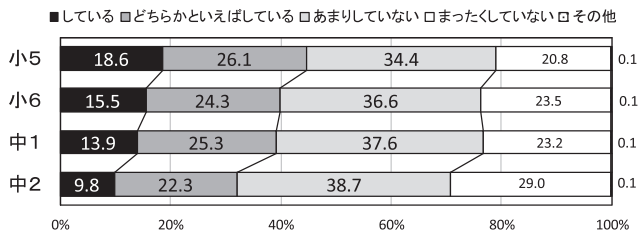
36 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。



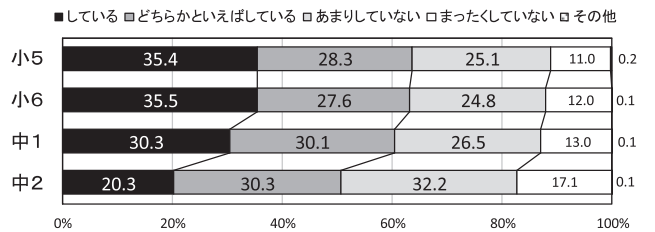
37 家で学校の宿題をしていますか。



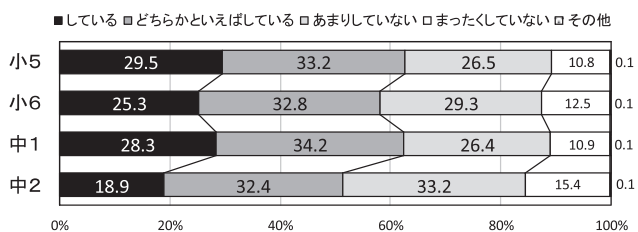
38 家で学校の授業の予習をしていますか。



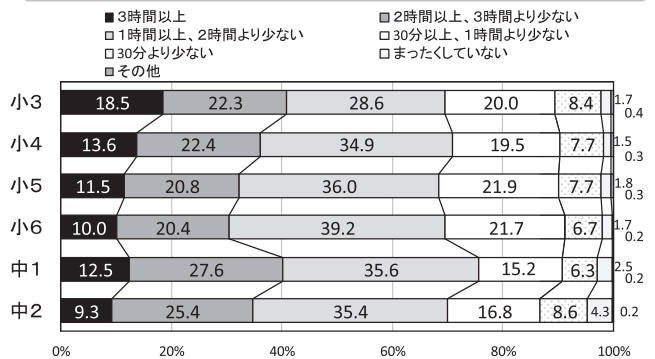
39 家で学校の授業の復習をしていますか。



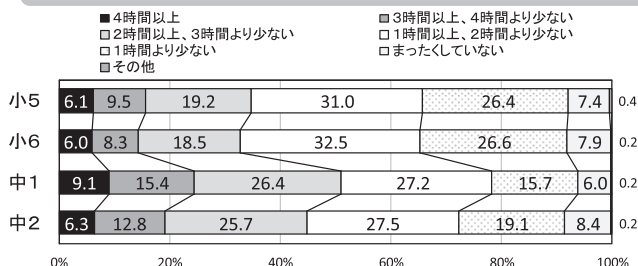
40 テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。



41 学校の授業以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間も含む)



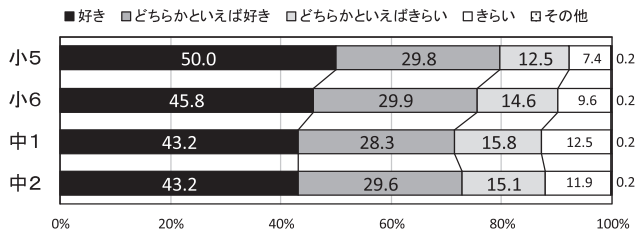
42 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間も含む)



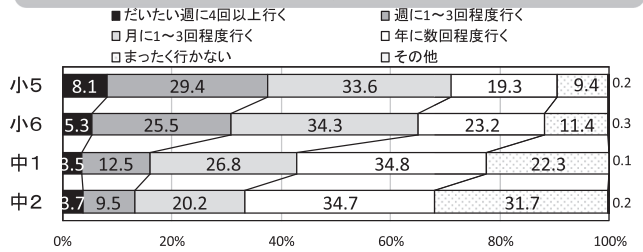
IV 児童生徒質問紙調査
調査結果

8 読書について

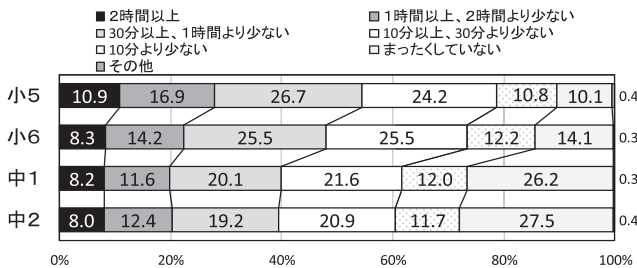
43 読書は好きですか。



44 本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。

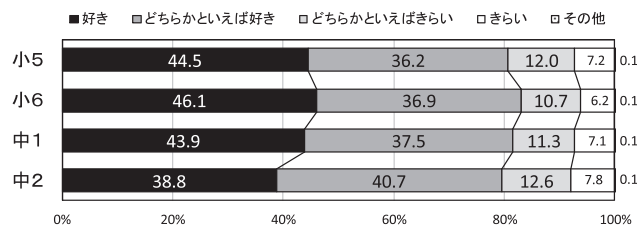


45 学校の授業時間以外に、普段（月~金曜日）、1日にどれくらいの時間、読書を行いますか。

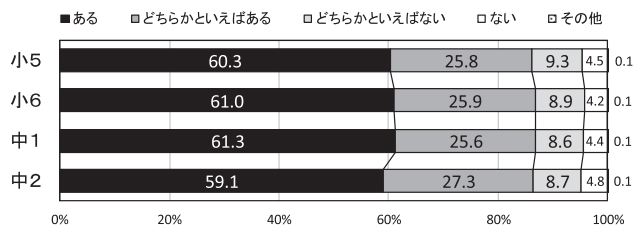


9 学校生活について

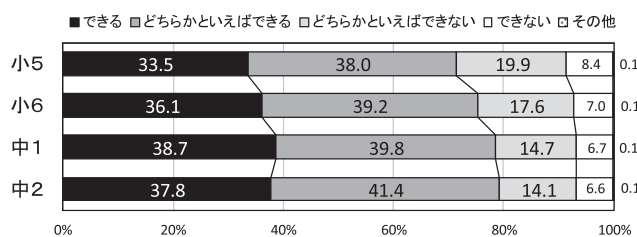
46 学校が好きですか。



47 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。



48 学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。



(2) 調査結果経年比較

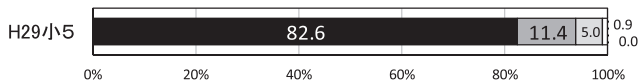
1 生活について

1 朝食を毎日食べていますか。

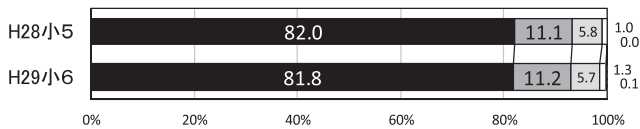
■ 1 毎日食べている ■ 2 食べる日の方が多い □ 3 食べない日の方が多い □ 4 まったく食べていない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

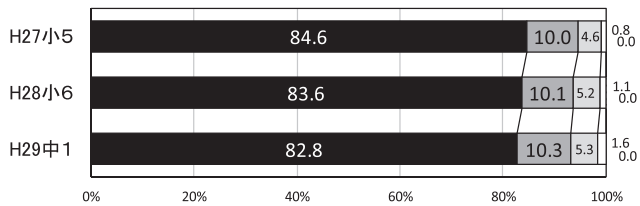
小5



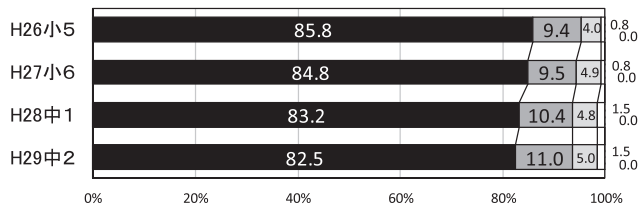
小6



中1

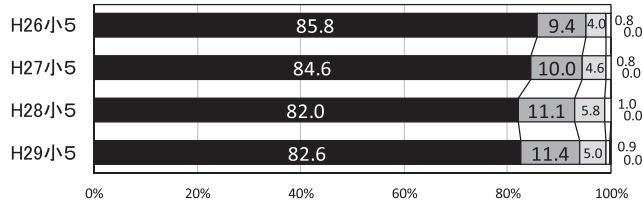


中2

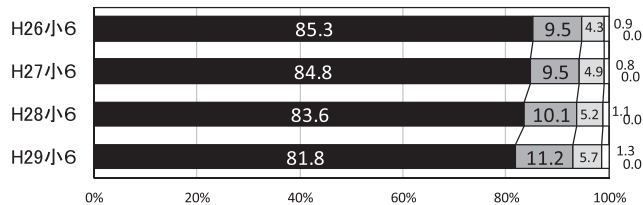


■ 同学年経年比較

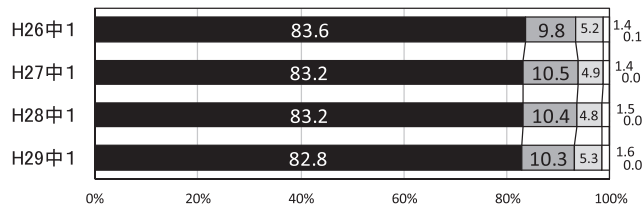
小5



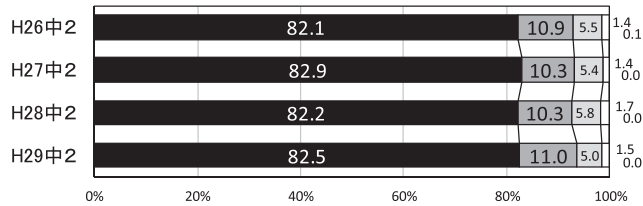
小6



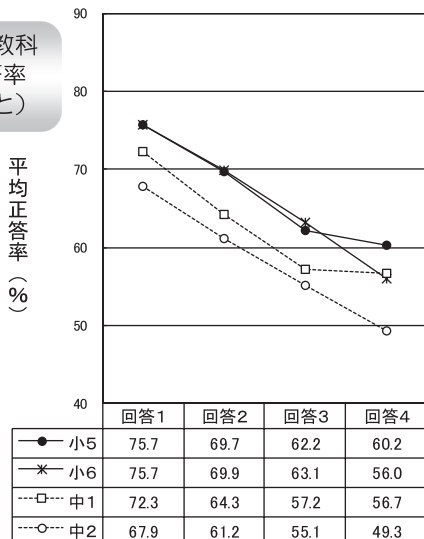
中1



中2

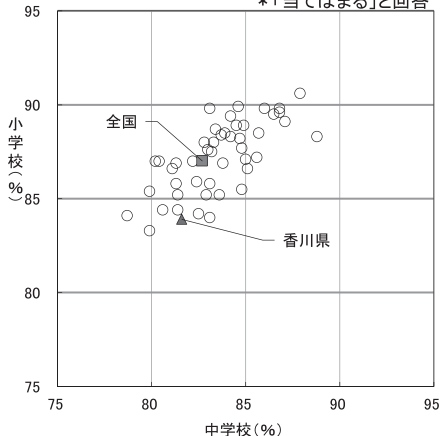


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□1 朝食を毎日食べていますか。
*「当てはまる」と回答

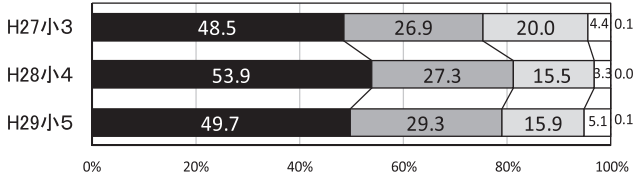


2 家の人（兄弟姉妹を含みません。）と学校でのできごとについて話をしていますか。

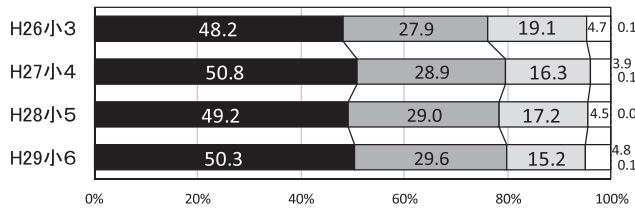
1 している
 2 どちらかといえばしている
 3 あまりしていない
 4 していない
 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

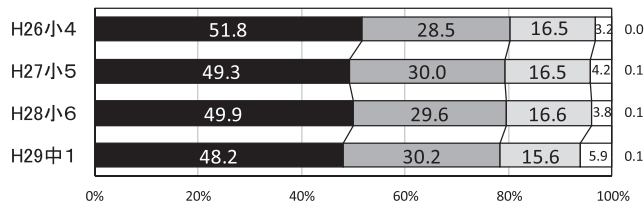
小5



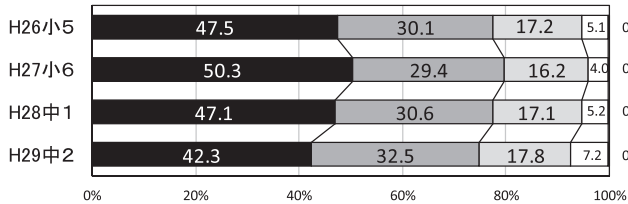
小6



中1

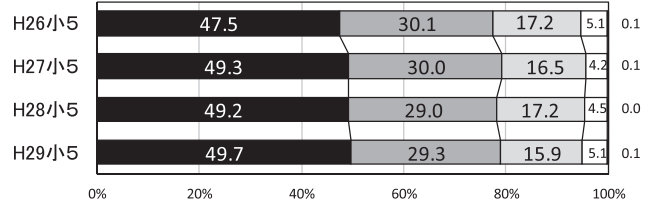


中2

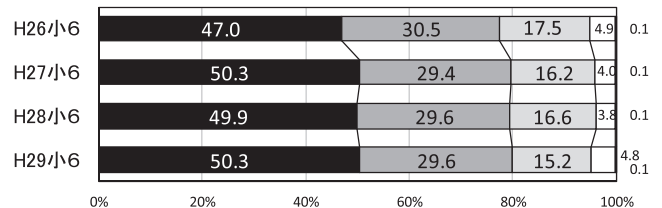


■ 同学年経年比較

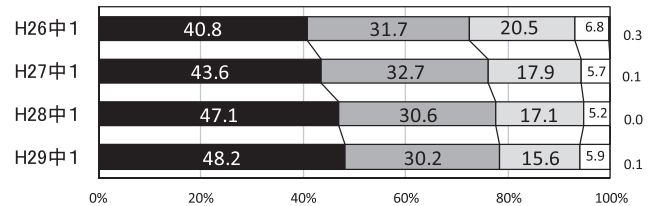
小5



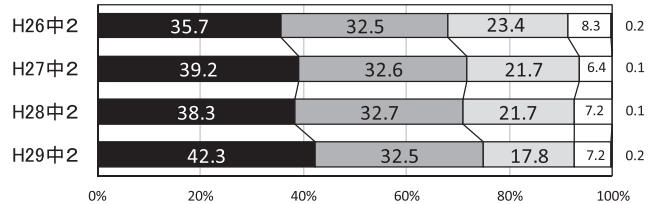
小6



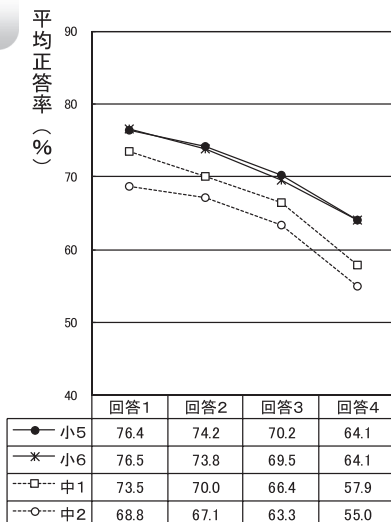
中1



中2



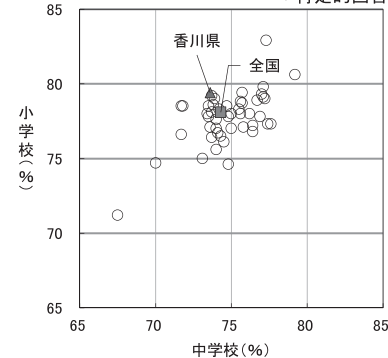
回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



【参考】全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□24/26 家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか。

* 肯定的回答

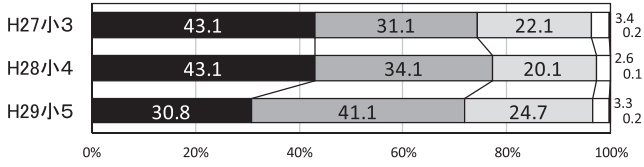


3 家の手伝いをしていますか。

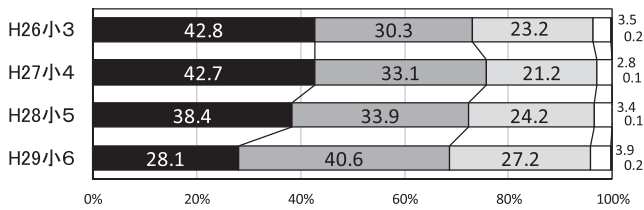
■ 1よくしている ■ 2どちらかといえはしている ■ 3あまりしていない
□ 4まったくしていない □ 5その他

■ 同一児童生徒経年比較

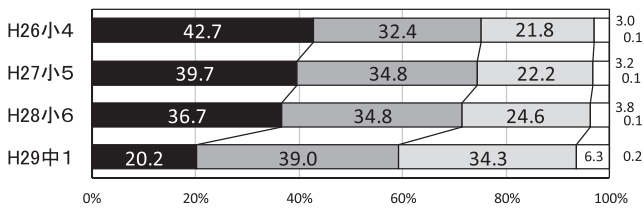
小5



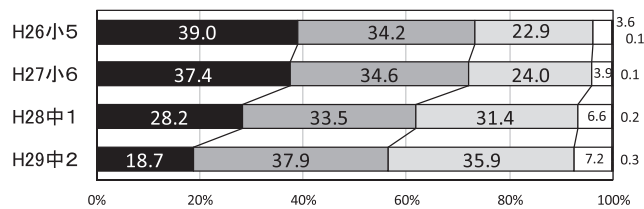
小6



中1

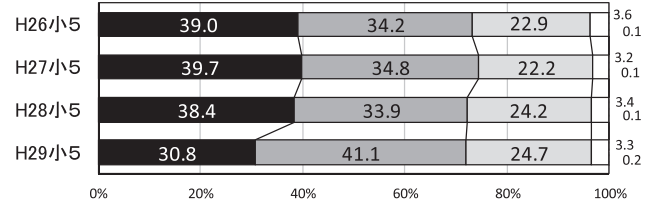


中2

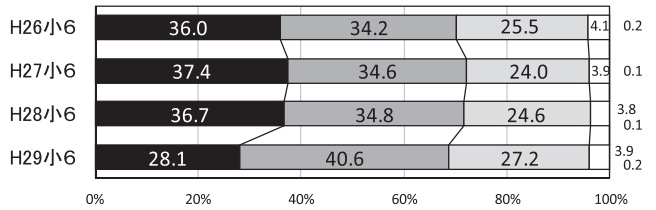


■ 同学年経年比較

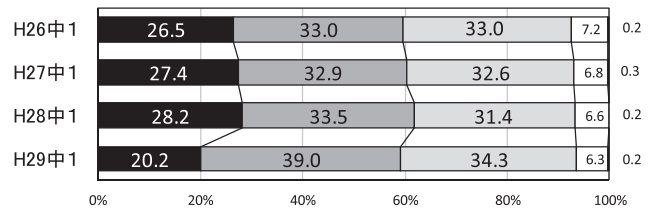
小5



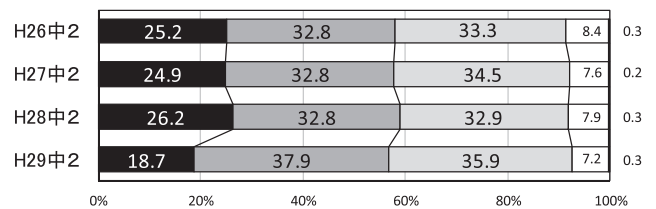
小6



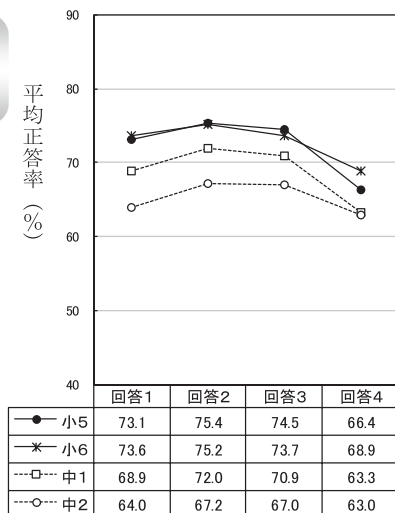
中1



中2



回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



IV
児童生徒質問紙調査
経年比較

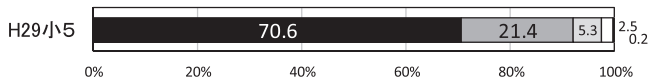
2 自分自身について

4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。

■ 1 ある ■ 2 どちらかといえばある
 □ 3 どちらかといえばない □ 4 ない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

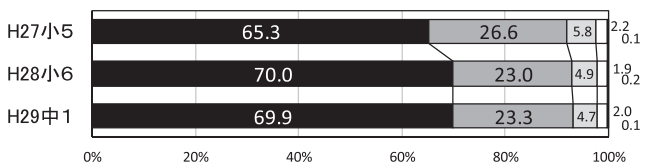
小5



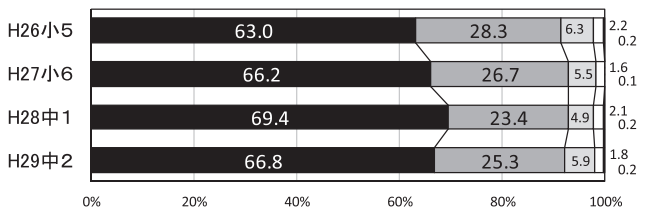
小6



中1

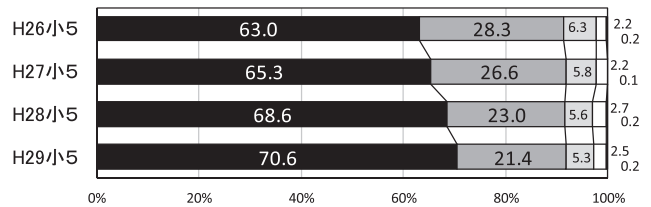


中2

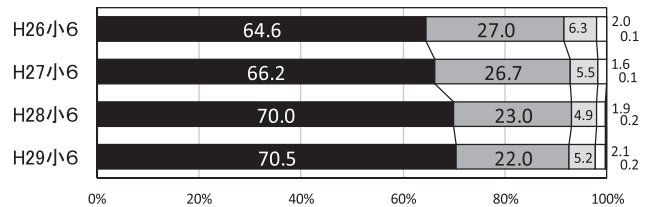


■ 同学年経年比較

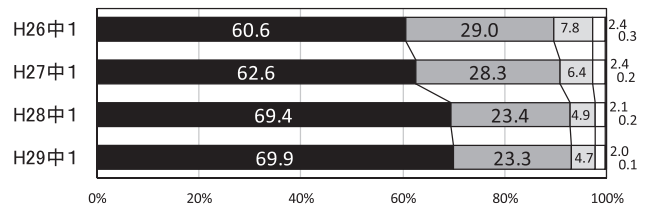
小5



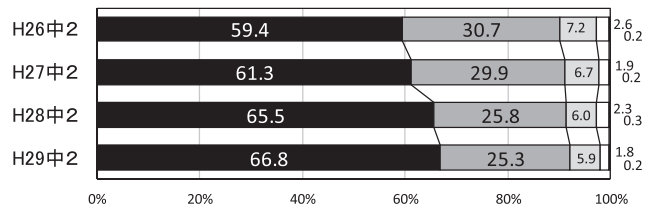
小6



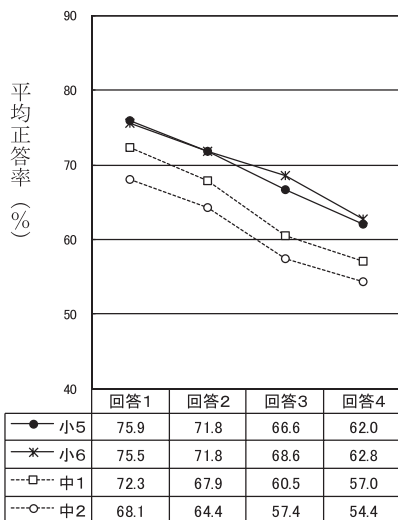
中1



中2

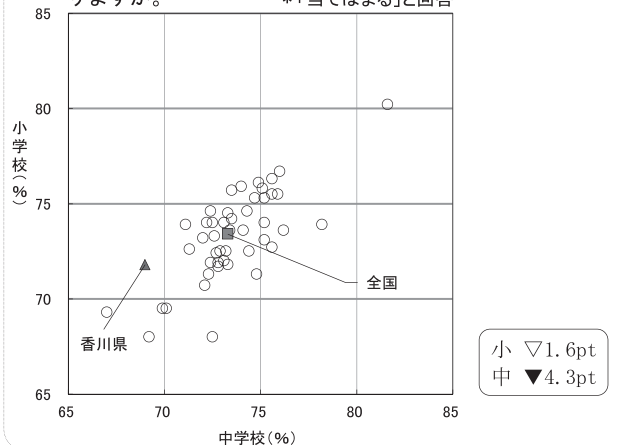


回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)



【参考】全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□ 4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。
 *「当てはまる」と回答

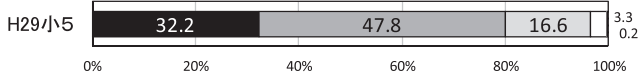


5 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。

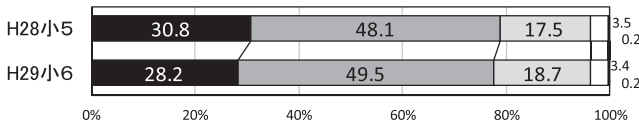
■ 1している ■ 2どちらかといえばしている ■ 3どちらかといえばしていない
□ 4していない □ 5その他

■ 同一児童生徒経年比較

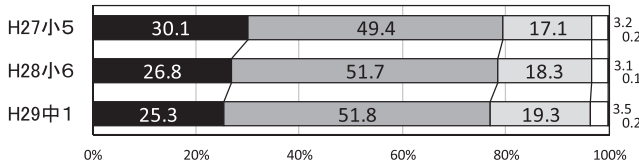
小5



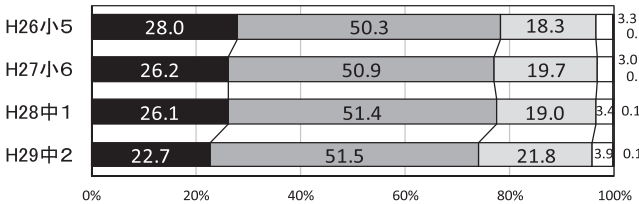
小6



中1

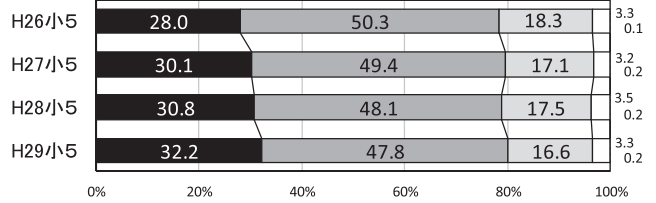


中2

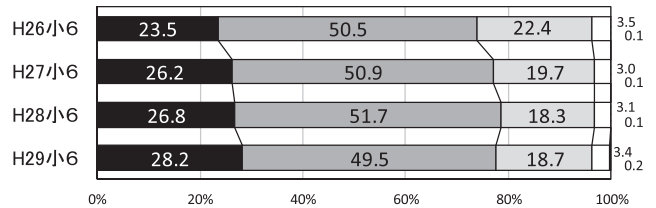


■ 同学年経年比較

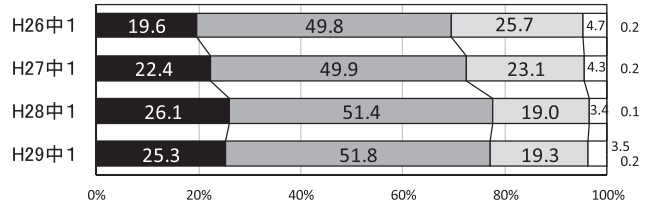
小5



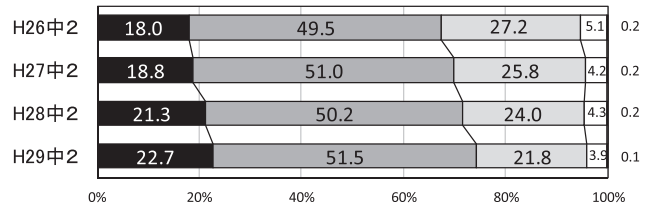
小6



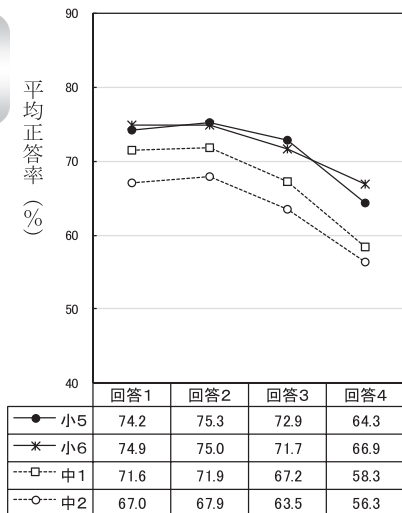
中1



中2

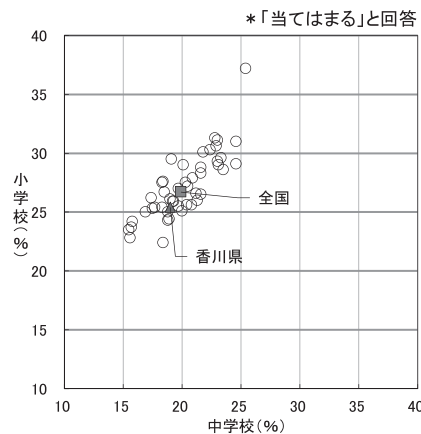


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



【参考】全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□5 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。



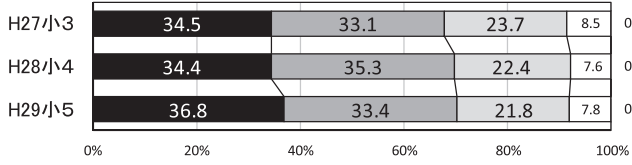
IV
児童生徒質問紙調査
経年比較

6 自分には、よいところがあると思いますか。

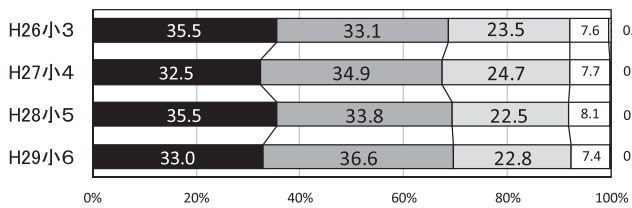
■ 1 思う ■ 2 どちらかといえば思う
 □ 3 あまり思わない □ 4 まったく思わない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

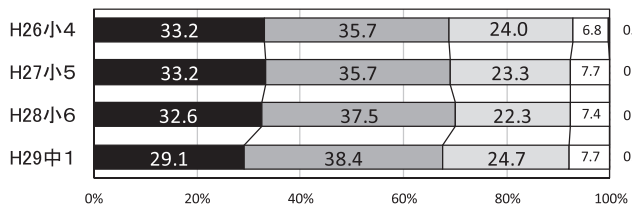
小5



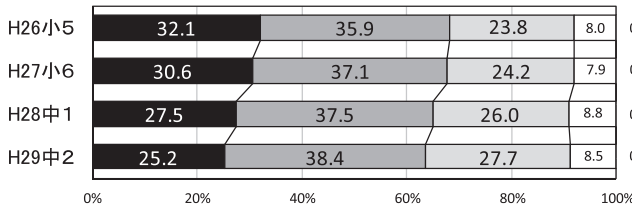
小6



中1

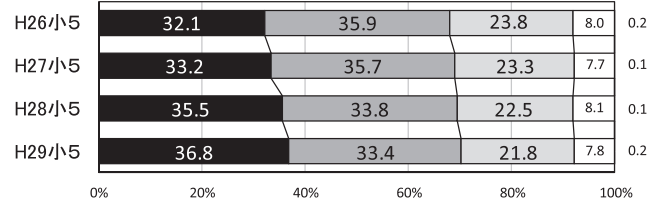


中2

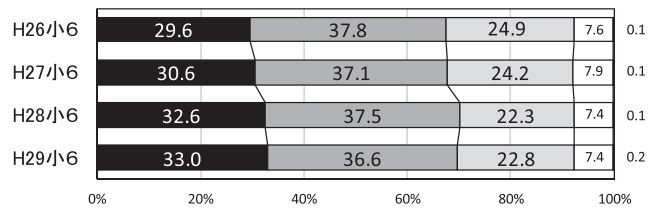


■ 同学年経年比較

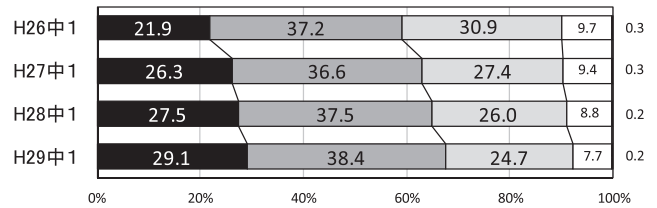
小5



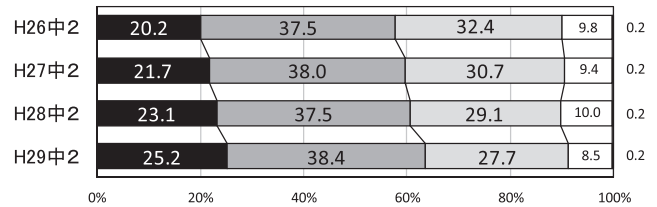
小6



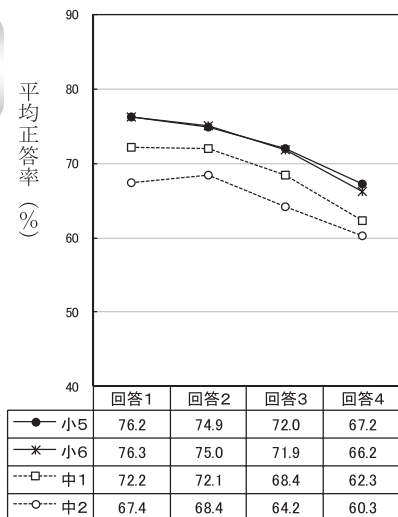
中1



中2

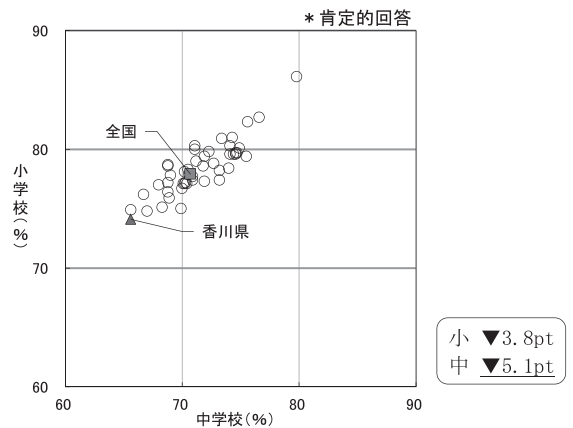


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□6 自分には、よいところがあると思いますか。

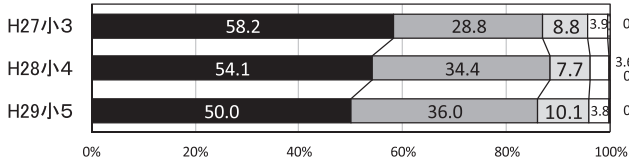


7 将来の夢や目標をもっていますか。

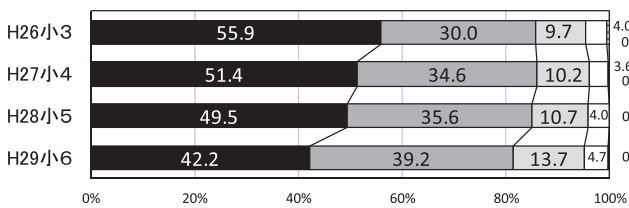
■ 1はっきりもっている
 ■ 2はっきりではないもっている
 ■ 3あまりもっていない
 □ 4まったくもっていない
 □ 5その他

■ 同一児童生徒経年比較

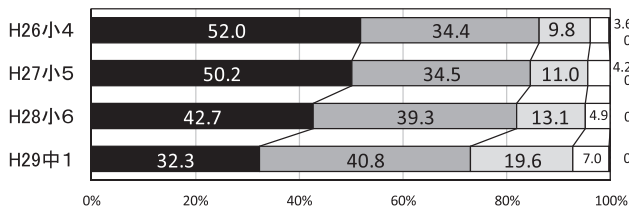
小5



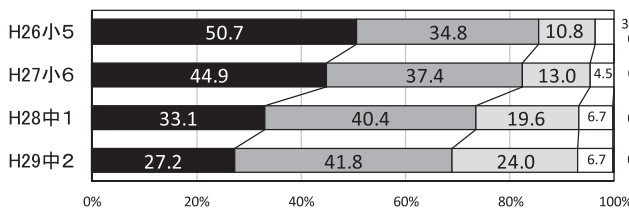
小6



中1

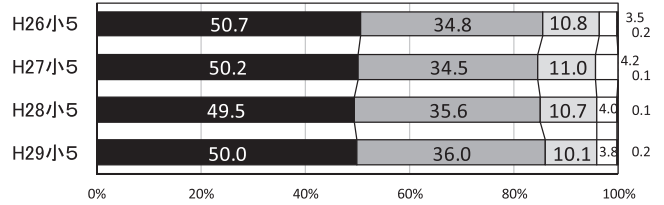


中2

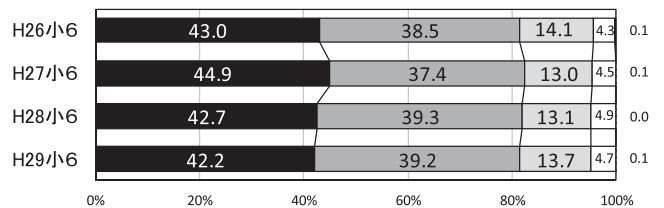


■ 同学年経年比較

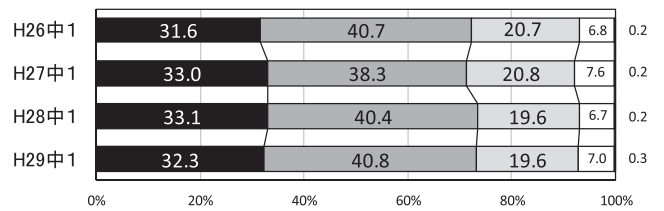
小5



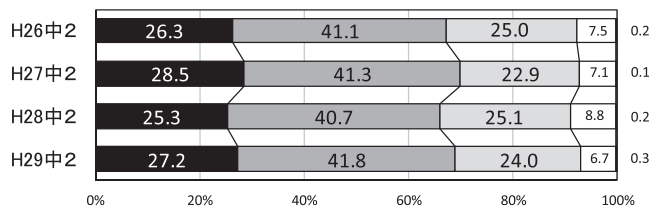
小6



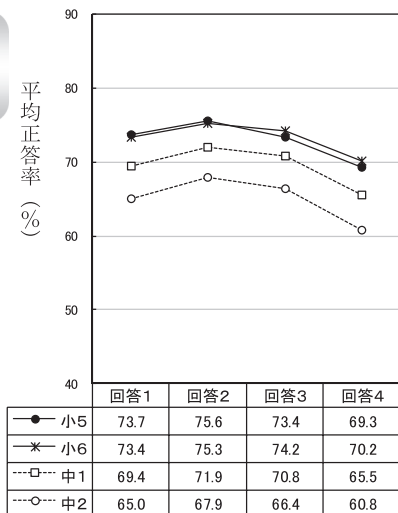
中1



中2

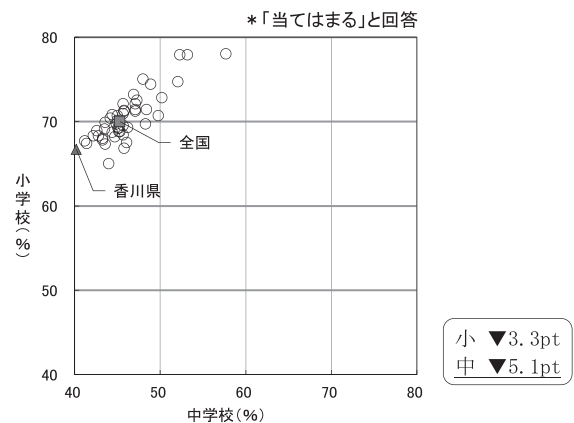


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□10 将来の夢や目標を持っていますか。



IV
児童生徒質問紙調査
経年比較

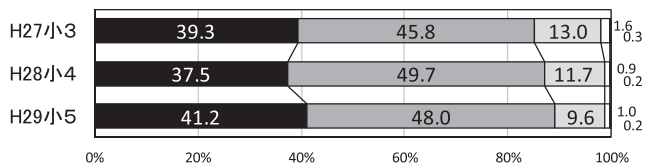
3 社会性・道徳性について

8 学校のきまりを守っていますか。

■ 1 守っている ■ 2 どちらかといえば守っている
 □ 3 あまり守っていない □ 4 守っていない ⊞ 5 その他

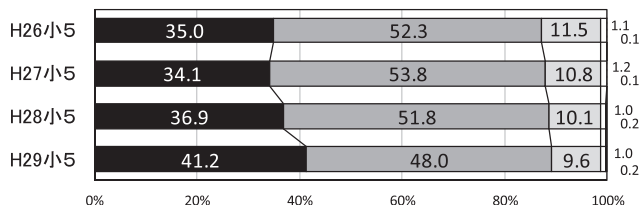
■ 同一児童生徒経年比較

小5

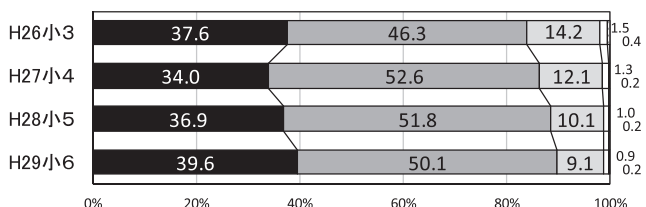


■ 同学年経年比較

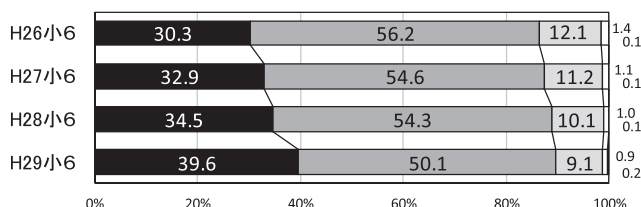
小5



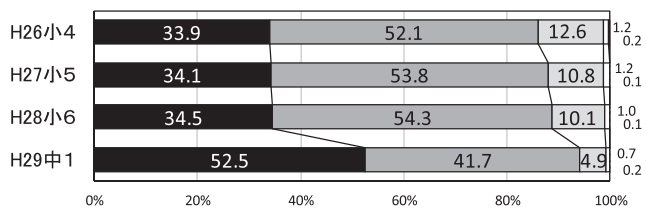
小6



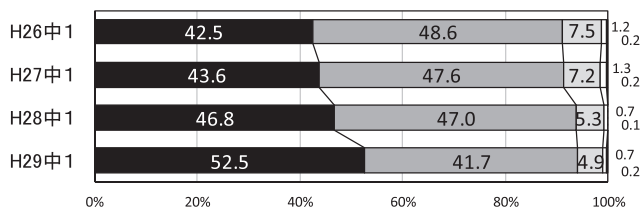
小6



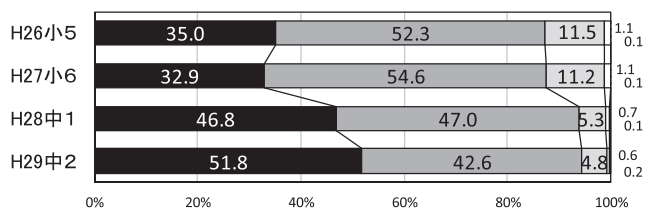
中1



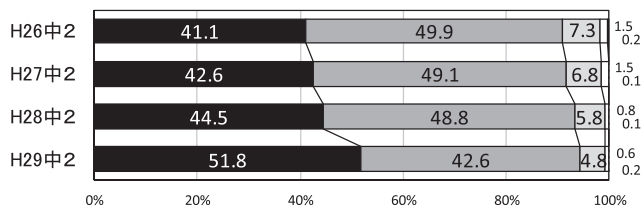
中1



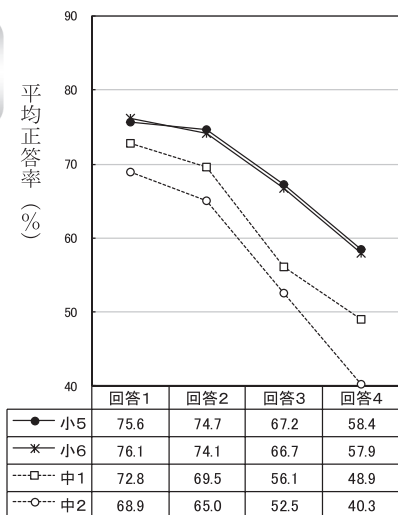
中2



中2

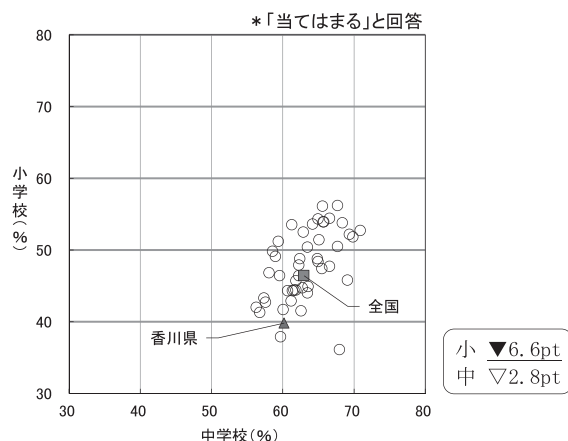


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



【参考】全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□49/51 学校のきまり (規則) を守っていますか。

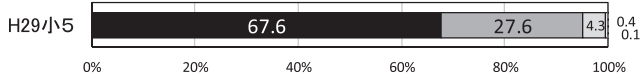


9 係や委員の仕事など、自分の役割はきちんと果たしていますか。

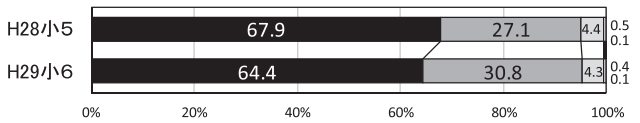
■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている ■ 3 あまりしていない
□ 4 していない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

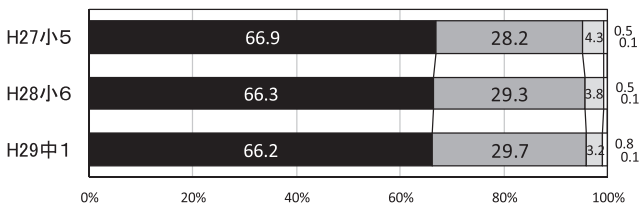
小5



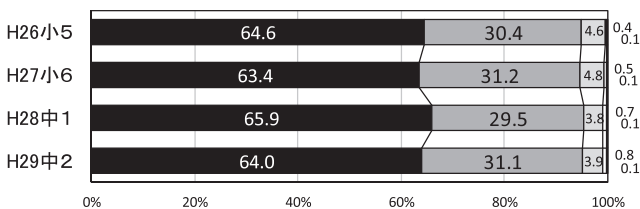
小6



中1

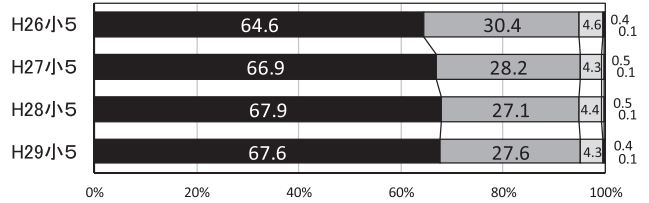


中2

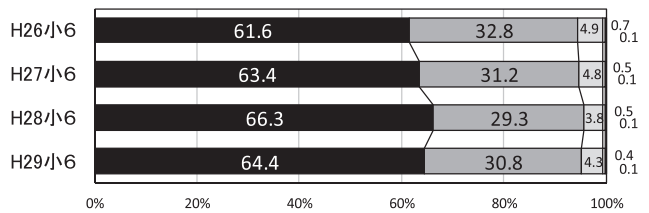


■ 同学年経年比較

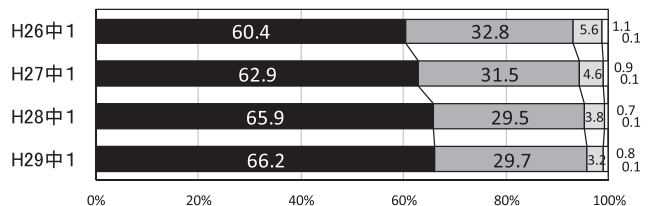
小5



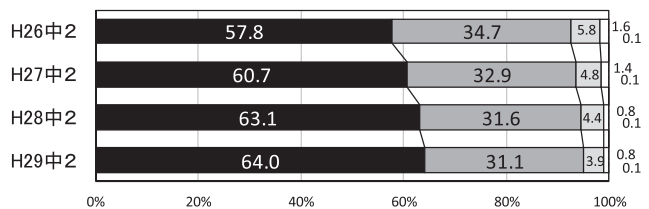
小6



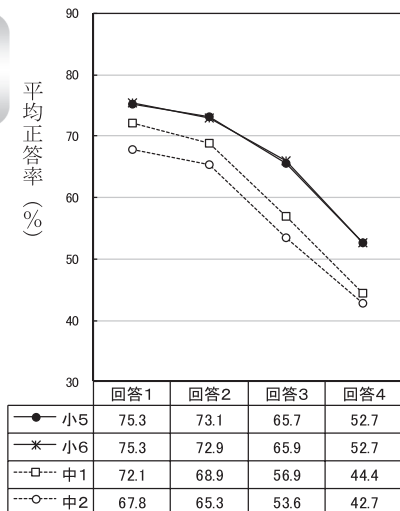
中1



中2



回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)

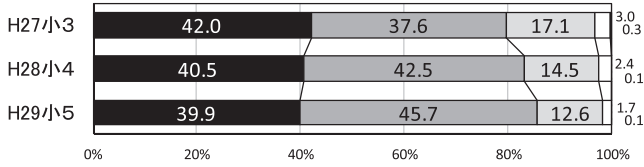


10 人が困っているときは、進んで助けていますか。

■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている ■ 3 あまりしていない
□ 4 まったくしてない □ 5 その他

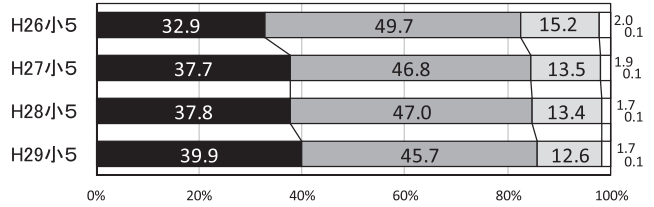
■ 同一児童生徒経年比較

小5

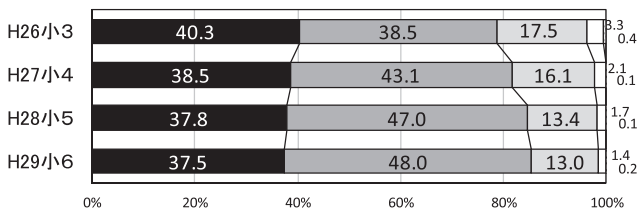


■ 同学年経年比較

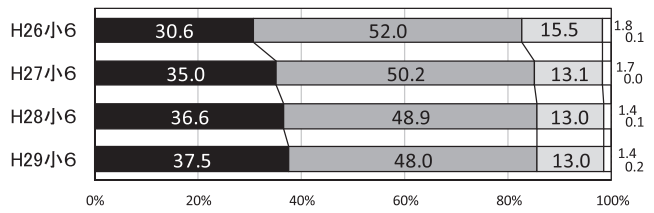
小5



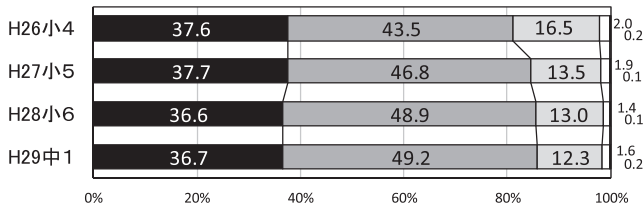
小6



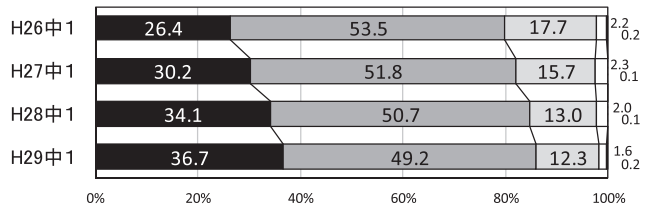
小6



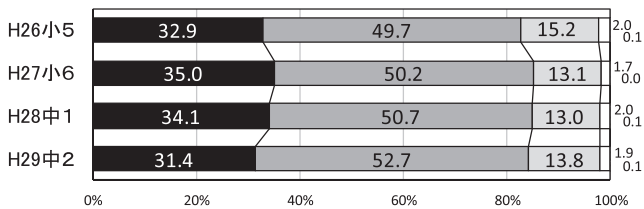
中1



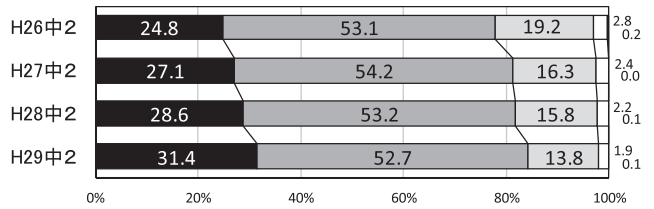
中1



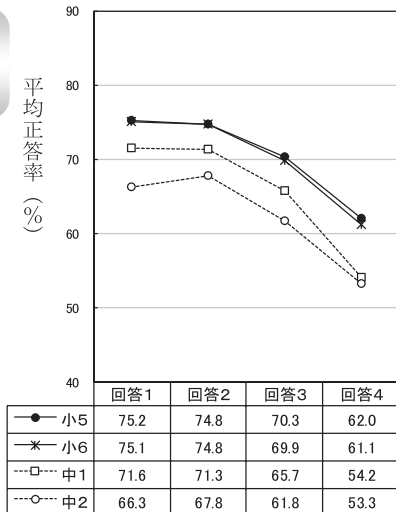
中2



中2



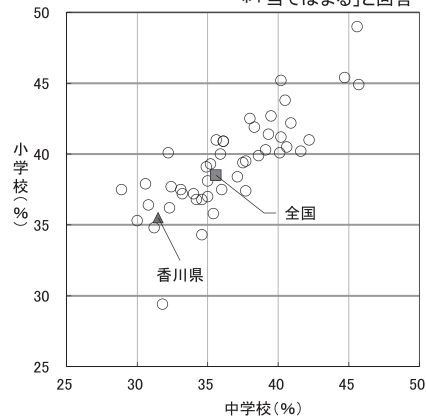
回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□51/53 人が困っているときは、進んで助けていますか。

*「当てはまる」と回答



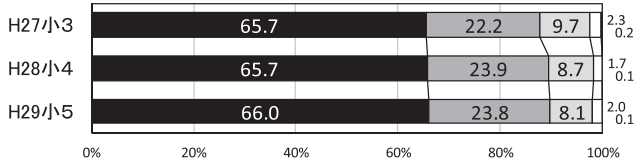
小 ▼3.0pt
中 ▼4.1pt

11 近所の人に出会ったときは、あいさつをしていますか。

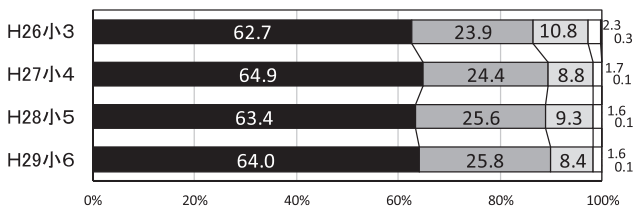
■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている ■ 3 あまりしていない
□ 4 まったくしていない ⊠ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

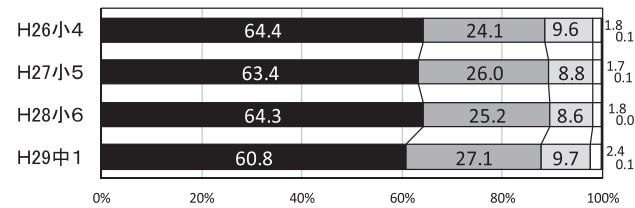
小5



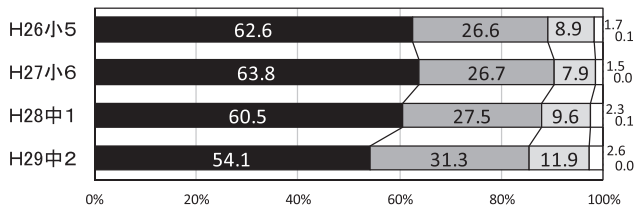
小6



中1

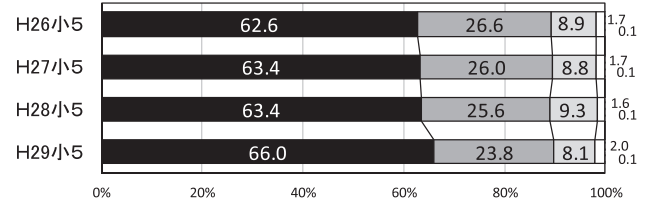


中2

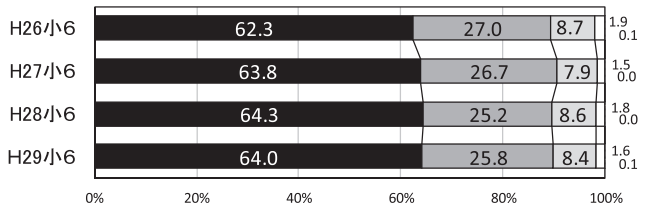


■ 同学年経年比較

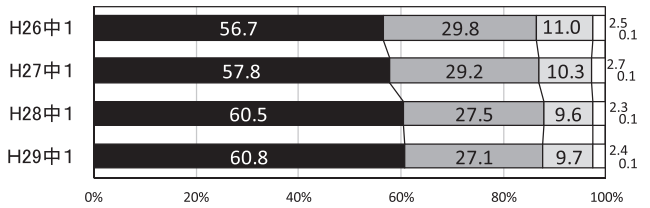
小5



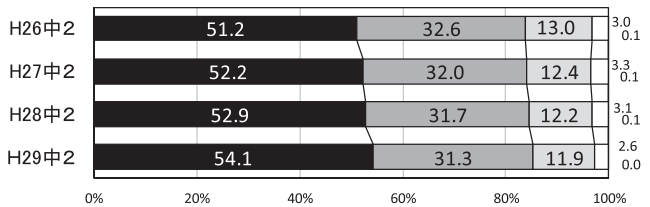
小6



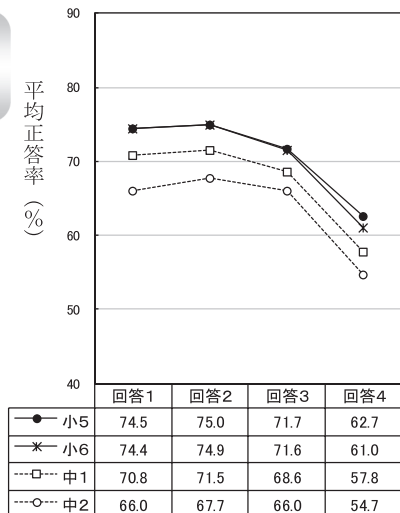
中1



中2



回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



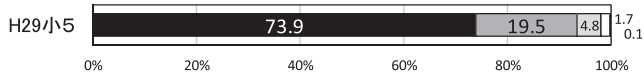
IV
児童生徒質問紙調査
経年比較

12 人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。

■ 1 思う
 ■ 2 どちらかといえば思う
 ■ 3 あまり思わない
 ■ 4 まったく思わない
 ■ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

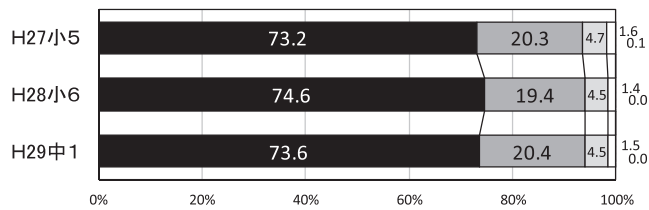
小5



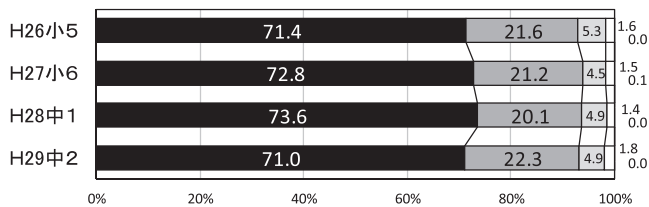
小6



中1

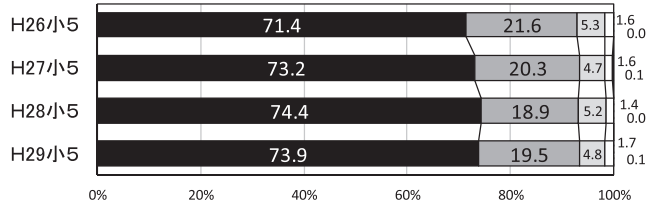


中2

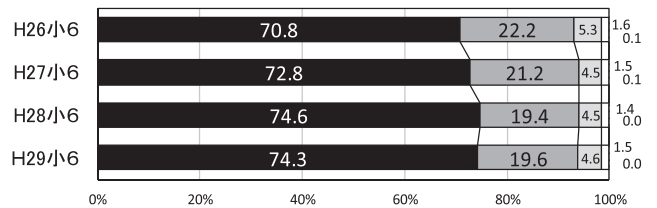


■ 同学年経年比較

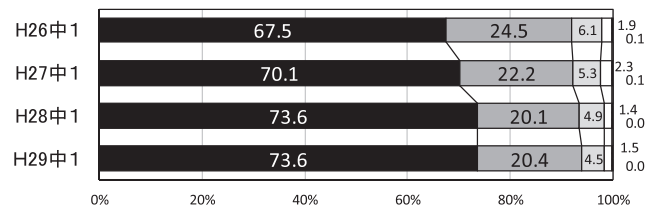
小5



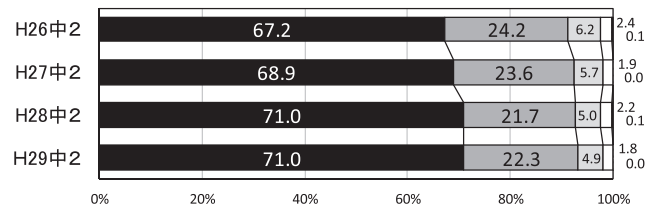
小6



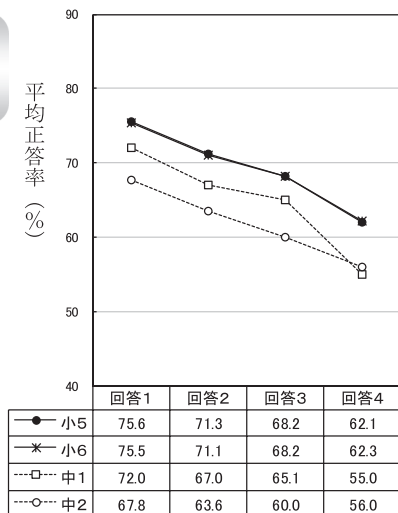
中1



中2



回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)

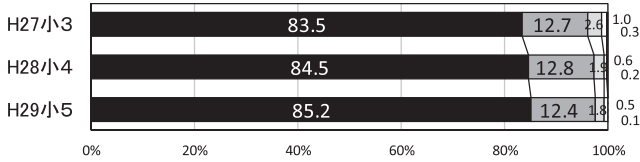


13 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

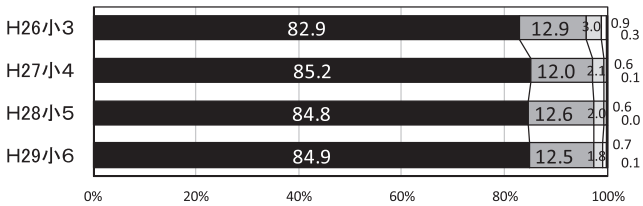
■ 1 思う ■ 2 どちらかといえば思う
 ■ 3 あまり思わない □ 4 まったく思わない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

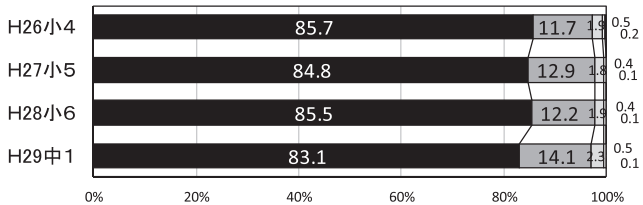
小5



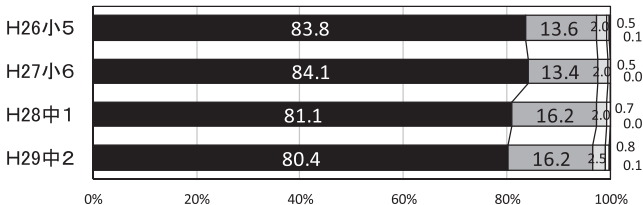
小6



中1

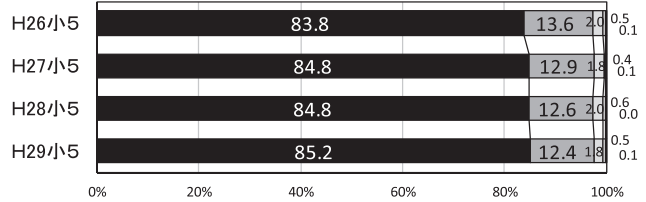


中2

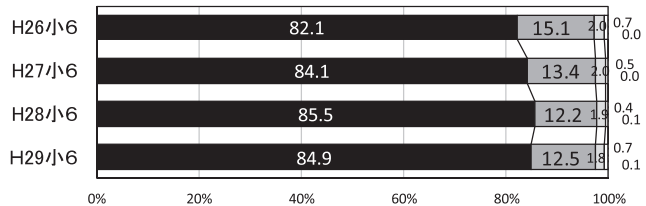


■ 同学年経年比較

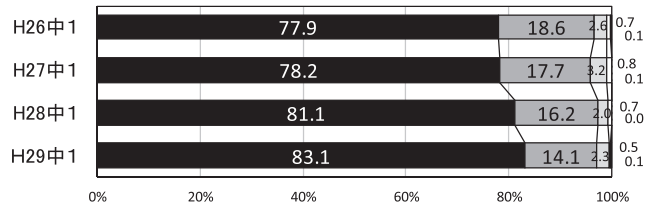
小5



小6



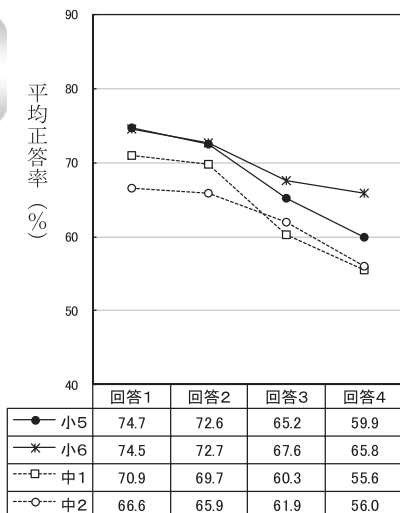
中1



中2

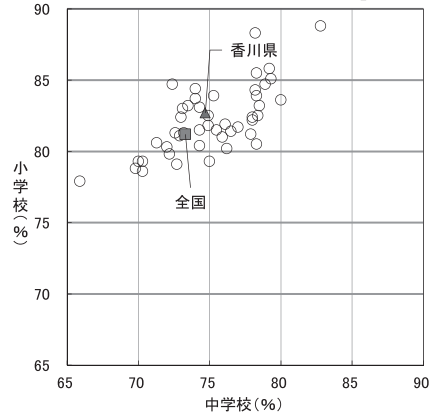


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□52/54 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。*「当てはまる」と回答



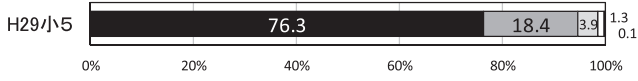
Ⅳ
児童生徒質問紙調査
経年比較

14 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

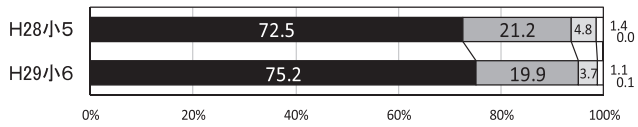
■ 1 思う
 ■ 2 どちらかといえば思う
 □ 3 あまり思わない
 □ 4 まったく思わない
 □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

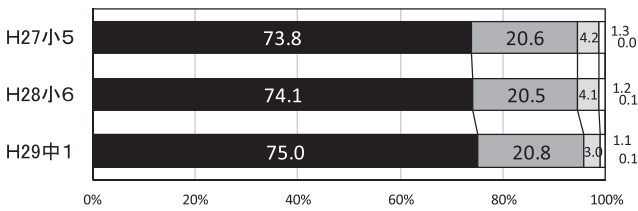
小5



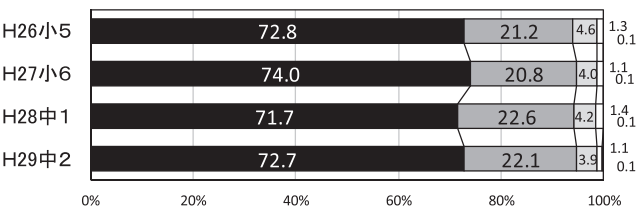
小6



中1

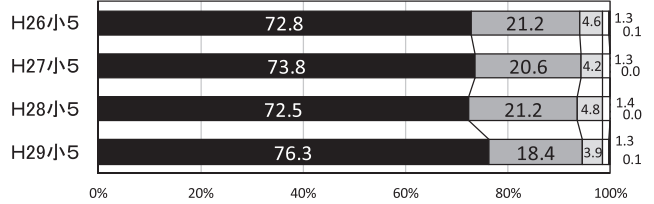


中2

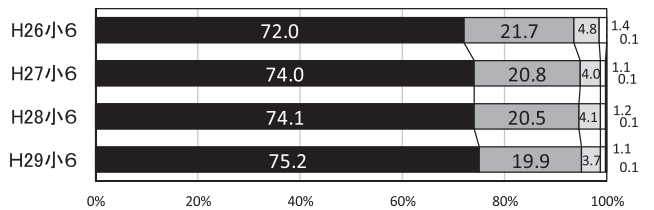


■ 同学年経年比較

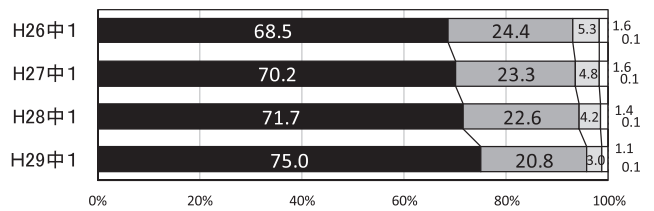
小5



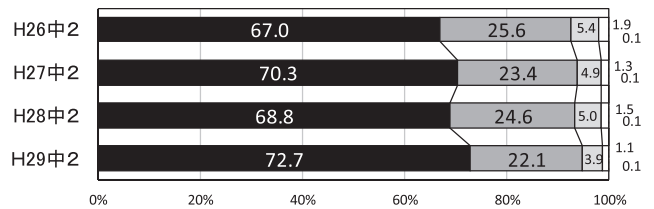
小6



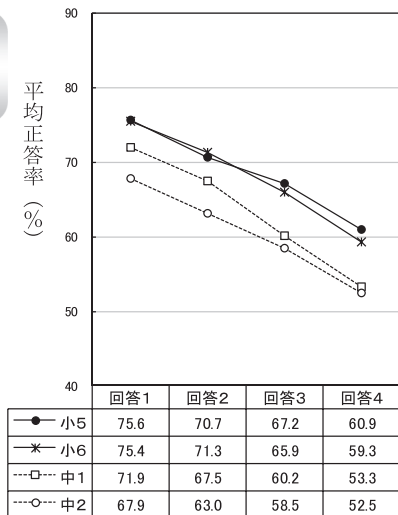
中1



中2

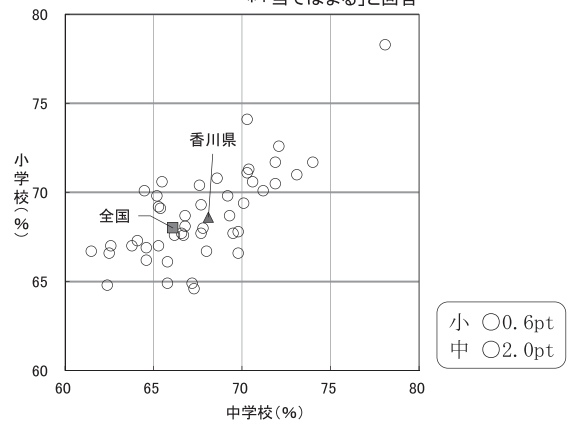


回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□53/55 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。
 *「当てはまる」と回答



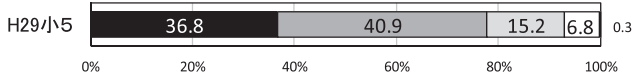
4 社会への関心について

15 新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか。

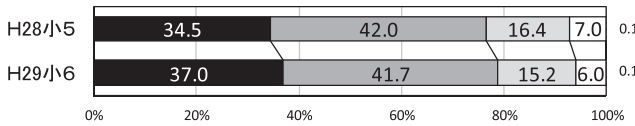
■ 1 ある ■ 2 どちらかといえばある
 ■ 3 どちらかといえばない □ 4 ない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

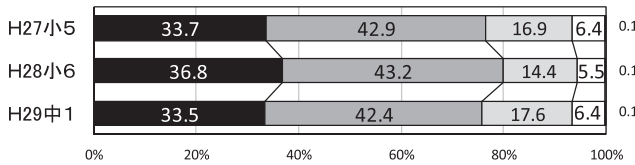
小5



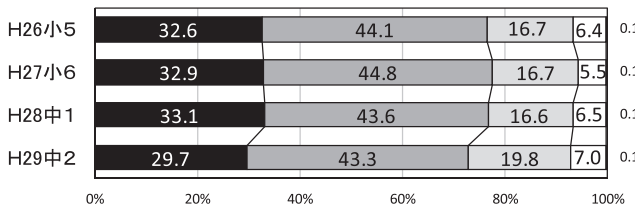
小6



中1

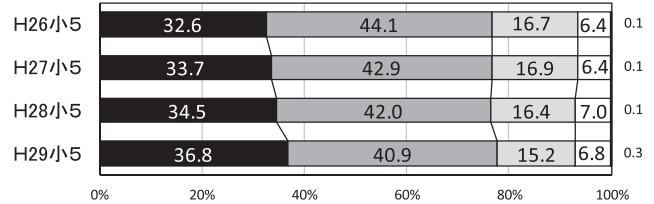


中2

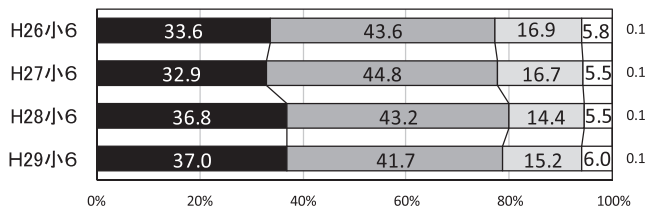


■ 同学年経年比較

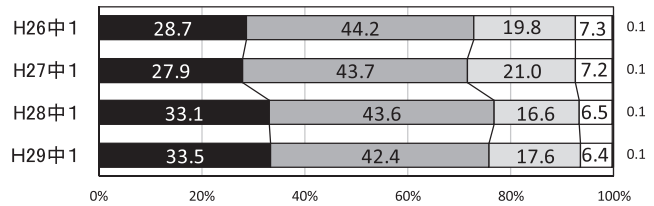
小5



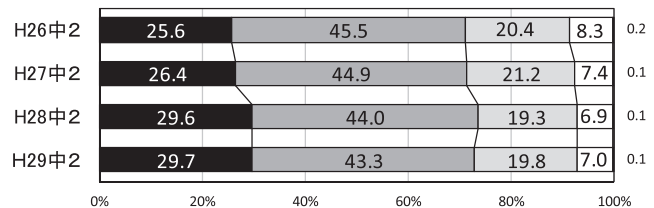
小6



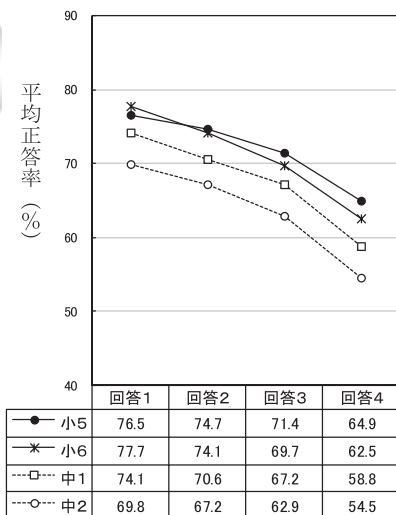
中1



中2

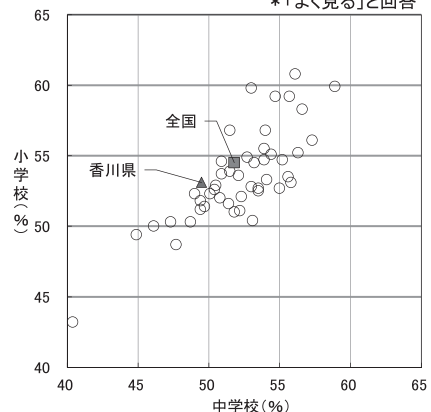


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



【参考】全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□46/48 テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか。 *「よく見る」と回答

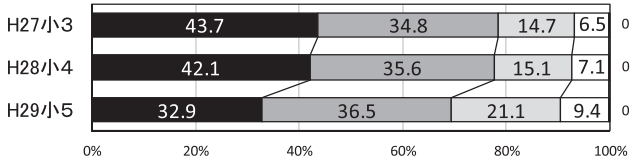


16 今住んでいる地域の歴史や自然について関心がありますか。

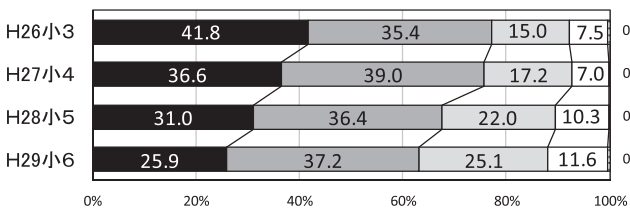
■ 1 ある ■ 2 どちらかといえばある
 ■ 3 どちらかといえばない □ 4 ない ⊞ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

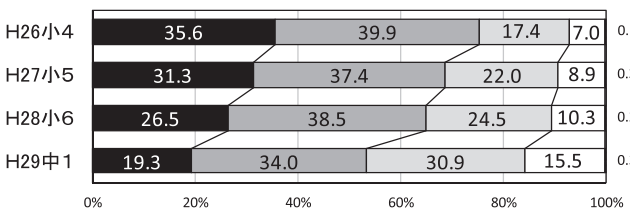
小5



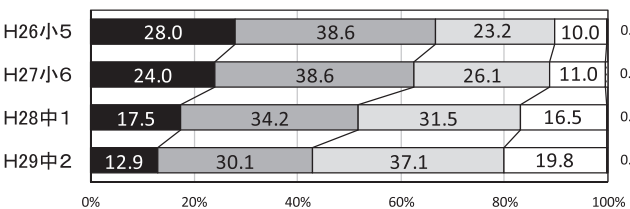
小6



中1

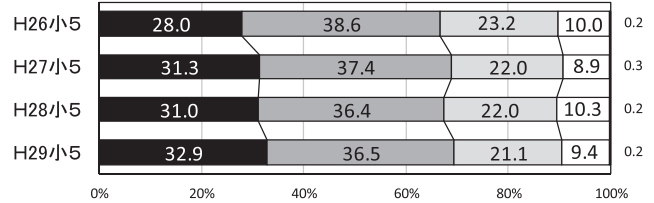


中2

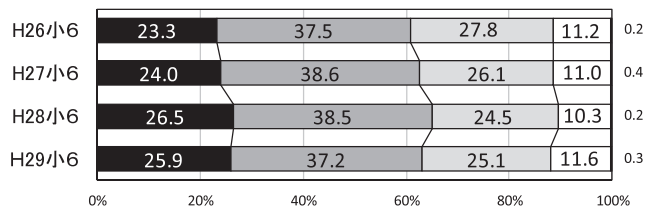


■ 同学年経年比較

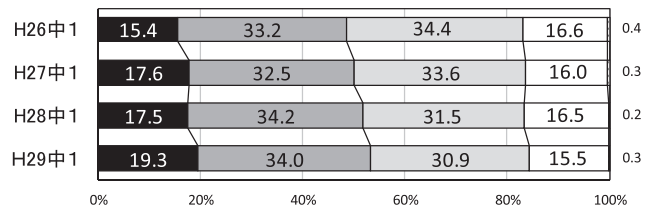
小5



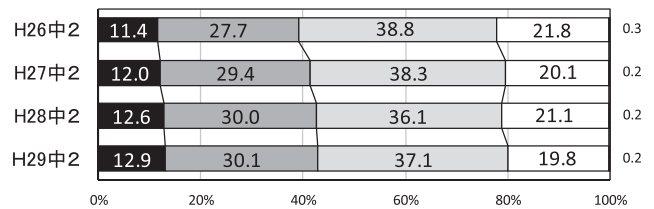
小6



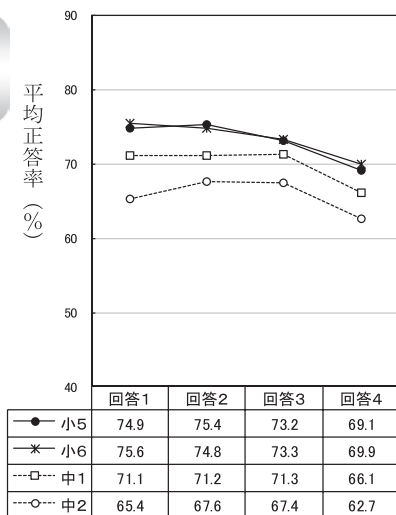
中1



中2

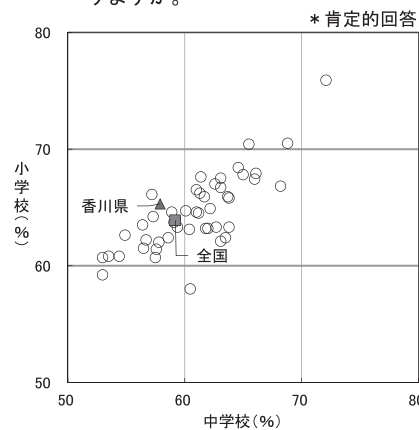


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□41/43 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。



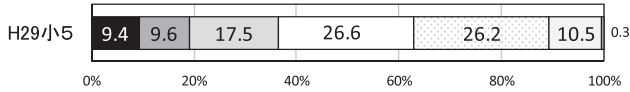
5 メディアの利用について

17 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか。

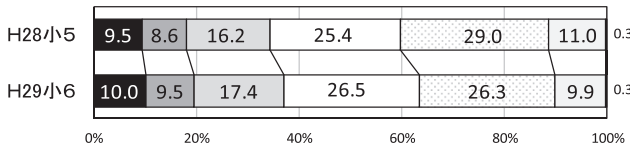
- 1 4時間以上
- 2 3時間以上、4時間より少ない
- 3 2時間以上、3時間より少ない
- 4 1時間以上、2時間より少ない
- 5 1時間より少ない
- 6 まったく利用していない
- 7 その他

■ 同一児童生徒経年比較

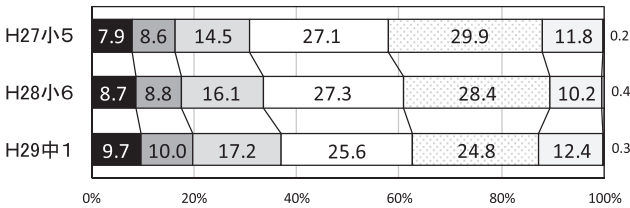
小5



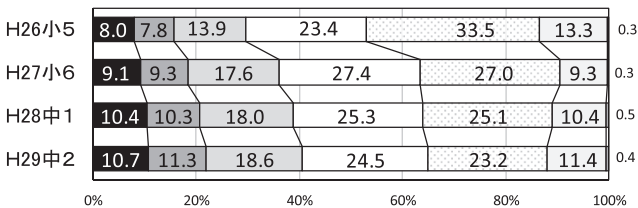
小6



中1

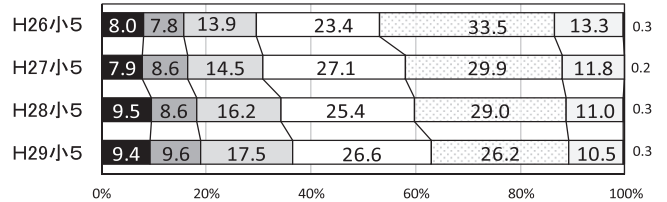


中2

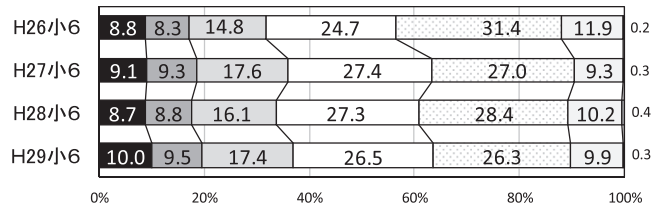


■ 同学年経年比較

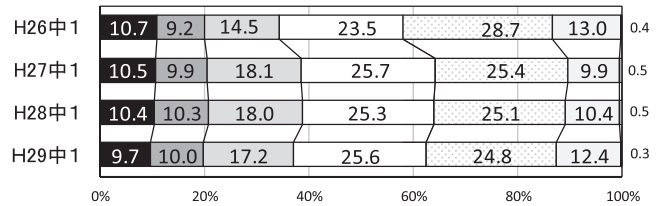
小5



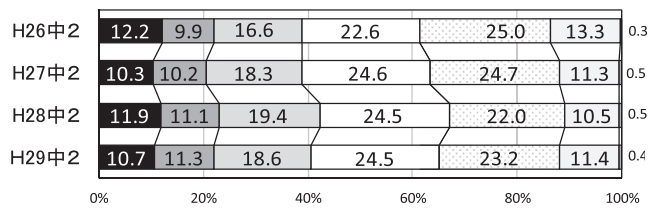
小6



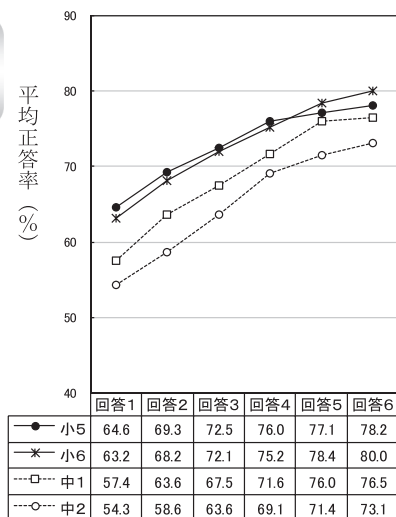
中1



中2

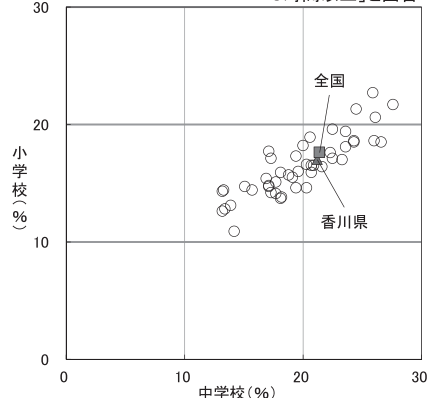


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



【参考】全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□13 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。
*「3時間以上」と回答



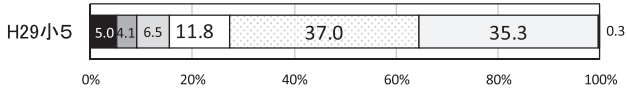
IV
児童生徒質問紙調査
経年比較

18 普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）

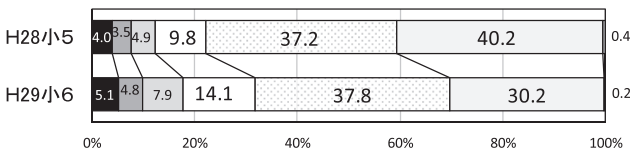
- 1 4時間以上
- 2 3時間以上、4時間より少ない
- 3 2時間以上、3時間より少ない
- 4 1時間以上、2時間より少ない
- 5 1時間より少ない
- 6 まったく利用していない
- 7 その他

■ 同一児童生徒経年比較

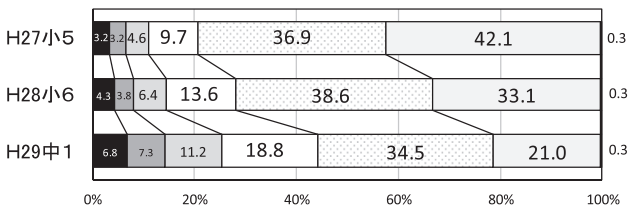
小5



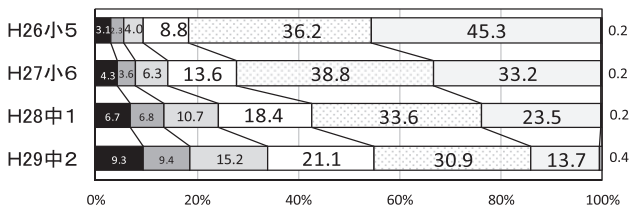
小6



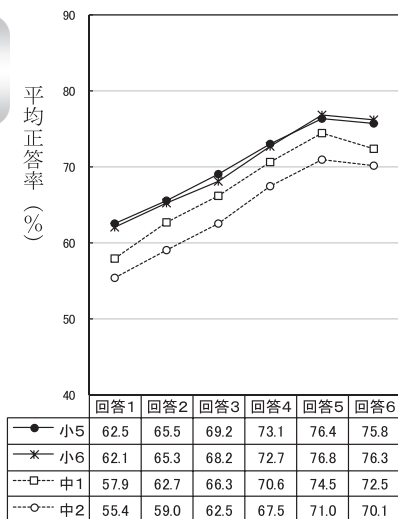
中1



中2

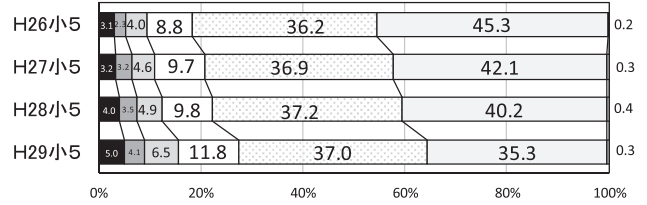


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)

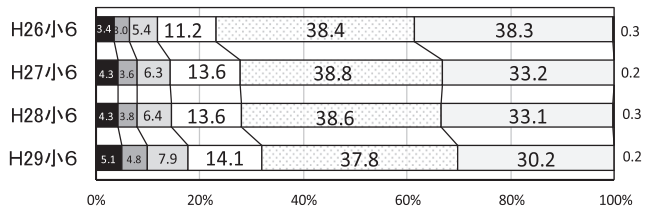


■ 同学年経年比較

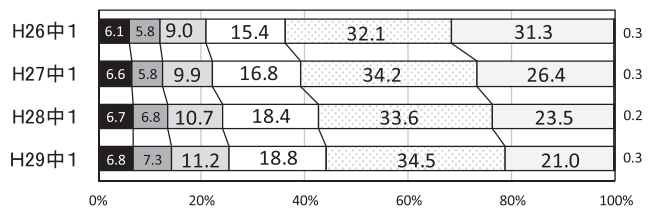
小5



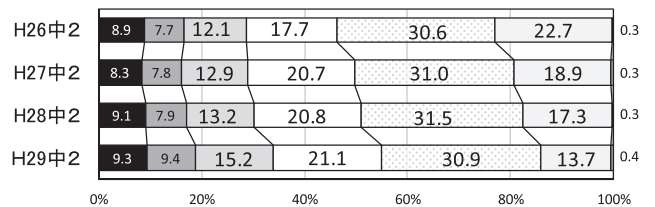
小6



中1

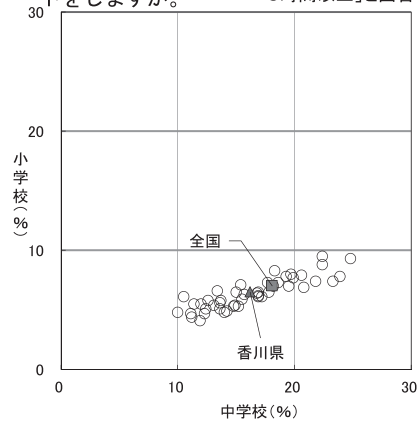


中2



【参考】全国学力・学習状況調査結果（H29）

□14 普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。 *「3時間以上」と回答

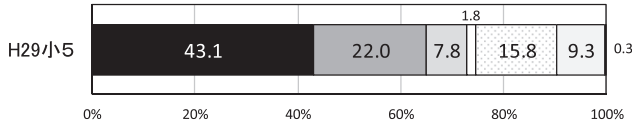


19 携帯電話やスマートフォン、ゲーム機などを使う場合、家の人と決めた使用ルールを守っていますか。

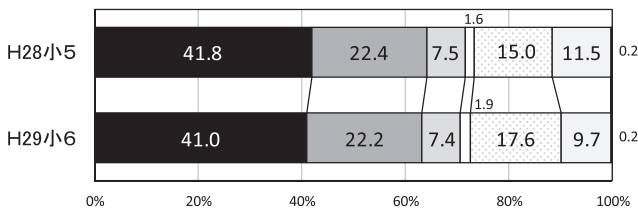
■ 1 守っている ■ 2 どちらかといえば守っている □ 3 あまり守っていない
 □ 4 守っていない ■ 5 ルールを決めていない □ 6 携帯電話やスマートフォンを持っていない □ 7 その他

■ 同一児童生徒経年比較

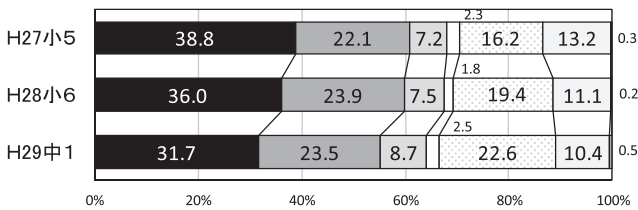
小5



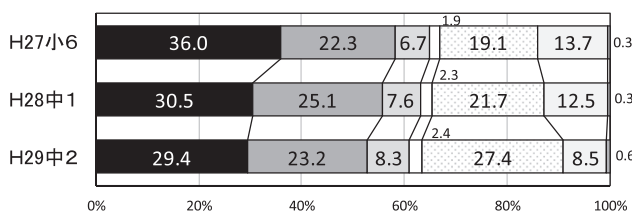
小6



中1

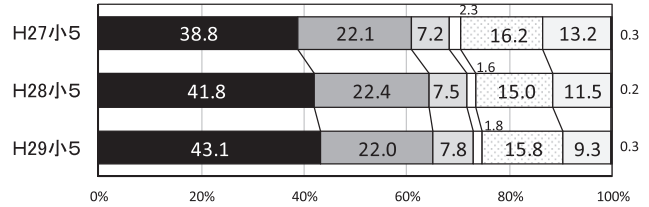


中2

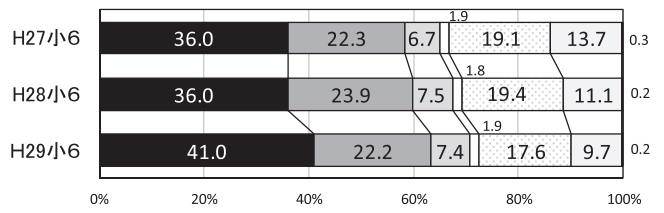


■ 同学年経年比較

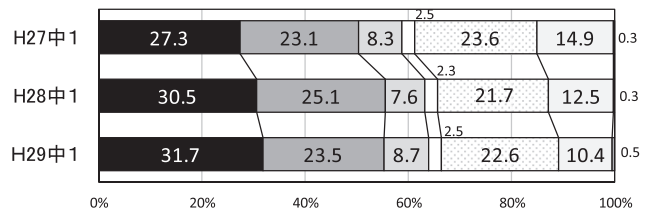
小5



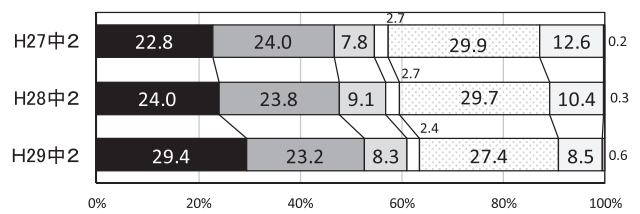
小6



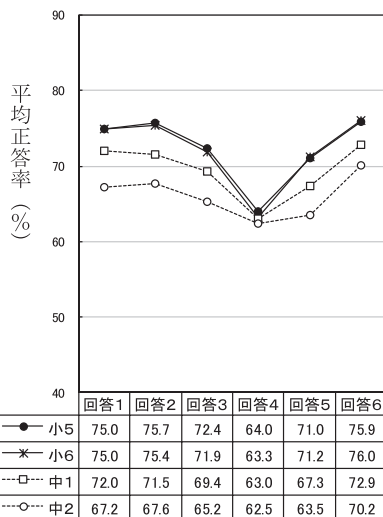
中1



中2



回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

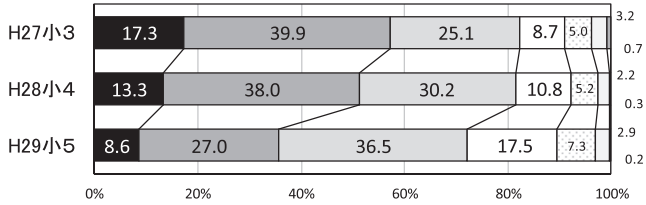


20 普段（月～金曜日）、1日にどれくらいの時間、睡眠をとることが最も多いですか。

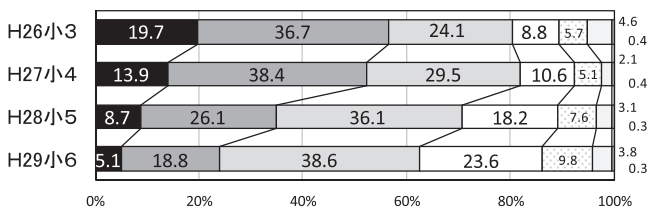
■ 1 10時間以上 ■ 2 9時間以上、10時間より少ない □ 3 8時間以上、9時間より少ない
 □ 4 7時間以上、8時間より少ない □ 5 6時間以上、7時間より少ない □ 6 6時間より少ない □ 7 その他

■ 同一児童生徒経年比較

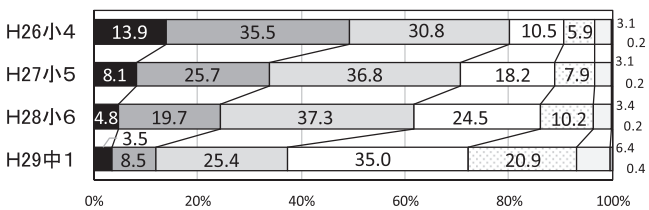
小5



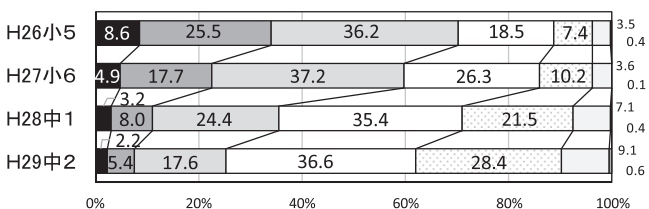
小6



中1

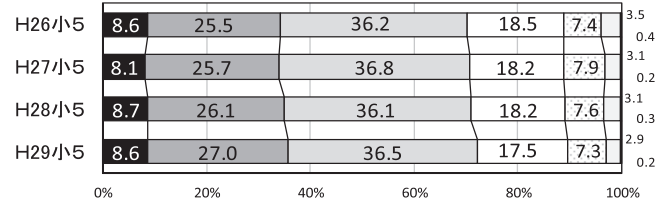


中2

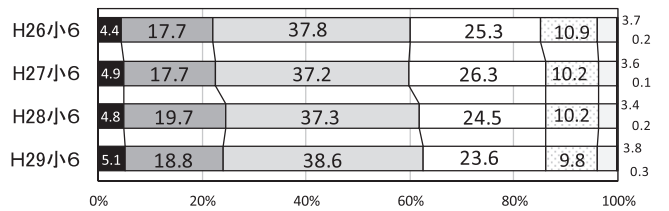


■ 同学年経年比較

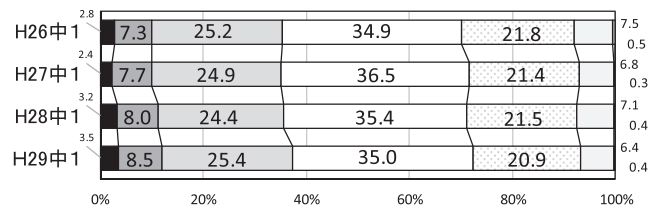
小5



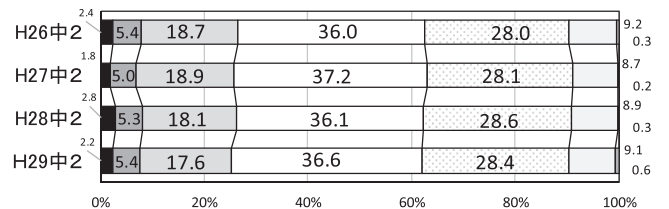
小6



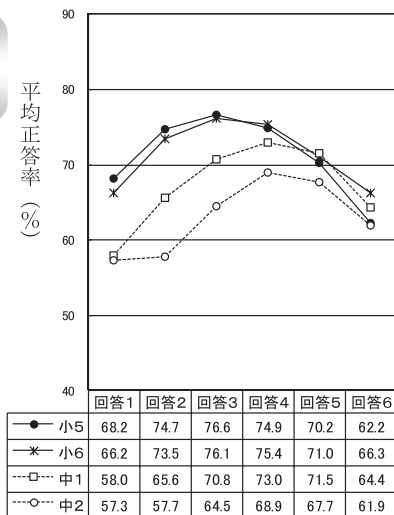
中1



中2



回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



6 勉強・授業について

21 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。

香川県教育基本計画指標(平成28年度～32年度)

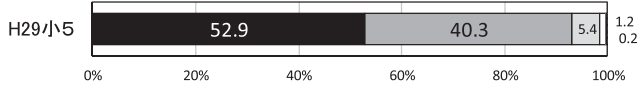
※「当てはまる」回答した児童生徒の割合

現状		平成32年度の目標	
小学生	49.6%	小学生	54.3%
中学生	46.1%	中学生	51.8%

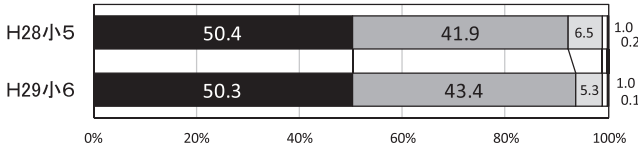
■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている ■ 3 あまりしていない
□ 4 していない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

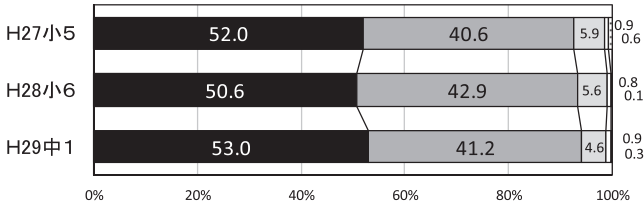
小5



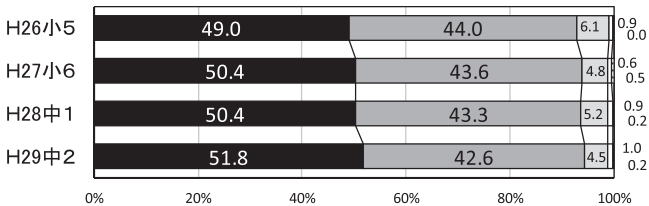
小6



中1

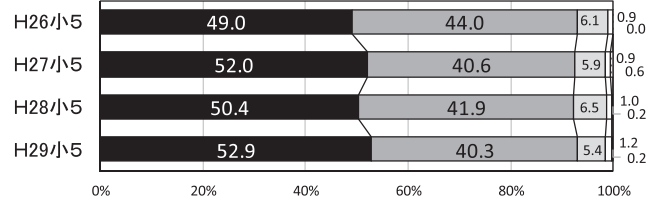


中2

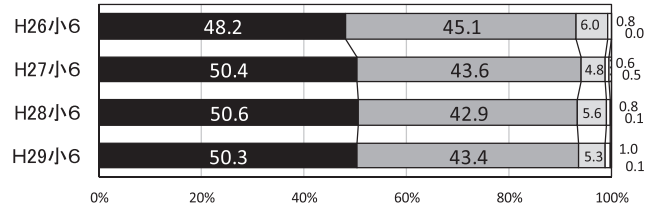


■ 同学年経年比較

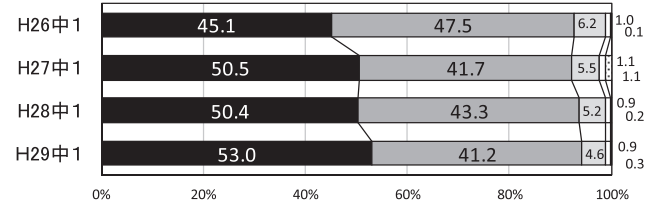
小5



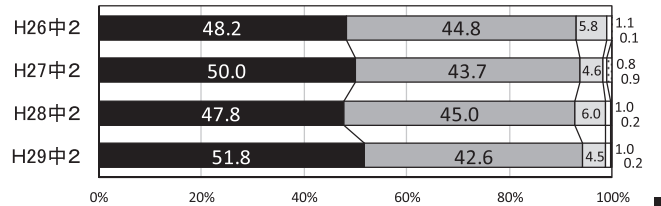
小6



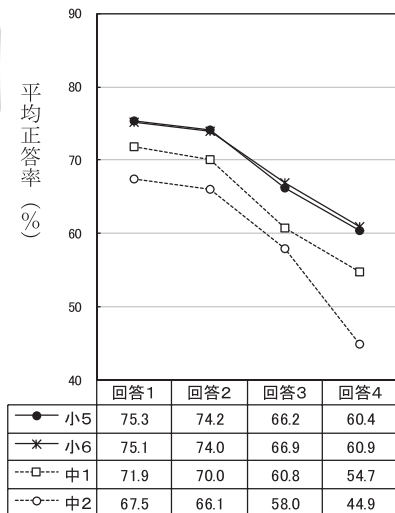
中1



中2

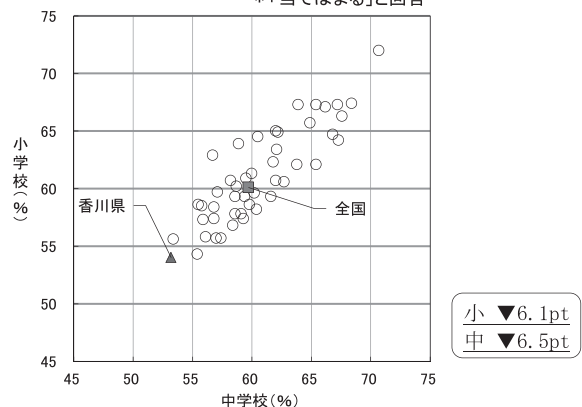


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果(H29)

□8 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。 *「当てはまる」と回答



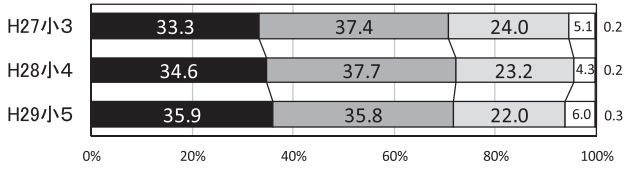
IV
児童生徒質問紙調査
経年比較

22 授業では、ノートを書いていないに書いていますか。

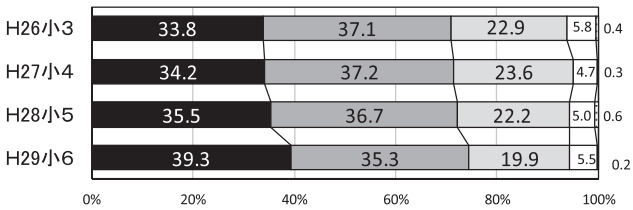
1 している
 2 どちらかといえばしている
 3 あまりしていない
 4 していない
 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

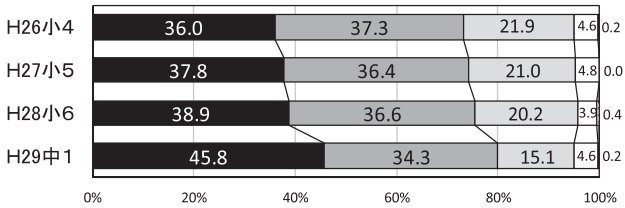
小5



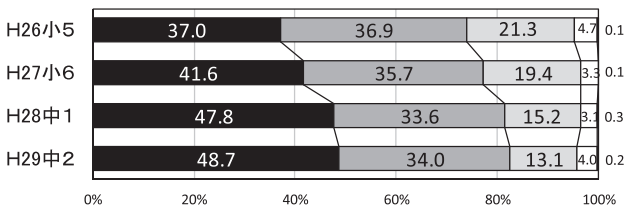
小6



中1

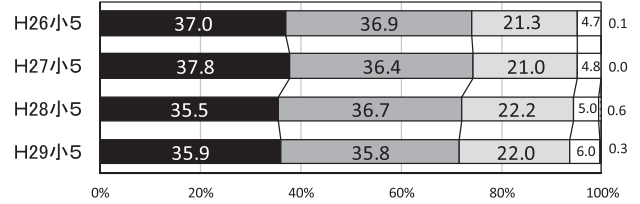


中2

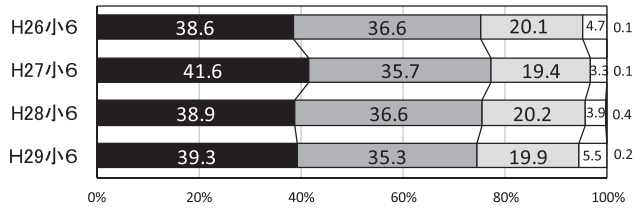


■ 同学年経年比較

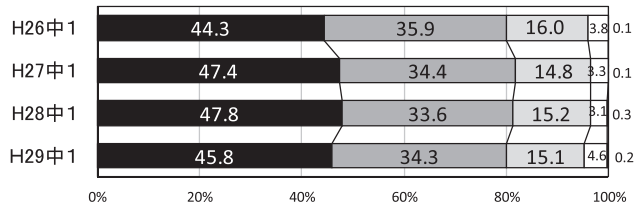
小5



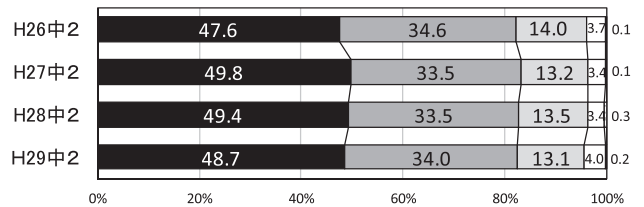
小6



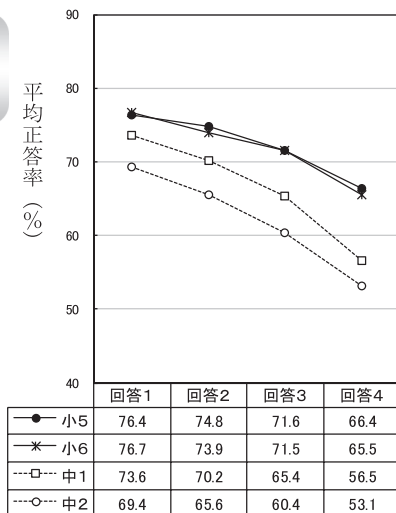
中1



中2



回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)

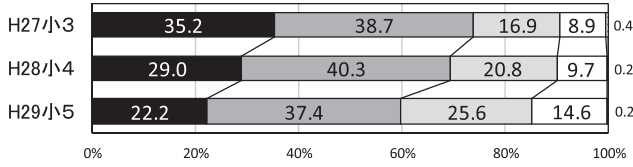


23 勉強は好きですか。

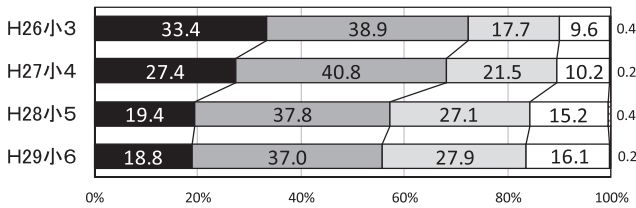
■ 1好き ■ 2どちらかといえば好き ■ 3どちらかといえぱきらい
 □ 4きらい □ 5その他

■ 同一児童生徒経年比較

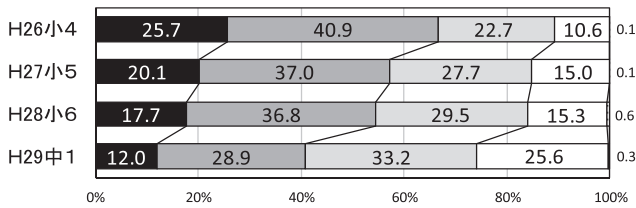
小5



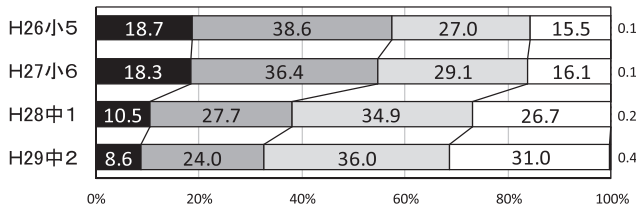
小6



中1

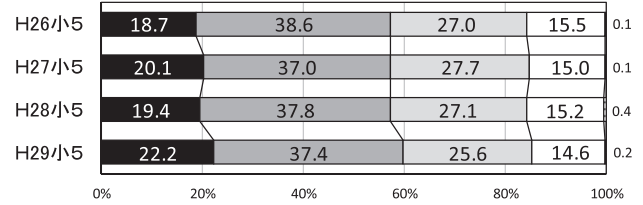


中2

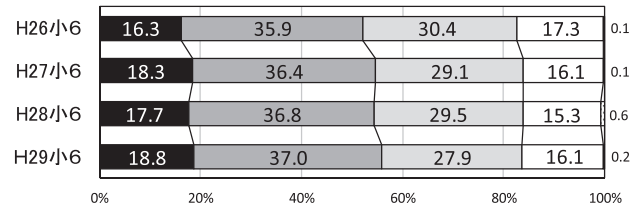


■ 同学年経年比較

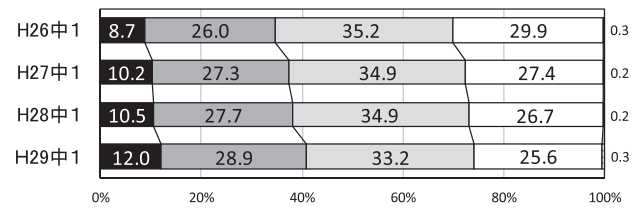
小5



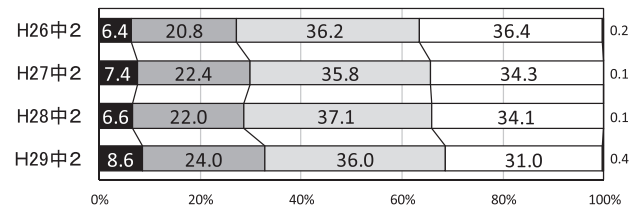
小6



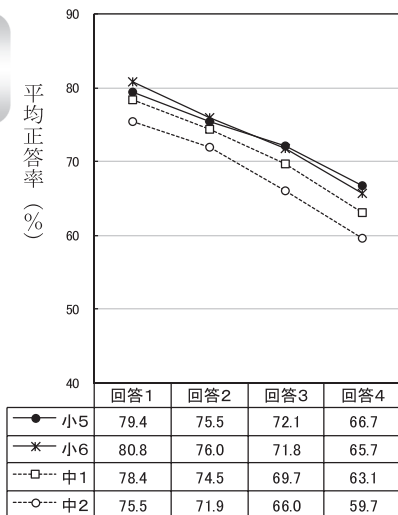
中1



中2



回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)

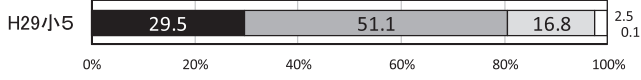


24 私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。

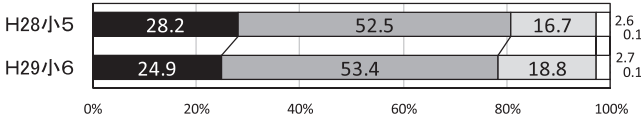
■ 1している ■ 2どちらかといえばしている ■ 3あまりしていない
□ 4していない □ 5その他

■ 同一児童生徒経年比較

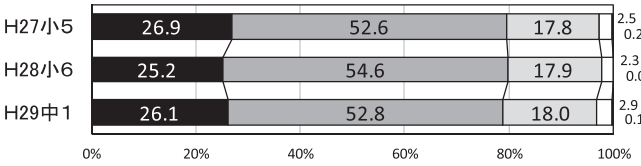
小5



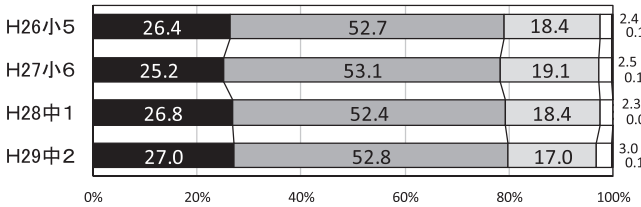
小6



中1

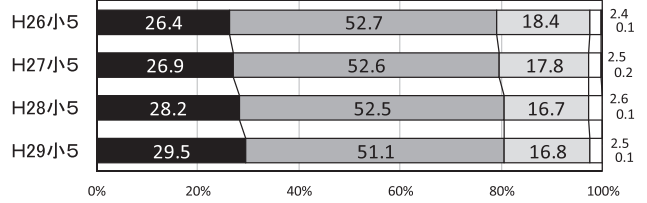


中2



■ 同学年経年比較

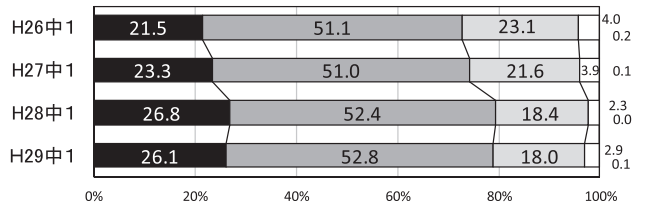
小5



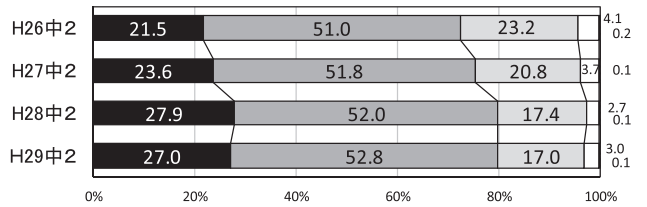
小6



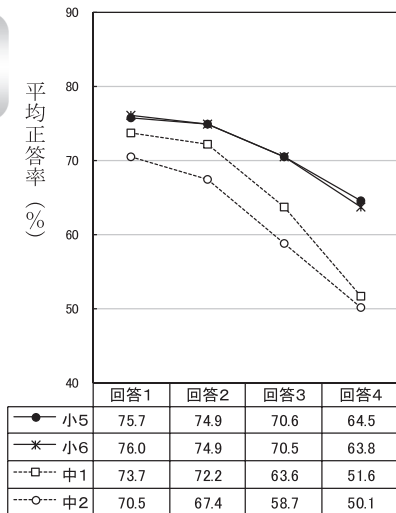
中1



中2



回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)

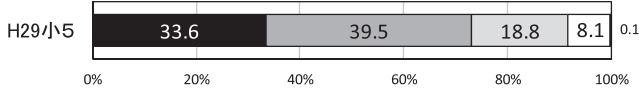


25 授業は楽しいと思いますか。

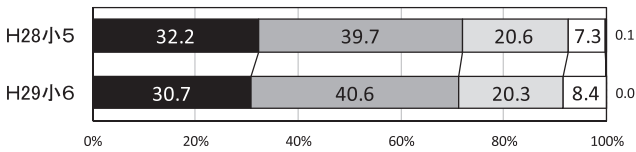
■ 1 そう思う ■ 2 どちらかといえばそう思う
 ■ 3 あまりそう思わない □ 4 そう思わない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

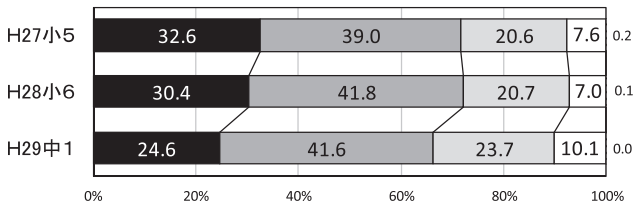
小5



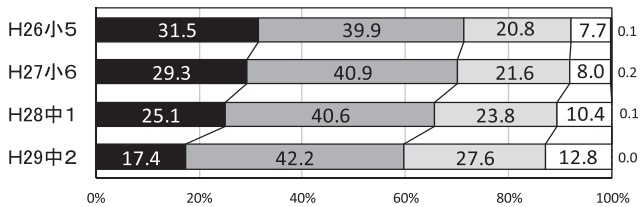
小6



中1

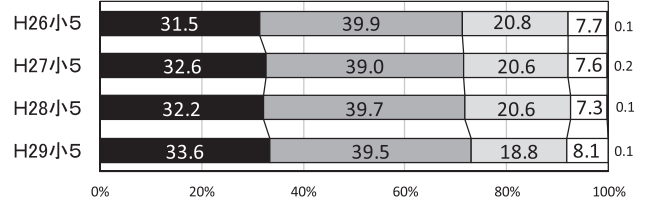


中2

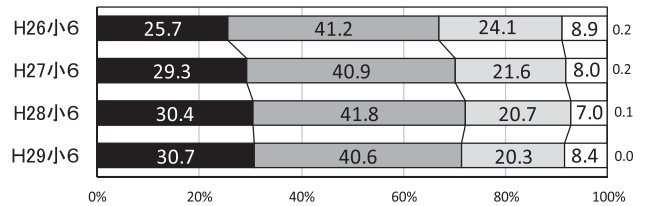


■ 同学年経年比較

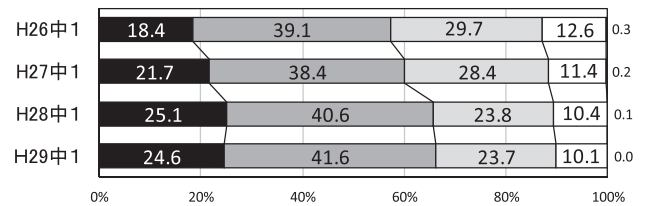
小5



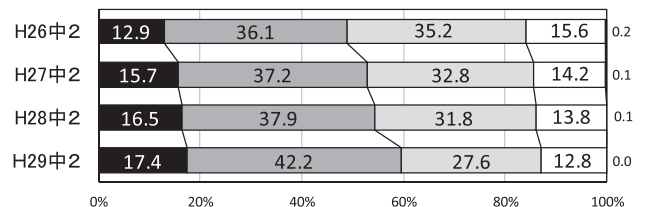
小6



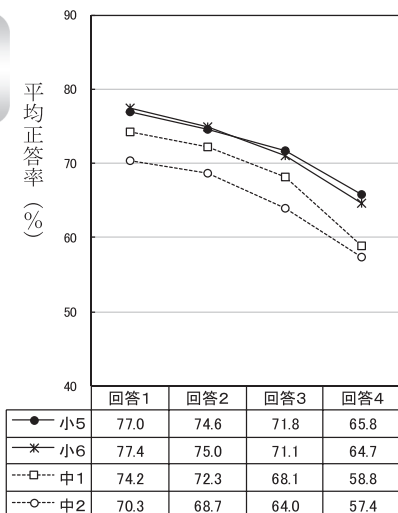
中1



中2



回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



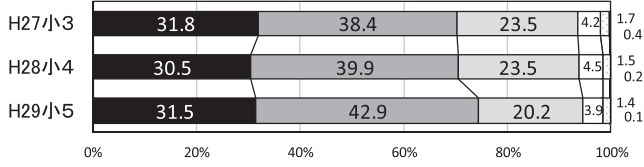
IV
児童生徒質問紙調査
経年比較

26 授業の内容がどの程度分かりますか。

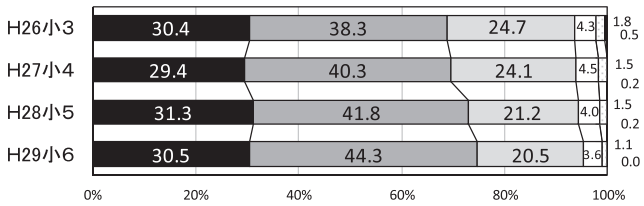
- 1 よく分かる
- 2 だいたい分かる
- 3 分かることと分からないことが半分ずつある
- 4 分からないことが多い
- 5 ほとんど分からない
- 6 その他

■ 同一児童生徒経年比較

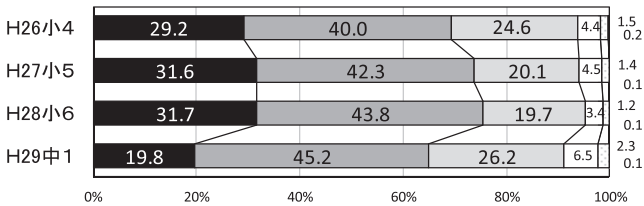
小5



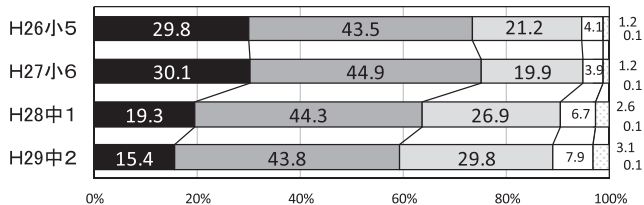
小6



中1

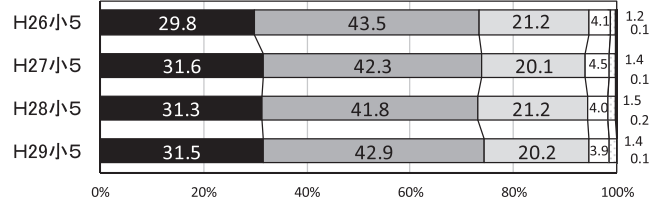


中2

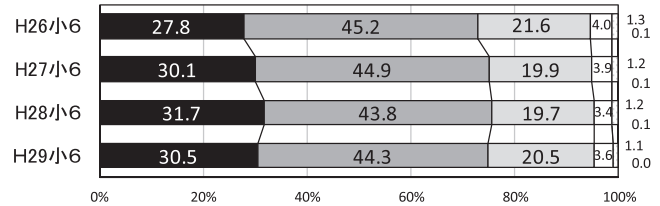


■ 同学年経年比較

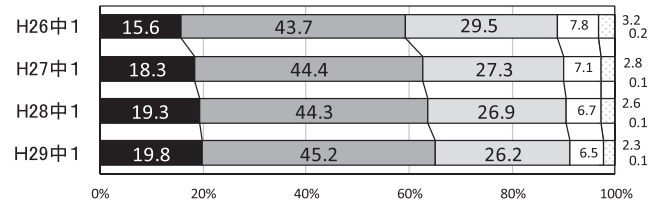
小5



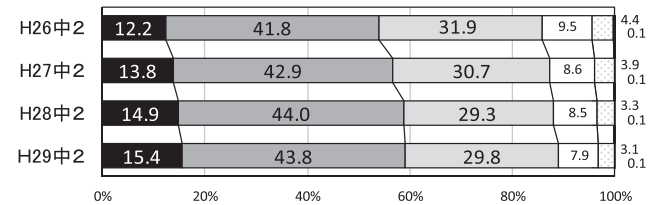
小6



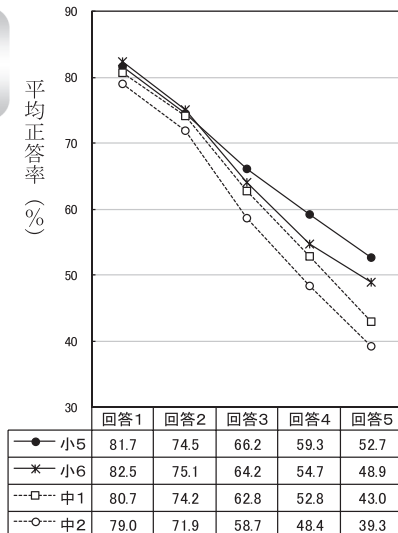
中1



中2



回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)

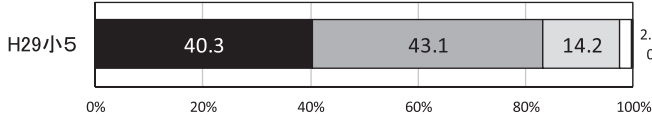


27 分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。

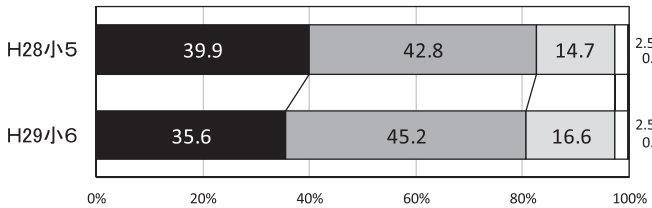
■ 1 取り組んでいる ■ 2 どちらかといえば取り組んでいる
□ 3 あまり取り組んでいない □ 4 まったく取り組んでいない ■ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

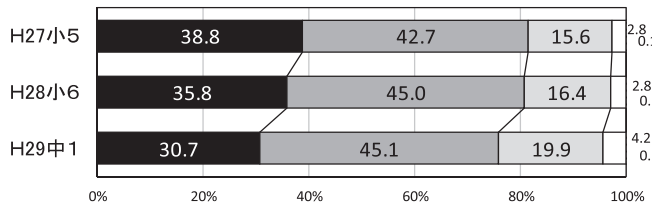
小5



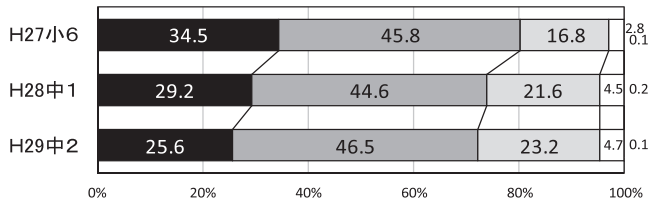
小6



中1

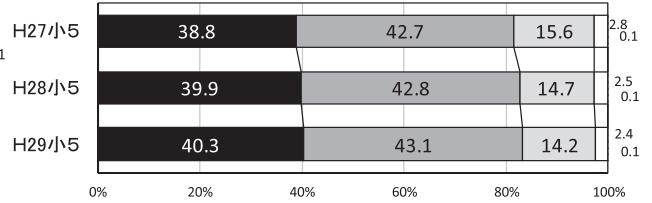


中2

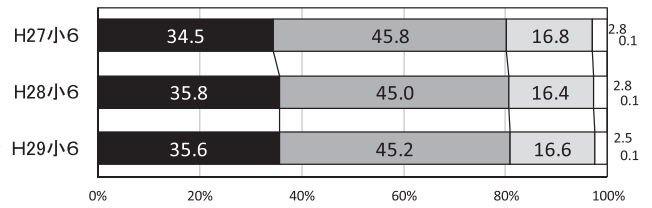


■ 同学年経年比較

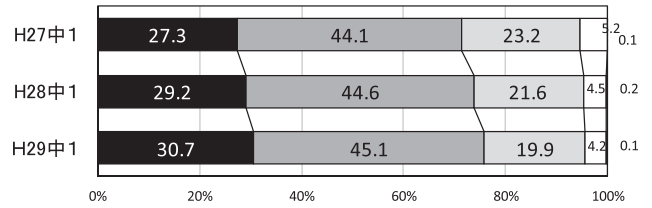
小5



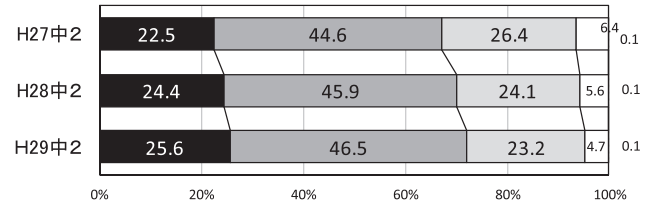
小6



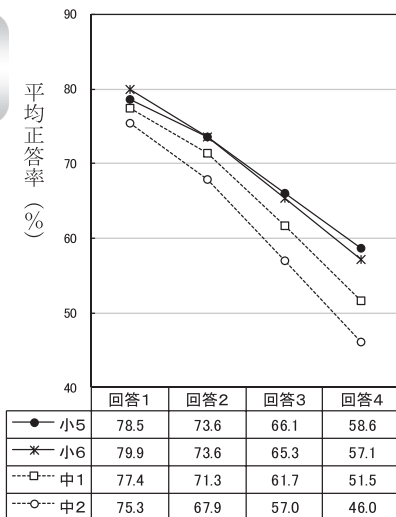
中1



中2

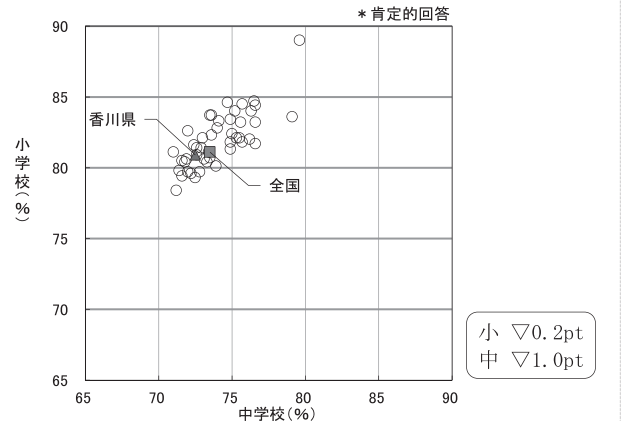


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



【参考】全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□82/84 算数・数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか。



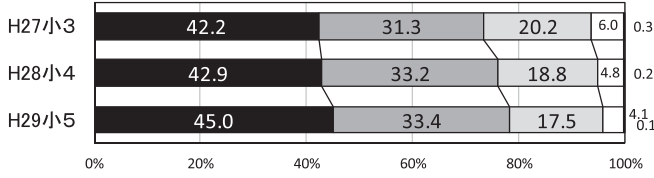
IV
児童生徒質問紙調査
経年比較

28 分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。

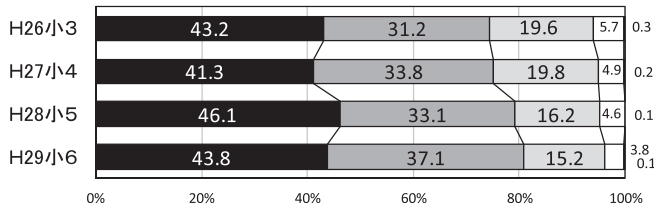
■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている ■ 3 あまりしていない
□ 4 していない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

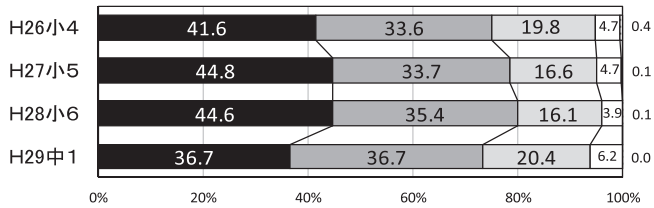
小5



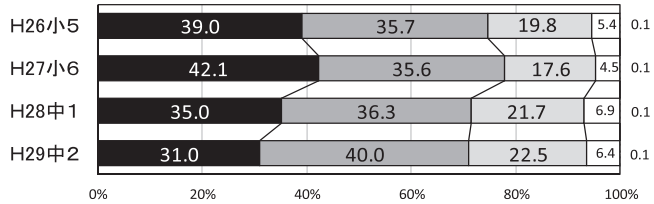
小6



中1

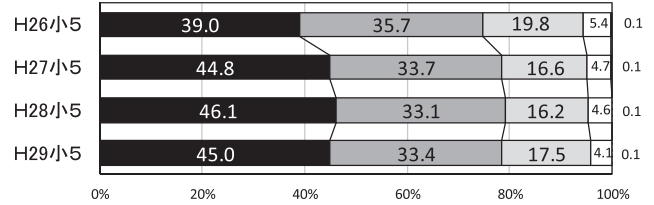


中2

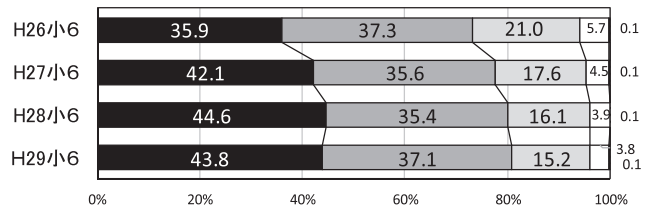


■ 同学年経年比較

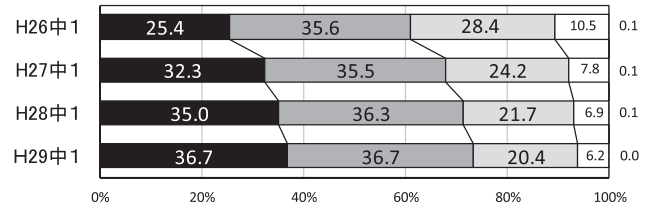
小5



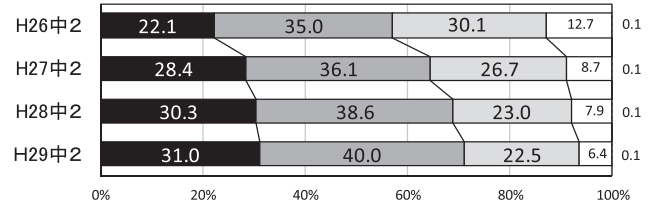
小6



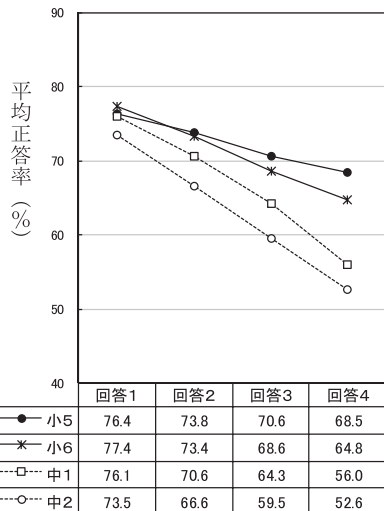
中1



中2



回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)

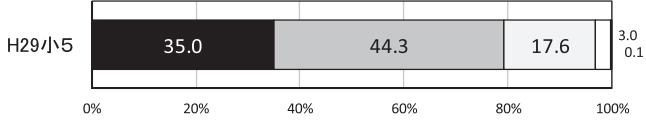


29 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。

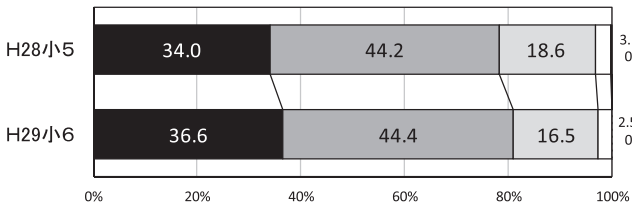
■ 1 取り組んでいる ■ 2 どちらかといえば取り組んでいる
□ 3 あまり取り組んでいない □ 4 まったく取り組んでいない ■ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

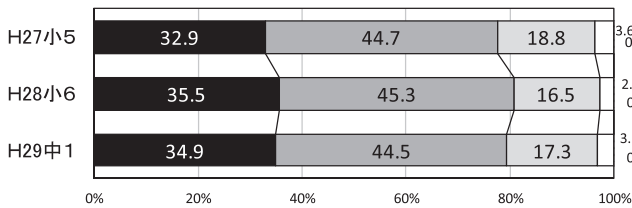
小5



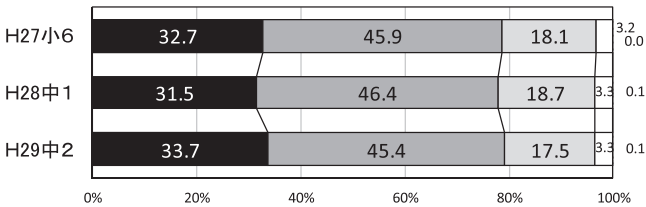
小6



中1

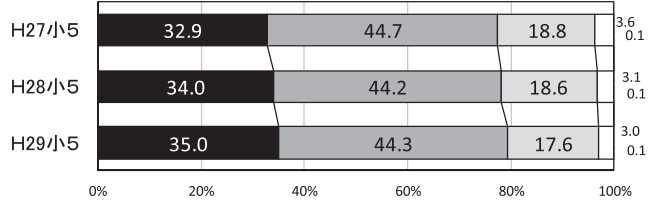


中2

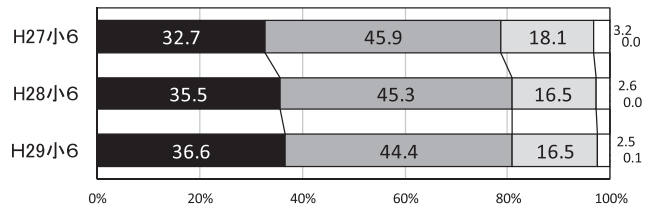


■ 同学年経年比較

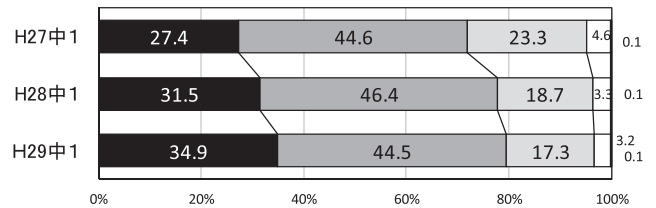
小5



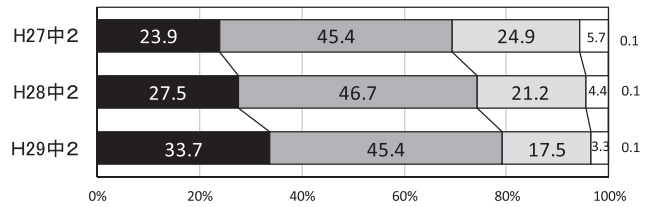
小6



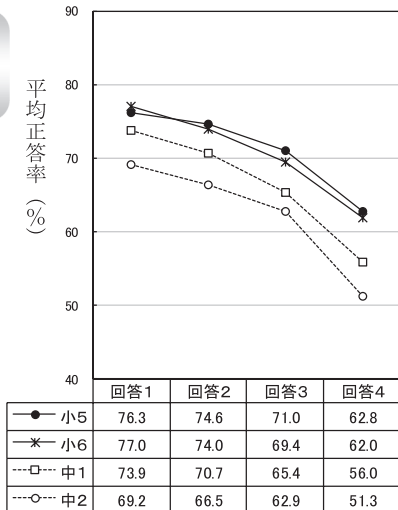
中1



中2

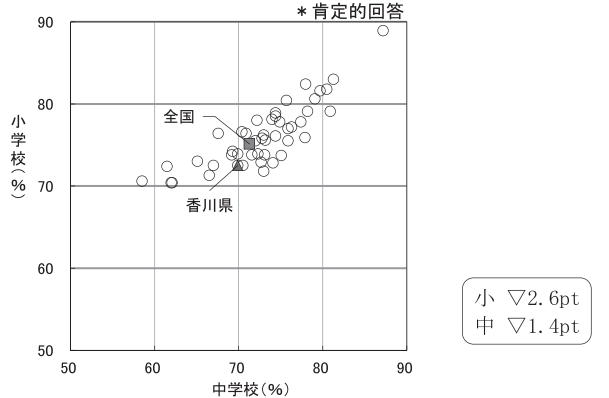


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□58/60 前学年までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか。



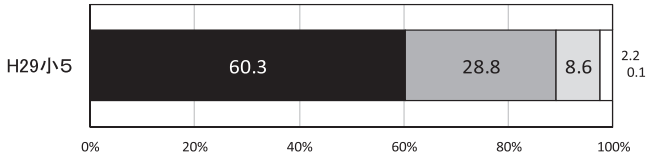
IV
児童生徒質問紙調査
経年比較

30 授業の中で、目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか。

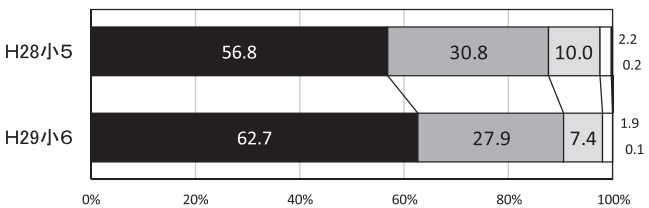
■ 1 思う ■ 2 どちらかといえば思う
 □ 3 あまり思わない □ 4 まったく思わない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

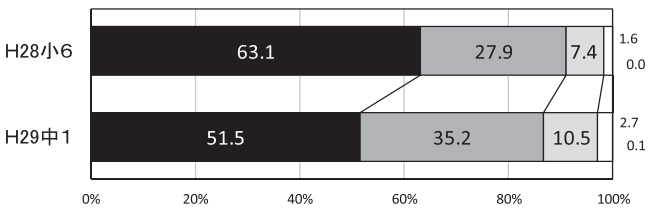
小5



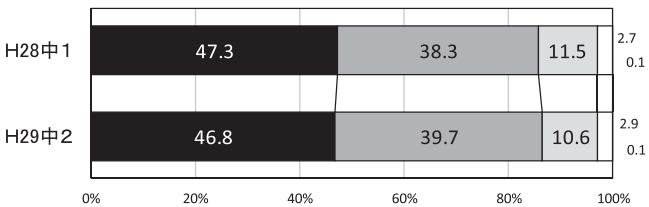
小6



中1

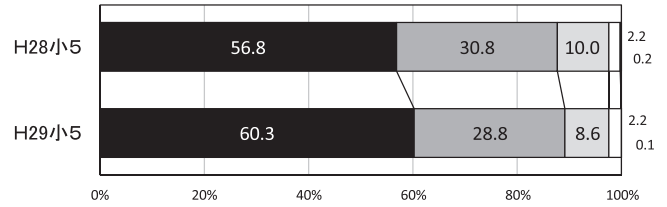


中2

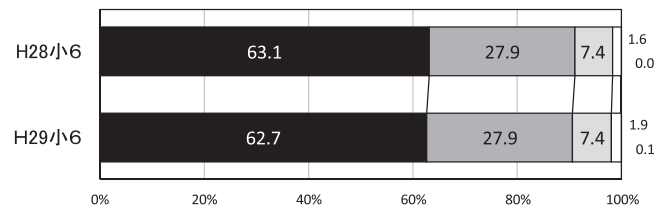


■ 同学年経年比較

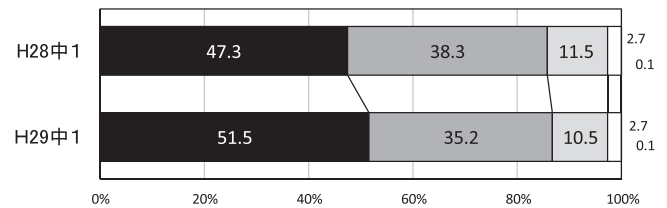
小5



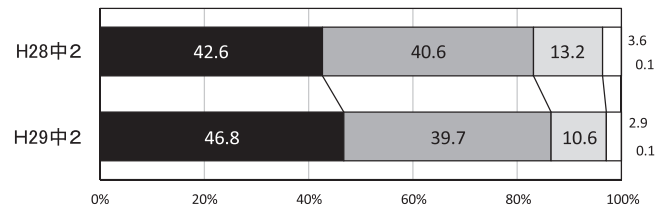
小6



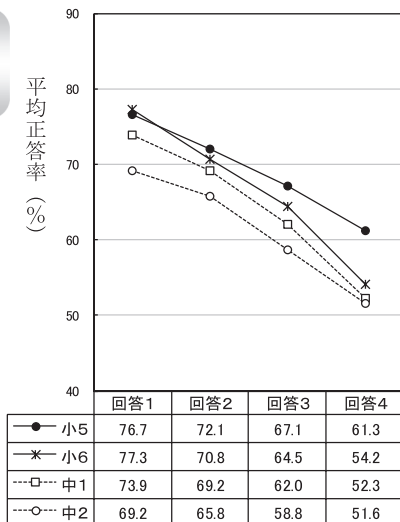
中1



中2



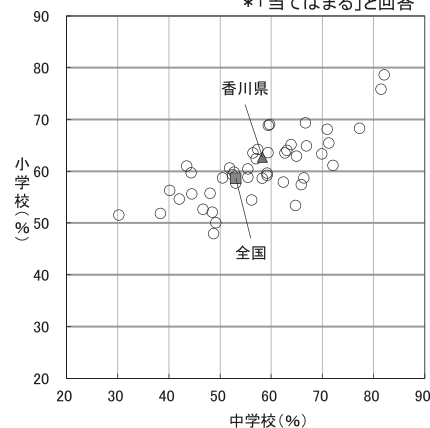
回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H29）

□61/63 前学年までに受けた授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか。

*「当てはまる」と回答



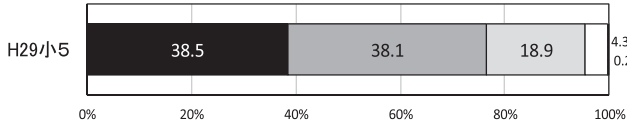
小 ◎4.1pt
中 ◎5.2pt

31 授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。

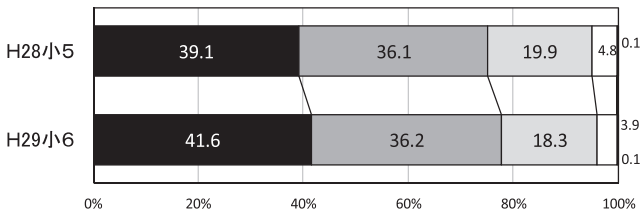
■ 1 思う ■ 2 どちらかといえば思う ■ 3 あまり思わない
□ 4 まったく思わない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

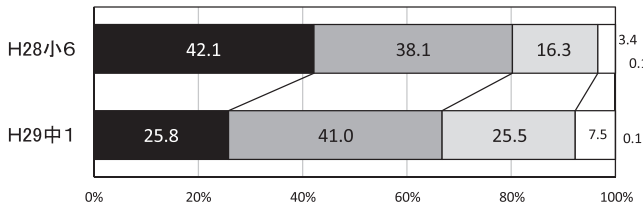
小5



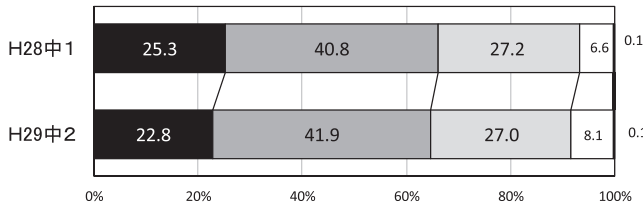
小6



中1

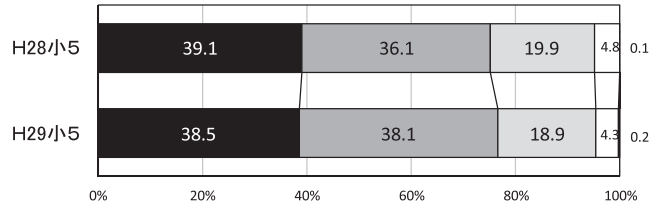


中2

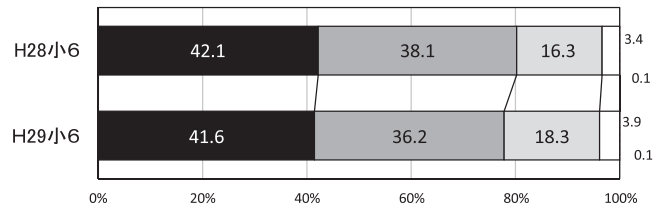


■ 同学年経年比較

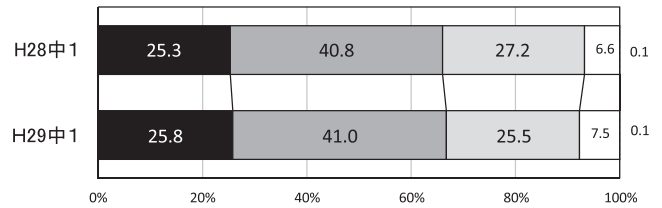
小5



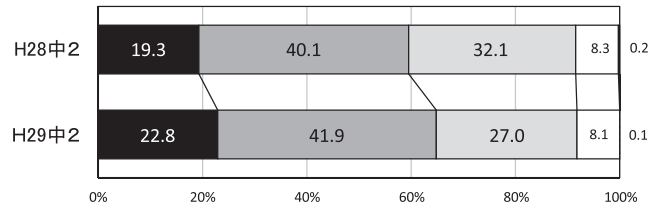
小6



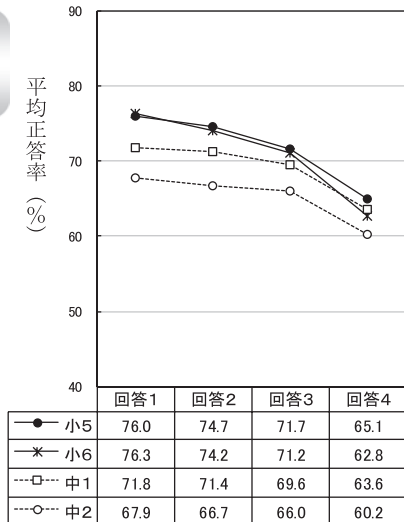
中1



中2

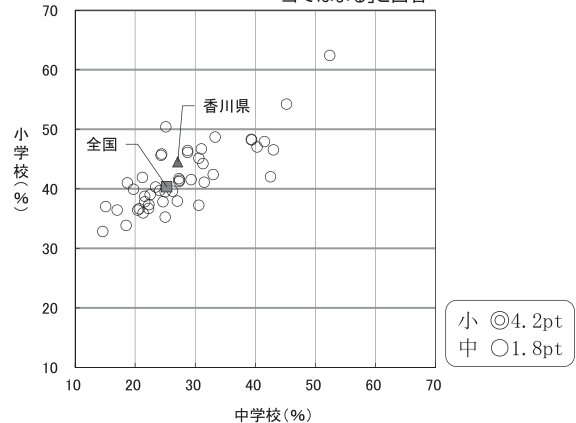


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□62/64 前学年までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか。
*「当てはまる」と回答



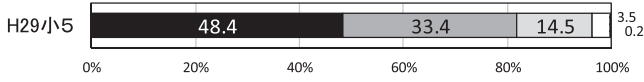
IV
児童生徒質問紙調査
経年比較

32 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。

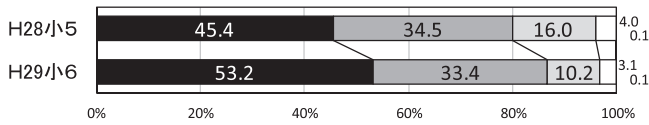
■ 1 思う ■ 2 どちらかといえば思う ■ 3 どちらかといえば思わない
□ 4 思わない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

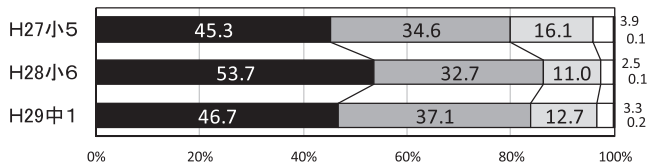
小5



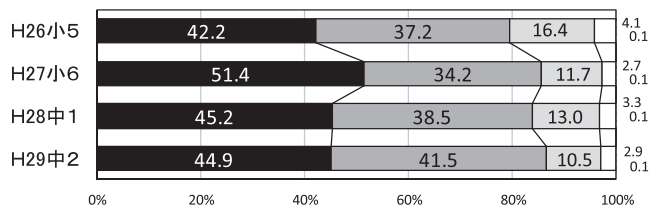
小6



中1

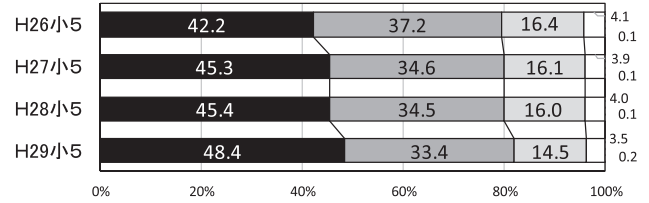


中2

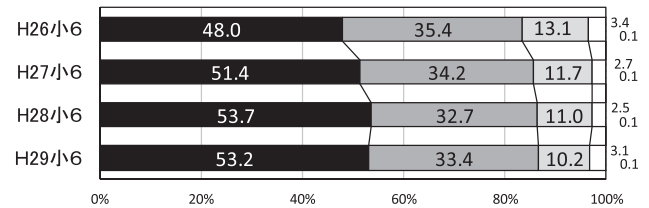


■ 同学年経年比較

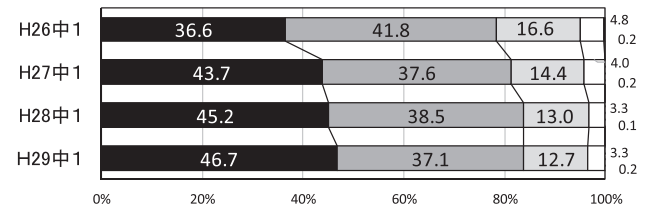
小5



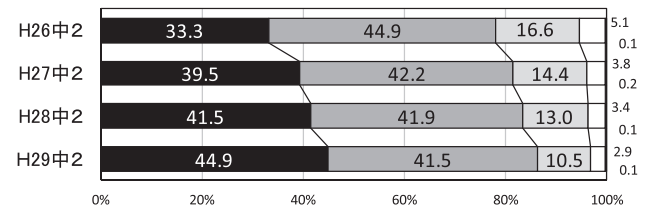
小6



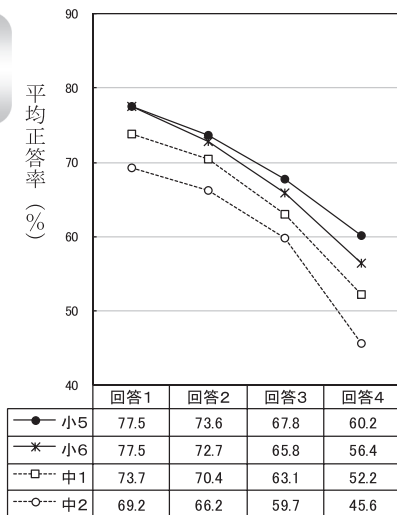
中1



中2

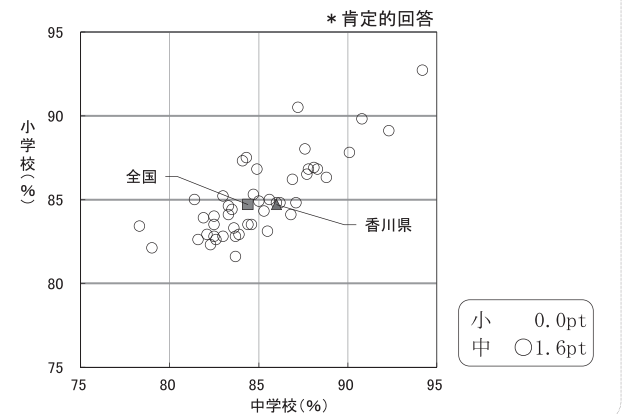


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



【参考】全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□56/58 前学年までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか。

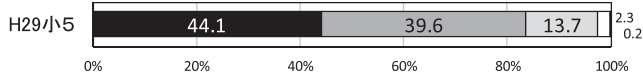


33 普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。

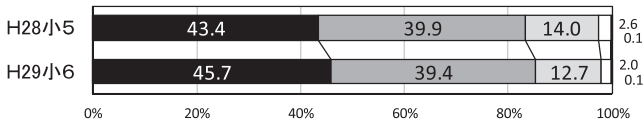
■ 1 思う
 ■ 2 どちらかといえば思う
 ■ 3 あまり思わない
 □ 4 まったく思わない
 □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

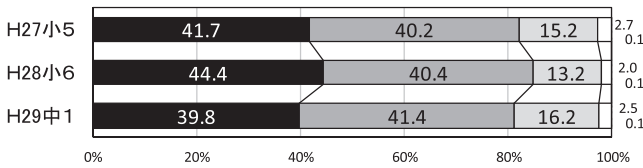
小5



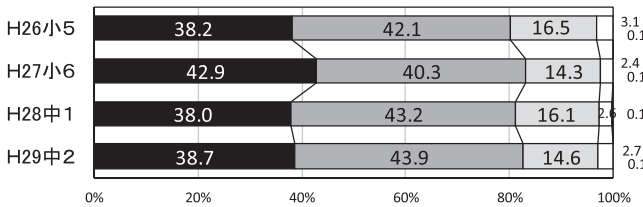
小6



中1

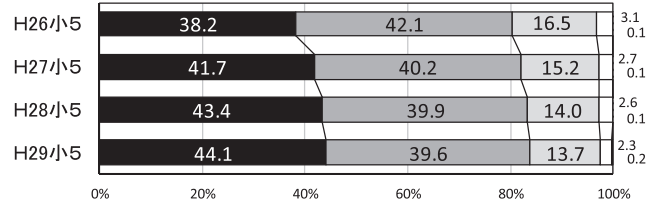


中2

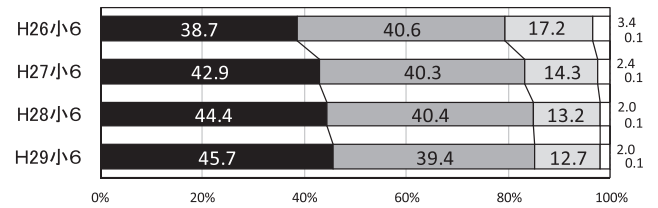


■ 同学年経年比較

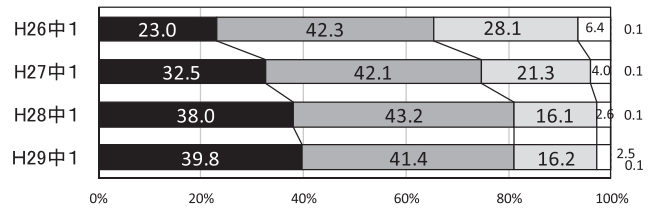
小5



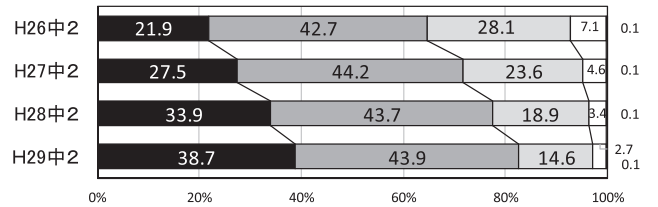
小6



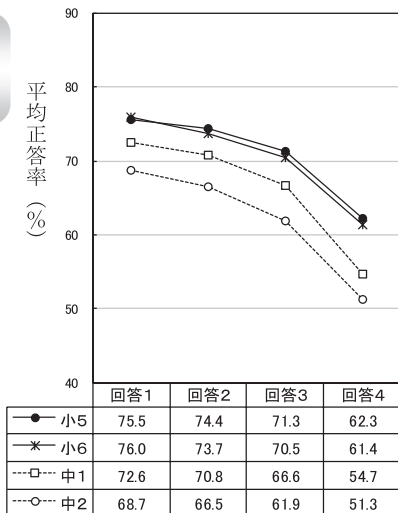
中1



中2

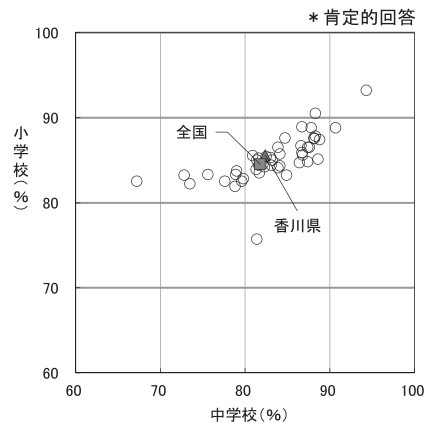


回答別全教科
 平均正答率
 (学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□57/59 前学年までに受けた授業では、学級の友達と(生徒)の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか。



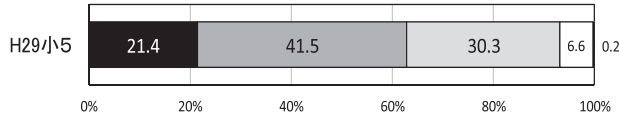
IV
 児童生徒質問紙調査
 経年比較

34 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していますか。

■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている
 □ 3 あまりしていない □ 4 まったくしていない □ 5 その他

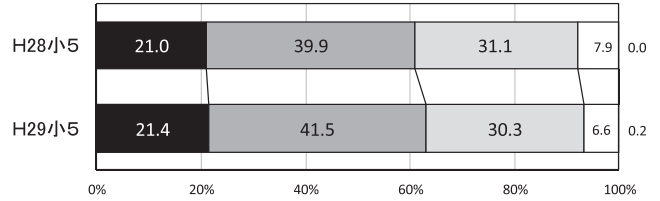
■ 同一児童生徒経年比較

小5

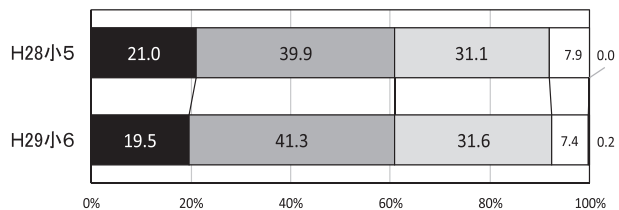


■ 同学年経年比較

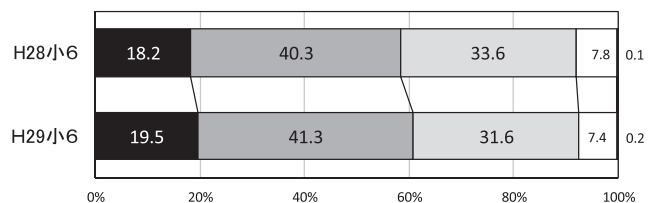
小5



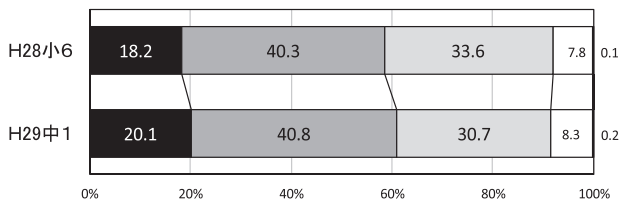
小6



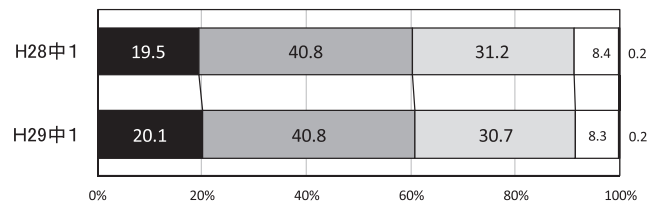
小6



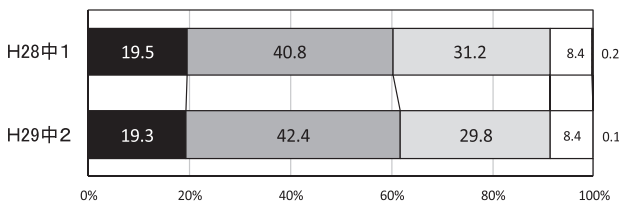
中1



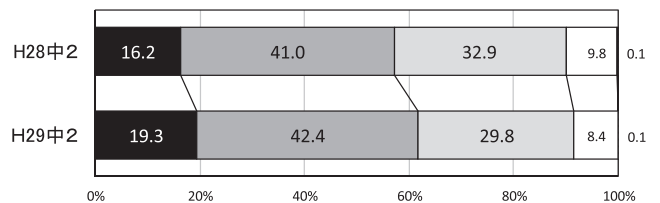
中1



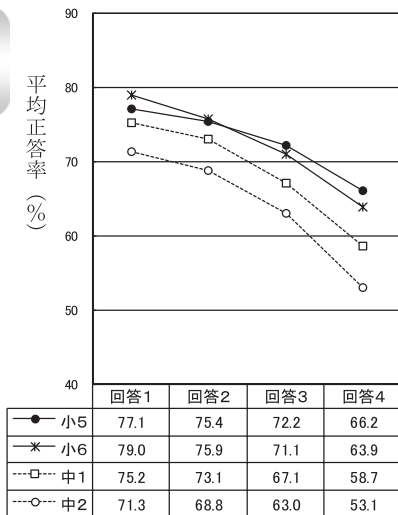
中2



中2

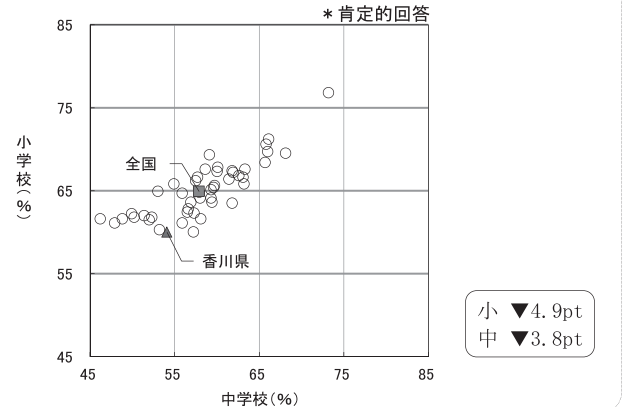


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



【参考】全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□60/62 前学年までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか。

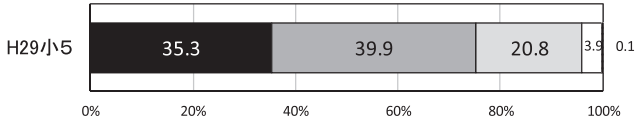


35 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができますか。

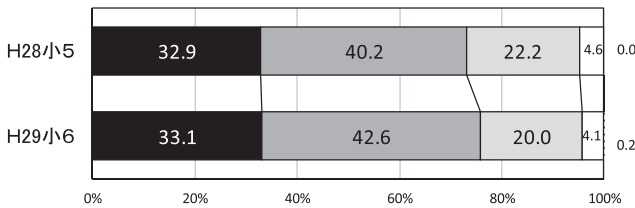
■ 1できている ■ 2どちらかといえばできている
 ■ 3あまりできていない □ 4まったくできていない ⊠ 5その他

■ 同一児童生徒経年比較

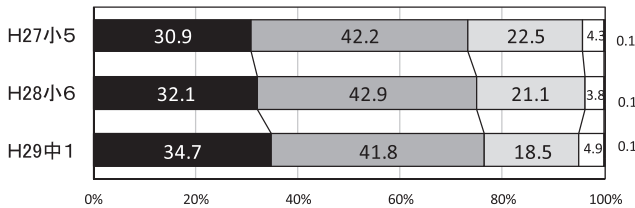
小5



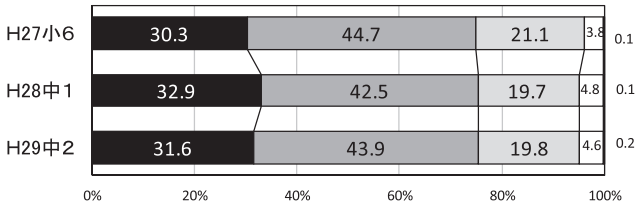
小6



中1

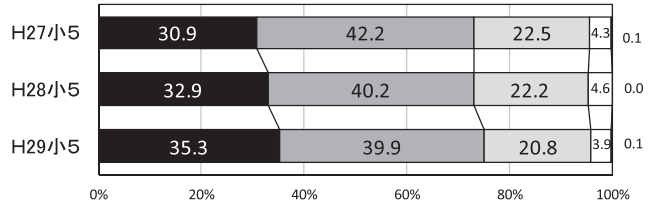


中2

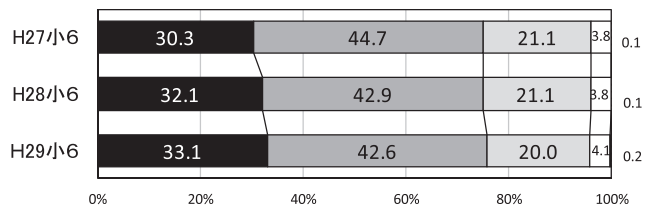


■ 同学年経年比較

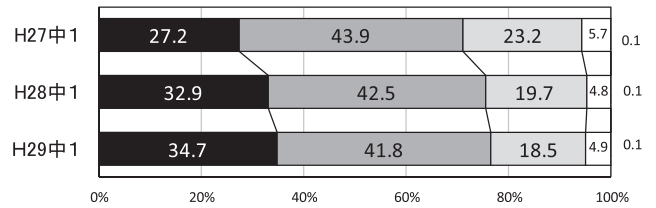
小5



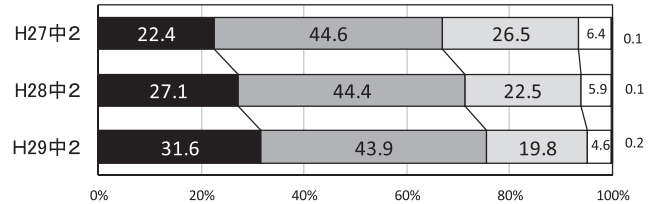
小6



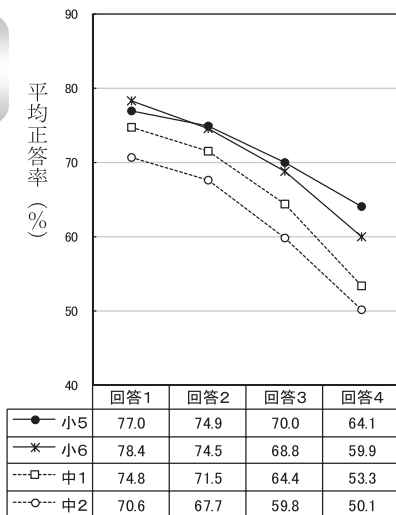
中1



中2

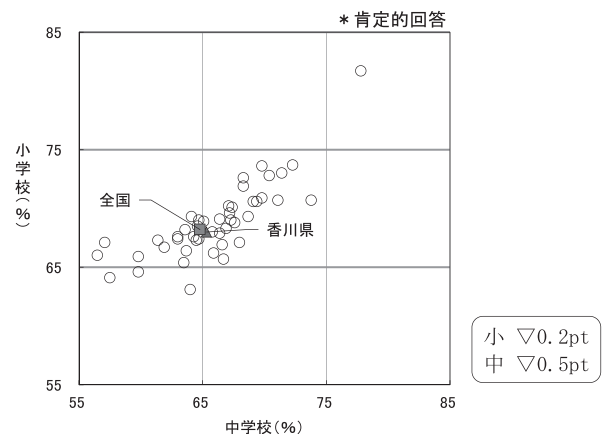


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



【参考】全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□68/70 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか。



IV
児童生徒質問紙調査
経年比較

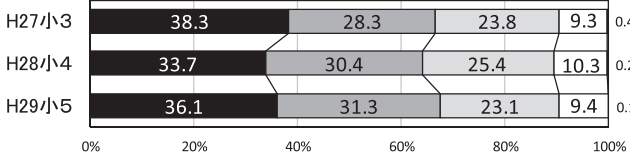
7 家庭学習について

36 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている ■ 3 あまりしていない
□ 4 していない □ 5 その他

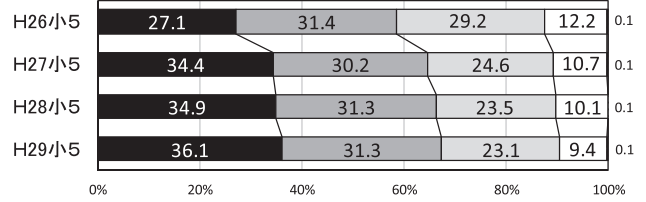
■ 同一児童生徒経年比較

小5

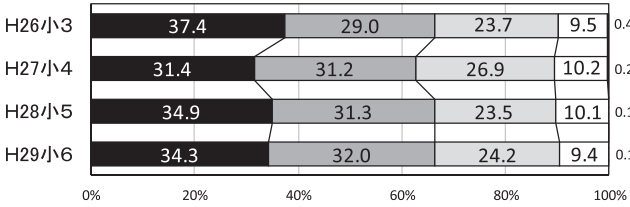


■ 同学年経年比較

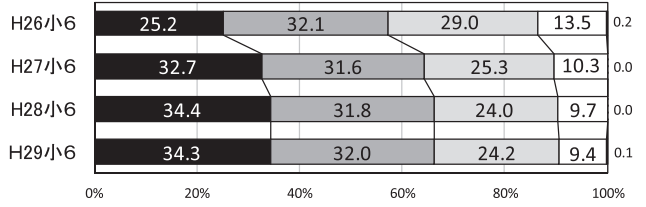
小5



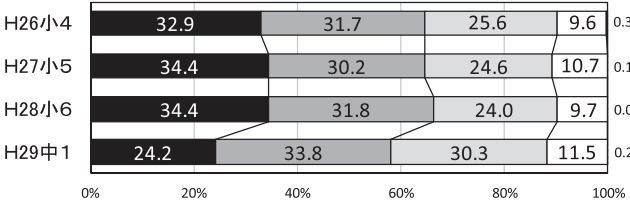
小6



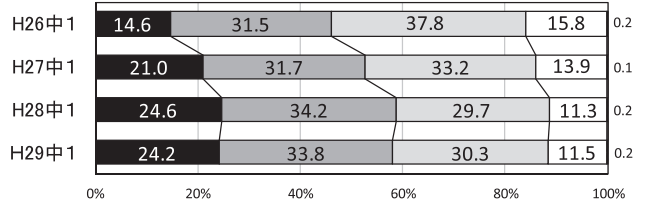
小6



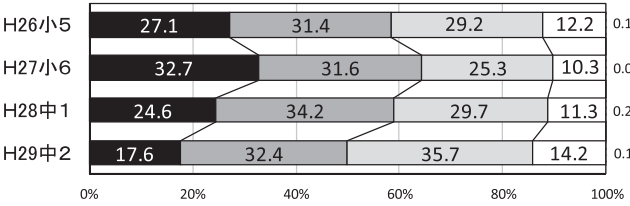
中1



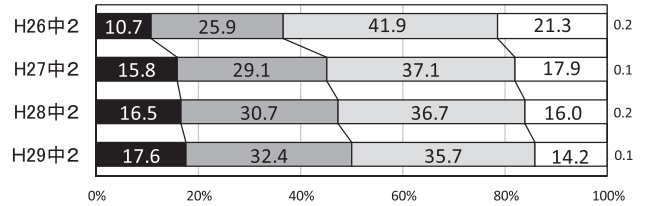
中1



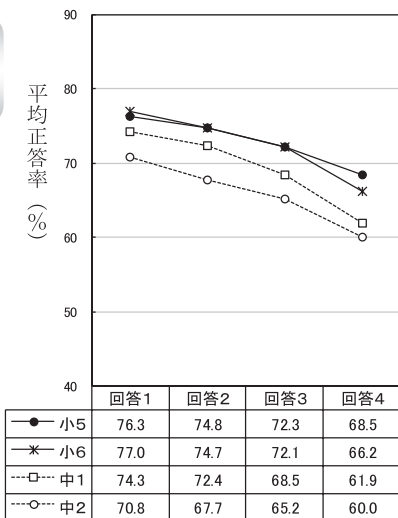
中2



中2

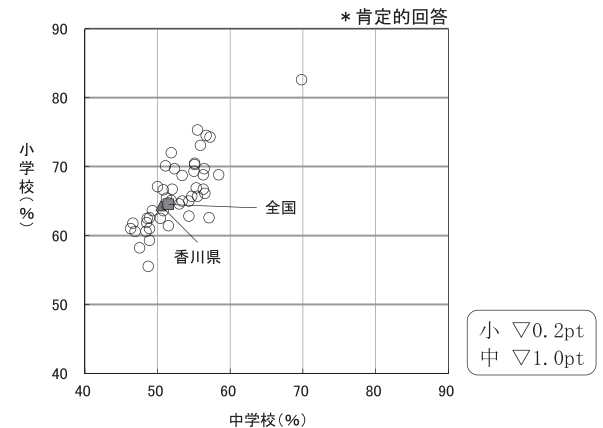


回答別全教科 平均正答率 (学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□29/31 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。

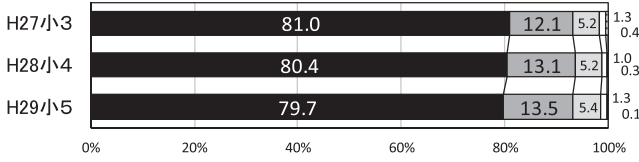


37 家で学校の宿題をしていますか。

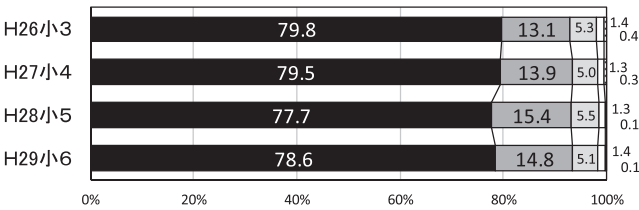
■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている ■ 3 あまりしていない
□ 4 していない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

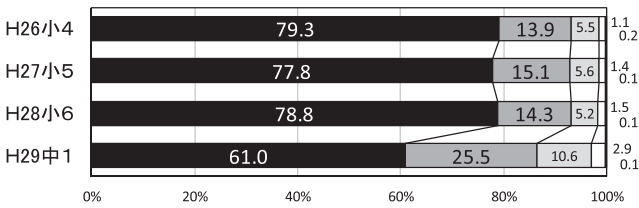
小5



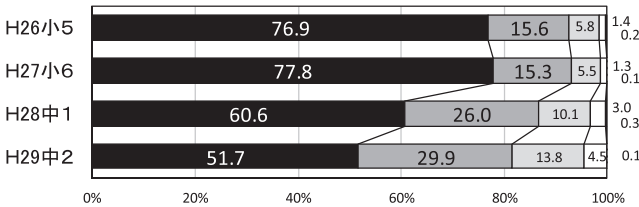
小6



中1

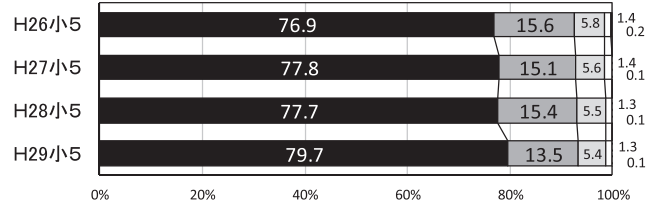


中2

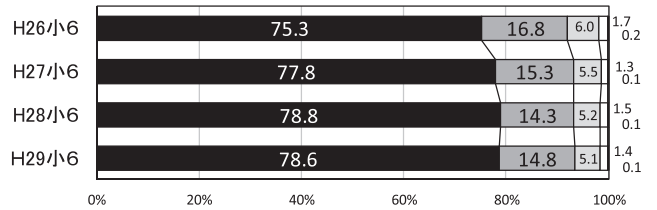


■ 同学年経年比較

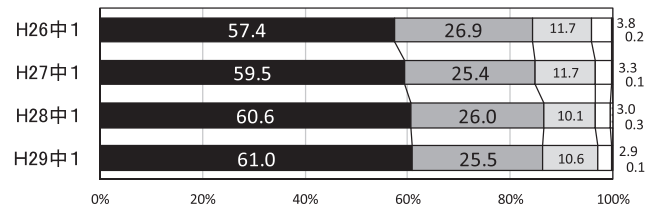
小5



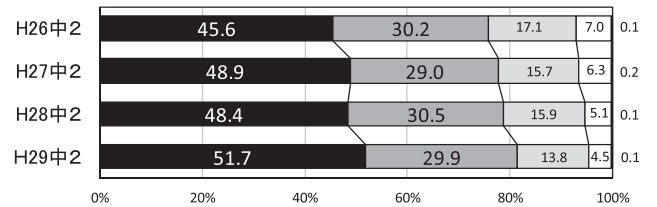
小6



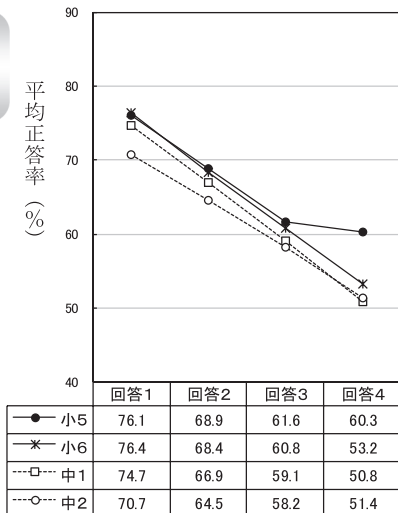
中1



中2

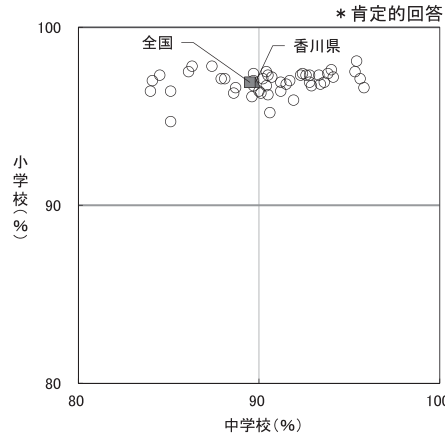


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□30/32 家で、学校の宿題をしていますか。



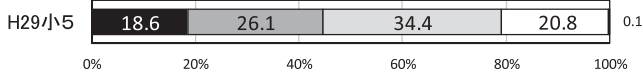
Ⅳ
児童生徒質問紙調査
経年比較

38 家で学校の授業の予習をしていますか。

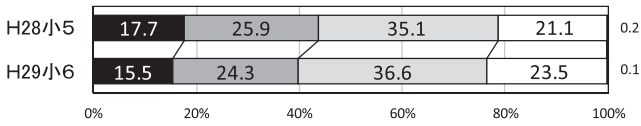
■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている ■ 3 あまりしていない
□ 4 していない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

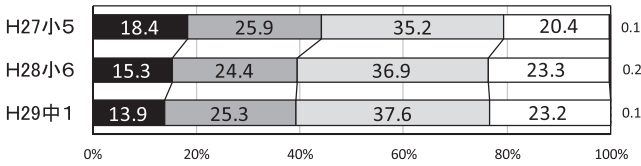
小5



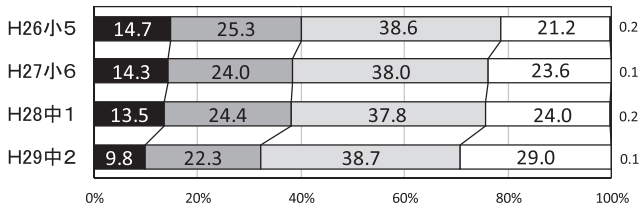
小6



中1

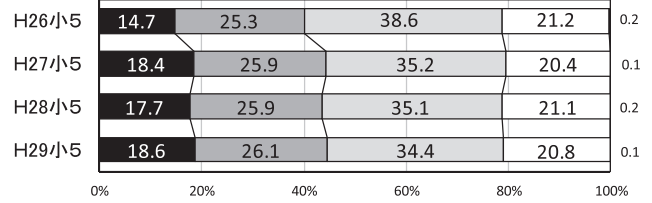


中2

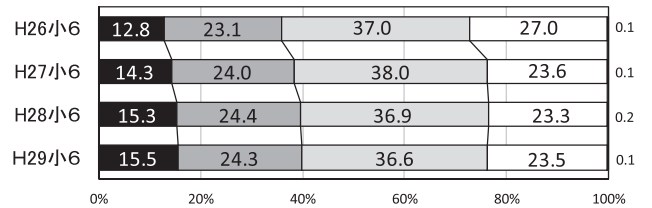


■ 同学年経年比較

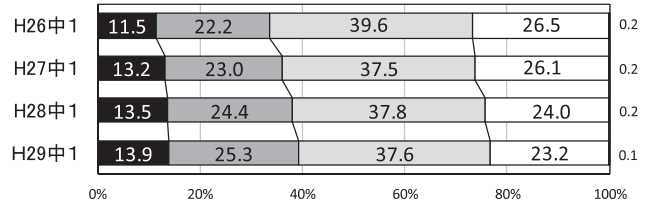
小5



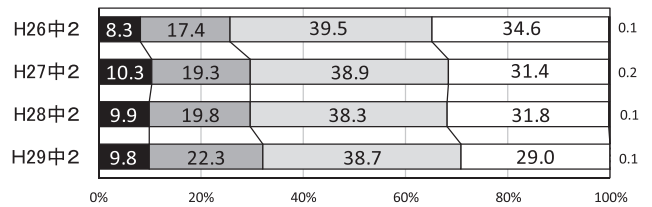
小6



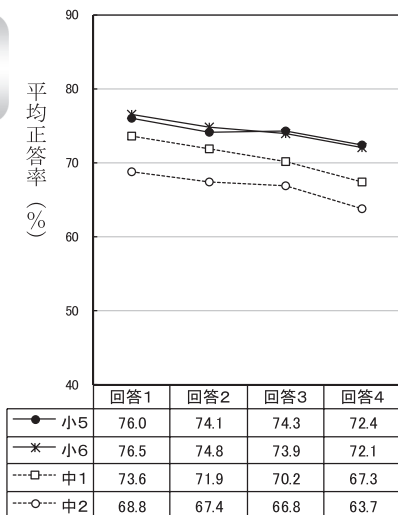
中1



中2

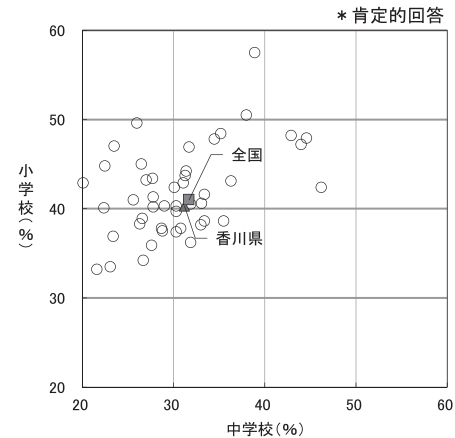


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□31/33 家で、学校の授業の予習をしていますか。

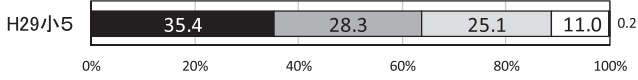


39 家で学校の授業の復習をしていますか。

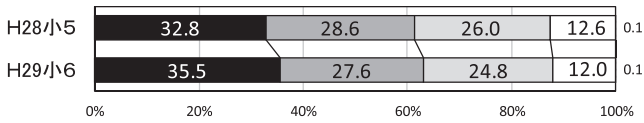
■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている ■ 3 あまりしていない
□ 4 していない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

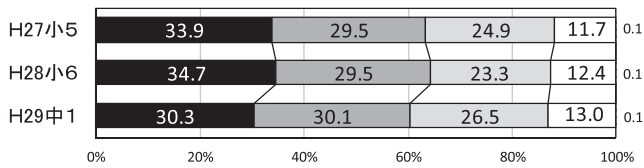
小5



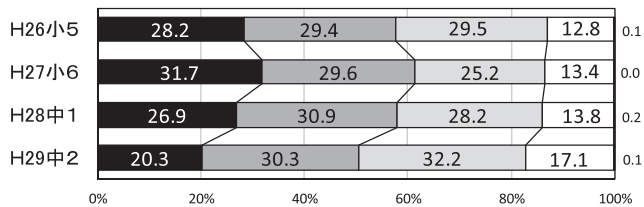
小6



中1

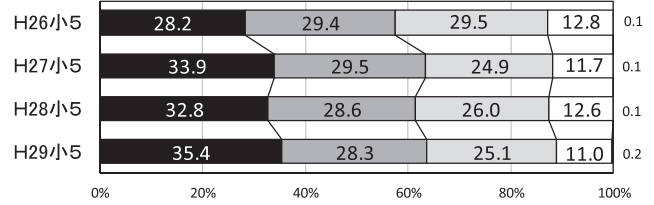


中2

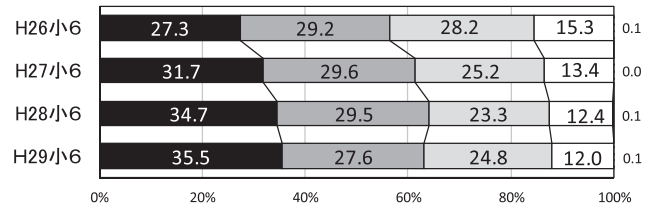


■ 同学年経年比較

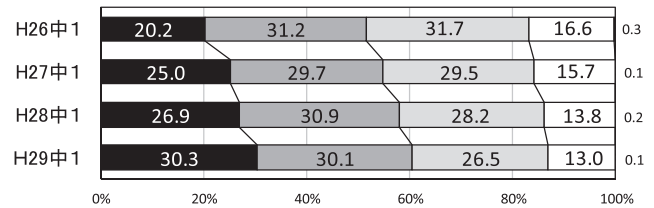
小5



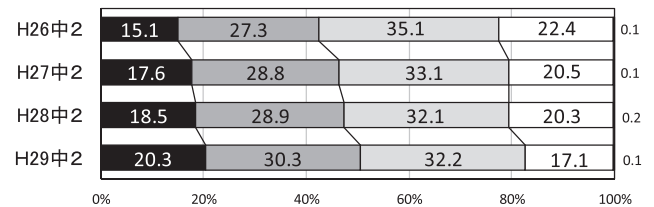
小6



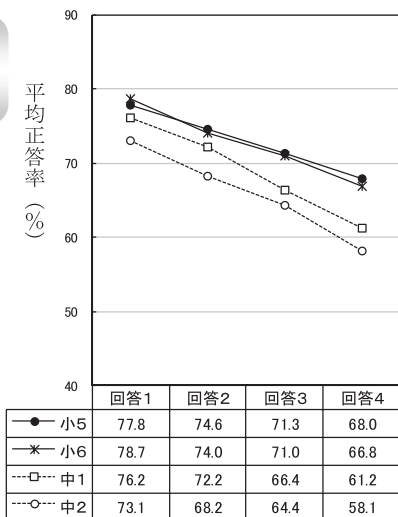
中1



中2

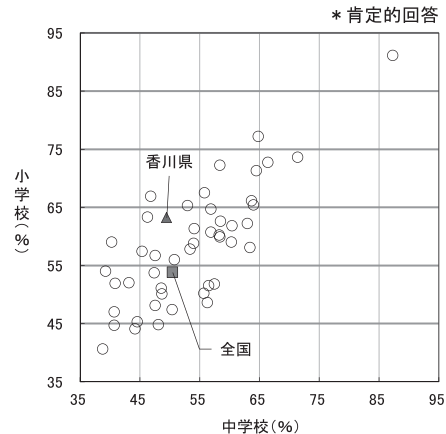


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



【参考】全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□32/34 家で、学校の授業の復習をしていますか。



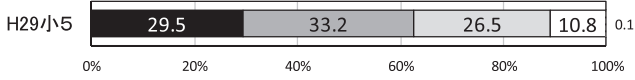
Ⅳ
児童生徒質問紙調査
経年比較

40 テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。

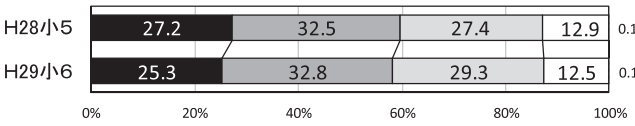
■ 1 している ■ 2 どちらかといえばしている ■ 3 あまりしていない
□ 4 していない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

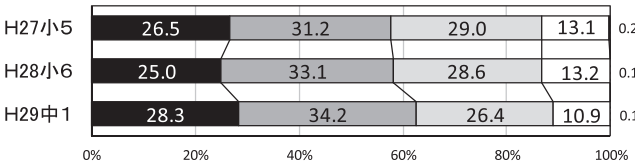
小5



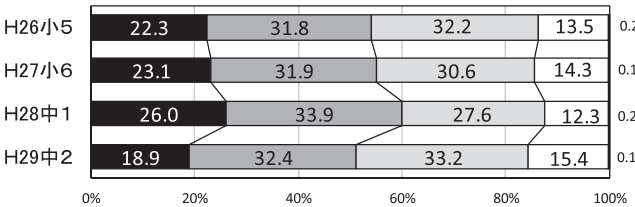
小6



中1

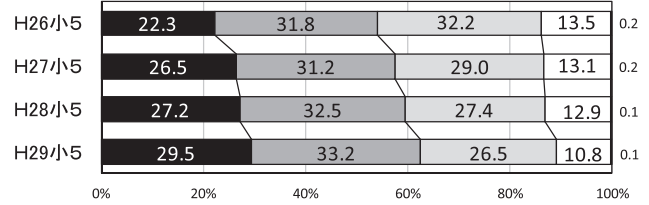


中2

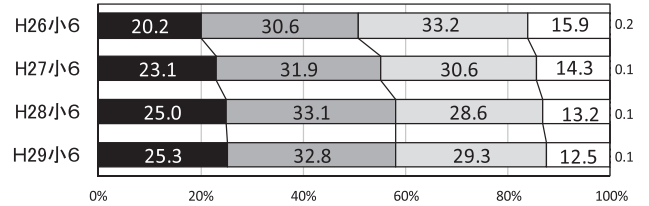


■ 同学年経年比較

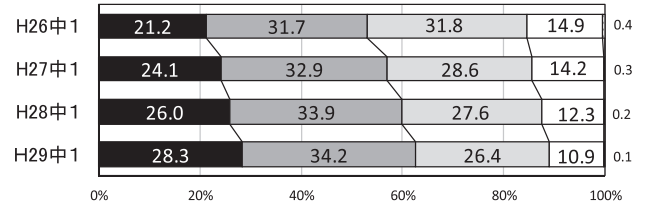
小5



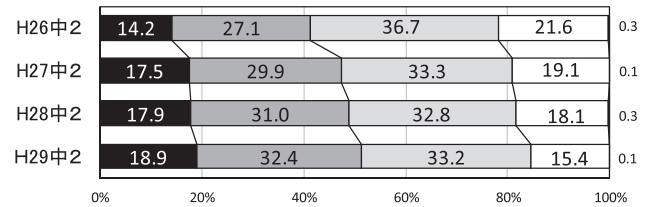
小6



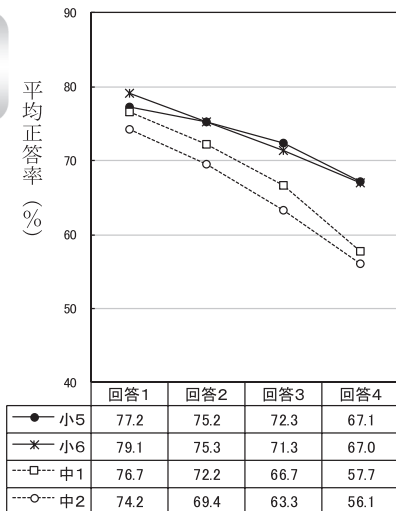
中1



中2



回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)

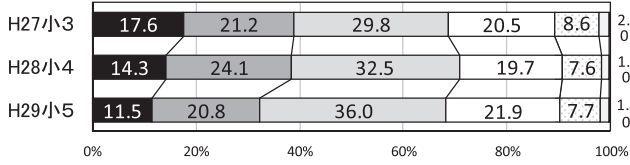


41 学校の授業以外に、普段（月～金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。
（宿題や学習塾や家庭教師の時間も含まれます。）

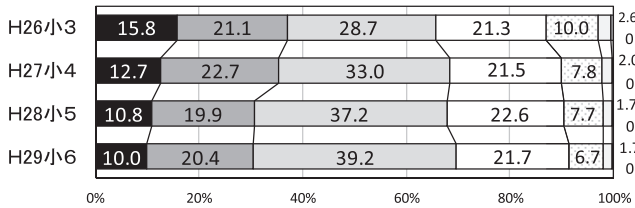
- 1 3時間以上
- 2 2時間以上、3時間より少ない
- 3 1時間以上、2時間より少ない
- 4 30分以上、1時間より少ない
- 5 30分より少ない
- 6 まったくしていない
- 7 その他

■ 同一児童生徒経年比較

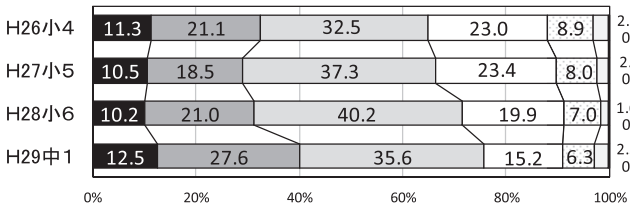
小5



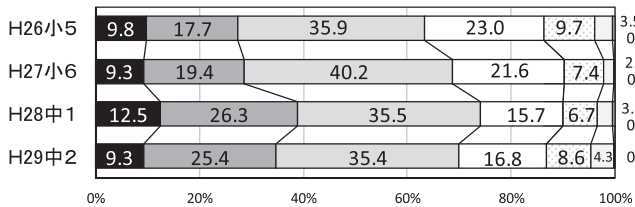
小6



中1

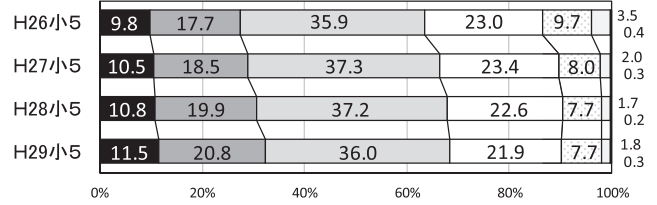


中2

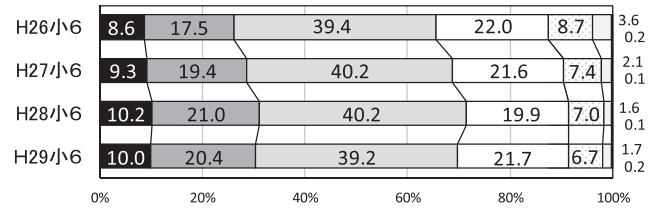


■ 同学年経年比較

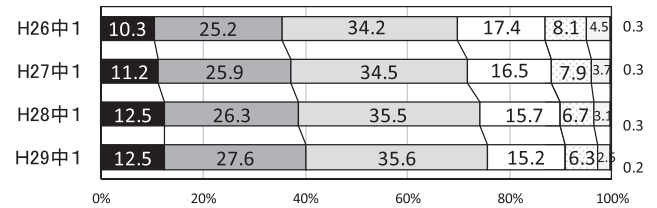
小5



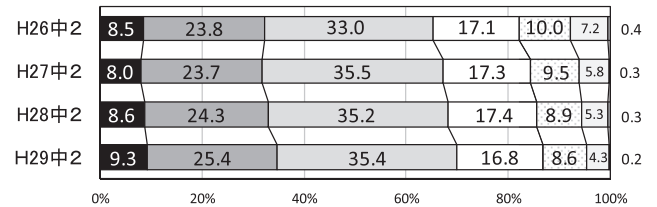
小6



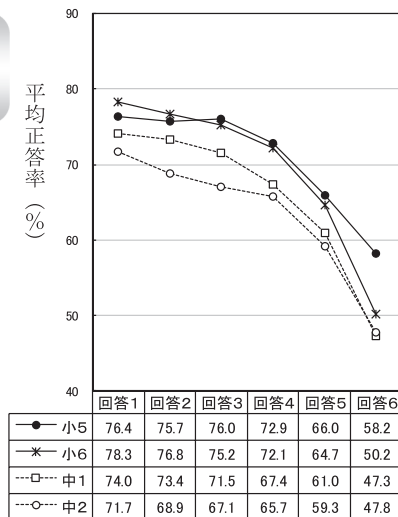
中1



中2

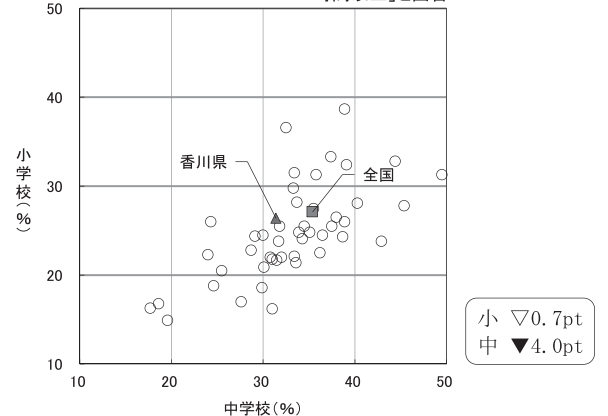


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



【参考】全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□15 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾や家庭教師も含む）
*「2時間以上」と回答



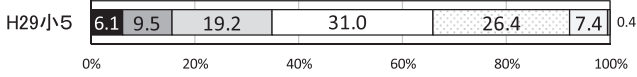
Ⅳ
児童生徒質問紙調査
経年比較

42 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。
(宿題や学習塾や家庭教師の時間も含まれます。)

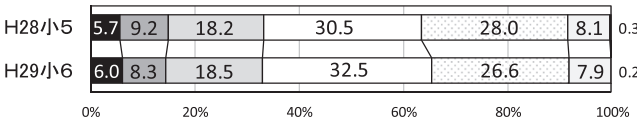
■ 1 4時間以上 ■ 2 3時間以上、4時間より少ない □ 3 2時間以上、3時間より少ない
□ 4 1時間以上、2時間より少ない □ 5 1時間より少ない □ 6 まったくしていない □ 7 その他

■ 同一児童生徒経年比較

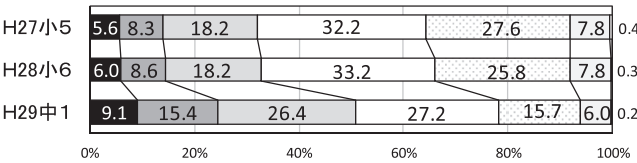
小5



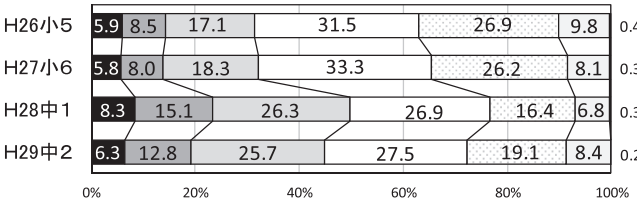
小6



中1

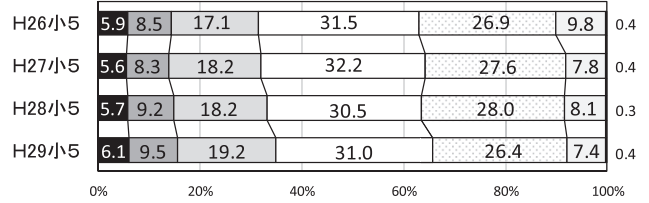


中2

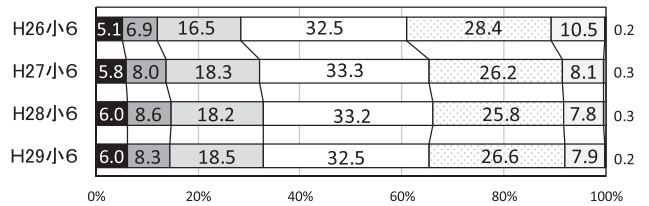


■ 同学年経年比較

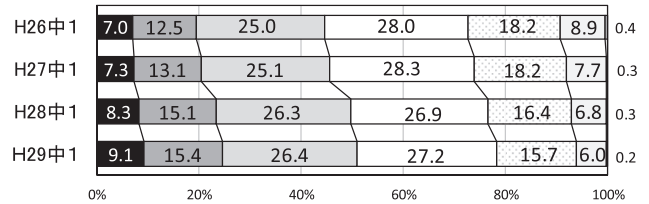
小5



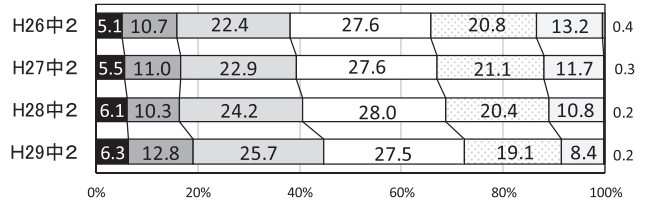
小6



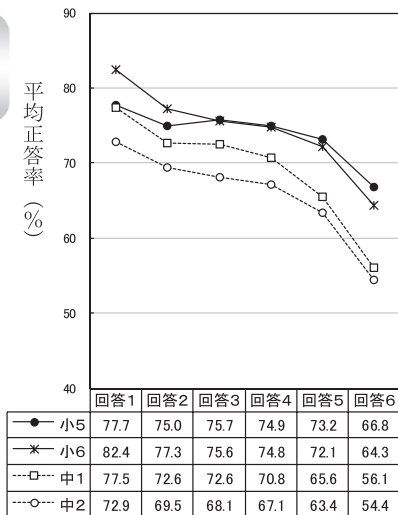
中1



中2

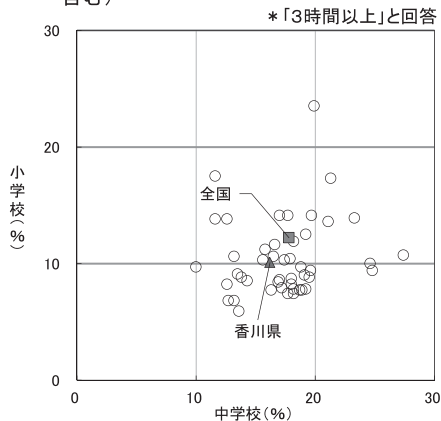


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□16 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾や家庭教師も含む)



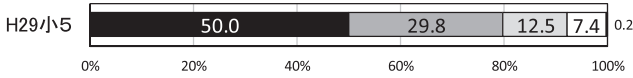
8 読書について

43 読書は好きですか。

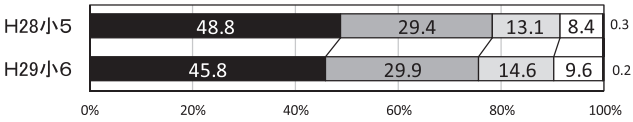
■ 1 好き ■ 2 どちらかといえば好き ■ 3 どちらかといえばきらい
□ 4 きらい □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

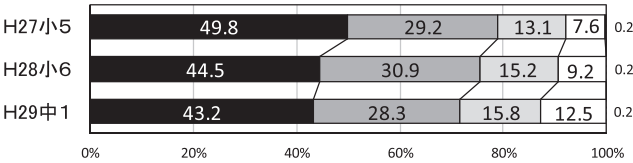
小5



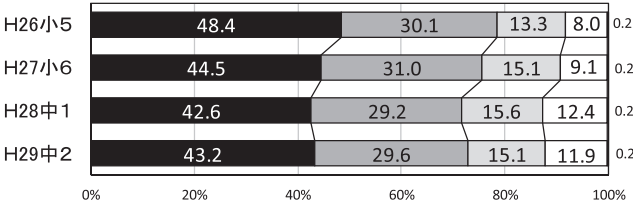
小6



中1

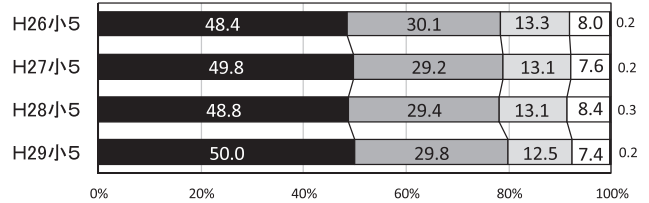


中2

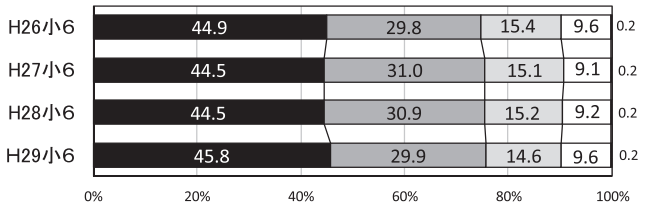


■ 同学年経年比較

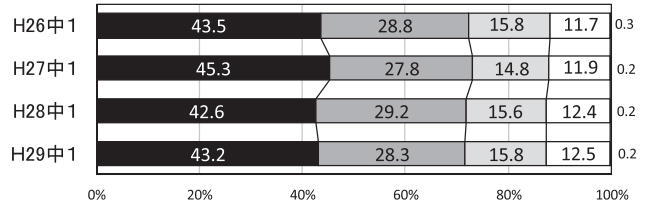
小5



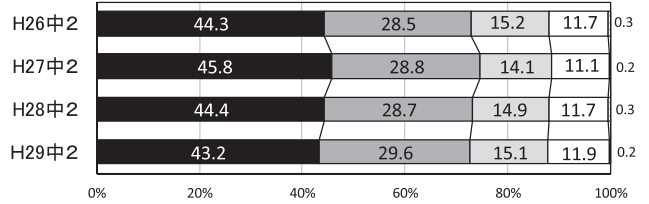
小6



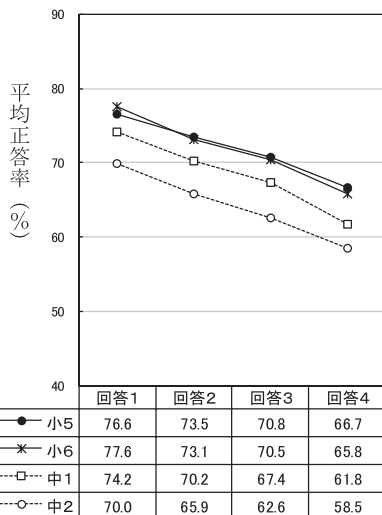
中1



中2



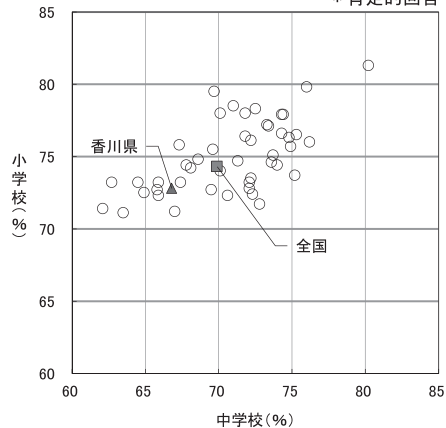
回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



【参考】全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□72/74 読書は好きですか。

* 肯定的回答



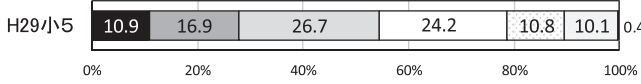
IV
児童生徒質問紙調査
経年比較

45 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日にどれくらいの時間、読書をしますか。

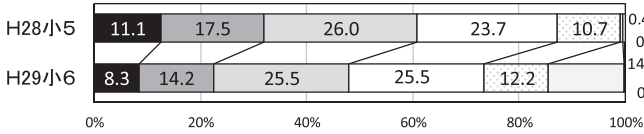
- 1 2時間以上
- 2 1時間以上、2時間より少ない
- 3 30分以上、1時間より少ない
- 4 10分以上、30分より少ない
- 5 10分より少ない
- 6 まったくしていない
- 7 その他

■ 同一児童生徒経年比較

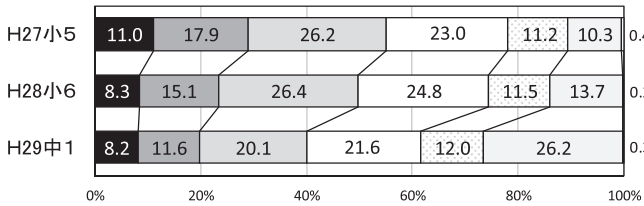
小5



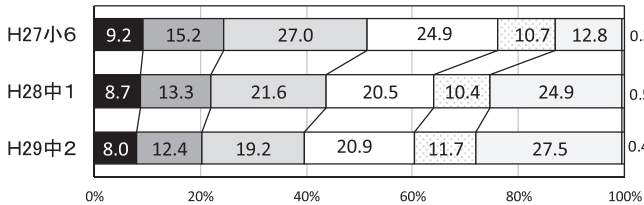
小6



中1

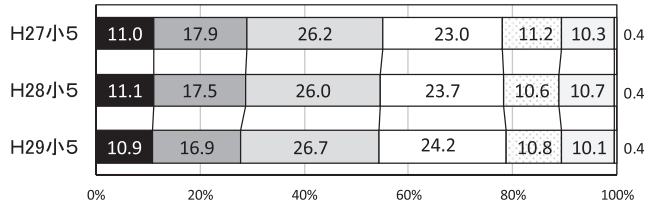


中2

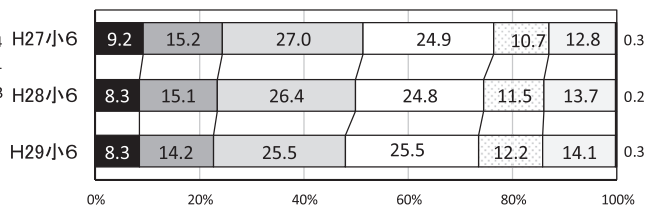


■ 同学年経年比較

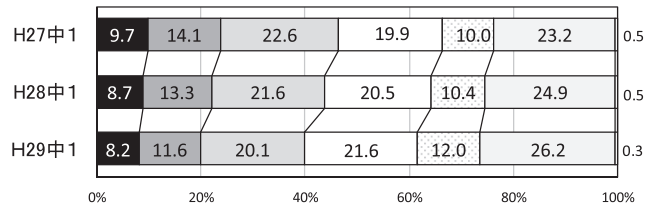
小5



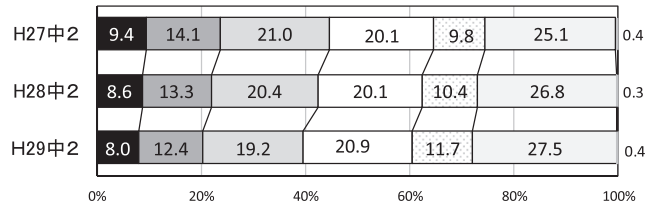
小6



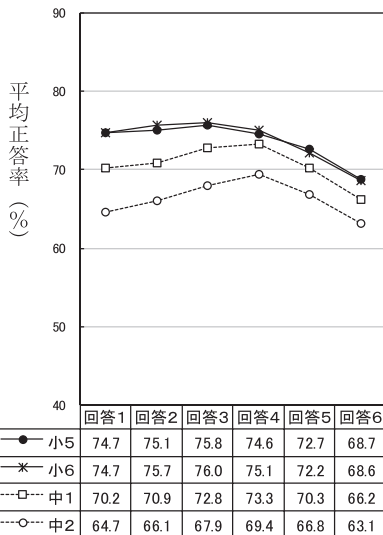
中1



中2

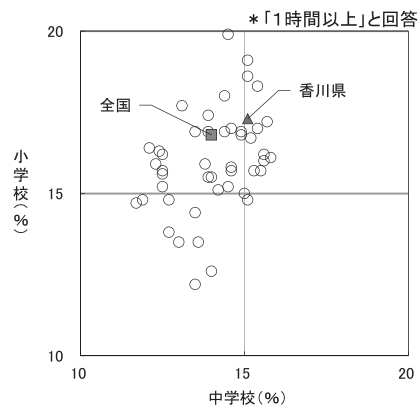


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



【参考】全国学力・学習状況調査結果（H29）

□18学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、読書をしますか。（教科書や参考書、漫画や雑誌を除く）



9 学校生活について

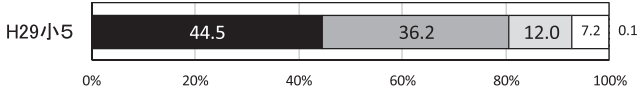
46 学校が好きですか。

■ 1好き ■ 2どちらかといえば好き ■ 3どちらかといえぱきらい
□ 4きらい □ 5その他

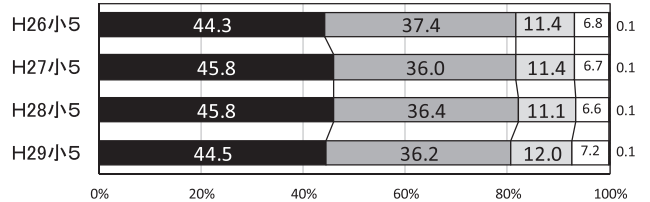
■ 同一児童生徒経年比較

■ 同学年経年比較

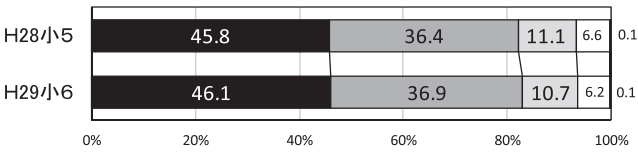
小5



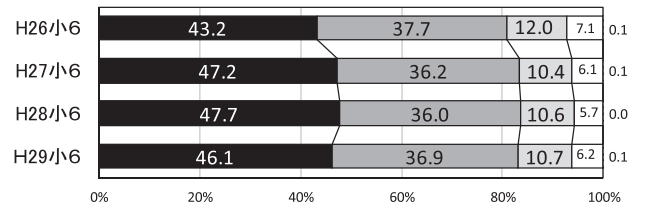
小5



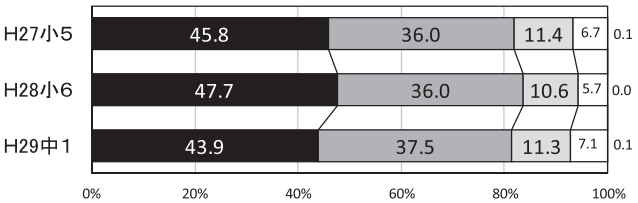
小6



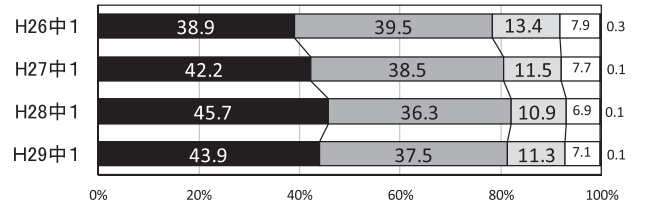
小6



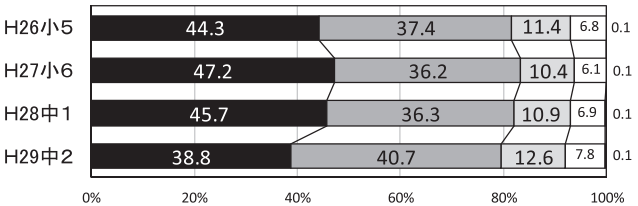
中1



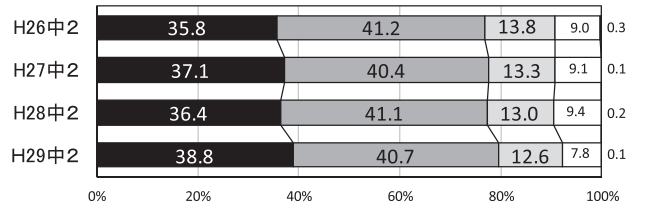
中1



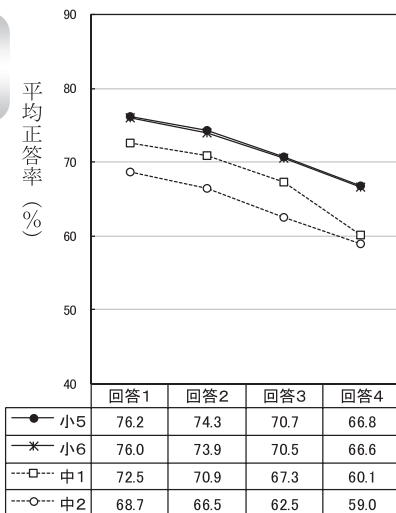
中2



中2



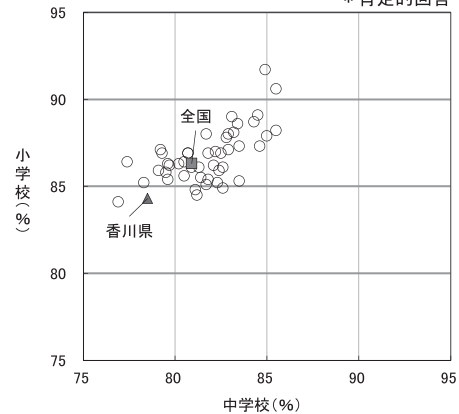
回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□33/35 学校に行くのは楽しいと思いますか。

* 肯定的回答



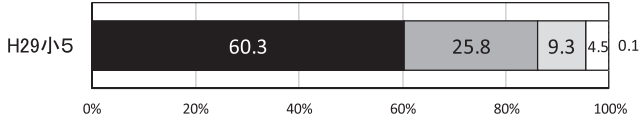
IV
児童生徒質問紙調査
経年比較

47 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。

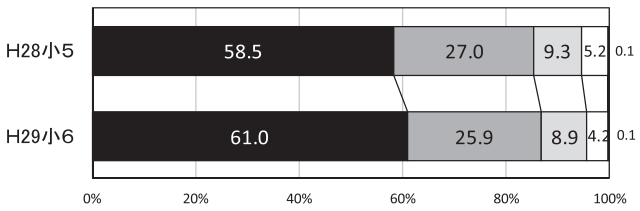
■ 1 ある ■ 2どちらかといえばある
 ■ 3どちらかといえない □ 4 ない □ 5 その他

■ 同一児童生徒経年比較

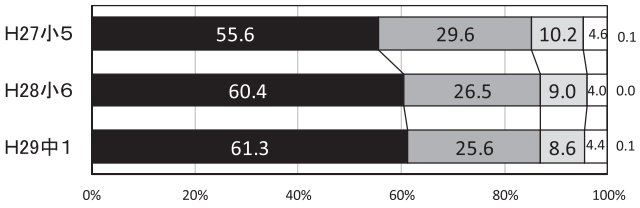
小5



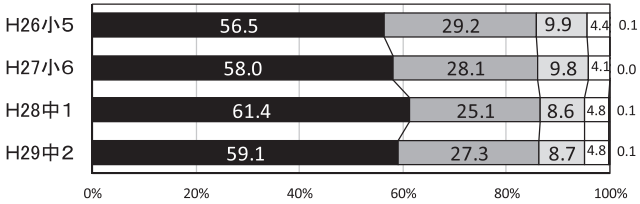
小6



中1

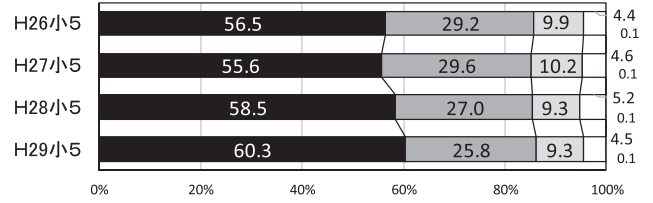


中2

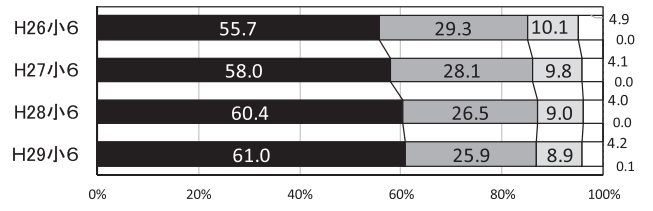


■ 同学年経年比較

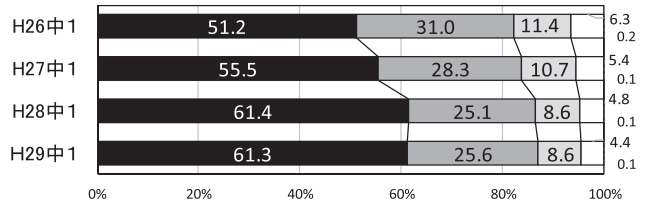
小5



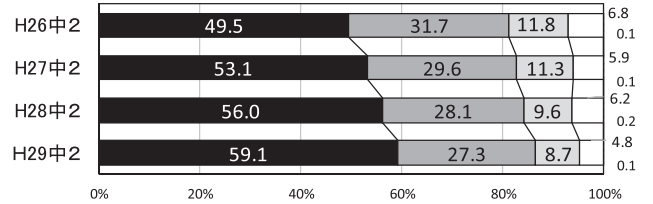
小6



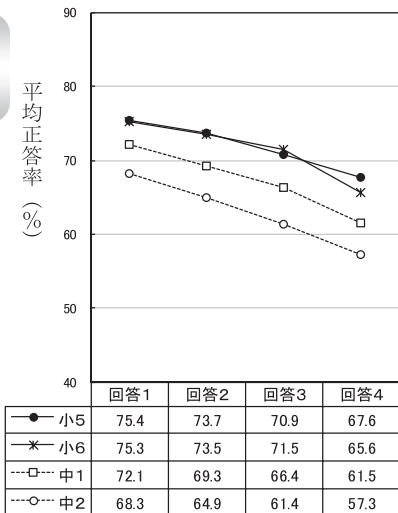
中1



中2

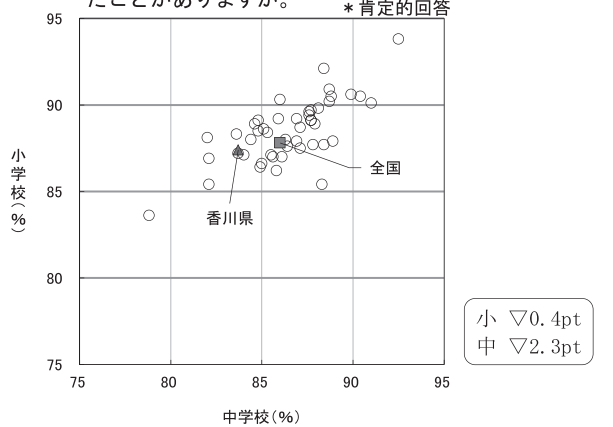


回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

□37/39 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。 * 肯定的回答

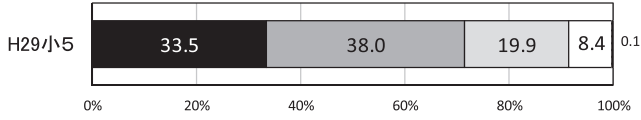


48 学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。

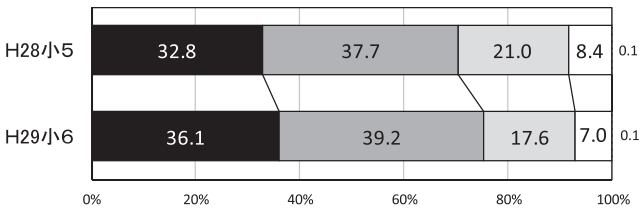
■ 1できる ■ 2どちらかといえばできる ■ 3どちらかといえばできない
□ 4できない □ 5その他

■ 同一児童生徒経年比較

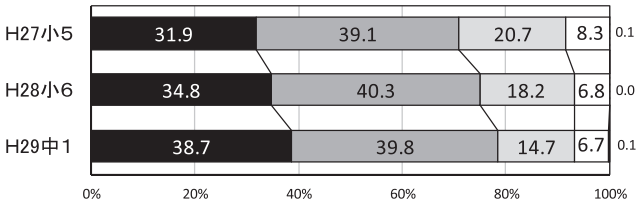
小5



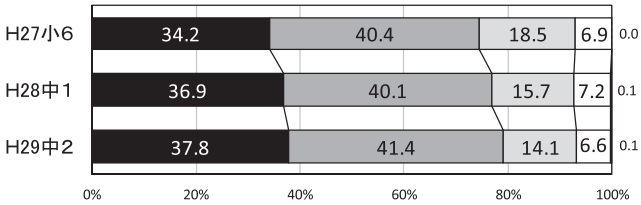
小6



中1

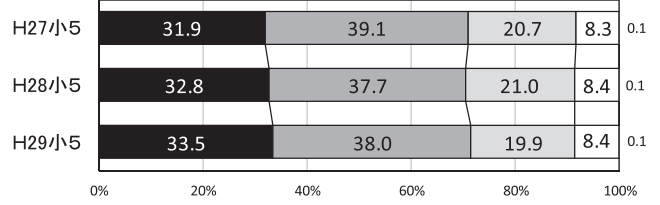


中2

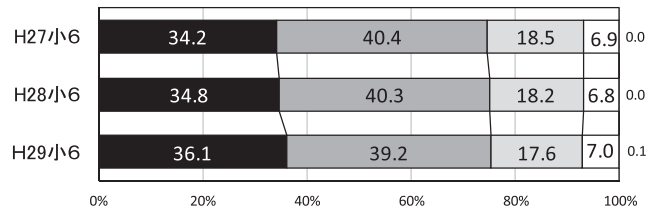


■ 同学年経年比較

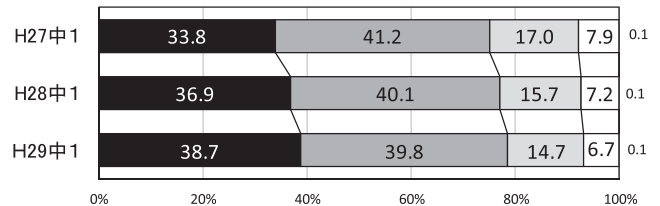
小5



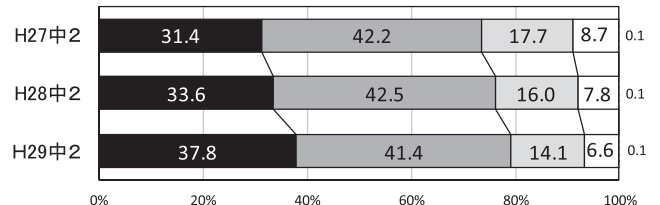
小6



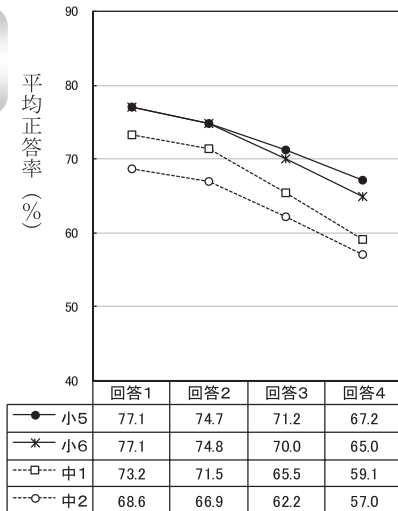
中1



中2



回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)

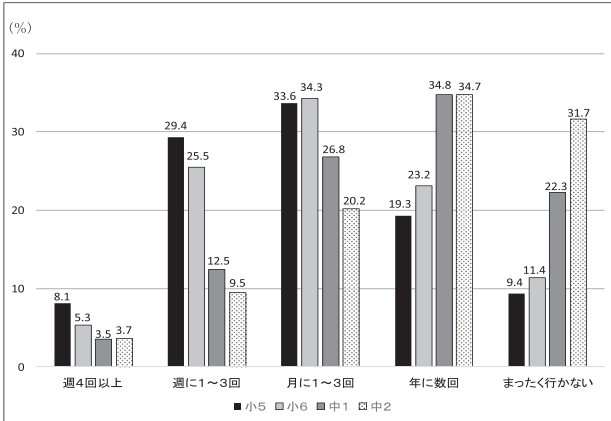


IV
児童生徒質問紙調査
経年比較

新内容の質問項目

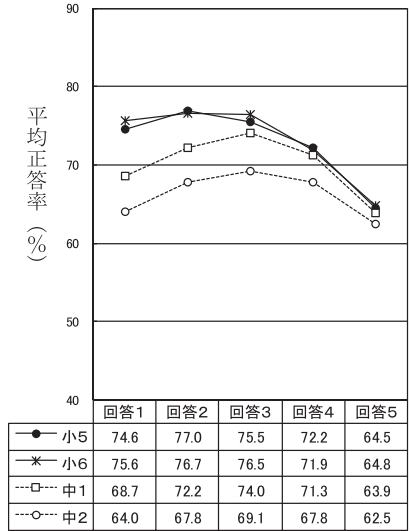
8 読書について

44 本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。



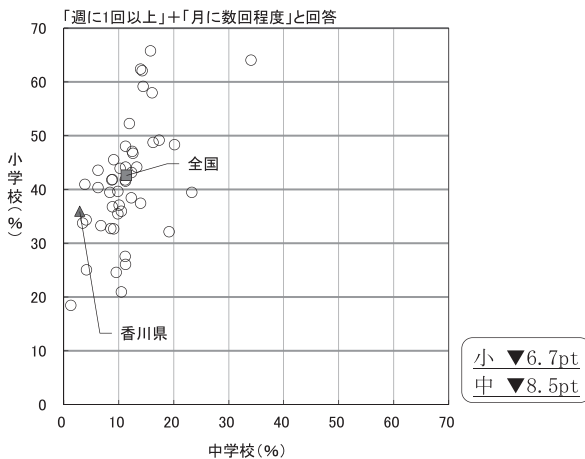
回答別全教科
平均正答率
(学年ごと)

- 回答1: だいたい週に4回以上行く
- 回答2: 週に1~3回程度行く
- 回答3: 月に1~3回程度行く
- 回答4: 年に数回程度行く
- 回答5: まったく行かない



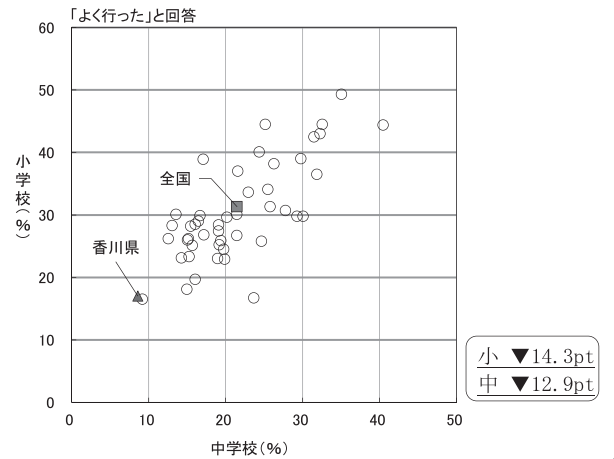
〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

■ 22/22 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に行いましたか



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果 (H29)

■ 42/42 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか



香川県では、子どもたちの活字離れ、読書離れが進む中、読書習慣が身につくような読書活動の取組における工夫、改善を図る必要性から、香川県教育基本計画（平成28年度～32年度）をもとに、学校における読書活動の推進に取り組んでいます。

香川県の児童生徒は、学年が上がるにつれて学校や地域の図書施設に行く回数が少なくなる傾向が見られることから、授業等に関連させた活用の機会を増やすなどの工夫が求められます。

各学校においては、上記の平成29年度全国学力・学習状況調査の学校質問紙調査結果や児童生徒の実態を踏まえ、課題に応じた対応を考えましょう。

例えば、各教科、総合的な学習の時間等を通じて、新聞や科学雑誌などを含め、多様な種類の読み物に親しめるような指導を行うとともに、一斉指導や読み聞かせの実施、推薦図書を選定などによる読書指導の充実と、授業に役立つ資料や情報の提供による学習支援を図り、読書の楽しさとの出会いの工夫や、読書を多様で日常的なものにする工夫を行うことが考えられます。

「学びの質」を高めるアプローチ 3

「学びの質」を高める指導観

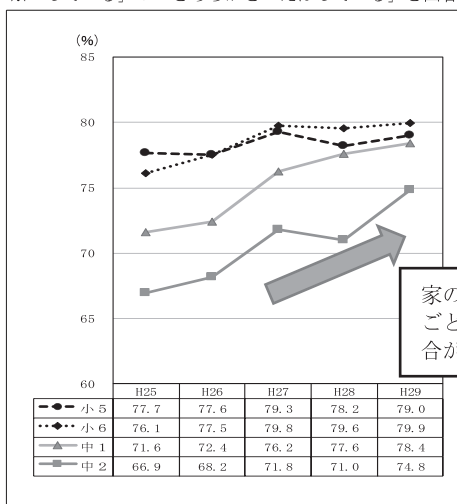
児童生徒質問紙

平成 25 年度から平成 29 年度の同学年児童生徒の結果を比較し、5 年間の変化を示しました。

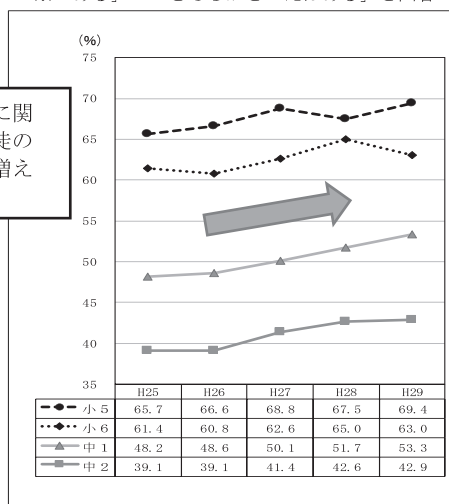
◇2 家の人（兄弟姉妹は含みません）と学校でのできごとについて話をしていますか。

◇16 今住んでいる地域の歴史や自然について関心がありますか。

※「している」+「どちらかといえばしている」と回答



※「ある」+「どちらかといえばある」と回答



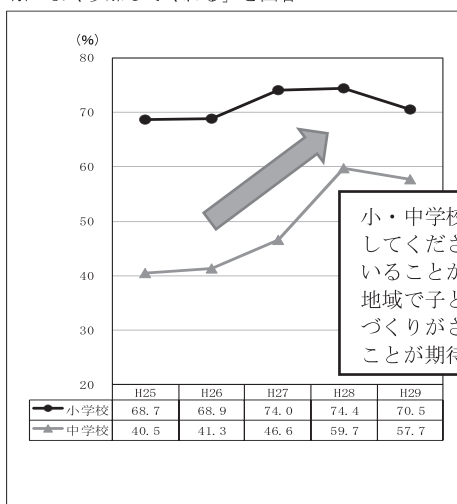
学校質問紙

平成 25 年度から平成 29 年度の結果を比較し、5 年間の変化を示しました。

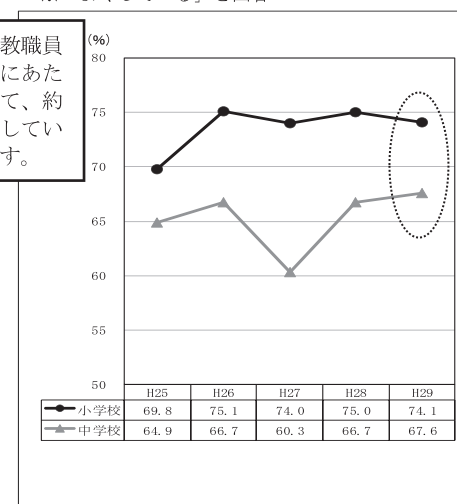
◆3 PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか。

◆35 学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組に当たっていますか。

※「よく参加してくれる」と回答



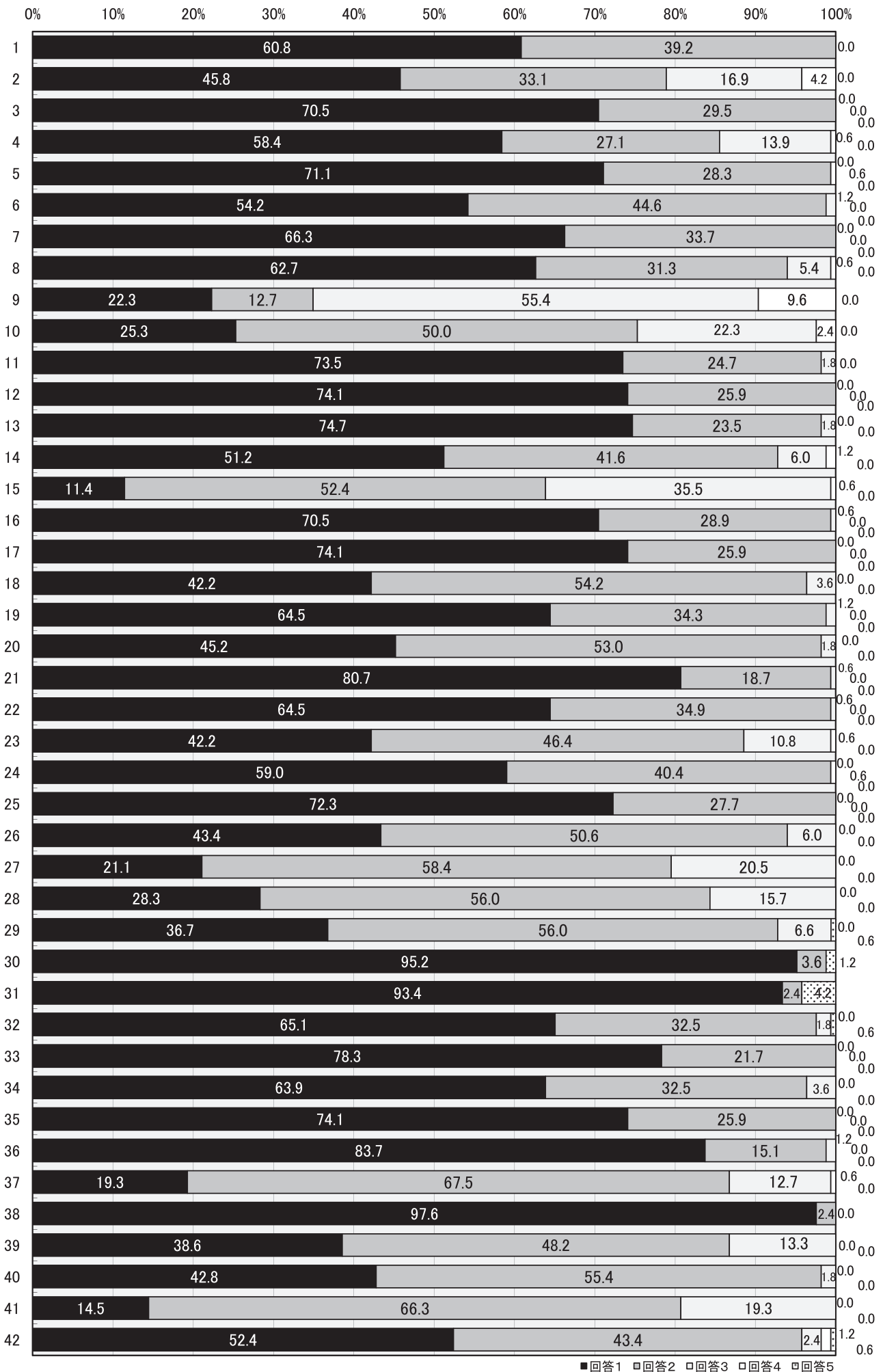
※「よくしている」と回答



平成 29 年度全国学力・学習状況調査の学校質問紙の、カリキュラム・マネジメントの3つの側面に関する取組状況の結果を見ると、香川県が全国を上回っており、香川県の小・中学校では、カリキュラム・マネジメントに関する取組が進んでいることがうかがえました。また、家の人に学校でのできごとを話したり、住んでいる地域に関心があったりする児童生徒の割合が5年間で増加しています。学校に関わる全ての人連携・協働することで、「社会に開かれた教育課程」の実現をめざしていきましょう。

3 学校質問紙調査結果 (1) 小学校調査結果一覧

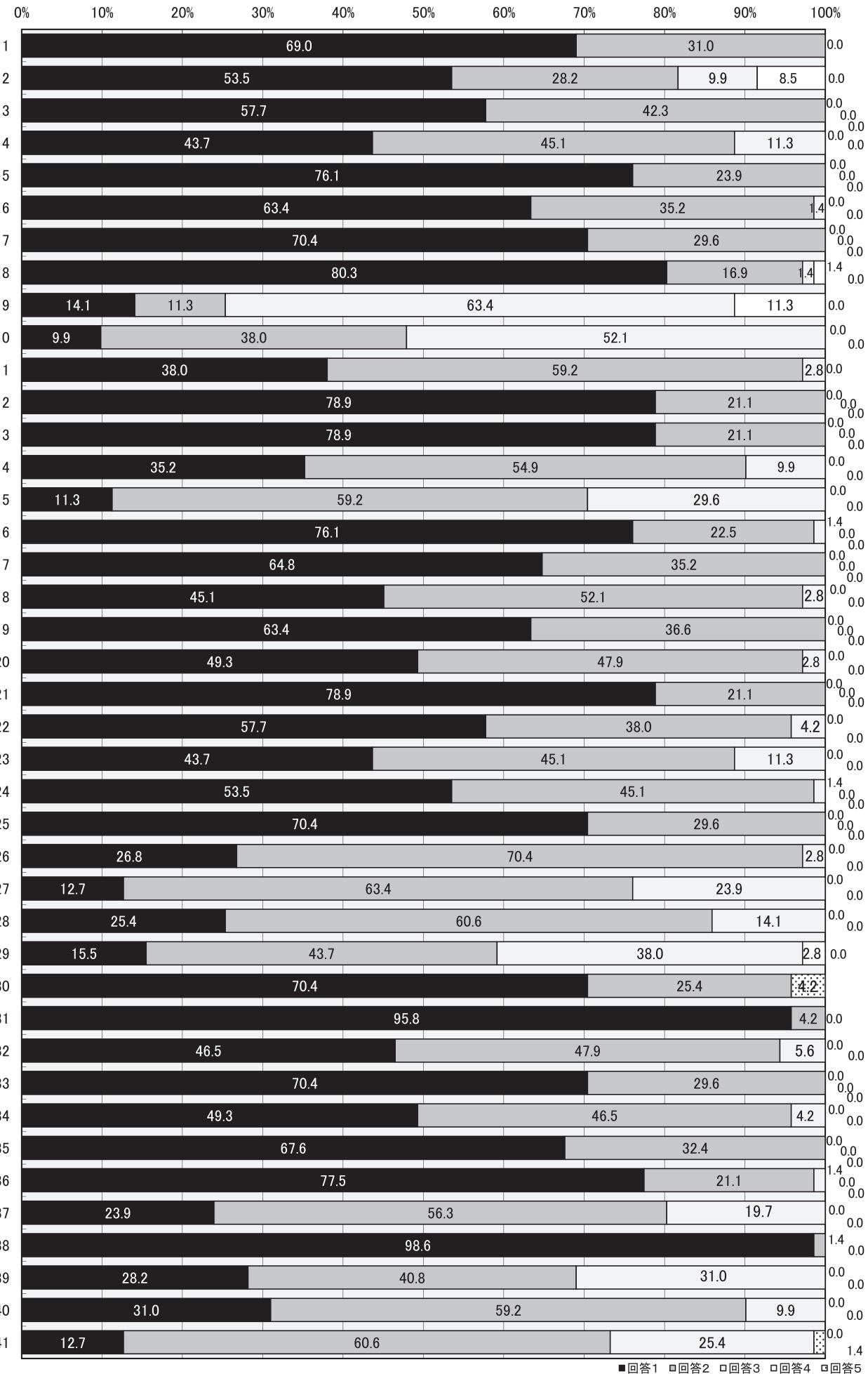
番号	分類	質問項目	回答1	回答2	回答3	回答4	回答5
1	1 家庭・地域との連携	地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設けていますか。	はい	いいえ	その他		
2		ホームページを更新し、学校の教育活動について情報提供を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない、またはホームページを開取していない	その他
3		P T Aや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか。	よく参加してくれる	参加してくれる	あまり参加してくれない	全く参加してくれない	その他
4		いじめ、暴力行為が発生した時の対応マニュアルについて、保護者等へ情報提供を行っていますか。	行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
5	2 社会性・道徳性の育成	児童生徒が学級や学校全体で目標を持って取り組んだり挑戦したりする活動を取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
6		学級活動や児童会・生徒会活動は、児童生徒による自発的・自治的な取組が推進されるよう指導、支援を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
7		学校生活の中で、児童生徒一人一人のよさを見付け、児童生徒や保護者に伝えるなど、積極的に評価していますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
8		児童生徒によるボランティア活動を実施していますか。(特別活動に位置付けられている幼児・高齢者等との触れ合い活動や、あいさつ運動、奉仕活動、防災活動等も含む)	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
9		児童生徒が、ネットの望ましい利用について自ら話し合い、ルールを作成していますか。	作成済	作成中	検討中	予定なし	その他
10		県が作成した「新ふるさとの心」を活用していますか。	活用している	どちらかといえば活用している	あまり活用していない	全く活用していない	その他
11	保護者などに道徳の授業を公開しましたか。(本年度の予定を含む)	全学級で行った	一部の学級で行った	していない	その他		
12	3 基礎的・基本的内容の定着と思考力・判断力・表現力等の育成の両立	国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
13		算数(数学)の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
14		昼休みや放課後の時間等を利用した補充的な学習サポートを実施していますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
15		より困難、より高度な課題に挑戦するなど、それぞれの教科の知識・技能を活用する発展的な学習活動を行いましたか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
16	4 指導方法等について	学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底していますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
17		学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導をしていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
18		児童生徒の様々な考えを引き出ししたり、思考を深めたりするような発問や指導をしていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
19		児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
20		単元や授業で身に付けさせたい力を明らかにした上で、授業の計画を立てていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
21		授業の冒頭で目標を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
22		授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
23		授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
24		普段の授業で、児童生徒の学び合う場を取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
25		普段の授業で、児童生徒が安心して発言できる雰囲気づくりに取り組んでいますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
26		児童生徒が自分で調べたことや考えたことを文章に書かせる指導をしていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
27		新聞や学校図書館等を活用した授業を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
28	I C T機器を活用した授業を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他	
29	「ふるさと教材」等を活用した、ふるさとの素晴らしさを実感させる授業を行っていますか。(社会科や道徳等での、ふるさとや身近な地域・郷土に関する授業も含む)	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他	
30	外国語活動の授業において、ネイティブ・スピーカーの活用や外国語に堪能な地域の人々の協力を得ていますか。(A L Tや社会人特別非常勤講師による指導を含む)	はい	いいえ	その他			
31	小・中が連携し、小学6年生の児童に対して、中学校への進学に対する不安をなくすための取組を行いましたか。(予定を含む)	はい	いいえ	その他			
32	5 家庭学習	保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
33		児童生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導を行っていますか。(長期休業期間中の課題は除く)	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
34		家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
35	6 学校経営他	学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組に当たっていますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
36		模擬授業や研究授業、事例研究など、実践的な研修を行っていますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
37		現職教育等で「さぬきの授業 基礎・基本〔改訂版〕」を活用していますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
38		前年度、国や県の調査結果を分析し、具体的な教育活動の改善に取り組んだり次年度の指導計画に反映させたりしましたか。	はい	いいえ	その他		
39		ノー会議デーやノー残業デーの設置等、教職員が定時に退勤しやすい職場環境づくりに取り組んでいますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
40		子どもと向き合う時間の確保のため、積極的に校務の改善に取り組んでいますか。(会議の合理化や工夫など、以前からの取組の継続も含む)	取り組んでいる	どちらかといえば取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	その他
41		校務の改善に取り組んだ結果、児童生徒に向き合う時間は以前より確保できていますか。	できている	どちらかといえばできている	あまりできていない	できていない	その他
42		幼稚園等と小学校が就学前教育と小学校教育の接続の視点から、連携した取組を行っていますか。(予定を含む)	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他



IV 学校質問紙調査
調査結果・経年比較

(2) 中学校調査結果一覧

番号	分類	質問項目	回答1	回答2	回答3	回答4	回答5
1	1 家庭・地域との連携	地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設けていますか。	はい	いいえ	その他		
2		ホームページを更新し、学校の教育活動について情報提供を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない、またはホームページ開設していない	その他
3		P T Aや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか。	よく参加してくれる	参加してくれる	あまり参加してくれない	全く参加してくれない	その他
4		いじめ、暴力行為が発生した時の対応マニュアルについて、保護者等へ情報提供を行っていますか。	行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
5	2 社会性・道徳性の育成	児童生徒が学級や学校全体で目標を持って取り組んだり挑戦したりする活動を取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
6		学級活動や児童会・生徒会活動は、児童生徒による自発的・自治的な取組が推進されるよう指導、支援を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
7		学校生活の中で、児童生徒一人一人のよさを見付け、児童生徒や保護者に伝えるなど、積極的に評価していますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
8		児童生徒によるボランティア活動を実施していますか。(特別活動に位置付けられている幼児・高齢者等との触れ合い活動や、あいさつ運動、奉仕活動、防災活動等も含む)	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
9		児童生徒が、ネットの望ましい利用について自話し合い、ルールを作成していますか。	作成済	作成中	検討中	予定なし	その他
10		県が作成した「新ふるさと心」を活用していますか。	活用している	どちらかといえば活用している	あまり活用していない	全く活用していない	その他
11	保護者などに道徳の授業を公開しましたか。(本年度の予定を含む)	全学級で行った	一部の学級で行った	していない	その他		
12	3 基礎的・基本的内容の定着と思考力・判断力・表現力等の育成の両立	国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
13		算数(数学)の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
14		昼休みや放課後の時間等を利用した補充的な学習サポートを実施していますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
15	より困難、より高度な課題に挑戦するなど、それぞれの教科の知識・技能を活用する発展的な学習活動を行いましたか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他	
16	4 指導方法等について	学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど)の維持を徹底していますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
17		学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導をしていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
18		児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
19		児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
20		単元や授業で身に付けさせたい力を明らかにした上で、授業の計画を立てていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
21		授業の冒頭で目標を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
22		授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
23		授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
24		普段の授業で、児童生徒の学び合う場を取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
25		普段の授業で、児童生徒が安心して発言できる雰囲気づくりに取り組んでいますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
26	児童生徒が自分で調べたことや考えたことを文章に書かせる指導をしていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他	
27	新聞や学校図書館等を活用した授業を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他	
28	I C T機器を活用した授業を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他	
29	「ふるさと教材」等を活用した、ふるさとの素晴らしさを実感させる授業を行っていますか。(社会科や道徳等での、ふるさとや身近な地域・郷土に関する授業も含む)	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他	
30	小学校外国語活動の実施状況を把握して外国語教育における小中連携を実施しましたか。(予定を含む)	はい	いいえ	その他			
31	小・中が連携し、小学6年生の児童に対して、中学校への進学に対する不安をなくすための取組を行いましたか。(予定を含む)	はい	いいえ	その他			
32	5 家庭学習	保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
33		児童生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導を行っていますか。(長期休業期間中の課題は除く)	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
34		家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
35	6 学校経営他	学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組に当たっていますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
36		模擬授業や研究授業、事例研究など、実践的な研修を行っていますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
37		現職教育等で「さめぎの授業 基礎・基本〔改訂版〕」を活用していますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
38		前年度、国や県の調査結果を分析し、具体的な教育活動の改善に取り組んだり次年度の指導計画に反映させたりしましたか。	はい	いいえ	その他		
39		ノー会議デーやノー残業デーの設置等、教職員が定時に退勤しやすい職場環境づくりに取り組んでいますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
40		子どもと向き合う時間の確保のため、積極的に校務の改善に取り組んでいますか。(会議の合理化や工夫など、以前からの取組の継続も含む)	取り組んでいる	どちらかといえば取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	その他
41		校務の改善に取り組んだ結果、児童生徒に向き合う時間は以前より確保できていますか。	できている	どちらかといえばできている	あまりできていない	できていない	その他



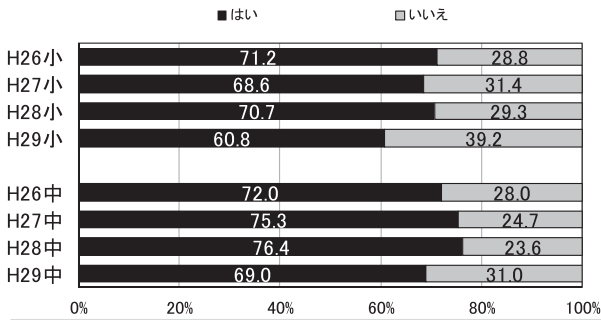
■回答1 □回答2 □回答3 □回答4 □回答5

IV 学校質問紙調査
調査結果・経年比較

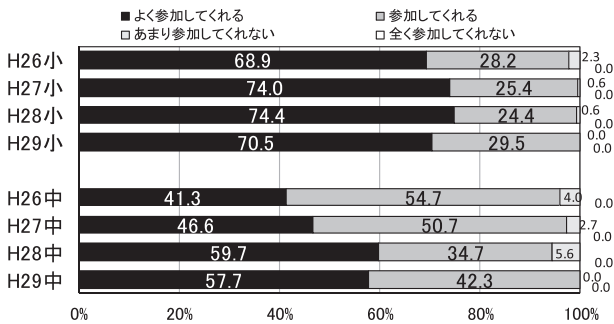
(3) 調査結果経年比較

1 家庭・地域との連携

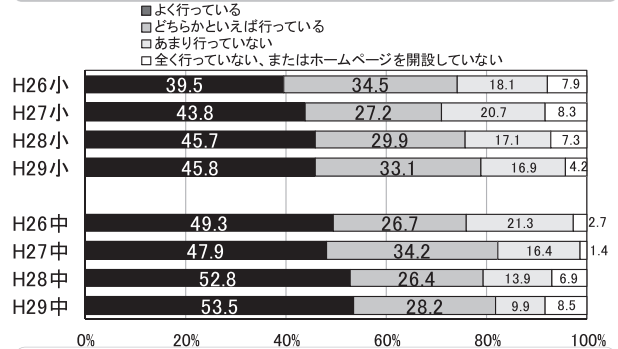
1 地域の方が自由に授業参観などができる学校公開日を設けていますか。



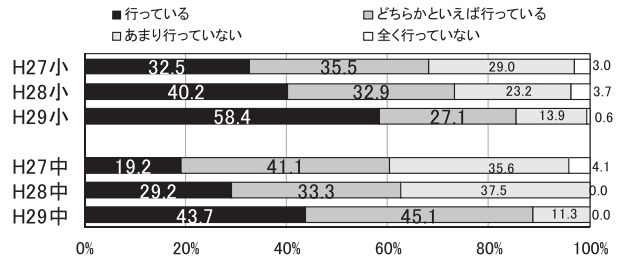
3 PTAや地域の方が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか。



2 ホームページを更新し、学校の教育活動について情報提供を行っていますか。

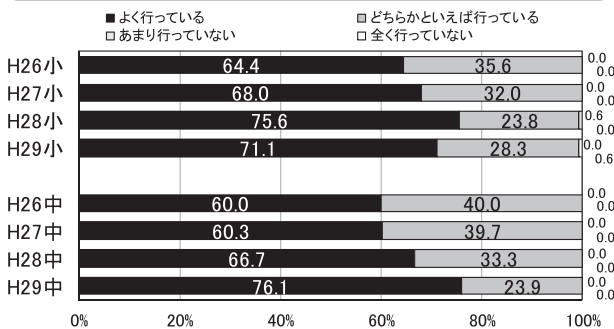


4 いじめ、暴力行為が発生した時の対応マニュアルについて、保護者等へ情報提供を行っていますか。

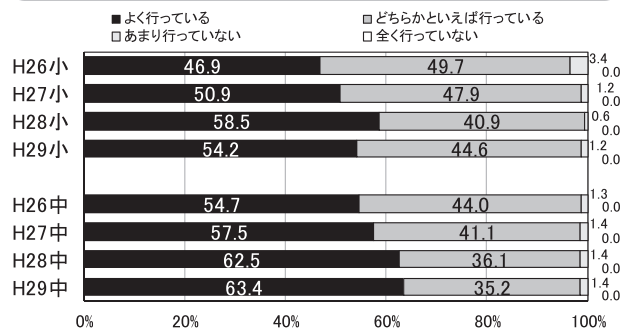


2 社会性・道徳性の育成

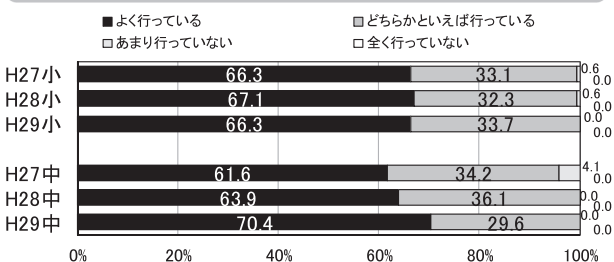
5 児童生徒が学級や学校全体で目標を持って取り組んだり挑戦したりする活動を取り入れていますか。



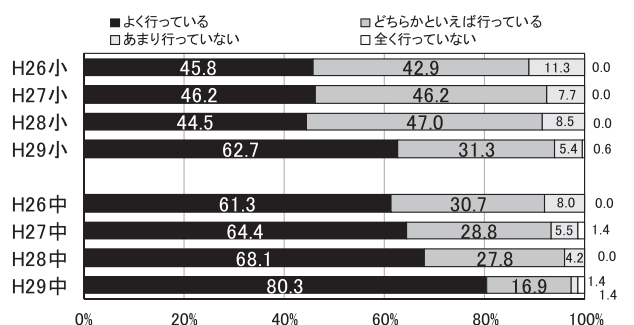
6 学級活動や児童会・生徒会活動は、児童生徒による自発的・自治的な取組が推進されるよう指導、支援を行っていますか。



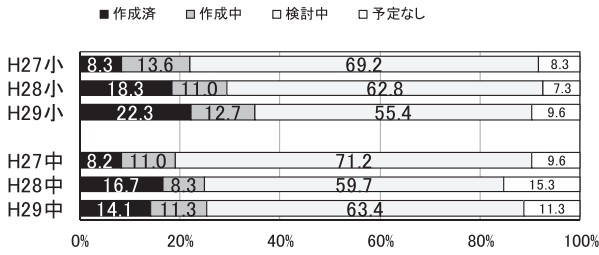
7 学校生活の中で、児童生徒一人一人のよさを見つけ、児童生徒や保護者に伝えるなど、積極的に評価していますか。



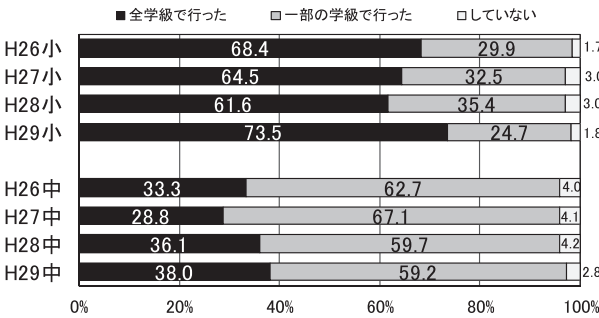
8 児童生徒によるボランティア活動を実施していますか。



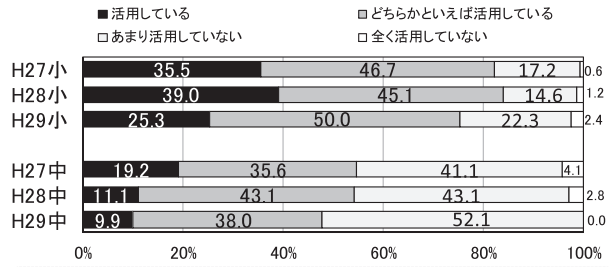
9 児童生徒が、ネットの望ましい利用について自ら話し合い、ルールを作成していますか。



11 保護者などに道徳の授業を公開しましたか。(本年度の予定を含む)



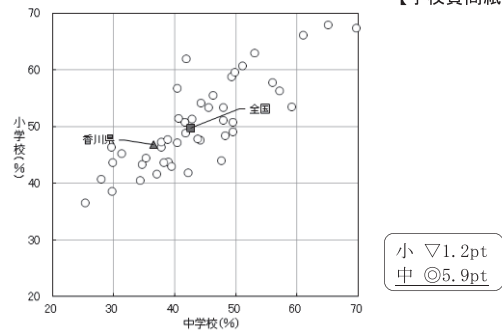
10 県が作成した「新ふるさと心」を活用していますか。



〔参考〕全国学力・学習状況調査結果(H29)

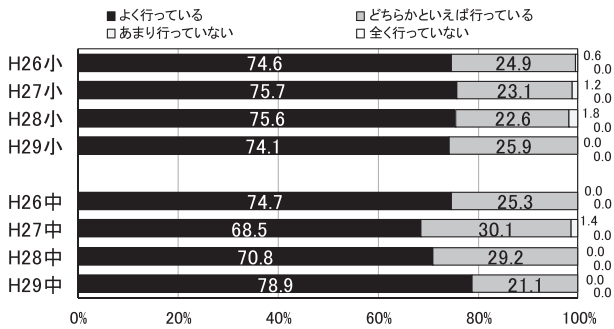
■51 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見付け、児童生徒に伝えるなど積極的に評価しましたか。

【学校質問紙】

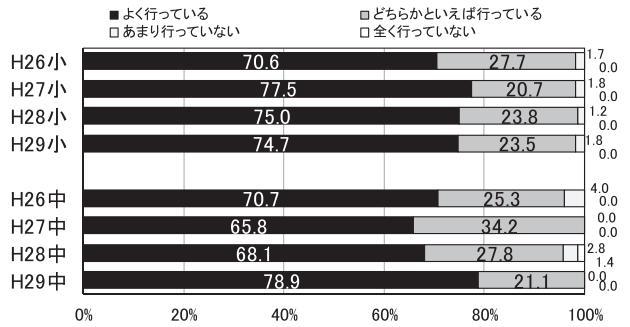


3 基礎的・基本的内容の定着と思考力・判断力・表現力等の育成の両立

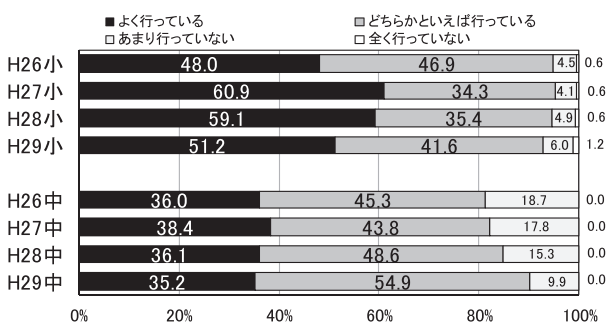
12 国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか。



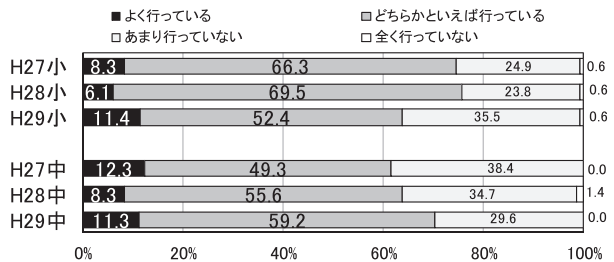
13 算数(数学)の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか。



14 昼休みや放課後の時間等を利用した補足的な学習サポートを実施していますか。



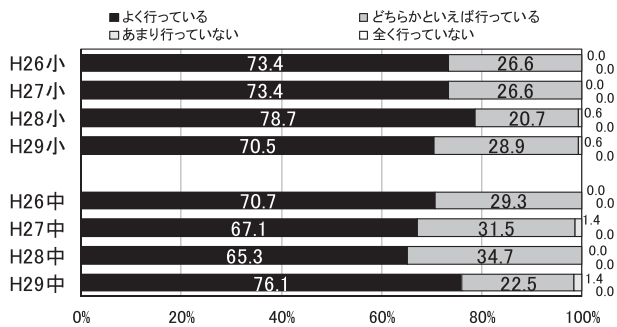
15 より困難、より高度な課題に挑戦するなど、それぞれの教科の知識・技能を活用する発展的な学習活動を行いましたか。



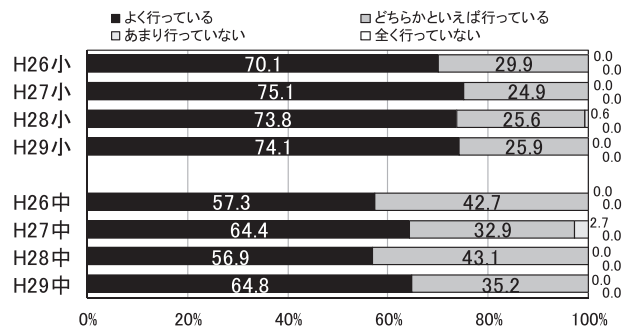
4

指導方法等について

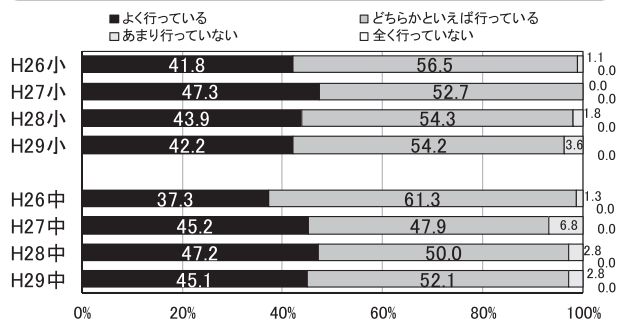
16 学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話すなど）の維持を徹底していますか。



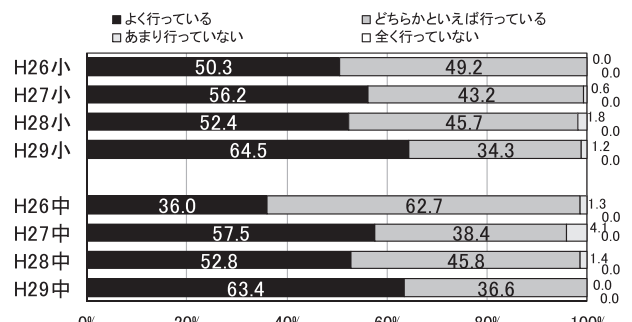
17 学習方法（適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど）に関する指導をしていますか。



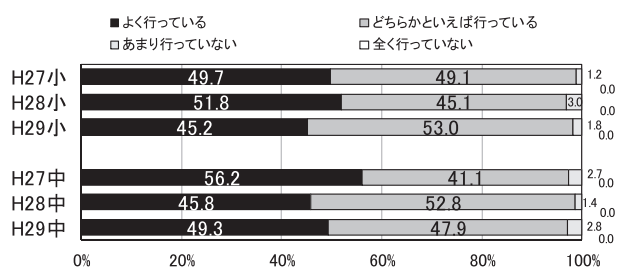
18 児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしていますか。



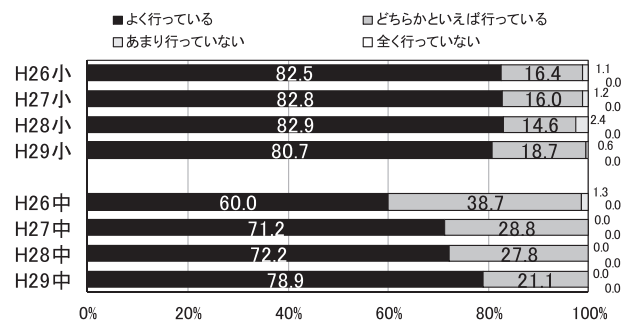
19 児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか。



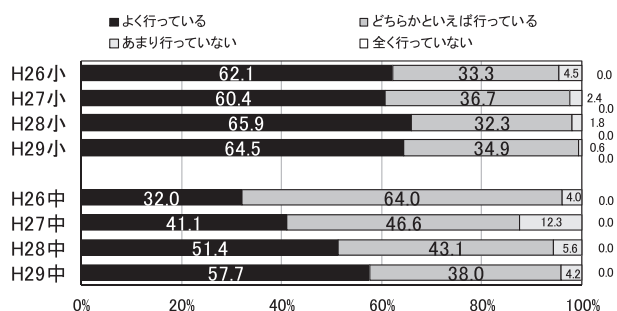
20 単元や授業で身に付けさせたい力を明らかにした上で、授業の計画を立てていますか。



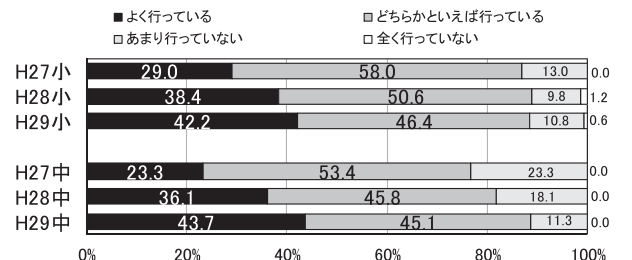
21 授業の冒頭で目標を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れていますか。



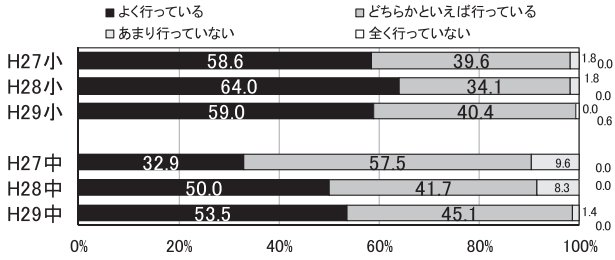
22 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。



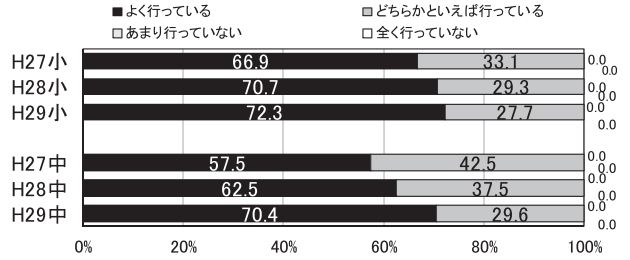
23 授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れていますか。



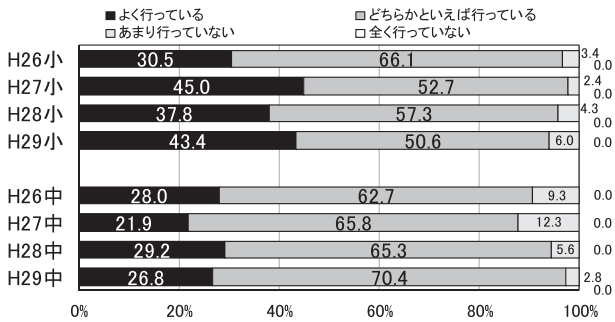
24 普通の授業で、児童生徒の学び合う場を取り入れていますか。



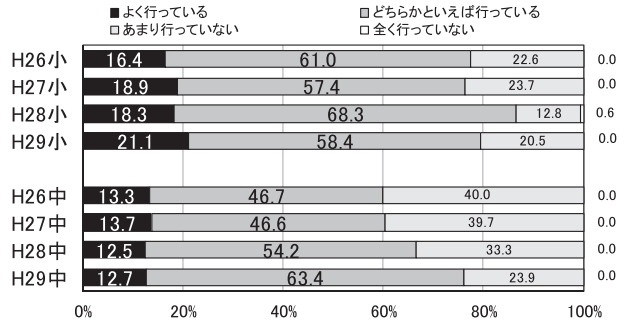
25 普通の授業で、児童生徒が安心して発言できる雰囲気づくりに取り組んでいますか。



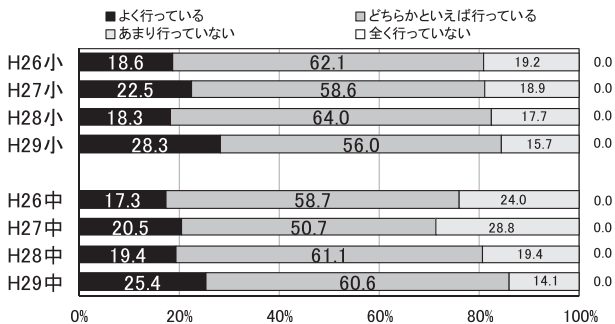
26 児童生徒が自分で調べたことや考えたことを文章に書かせる指導をしていますか。



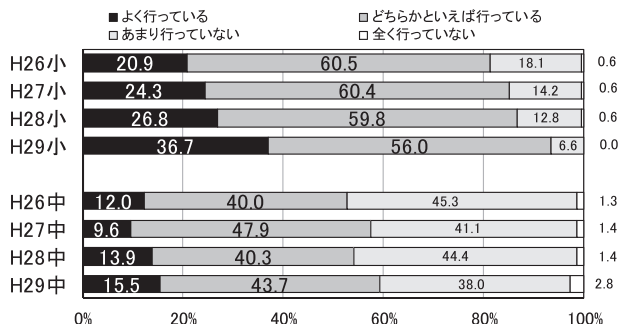
27 新聞や学校図書館等を活用した授業を行っていますか。



28 ICT機器を活用した授業を行っていますか。

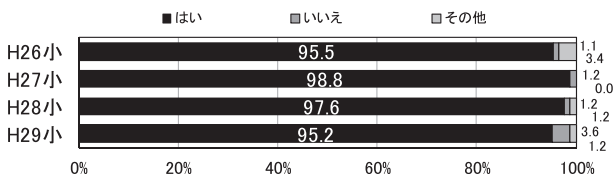


29 「ふるさと教材」等を活用した、ふるさとの素晴らしさを実感させる授業を行っていますか。



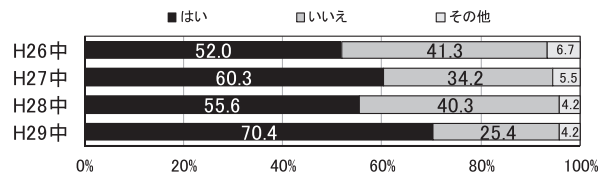
小学校

30 外国語活動の授業において、ネイティブ・スピーカーの活用や外国語に堪能な地域の人々の協力を得ていますか。(ALTや社会人特別非常勤講師による指導を含む)

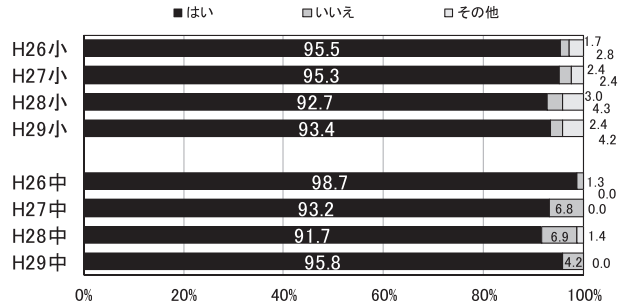


中学校

30 小学校外国語活動の実施状況を把握して外国語教育における小中連携を実施しましたか。(予定を含む)

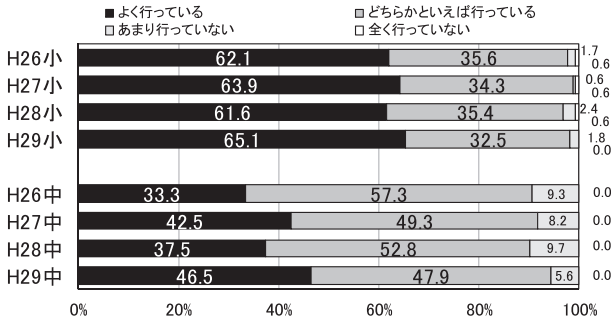


31 小・中が連携し、小学6年生の児童に対して、中学校への進学に対する不安をなくすための取組を行いましたか。
(予定を含む)

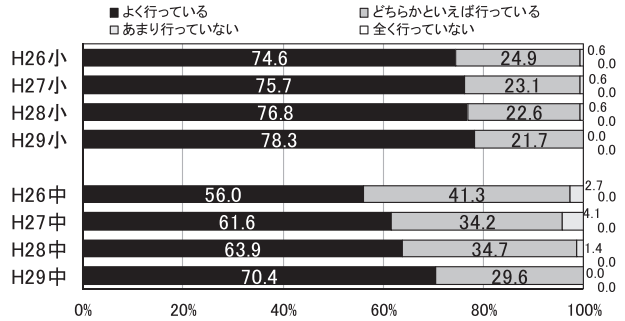


5 家庭学習

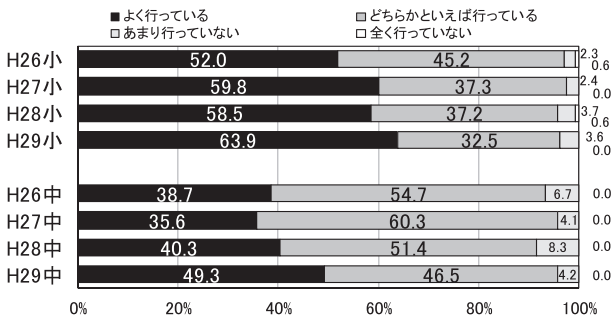
32 保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っていますか。



33 児童生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導を行っていますか。
(長期休業期間中の課題は除く)

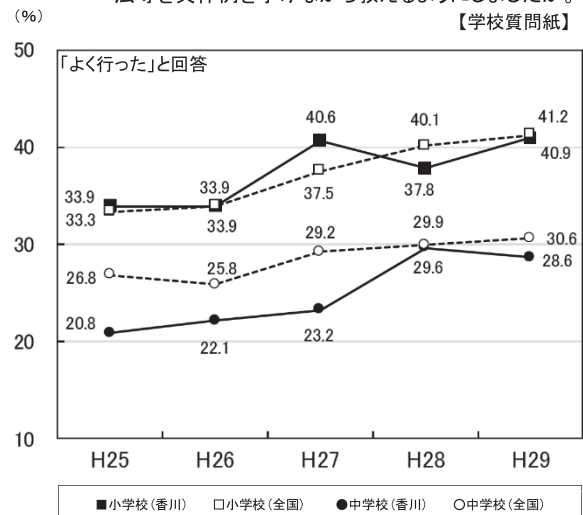


34 家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしていますか。

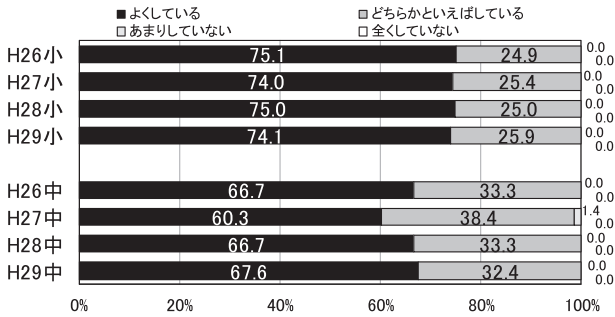


【参考】全国学力・学習状況調査結果 (H29)

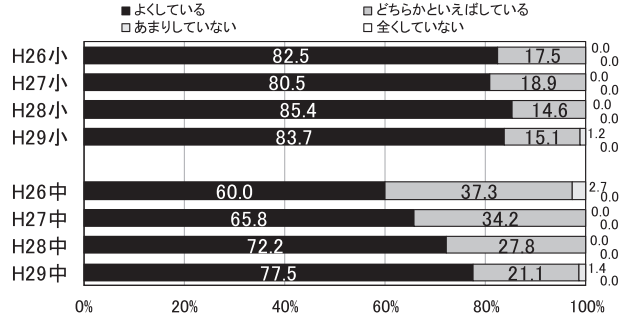
■ 97/95 調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、児童生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしましたか。
【学校質問紙】



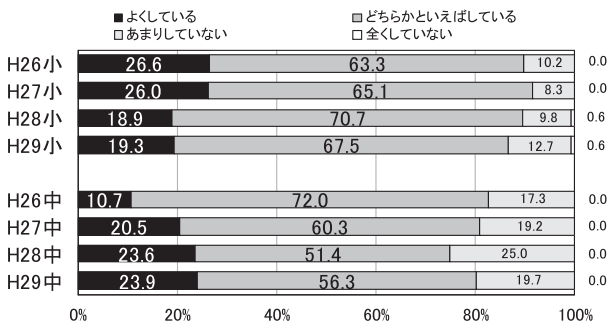
35 学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組に当たっていますか。



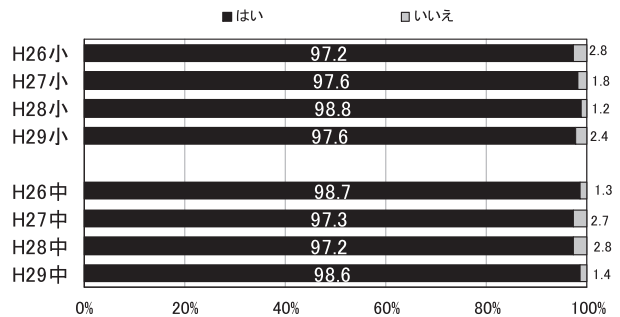
36 模擬授業や研究授業、事例研究など、実践的な研修を行っていますか。



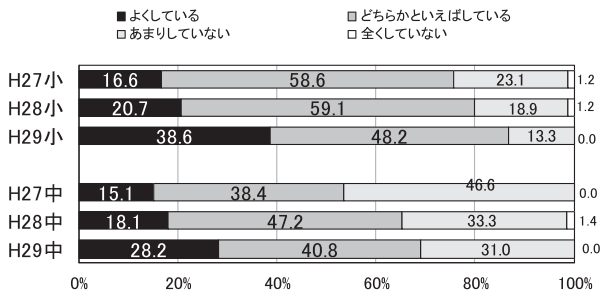
37 現職教育で「さぬきの授業 基礎・基本〔改訂版〕」を活用していますか。



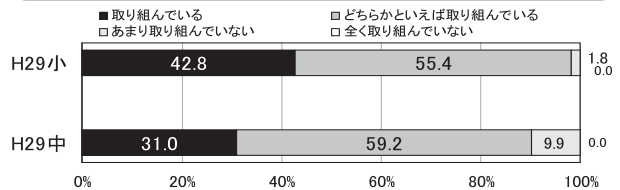
38 前年度、国や県の調査結果を分析し、具体的な教育活動の改善に取り組んだり次年度の指導計画に反映させたりしましたか。



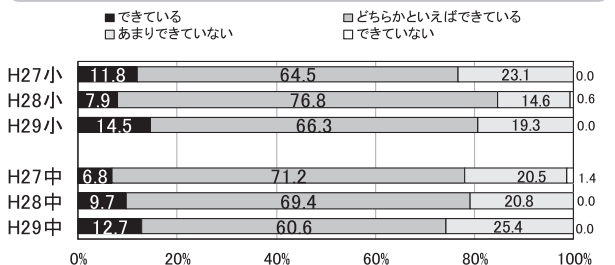
39 ノー会議デーやノー残業デーの設置等、教職員が定時に退勤しやすい職場環境づくりに取り組んでいますか。



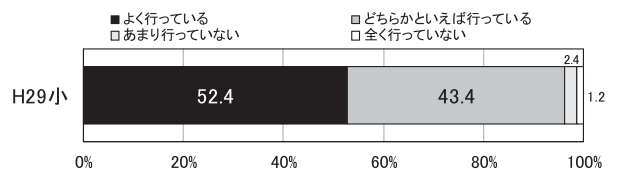
40 子どもと向き合う時間の確保のため、積極的に校務の改善に取り組んでいますか。（会議の合理化や工夫など、以前からの取組の継続も含む）



41 校務の改善に取り組んだ結果、児童生徒に向き合う時間は以前より確保できていますか。



42 幼稚園と小学校が就学前教育と小学校教育の接続の視点から、連携した取組を行っていますか。



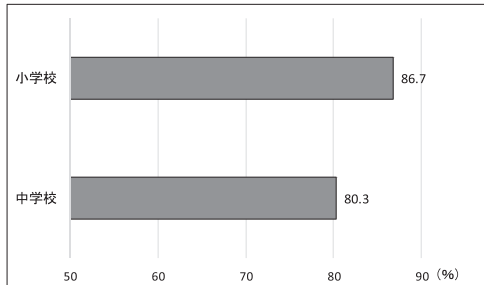
小学校

授業改善の手掛かりとして、ご活用ください

学校質問紙

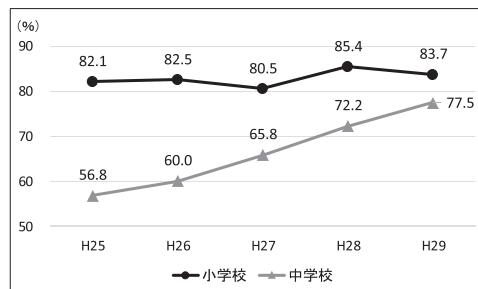
◆37 現職教育等で「さぬきの授業 基礎・基本〔改訂版〕」を活用していますか。

※「よくしている」+「どちらかといえばしている」と回答

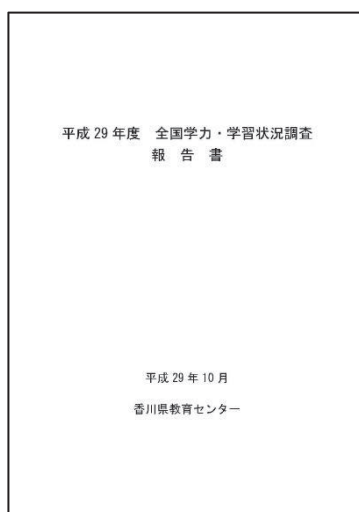


◆36 模擬授業や研究授業、事例研究など、実践的な研修を行っていますか。

※「よくしている」と回答



香川県教育委員会
「さぬきの授業 基礎・基本〔改訂版〕～子どもに学びのときめきを～」
平成29年3月



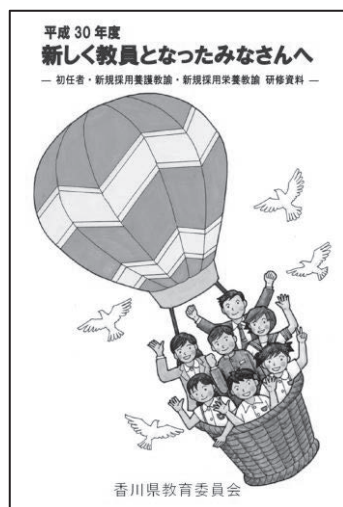
香川県教育センター
「平成29年度 全国学力・学習状況調査 報告書」
平成29年10月



香川県教育センター
「平成29年度全国学力・学習状況調査結果を活用！学びの楽しさ実感！あこがれの授業づくり～『学びの質』を高めるアプローチ～」
平成29年10月



香川県教育センター
「『主体的・対話的で深い学び』を実現する授業づくり アクティブ・ラーニング ノススメ in かがわ」
平成29年2月



香川県教育委員会
「平成30年度 新しく教員となったみなさんへ～初任者・新規採用養護教諭・新規採用栄養教諭 研修資料～」
平成30年1月

本調査及び全国学力・学習状況調査の結果をもとに、各学校や学年等の課題をどのように設定しましたか。

県教育委員会では、これまでも具体的な授業改善や指導方法の工夫のヒントをいろいろな形で紹介していますので、各学校の実施に合わせて是非活用してください。

